

む な た か つ じ く ぼ  
棟高辻久保遺跡

—旧陸軍前橋飛行場跡地の調査—  
(縄文時代～近代の遺跡・遺物)

一般県道前橋・足門線バイパス(西毛広域幹線道路)  
建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集

第二分冊 遺物図版編

2006

群馬県高崎土木事務所  
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団



おなだか つじ く ぼ  
棟高辻久保遺跡

—旧陸軍前橋飛行場跡地の調査—  
(縄文時代～近代の遺跡・遺物)

一般県道前橋・足門線バイパス(西毛広域幹線道路)  
建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集

第二分冊 遺物図版編

2006

群馬県高崎土木事務所  
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団



## 遺物 図 版

### I 区

第1図	1号住居跡出土遺物	1
第2図	2号住居跡出土遺物 (1)	2
第3図	2号住居跡出土遺物 (2)	3
第4図	3号住居跡出土遺物	4
第5図	4号住居跡出土遺物 (1)	5
第6図	4号住居跡出土遺物 (2)	6
第7図	5号住居跡出土遺物 (1)	6
第8図	5号住居跡出土遺物 (2)	7
第9図	6号住居跡出土遺物	7
第10図	7号住居跡出土遺物 (1)	8
第11図	7号住居跡出土遺物 (2)	9
第12図	8号住居跡出土遺物 (1)	10
第13図	8号住居跡出土遺物 (2)	11
第14図	9号住居跡出土遺物 (1)	11
第15図	9号住居跡出土遺物 (2)	12
第16図	17号住居跡出土遺物	13
第17図	10号住居跡出土遺物	15
第18図	11・12号住居跡出土遺物	16
第19図	13・14号住居跡出土遺物	17
第20図	18号住居跡出土遺物	18
第21図	19号住居跡出土遺物 (1)	18
第22図	19号住居跡出土遺物 (2)	19
第23図	20号住居跡出土遺物 (1)	19
第24図	20号住居跡出土遺物 (2)	20
第25図	22号住居跡出土遺物 (1)	20
第26図	22号住居跡出土遺物 (2)	21
第27図	23号住居跡出土遺物	22
第28図	24号住居跡出土遺物 (1)	23
第29図	24号住居跡出土遺物 (2)	24
第30図	25号住居跡出土遺物	25
第31図	26号住居跡出土遺物	26
第32図	27号住居跡出土遺物 (1)	26
第33図	27号住居跡出土遺物 (2)	27
第34図	28号住居跡出土遺物	28
第35図	29号住居跡出土遺物 (1)	28
第36図	29号住居跡出土遺物 (2)	29
第37図	31号住居跡出土遺物	29
第38図	32号住居跡出土遺物	30
第39図	33号住居跡出土遺物 (1)	30
第40図	33号住居跡出土遺物 (2)	31
第41図	34号住居跡出土遺物 (1)	31
第42図	34号住居跡出土遺物 (2)	32
第43図	35号住居跡出土遺物 (1)	32
第44図	35号住居跡出土遺物 (2)	33
第45図	36号住居跡出土遺物	34
第46図	37号住居跡出土遺物	35
第47図	38号住居跡出土遺物	36
第48図	39号住居跡出土遺物 (1)	37
第49図	39号住居跡出土遺物 (2)	38
第50図	39号住居跡出土遺物 (3)	39
第51図	40号住居跡出土遺物 (1)	41
第52図	40号住居跡出土遺物 (2)	42
第53図	41号住居跡出土遺物	44
第54図	42号住居跡出土遺物	44
第55図	44号住居跡出土遺物 (1)	45
第56図	44号住居跡出土遺物 (2)	46
第57図	44号住居跡出土遺物 (3)	47
第58図	45号住居跡出土遺物 (1)	49
第59図	45号住居跡出土遺物 (2)	50
第60図	46号住居跡出土遺物	51

第61図	47号住居跡出土遺物	51
第62図	48号住居跡出土遺物 (1)	52
第63図	48号住居跡出土遺物 (2)	53
第64図	48号住居跡出土遺物 (3)	54
第65図	49号住居跡出土遺物	55
第66図	50号住居跡出土遺物	55
第67図	51号住居跡出土遺物 (1)	56
第68図	51号住居跡出土遺物 (2)	57
第69図	54号住居跡出土遺物	57
第70図	55号住居跡出土遺物	58
第71図	56号住居跡出土遺物	59
第72図	57号住居跡出土遺物	60
第73図	58号住居跡出土遺物	60
第74図	59号住居跡出土遺物	61
第75図	1号土坑出土遺物	62
第76図	10号土坑出土遺物 (1)	62
第77図	10号土坑出土遺物 (2)	63
第78図	10号土坑出土遺物 (3)	64
第79図	10号土坑出土遺物 (4)	65
第80図	14・43号土坑出土遺物	66
第81図	53号土坑出土遺物	66
第82図	55号土坑出土遺物	67
第83図	配石土坑出土遺物 (1)	67
第84図	配石土坑出土遺物 (2)	68
第85図	51号ピット出土遺物	69
第86図	1号溝出土遺物	69
第87図	3・6・8・12・27号溝出土遺物	70
第88図	縄文土器 (1)	71

### 0 区

第89図	80号住居跡出土遺物	72
第90図	83号住居跡出土遺物	72
第91図	64号住居跡出土遺物	73
第92図	93・97号土坑出土遺物	74
第93図	100-102・104号土坑出土遺物	75
第94図	108号土坑・209号ピット出土遺物	76
第95図	48号溝出土遺物	76
第96図	47号溝出土遺物 (1)	77
第97図	47号溝出土遺物 (2)	78

### II 区

第98図	52号住居跡出土遺物	80
第99図	53号住居跡出土遺物	81
第100図	46・47号土坑出土遺物	82
第101図	22・25号溝出土遺物	82
第102図	昭和18年田畑出土遺物	83
第103図	1号水路出土遺物 (1)	84
第104図	1号水路出土遺物 (2)	85
第105図	1号水路出土遺物 (3)	86
第106図	1号水路出土遺物 (4)	87
第107図	1号水路出土遺物 (5)	88
第108図	1号水路出土遺物 (6)	89
第109図	1号水路出土遺物 (7)	90

### III 区

第110図	2号排水路出土遺物	94
第111図	3号水路出土遺物	94
第112図	4号水路出土遺物	95
第113図	5号水路出土遺物 (1)	96

第1140号	5号水路出土遺物 (2)	97
第1150号	5号排水路出土遺物	98
第1160号	6号排水路出土遺物	96
第1170号	7号排水路出土遺物	96
第1180号	2面出土遺物 (1)	99
第1190号	2面出土遺物 (2)	100
第1200号	8号排水路出土遺物	102
第1210号	8・10・14号排水路出土遺物	103
第1220号	1号土坑出土遺物	104

## Ⅶ区

第1230号	1号住居跡出土遺物	105
第1240号	2号住居跡出土遺物	105
第1250号	3号住居跡出土遺物 (1)	105
第1260号	3号住居跡出土遺物 (2)	106
第1270号	4号住居跡出土遺物	107
第1280号	5号住居跡出土遺物	108
第1290号	6号住居跡出土遺物	108
第1300号	7号住居跡出土遺物	109
第1310号	8号住居跡出土遺物	109
第1320号	9号住居跡出土遺物	110
第1330号	10号住居跡出土遺物 (1)	110
第1340号	10号住居跡出土遺物 (2)	111
第1350号	11号住居跡出土遺物	111
第1360号	12号住居跡出土遺物	112
第1370号	13号住居跡出土遺物	112
第1380号	14号住居跡出土遺物 (1)	113
第1390号	14号住居跡出土遺物 (2)	114
第1400号	14号住居跡出土遺物 (3)	115
第1410号	15号住居跡出土遺物	117
第1420号	17号住居跡出土遺物 (1)	117
第1430号	17号住居跡出土遺物 (2)	118
第1440号	17号住居跡出土遺物 (3)	119
第1450号	19号住居跡出土遺物	121
第1460号	20号住居跡出土遺物	121
第1470号	22号住居跡出土遺物	122
第1480号	23号住居跡出土遺物	123
第1490号	24号住居跡出土遺物 (1)	123
第1500号	24号住居跡出土遺物 (2)	124
第1510号	24号住居跡出土遺物 (3)	125
第1520号	36 (37) 号住居跡出土遺物	126
第1530号	40号住居跡出土遺物	127
第1540号	7・11・14・16・21・25号土坑出土遺物	128
第1550号	27・38・40・42号土坑出土遺物	129
第1560号	53号土坑出土遺物	130
第1570号	19・76号ヒット出土遺物	130
第1580号	2・3号溝出土遺物	131
第1590号	3・4号溝出土遺物	132
第1600号	8号溝出土遺物	133
第1610号	9・10号溝出土遺物	134
第1620号	11・12号溝出土遺物	135
第1630号	14号溝出土遺物 (1)	136
第1640号	14号溝出土遺物 (2)	137
第1650号	15・16号溝出土遺物	138
第1660号	19号溝出土遺物 (1)	138
第1670号	19号溝出土遺物 (2)	139
第1680号	19号溝出土遺物 (3)	140
第1690号	19号溝出土遺物 (4)	141
第1700号	19号溝出土遺物 (5)	142
第1710号	19号溝出土遺物 (6)	143
第1720号	20・21号 (1) 溝出土遺物	145
第1730号	21号溝出土遺物 (2)	146
第1740号	24号溝出土遺物 (1)	146

第1750号	24号溝出土遺物 (2)	147
第1760号	29号溝出土遺物	147
第1770号	39号溝出土遺物	148
第1780号	1号溜池出土遺物 (1)	149
第1790号	1号溜池出土遺物 (2)	150
第1800号	2号溜池出土遺物 (1)	152
第1810号	2号溜池出土遺物 (2)	153
第1820号	2号溜池出土遺物 (3)	154
第1830号	2号溜池出土遺物 (4)	155
第1840号	配石遺構出土遺物	156

## Ⅷ区

第1850号	25号住居跡出土遺物	157
第1860号	26号住居跡出土遺物	158
第1870号	27号住居跡出土遺物 (1)	159
第1880号	27号住居跡出土遺物 (2)	160
第1890号	27号住居跡出土遺物 (3)	161
第1900号	27号住居跡出土遺物 (4)	162
第1910号	28号住居跡出土遺物	164
第1920号	29号住居跡出土遺物 (1)	165
第1930号	29号住居跡出土遺物 (2)	166
第1940号	30号住居跡出土遺物	167
第1950号	31号住居跡出土遺物 (1)	168
第1960号	31号住居跡出土遺物 (2)	169
第1970号	31号住居跡出土遺物 (3)	170
第1980号	32号住居跡出土遺物 (1)	172
第1990号	32号住居跡出土遺物 (2)	173
第2000号	33号住居跡出土遺物 (1)	173
第2010号	33号住居跡出土遺物 (2)	174
第2020号	34号住居跡出土遺物	176
第2030号	39号住居跡出土遺物 (1)	177
第2040号	38号住居跡出土遺物 (2)	177
第2050号	39号住居跡出土遺物	178
第2060号	41・42・43・44号住居跡出土遺物	178
第2070号	44号住居跡出土遺物	179
第2080号	45号住居跡出土遺物	180
第2090号	46・47・48号住居跡出土遺物	180
第2100号	49号住居跡出土遺物	181
第2110号	50・51号住居跡出土遺物	181
第2120号	52号住居跡出土遺物	182
第2130号	53号住居跡出土遺物	182
第2140号	54号住居跡出土遺物	183
第2150号	55・56号住居跡出土遺物	183
第2160号	57号住居跡出土遺物 (1)	184
第2170号	57号住居跡出土遺物 (2)	185
第2180号	58号住居跡出土遺物	186
第2190号	59号住居跡出土遺物 (1)	187
第2200号	59号住居跡出土遺物 (2)	188
第2210号	60号住居跡出土遺物	189
第2220号	61号住居跡出土遺物	190
第2230号	63号住居跡出土遺物 (1)	190
第2240号	63号住居跡出土遺物 (2)	191
第2250号	63号住居跡出土遺物 (3)	192
第2260号	64・65号住居跡出土遺物	194
第2270号	66号住居跡出土遺物	195
第2280号	67号住居跡出土遺物	196
第2290号	69号住居跡出土遺物 (1)	196
第2300号	69号住居跡出土遺物 (2)	197
第2310号	69・70号住居跡出土遺物	198
第2320号	70号住居跡出土遺物	199
第2330号	71号住居跡出土遺物 (1)	199
第2340号	71号住居跡出土遺物 (2)	200
第2350号	72号住居跡出土遺物	201

第236図	74号住居跡出土遺物 (1)	201
第237図	74号住居跡出土遺物 (2)	202
第238図	74号住居跡出土遺物 (3)	203
第239図	74号住居跡出土遺物 (4)	204
第240図	75号住居跡出土遺物	206
第241図	77号住居跡出土遺物	207
第242図	78号住居跡出土遺物	207
第243図	79号住居跡出土遺物 (1)	208
第244図	79号住居跡出土遺物 (2)	209
第245図	79号住居跡出土遺物 (3)	210
第246図	79号住居跡出土遺物 (4)	211
第247図	81号住居跡出土遺物	213
第248図	82号住居跡出土遺物	214
第249図	85号住居跡出土遺物	215
第250図	86号住居跡出土遺物 (1)	215
第251図	86号住居跡出土遺物 (2)	216
第252図	87号住居跡出土遺物	216
第253図	88号住居跡出土遺物 (1)	217
第254図	88号住居跡出土遺物 (2)	218
第255図	89号住居跡出土遺物	220
第256図	90号住居跡出土遺物 (1)	220
第257図	90号住居跡出土遺物 (2)	221
第258図	91号住居跡出土遺物 (1)	222
第259図	91号住居跡出土遺物 (2)	223
第260図	91号住居跡出土遺物 (3)	224
第261図	92号住居跡出土遺物	226
第262図	93号住居跡出土遺物	227
第263図	94号住居跡出土遺物	228
第264図	96号住居跡出土遺物 (1)	228
第265図	96号住居跡出土遺物 (2)	229
第266図	99号住居跡出土遺物	229
第267図	100号住居跡出土遺物	230
第268図	101号住居跡出土遺物 (1)	230
第269図	101号住居跡出土遺物 (2)	231
第270図	102号住居跡出土遺物	232
第271図	103号住居跡出土遺物	233
第272図	104号住居跡出土遺物	234
第273図	55・56号土坑出土遺物	235
第274図	68・79・83号土坑出土遺物	236
第275図	93・99号土坑出土遺物	237
第276図	112号土坑出土遺物 (1)	237
第277図	112号土坑出土遺物 (2)	238
第278図	118号土坑出土遺物	239
第279図	126号土坑出土遺物	240
第280図	238・303号ピット出土遺物	240
第281図	34号溝出土遺物 (1)	241
第282図	34号溝出土遺物 (2)	242
第283図	34号溝出土遺物 (3)	243
第284図	36号溝出土遺物	244
第285図	39号溝出土遺物	245
第286図	40号溝出土遺物 (1)	246
第287図	40号溝出土遺物 (2)	246
第288図	42号溝出土遺物 (1)	247
第289図	42号溝出土遺物 (2)	248
第290図	42号溝出土遺物 (3)	249
第291図	42号溝出土遺物 (4)	250
第292図	43号溝出土遺物 (1)	251
第293図	43号溝出土遺物 (2)	252
第294図	44号溝出土遺物	253
第295図	50号溝出土遺物 (1)	254
第296図	50号溝出土遺物 (2)	255
第297図	52号溝出土遺物 (1)	256
第298図	52号溝出土遺物 (2)	257
第299図	52号溝出土遺物 (3)	258

第300図	52号溝出土遺物 (4)	259
第301図	53・54・57・61号溝出土遺物	261
第302図	2面配石出土遺物	262
第303図	2面配石・排土出土遺物	263

## V区

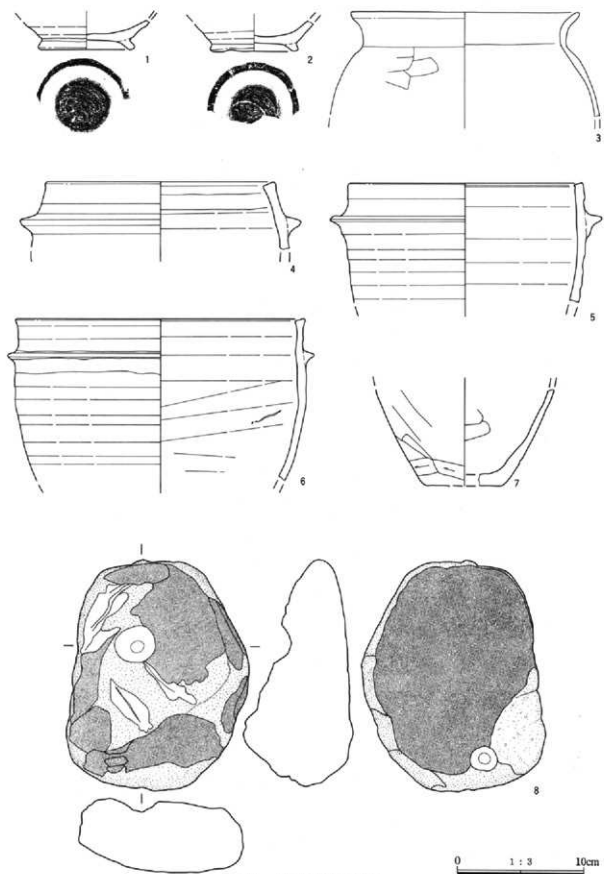
第304図	105号住居跡出土遺物	264
第305図	106号住居跡出土遺物 (1)	264
第306図	106号住居跡出土遺物 (2)	265
第307図	107号住居跡出土遺物 (1)	265
第308図	107号住居跡出土遺物 (2)	266
第309図	108号住居跡出土遺物 (1)	266
第310図	108号住居跡出土遺物 (2)	267
第311図	109号住居跡出土遺物	268
第312図	110号住居跡出土遺物	269
第313図	112号住居跡出土遺物	269
第314図	113号住居跡出土遺物 (1)	269
第315図	113号住居跡出土遺物 (2)	270
第316図	114号住居跡出土遺物	270
第317図	115号住居跡出土遺物	271
第318図	116号住居跡出土遺物 (1)	271
第319図	116号住居跡出土遺物 (2)	272
第320図	117号住居跡出土遺物	272
第321図	118号住居跡出土遺物	273
第322図	119号住居跡出土遺物	274
第323図	120号住居跡出土遺物	275
第324図	121・122号住居跡出土遺物	276
第325図	123号住居跡出土遺物	276
第326図	124号住居跡出土遺物	276
第327図	129号住居跡出土遺物	277
第328図	128号住居跡出土遺物 (1)	277
第329図	128号住居跡出土遺物 (2)	278
第330図	129号住居跡出土遺物	279
第331図	130号住居跡出土遺物	279
第332図	131号住居跡出土遺物	280
第333図	132号住居跡出土遺物	281
第334図	133号住居跡出土遺物	282
第335図	134号住居跡出土遺物	282
第336図	135号住居跡出土遺物 (1)	283
第337図	135号住居跡出土遺物 (2)	284
第338図	136号住居跡出土遺物	285
第339図	137号住居跡出土遺物	286
第340図	138号住居跡出土遺物	286
第341図	139号住居跡出土遺物	287
第342図	140号住居跡出土遺物 (1)	288
第343図	140号住居跡出土遺物 (2)	289
第344図	141号住居跡出土遺物	290
第345図	142・143号住居跡出土遺物	291
第346図	144号住居跡出土遺物 (1)	291
第347図	144号住居跡出土遺物 (2)	292
第348図	146号住居跡出土遺物 (1)	292
第349図	146号住居跡出土遺物 (2)	293
第350図	147号住居跡出土遺物 (1)	293
第351図	147号住居跡出土遺物 (2)	294
第352図	148号住居跡出土遺物	295
第353図	149号住居跡出土遺物 (1)	296
第354図	149号住居跡出土遺物 (2)	297
第355図	150号住居跡出土遺物 (1)	298
第356図	150号住居跡出土遺物 (2)	299
第357図	151号住居跡出土遺物	300
第358図	152・154号住居跡出土遺物	301
第359図	155号住居跡出土遺物	302
第360図	158号住居跡出土遺物	302

第361回	159号住居跡出土遺物	303
第362回	160号住居跡出土遺物	303
第363回	161号住居跡出土遺物	304
第364回	162号住居跡出土遺物	304
第365回	163号住居跡出土遺物	305
第366回	164号住居跡出土遺物	306
第367回	165号住居跡出土遺物	306
第368回	166号住居跡出土遺物 (1)	307
第369回	166号住居跡出土遺物 (2)	308
第370回	167号住居跡出土遺物	309
第371回	170・171号住居跡出土遺物	310
第372回	172・173号住居跡出土遺物	310
第373回	141・164号土坑、495号ビット出土遺物	311
第374回	62・63号溝出土遺物	311
第375回	64号溝出土遺物	312
第376回	65・66・68・71・72号溝出土遺物	313
第377回	2面 (昭和18年田畑) 出土遺物	314

#### IV区

第378回	1・2号排水路・1面出土遺物	315
第379回	6号水路出土遺物	316
第380回	6・10・12号水路出土遺物	317
第381回	13・14号水路出土遺物	318



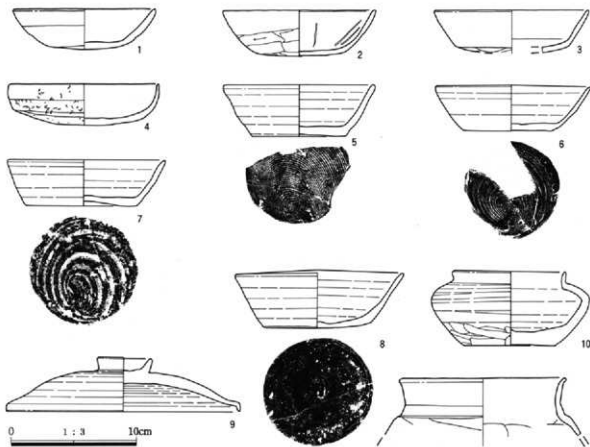


第1図 1号住居跡出土遺物

## I 区

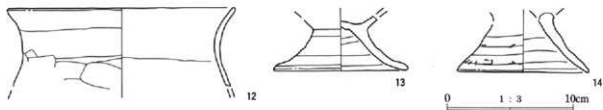
## I 区1号住居跡

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
1-1 64	須恵器 埴	②2.3 ③ (7.6)	①細砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切成高台貼り付け。内:胴部から底部回転ナデ。内面に油煙付着。	カマド	底部片
1-2 64	須恵器 埴	②2.2 ③6.4	①細砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部高台貼り付け。内:胴部から底部回転ナデ。	住居床面	底部～高台部
1-3 64	土師器 甕	① (18.0) ②8.0	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部上半へラナデ。内:口縁部横ナデ、胴部上半へラナデ。	覆土	口縁部片
1-4 64	須恵器 羽釜	① (18.3) ②6.3	①砂・白色灰物・雲母 ②半還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。内外:口縁部は回転ナデ。肩部貼り付け。	覆土	口縁部～胴部 破片
1-5 64	須恵器 羽釜	① (18.6) ②9.4	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。内外:口縁部～胴部上半回転ナデ。肩部貼り付け。	住居床面	口縁部～胴部 破片
1-6 64	須恵器 羽釜	① (23.0) ②12.8	①砂・白色灰物・雲母 ②半還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。内外:口縁部は回転ナデ。肩部貼り付け。	住居床面	口縁部～胴部 破片
1-7 64	須恵器 羽釜	②7.6 ③ (6.0)	①砂・白色灰物 ②半還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。外:胴部下半は回転ナデ、下端はへラ削り。内:胴部下半は回転ナデ。	住居床面	胴部下半～底 部破片
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
1-8 64	四石	デイスイト	①18.0 ②13.8 ③8.5 ④1.300	両面に凹み、また摩擦痕がある。	カマド	完形



第2図 2号住居跡出土遺物(1)

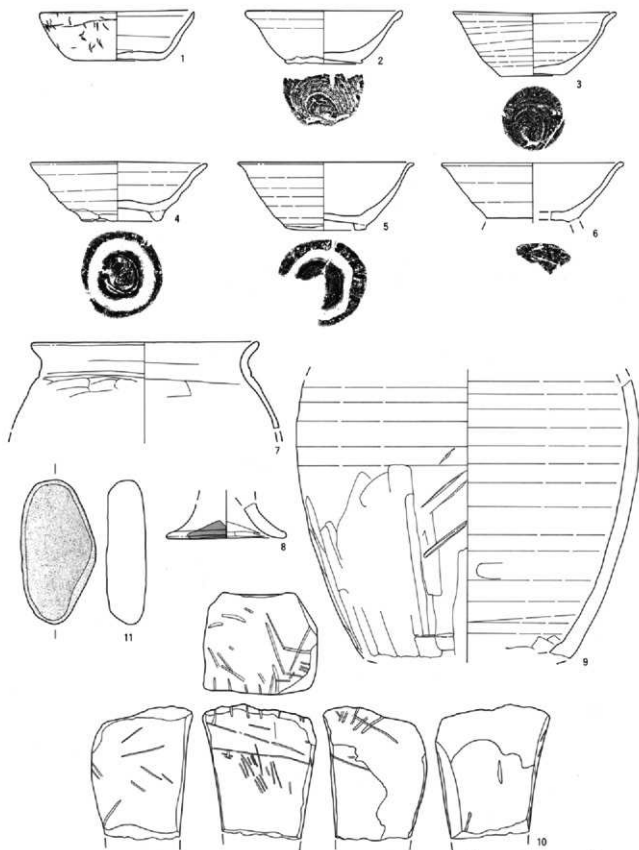
11



第3図 2号住居跡出土遺物(2)

I区2号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
2-1 64	土師器 坏	① (11.3) ②3.2			①砂 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/5
2-2 64	土師器 坏	① (12.2) ②3.6 ③7.2			①砂・雲母 ②酸化塩 ③赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。内面に放射状端文。	住居床面 掘り方	口縁部～底部 1/3
2-3 64	土師器 坏	① (12.3) ②3.4			①砂 ②酸化塩 ③にぶい黄褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4
2-4 64	土師器 坏	① (11.8)			①砂 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。内外面に油塗付着。	掘り方 覆土	口縁部～底部 1/3
2-5 64	須恵器 坏	① (12.0) ②4.1 ③ (7.6)			①砂・小石 ②還元塩 ③黒灰・灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切り。内口縁部～底部回転ナデ	住居床面	口縁部～底部 2/5
2-6 64	須恵器 坏	①12.3 ②3.7 ③7.0			①砂 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切り。内口縁部～底部回転ナデ	掘り方 覆土	口縁部～底部 3/5
2-7 64	須恵器 坏	① (12.5) ②3.7 ③8.3			①砂・小石 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切り。内口縁部～底部回転ナデ	住居床面 覆土	口縁部～底部 1/3
2-8 64	須恵器 坏	①13.4 ②4.6 ③8.7			①砂 ②還元塩 ③灰褐色・灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転へラ切り。内口縁部～底部回転ナデ。外面無し。	住居床面	ほぼ完形
2-9 64	須恵器 蓋	①4.4(納み径) ②4.3 ③18.6			①砂・小石 ②還元塩 ③鈍い赤褐色	ロクロ整形。外口縁部～天井部下半回転ナデ、天井部上半回転へラ削り組みは貼り付け。内口縁部～天井部回転ナデ。内外面に自然釉。	住居床面	ほぼ完形
2-10 64	須恵器 小瓶	① (9.0) ②6.0 ③7.1			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③明褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、胴部下端へラ削り、底部へラナデ。内口縁部～底部回転ナデ。外面に自然釉。	住居床面 掘り方	ほぼ完形
2-11 64	土師器 罍	① (13.0) ②4.6			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③鈍い赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部上端へラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上端へラナデ。内外面に油塗付着あり	覆土	口縁部～胴部 上端1/4
3-12 64	土師器 罍	① (18.1) ②6.2			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③鈍い赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部上端へラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上端へラナデ。	カマド	口縁部～胴部 上端1/4
3-13 64	土師器 台付罍	②4.0 ③ (10.7)			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	胴部は貼り付け。内外面・胴部は横ナデ。	住居床面 覆土	底部～胴部 2/3
3-14 64	土師器 台付罍	②4.6 ③10.4			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③明褐色	胴部は貼り付け。輪痕が残る。内外面・胴部は横ナデ。	住居床面	胴部4/5

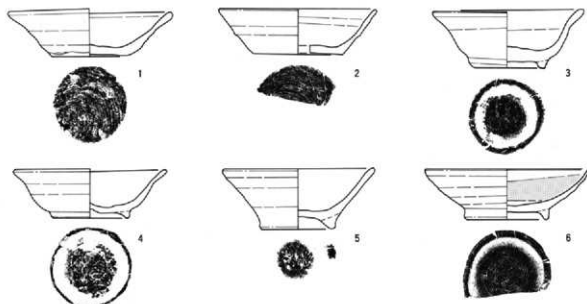


第4图 3号住居跡出土遺物

0 1:3 10cm

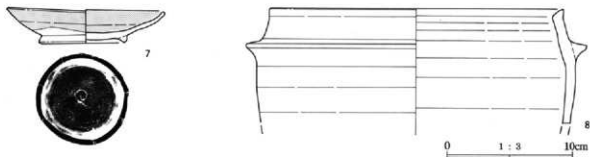
I区3号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①粘土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
4-1 64	土師器 環	① (12.3) ②3.8 ③ (6.8)	①砂・小石 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へラ削り、一部指頭痕。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	カマド 土坑1 覆土	口縁部～底部 4/5		
4-2 64	須恵器 環	① (12.5) ②4.2 ③ (6.2)	①砂・白色灰物 ②半還元塩 ③にぶい橙、灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部～底部 1/2		
4-3 65	須恵器 環	①13.0 ②6.2 ③4.9	①砂 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部～底部 4/5		
4-4 65	須恵器 埴	①14.1 ②4.8 ③6.3	①砂・小石 ②還元塩 ③灰・にぶい黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～底部回転ナデ、底部は高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。 撞し。	住居床面	口縁部～高台部 2/3		
4-5 65	須恵器 埴	①14.2 ②6.6 ③6.5	①砂・小石 ②半還元塩 ③灰黄色	ロクロ整形。外口縁部～底部回転ナデ、底部は高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台部 3/4		
4-6 65	須恵器 埴	① (15.0) ②4.8 ③ (6.2)	①砂・小石 ②還元塩 ③灰白、にぶい赤褐色	ロクロ整形。外口縁部～底部回転ナデ、底部は高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～底部 1/3		
4-7 65	土師器 甕	① (19.0) ②6.8	①砂 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横筋削り。内口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	カマド 土坑1	口縁部～胴部 上端1/6		
4-8 65	土師器 台付甕	②3.2 ③ (9.5)	①砂 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外脚部ナデ。内脚部ヘラナデ。外面油懸付着。	住居床面	脚部		
4-9 65	須恵器 羽釜	②23.1	①砂・小石 ②還元塩 ③にぶい褐色	外：胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内：胴部回転ナデ。	カマド 貯蔵穴 覆土	胴部1/3		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
4-10 65	砥石	安山岩	① (10.3) ② (8.5) ③7.5 ④725		4面を使用。	土坑5	1/2	
4-11 65	磨石	安山岩	①4.5 ②4.2 ③2.4 ④55		両面に摩耗痕。	覆土	完形	



第5図 4号住居跡出土遺物(1)

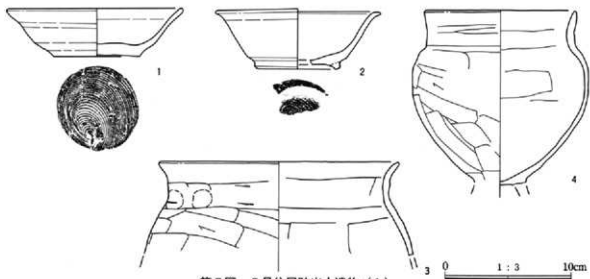
## I区



第6図 4号住居跡出土遺物(2)

## I区4号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②鉢高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
5-1 65	須恵器 坏	①13.0 ②3.8 ③6.0	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 3/4
5-2 65	須恵器 坏	① (12.6) ②3.6 ③ (7.0)	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	土坑2	口縁部～底部 2/5
5-3 65	須恵器 埴	①12.1 ②4.5 ③5.5	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外型焼し。	住居床面	完形
5-4 65	須恵器 埴	①12.1 ②3.9 ③6.2	①砂・小石 ②還元焰 ③黒褐色、灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外型焼し。	住居床面	ほぼ完形
5-5 65	須恵器 埴	① (12.2) ②5.1 ③ (6.0)	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部3/5
5-6 65	灰釉陶器 埴	①12.9 ③4.0 ③6.5	①細砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、高台部貼付。内面口縁部～底部回転ナデ。	ピット3 掘り方 覆土	口縁部～高台 部1/3
6-7 65	灰釉陶器 皿	①12.6 ②2.9 ③7.0	①細砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、高台部貼付。内面口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
6-8 65	須恵器 羽釜	① (23.3) ②9.0	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部上端回転ナデ。胴部は貼付。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/5



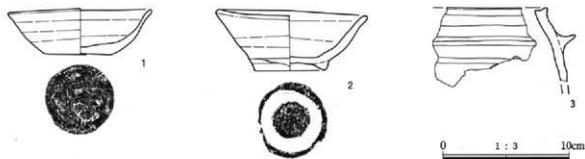
第7図 5号住居跡出土遺物(1)



第8図 5号住居跡出土遺物(2)

I区5号住居跡

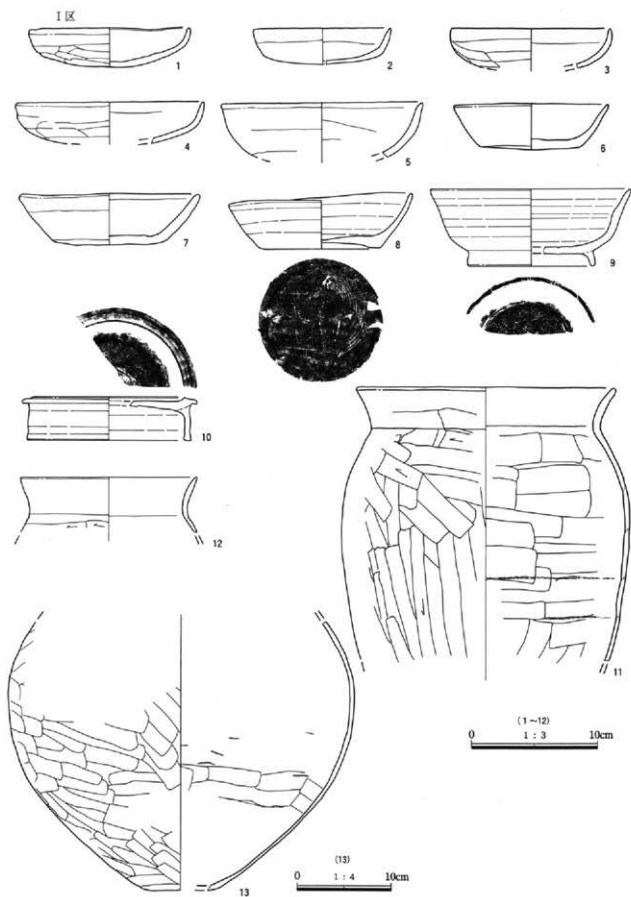
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
7-1 65	須恵器 坏	①(14.0) ②4.0 ③6.7	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部～高台部2/5
7-2 65	須恵器 埴	①(13.0) ②4.8 ③(6.7)	①砂・小石 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方覆土	口縁部～高台部1/5
7-3 65	土師器 壺	①(19.0) ②7.4	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横へう削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端へうナデ。	住居床面	口縁部～胴部上1/4
7-4 65	土師器 台付壺	①(13.0) ②13.5	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上平横へう削り、胴部下平横へう削り。内:口縁部横ナデ、胴部へうナデ。脚部は貼付。内外面油塗付着。	カマド	口縁部～胴部上端2/3
8-5 65	須恵器 転用紡錘車	直径6.3 孔径0.65 厚さ0.7	①砂 ②還元焰 ③灰白色	須恵器の底部を紡錘車に転用。縁は打ち欠いた後推っている。穿孔は焼成後。	住居床面	完形
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚さ ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
6 65	台石	安山岩	①24.6 ②16.8 ③9.8 ④4,900	一部赤化。	カマド	完形 写真のみ



第9図 6号住居跡出土遺物

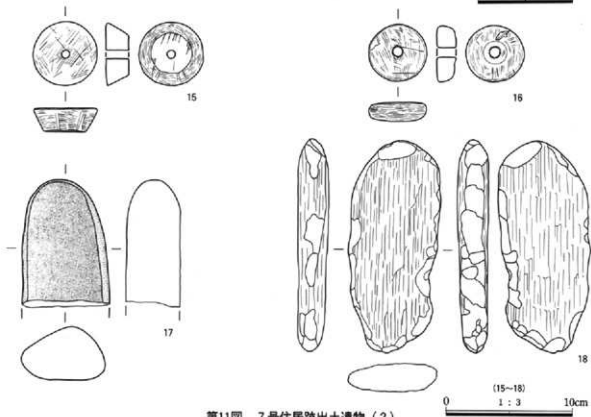
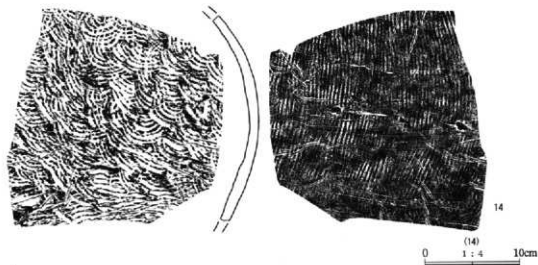
I区6号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
9-1 66	須恵器 坏	①11.4 ②3.6 ③5.3	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰褐色・にぶい褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	完形
9-2 66	須恵器 埴	①12.0 ②4.9 ③5.7	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	ほぼ完形
9-3 66	須恵器 羽釜	②6.0	①砂 ②還元焰 ③橙、灰褐色	ロクロ整形。内外:口縁部～胴部上端回転ナデ。脚部は貼付け。	住居床面	口縁部～胴部上端破片



第10圖 7号住居跡出土遺物 (1)





第11図 7号住居跡出土遺物(2)

I区7号住居跡

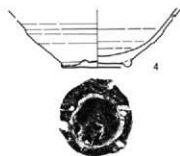
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
10-1 66	土師器 杯	① (12.7) ② 3.3		①砂 ②酸化焰 ③にふい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	掘り方覆土	口縁部～底部 5/6
10-2 66	土師器 杯	① (11.0) ② 2.7		①砂・白色灰物 ②酸化焰 ③にふい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内口縁部～胴部横ナデ、底部ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/4
10-3 66	土師器 杯	① (12.0) ② 2.9		①砂 ②酸化焰 ③褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部上端ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部上端ナデ。	掘り方	口縁部～底部 1/4

## I 区

10-4 66	土師器 坏	① (14.4) ②3.0	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へう割り。内口縁部～胴部横ナデ、底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/3
10-5 66	土師器 坏	① (16.0) ②4.0	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部上端へう割り。内口縁部横ナデ、胴部～底部上端ナデ。	床下土坑	口縁部～底部 上端1/4
10-6 66	土師器 坏	① (12.3) ②3.6	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へう割り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	覆土	口縁部～底部 2/5
10-7 66	土師器 坏	①14.4 ②4.0	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へう割り。内口縁部～胴部横ナデ。	住居床面	ほぼ定形
10-8 66	須恵器 坏	①14.4 ②4.4 ③9.7	①砂・黒色鉱物 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後へう割り。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ定形
10-9 66	須恵器 埴	① (16.0) ②6.3 ③ (10.4)	①砂・小石・白色鉱物 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部高台付後ナデ。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/3
10-10 66	須恵器 蓋	① (12.0) ②3.4	①砂 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。内外面口縁部～天井部回転ナデ。	住居床面	口縁部～天井 部1/3
10-11 66	土師器 甕	① (20.0) ②21.8	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③灰黄褐色	外口縁部横ナデ、胴部上半横へう割り、胴部下半縦へう割り。内口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ、輪積痕が残る。内外面に油塗付着。	ビット1	口縁部～胴部 1/6
10-12 66	土師器 甕	① (14.0) ②4.0	①砂 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部上端横へう割り。内口縁部横ナデ。外面に油塗付着。	ビット5	口縁部～胴部 上端破片
10-13 66	土師器 甕	②27.0	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③褐色	外・胴部～底部へう割り。内・胴部～底部ナデ、輪積痕が残る。	住居床面	胴部～底部 1/3
11-14 66	須恵器 甕		①砂・小石 ②還元塩 ③灰色	内外面叩き目。	住居床面	胴部破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
11-15 66	紡錘車	流紋岩	①5.0 ②5.0 ③1.9 ④70	ほぼ全面に線刻。	東壁寄り	定形
11-16 66	紡錘車	流紋岩	①4.5 ②4.5 ③1.5 ④30	ほぼ全面に線刻。	ビット1	定形
11-17 67	こも礪石	閃緑岩	①10.0 ②7.0 ③4.2 ④445	全面に磨耗痕。	南壁寄り	1/2
11-18 67	こも礪石	黒色片岩	①16.7 ②7.0 ③2.2 ④450	両面に敲打痕。	掘り方	定形
19 67	こも礪石	安山岩	①18.2 ②8.4 ③5.5 ④1,290	両面に磨耗痕。	掘り方	定形 写真のみ



第12図 8号住居跡出土遺物(1)

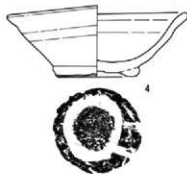
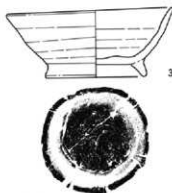
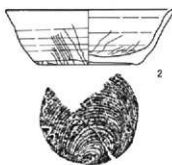


0 1:3 10cm

第13図 8号住居跡出土遺物(2)

I区6号住居跡

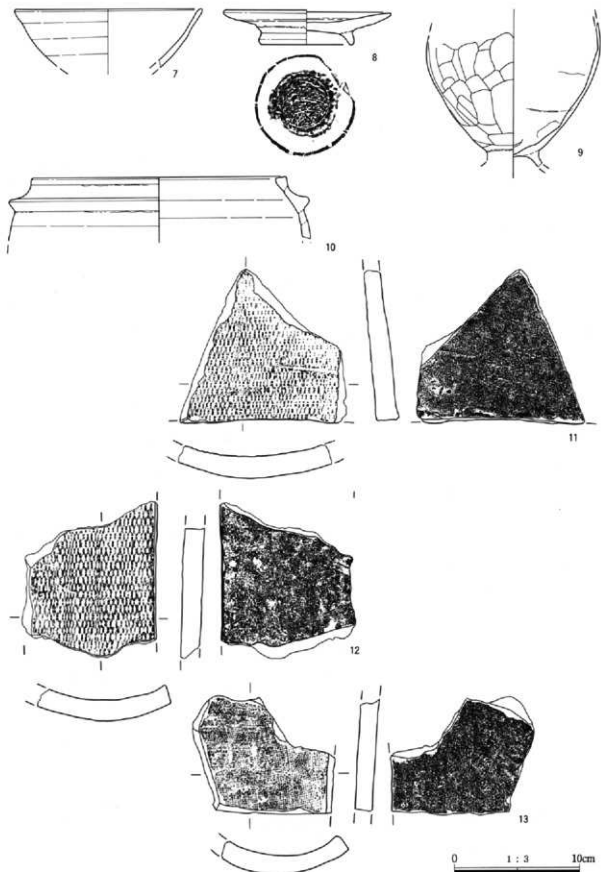
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
12-1 67	須恵器 坏	①13.2 ②4.2 ③5.7	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ。内口縁部～底部回転ナデ。外面に油懸付着。	住居床面	完形
12-2 67	須恵器 坏	①13.0 ②5.0 ③6.2	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
12-3 67	須恵器 坏	①14.0 ②5.3 ③7.2	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ。底部回転糸切後高台付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
13-4 67	須恵器 坏	②4.2 ③5.7	①砂・小石 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外胴部回転ナデ。底部回転糸切後高台付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台部 1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
5 67	こも礫石	緑色凝灰岩	①7.6 ②6.9 ③2.7 ④230	両面に摩耗痕。	ピット	1/2 写真のみ



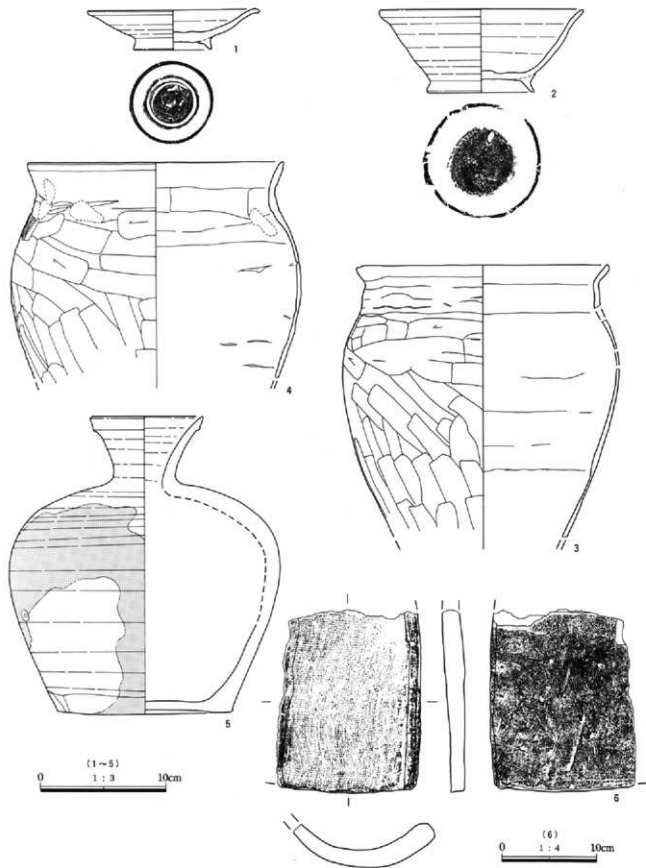
第14図 9号住居跡出土遺物(1)

0 1:3 10cm

I区



第15图 9号住居跡出土遺物(2)



第16図 17号住居跡出土遺物

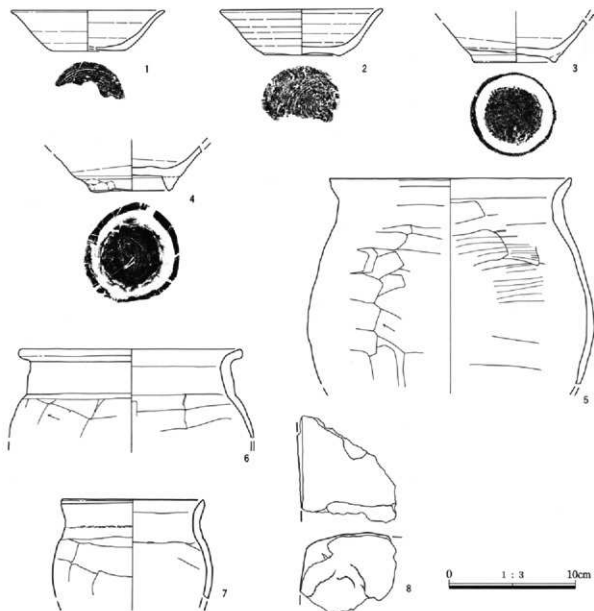
## 1区

## I区9号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
14-1 67	須恵器 杯	①12.0 ②4.0 ③5.0	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	定形
14-2 67	須恵器 杯	①13.1 ②4.8 ③8.0	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	口縁部～底部 2/3
14-3 67	須恵器 埴	①13.1 ②5.6 ③7.9	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	口縁部～高台 部3/5
14-4 67	須恵器 埴	①14.2 ②5.7 ③6.5	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	ほぼ定形
14-5 67	須恵器 埴	① (16.0) ②5.2 ③8.6	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～高台 部1/3
14-6 67	須恵器 埴	②4.0 ③ (7.6)	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台 部1/3
15-7 67	須恵器 杯	①14.7 ②4.9	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 3/4
15-8 67	須恵器 皿	①13.3 ②2.7 ③7.5	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 土坑1 覆土	ほぼ定形
15-9 67	土師器 台付甕	②11.4	①砂 ②酸化焰 ③橙・褐色	外:胴部中央～胴部下半部ヘラ削り、脚部上半部ナデ。内:胴部ヘラナデ、一部指頭痕。脚部横ナデ。外面に油漣付着。	覆土	胴部中央～脚 部上半3/4
15-10 67	須恵器 羽釜	① (20.0) ②5.0	①砂 ②還元焰 ③灰青褐色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部上端回転ナデ。踵部は貼付け。	カマド	口縁部～胴部 上端破片
15-11 67	平瓦	厚さ1.7	①砂粒・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	凹面ムシロ状圧痕。凸面横ナデ。	カマド	破片
15-12 67	平瓦	厚さ1.6	①砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙褐色	凹面ムシロ状圧痕。凸面横ナデ。	住居床面	破片
15-13 67	平瓦	厚さ1.4	①砂粒・白色灰物 ②還元焰 ③灰赤色	凹面目直、側部幅のごく狭い面取り。凸面ナデ。	住居床面	破片

## I区17号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
16-1 68	須恵器 皿	①13.7 ②3.1 ③6.3	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③黒褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面直し。	土坑	口縁部～高台 部4/5
16-2 68	須恵器 埴	①16.1 ②6.6 ③8.5	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑	口縁部～高台 部4/5
16-3 68	土師器 甕	① (19.9) ②21.0	①砂 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り、胴部下半部ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ、一部指頭痕。外面に油漣付着。	カマド	口縁部～胴部 3/5
16-4 68	土師器 甕	① (20.3) ②17.5	①砂 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り、胴部下半部ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ、一部指頭痕。外面に油漣付着。	カマド	口縁部～胴部 1/2
16-5 68	須恵器 甕	①9.0 ②3.6 ③14.0	①砂・黒色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。胴部は貼り付け。内外口縁部～胴部回転ナデ。外面一部自然輪。	住居床面	ほぼ定形
16-6 68	平瓦	厚さ1.9	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③暗灰色	凹面目直、側部・端部面取り。凹面横ナデ、側部面取り2回。	カマド	破片



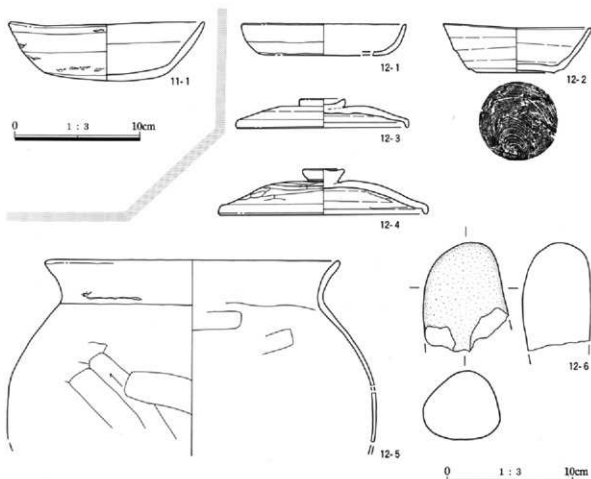
第17図 10号住居跡出土遺物

I区10号住居跡

図番 P L	土器種別 器 理	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
17-1 68	須恵器 坏	①(12.3) ②0.2 ③5.5	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/4
17-2 68	須恵器 坏	①12.9 ②0.7 ③6.1	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/2
17-3 68	須恵器 埴	①0.3 ②0.3 ③6.4	①砂・小石・雲母 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。胴部は回転ナデ、底部は回転糸切後高台貼り付け。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台部
17-4 68	須恵器 埴	①0.5 ②6.2	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。胴部は回転ナデ、底部は回転糸切後高台貼り付け。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台部
17-5 68	土師器 甕	①(19.1) ②16.2	①砂・小石 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部上半横へう削り、胴部下半縦へう削り。内口縁部横ナデ、胴部横へうナデ。内外面に輪痕が残る。	住居床面	口縁～胴部 1/2

## I区

17-6 68	土師器 壺	①(17.7) ②7.0	①砂・小石・雲母 ②酸化塩 ③赤褐色	外;口縁部横ナデ、胴部上半横へう削り。内;口縁部横ナデ、胴部横へうナデ。	住居体面	口縁片
17-7 68	土師器 台付鉢	①(10.4) ②7.8	①砂・雲母 ②酸化塩 ③明赤褐色	外;口縁部横ナデ、胴部上半横へう削り。内;口縁部横ナデ、胴部横へうナデ。内外面に輪轆直、油煙付着。	住居体面	口縁片
17-8 68	土製品 支脚	長さ7.5 幅5 厚さ6.0	①小石 ②にぶい黄褐色	外面は面取りがしてある。	覆土	破片



第18図 11号住居跡・12号住居跡出土遺物

## I区11号住居跡

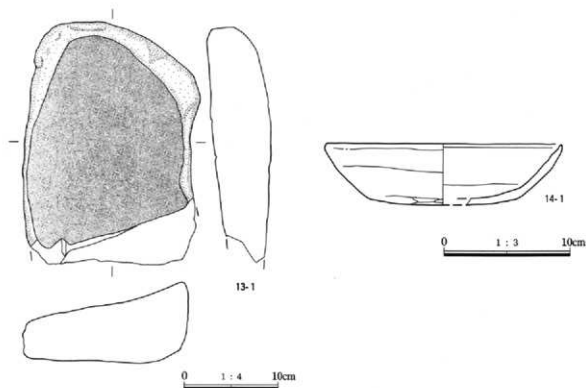
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
18-11-1 68	土師器 杯	①15.5 ②4.7	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外;口縁部～胴部上半横ナデ、胴部下半～底部へう削り。内;口縁部～胴部横ナデ、底部ナデ。	住居床面 貯蔵穴覆 カマド	口縁部～底部 3/4

## I区12号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
18-12-1 69	土師器 杯	①(13.0) ②2.5	①砂 ②酸化塩 ③明赤褐色	外;口縁部横ナデ、胴部横へう削り。内;口縁部横ナデ、胴部ナデ。	住居床面 土	口縁～胴部片
18-12-2 69	須恵器 杯	①11.8 ②3.8 ③6.1	①砂・小石 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外;口縁部～胴部回転ナデ、底部回転未切。内;口縁部～底部回転ナデ。	住居体面	ほぼ完形



18-12-3 69	須恵器 蓋	①3.6 (狭み径) ②2.2 ③13.7	①砂・白色鉱物 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～天井部下半回転ナデ、天井部上半回転ヘラ削り。狭みは貼り付け。内口縁部～天井部回転ナデ。	住居床面	口縁部～狭み部1/4
18-12-4 69	須恵器 蓋	①3.3 (狭み径) ②3.6 ③ (16.6)	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元燧 ③にぶい褐色	ロクロ整形。外口縁部～天井部下半回転ナデ、天井部上半回転ヘラ削り。狭みは貼り付け。内口縁部～天井部回転ナデ。	カマド	口縁部～狭み部1/3
18-12-5 69	土師器 甕	① (23.4) ②14.2	①砂・白色鉱物 ②還元燧 ③赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部上半横ヘラ削り、胴部下半斜めヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ。	住居床面	口縁部～胴部1/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状 況	残存状況
18-12-6 69	こも福石	安山岩	①8.5 ②6.7 ③5.4 ④400	部分的に摩耗痕。	南壁寄り	1/2



第19図 13号住居跡・14号住居跡出土遺物

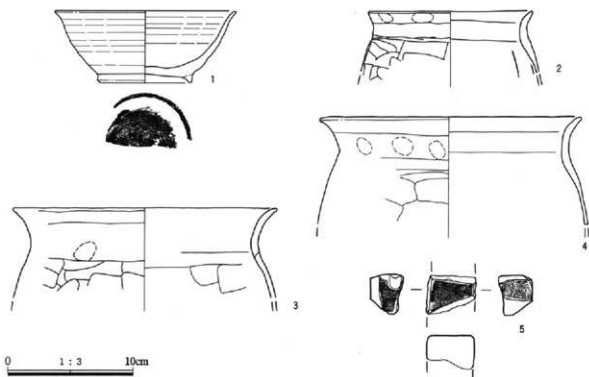
I区13号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状 況	残存状況
19-1 69	台石	デイスイト	①24.2 ②17.5 ③8.6 ④4,800	両面に磨耗痕。石皿か。	南壁下	ほぼ完形
2 69	磨石	軟質砂岩	①13.0 ②10.6 ③11.3 ④1,460	一部串化。	南壁下	完形 写真のみ

I区14号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
19-14-1 69	土師器 坏	① (18.7) ②4.9	①砂・小石 ②還元燧 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	覆土	口縁～底部 1/4

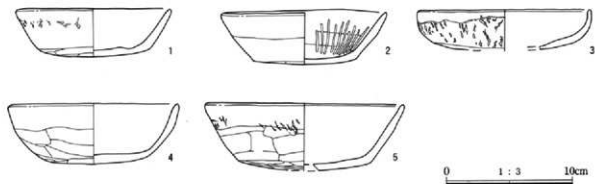
## I区



第20図 18号住居跡出土遺物

## I区18号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
20-1 69	須恵器 埴	① (14.0) ②6.5 ③ (7.6)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ成形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼り付け。内口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部～高台部2/5
20-2 69	土師器 台付罌	① (13.0) ②6.3	①砂 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ。内外面油塗付着。	貯蔵穴	口縁部～胴部上端1/4
20-3 69	土師器 罌	① (20.0) ②7.1	①砂・白色灰物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ。	カマド	口縁部～胴部上端破片
20-4 69	土師器 罌	① (20.9) ②7.1	①砂・白色灰物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ。	カマド	口縁部～胴部上端1/2
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g)	特 徴	出 土 状 況	残 存 状 況
20-5 69	砥石	流紋岩	①3.8 ②3.1 ②2.6 ③34	3面を使用。	覆土	部分



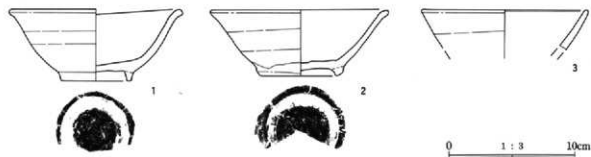
第21図 19号住居跡出土遺物 (1)



第22図 19号住居跡出土遺物(2)

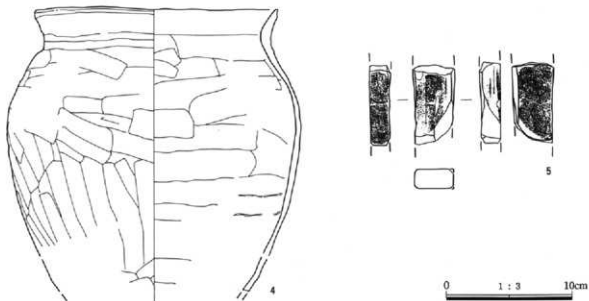
I区19号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	注 量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
21-1 69	土師器 杯	①12.4 ②3.8			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部へう削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ。	住居床面	口縁部~底部 2/3
21-2 69	土師器 杯	①13.1 ③4.2 ③&2			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部へう削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ、胴部放射状 彫文。	住居床面	口縁部~底部 4/5
21-3 69	土師器 杯	① (13.8) ③3.2			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部へう削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ。	住居床面	口縁部~底部 1/4
21-4 69	土師器 杯	①13.5 ③4.8			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部へう削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ。	住居床面	口縁部~底部 4/5
21-5 69	土師器 杯	① (15.8) ②5.2			①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部へう削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ。	住居床面	口縁部~底部 1/2
22-6 69	須恵器 杯	①11.6 ②3.2 ③7.0			①砂・白色鉱物・黒色鉱物 ②還元塩 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転 ナデ。外蓋一部自然輪。	住居床面	口縁部~底部 2/3
22-7 69	須恵器 杯	① (13.1) ②4.0 ③9.0			①砂・小石・白色鉱物 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転 ナデ。	住居床面	口縁部~底部 2/5
22-8 70	須恵器 埴	①11.8 ②4.7 ③7.4			①砂・小石 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底 部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
22-9 70	須恵器 埴	① (13.7) ②4.1			①砂 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。内外面ともに口縁部~胴部回 転ナデ。	住居床面	口縁部~胴部 2/5



第23図 20号住居跡出土遺物(1)

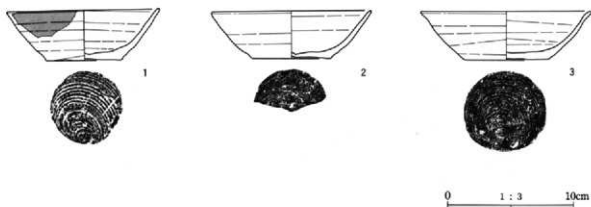
## I区



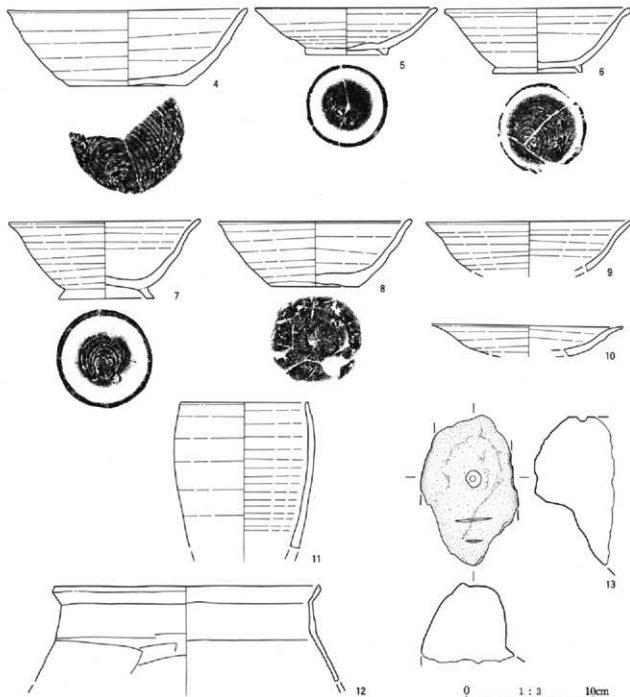
第24図 20号住居跡出土遺物(2)

## I区20号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
23-1 70	須恵器 埴	①14.2 ②5.3 ③5.5		①砂・小石 ②半還元焼 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台部2/3
23-2 70	須恵器 埴	① (14.2) ②5.3 ③6.7		①砂 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台部3/5
23-3 70	須恵器 埴	①13.2 ②3.1		①砂・小石 ②還元焼 ③灰黄褐色	ロクロ整形。内外面ともに口縁部~胴部回転ナデ。	住居床面	口縁部~胴部4/5
34-4 70	土師器 甕	①19.3 ②22.2		①砂・小石・白色灰物 ②還元焼 ③褐色	外:口縁部は横ナデ、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部~胴部2/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況
24-5 70	砥石	波紋岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量	①6.3 ②3.1 ③1.5 ④44	4面を使用。	カマド	肉離欠



第25図 22号住居跡出土遺物(1)

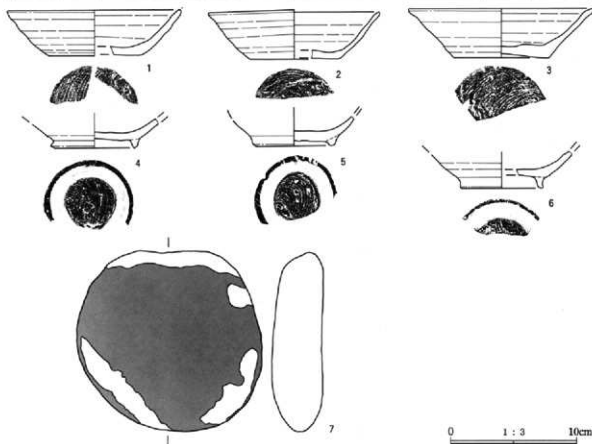


第26図 22号住居跡出土遺物(2)

I 区22号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			土質・白色鉱物 ①口縁 ②縁高 ③底径	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①	②	③				
25-1 70	須恵器 坏	①12.0 ②4.0 ③3.0	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転余切。内口縁部～底部回転ナデ。内外面一部油塗付着。	土坑1	完形		
25-2 70	須恵器 坏	① (12.6) ②3.8 ③6.2	①砂・白色鉱物・雲母 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転余切。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/5		
25-3 70	須恵器 坏	① (13.5) ②3.9 ③6.8	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転余切。内口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁部～底部 3/5		

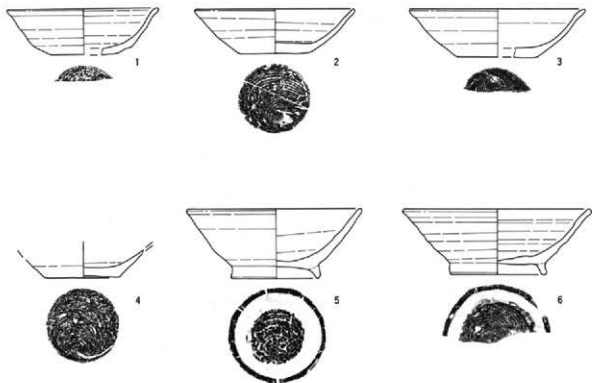
26-4 70	須恵器 埴	①18.6 ②6.1	①砂 ②還元燧 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面通し。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/2
26-5 70	須恵器 埴	① (14.5) ②3.7 ③6.6	①砂・小石・白色灰物 ②還元燧 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/2
26-6 70	須恵器 埴	①14.5 ②5.1 ③6.7	①砂・白色灰物 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 掘り方	口縁部～高台 部2/3
26-7 70	須恵器 埴	①15.1 ②6.5 ③7.5	①砂・小石・白色灰物 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	ほぼ完形
26-8 70	須恵器 埴	①15.0 ②5.3	①砂・白色灰物 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～高台部 上端4/5
26-9 70	須恵器 埴?	① (16.0) ②3.8	①砂 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部回転ナデ。	土坑1	口縁部～胴部 1/3
26-10 70	須恵器 皿	① (15.0) ②2.3	①砂・白色灰物 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部回転ナデ。	掘り方	口縁部～胴部 1/3
26-11 70	須恵器 埴 筒形	① (10.0) ②11.5	①砂 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部回転ナデ。	土坑1	口縁～体部片
26-12 7	土師器 甕	① (21.0) ②7.5	①砂 ②酸化燧 ③灰褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕、口縁部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上端横ヘラナデ。	土坑1	口縁部～胴部 上端1/4
図 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残 存 状 況
26-13 70	西石	安山岩	①11.7 ②7.5 ③6.2 ④360	径1cmの凹み穴。2ヶ所に穿孔。	貯蔵穴	部分



第27図 23号住居跡出土遺物

I区23号住居跡

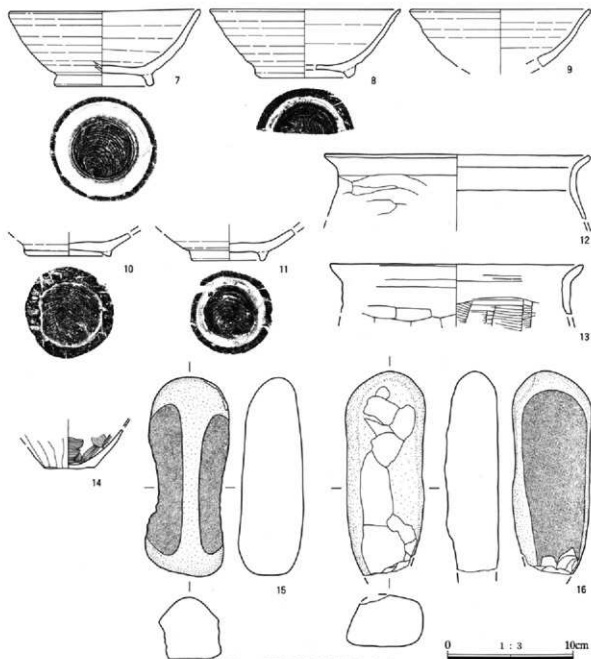
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
27-1 70	須恵器 坏	① (14.8) ②3.6 ③ (7.3)	①砂・小石・白色灰物 ②半還元焰 ③黄灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転未切。内:口縁部~底部回転ナデ。	掘り方	口縁~底部 1/3		
27-2 70	須恵器 坏	① (13.6) ②3.9 ③ (7.0)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転未切。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁~底部 1/3		
27-3 70	須恵器 坏	① (14.6) ②3.9 ③ (7.6)	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転未切。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~底部 1/5		
27-4 70	須恵器 埴	②2.3 ③6.8	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転未切後高台貼付。内:胴部~底部回転ナデ。	掘り方	胴部~高台部 2/3		
27-5 70	須恵器 埴	②2.3 ③ (6.5)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転未切後高台貼付。内:胴部~底部回転ナデ。	掘り方	胴部~高台部 3/5		
27-6 70	須恵器 埴	②2.9 ③ (6.6)	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③黄灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転未切後高台貼付。内:胴部~底部回転ナデ。内外面磨し。	住居床面	胴部~高台部 1/4		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
27-7 70	台石	安山岩	①14.0 ②14.5 ③4.0 ④1,330	両面に摩耗痕と煤多量に付着。		南壁寄り	完形	
8 71	こもろ石	安山岩	①10.2 ②7.8 ③6.1 ④800	両面に摩耗痕と先端に敲打痕。		覆土	1/2 写真のみ	
9 71	台石	砂岩	①14.5 ②15.1 ③5.2 ④1,550	全面に摩耗痕。		南面コーナー	完形 写真のみ	



第28図 24号住居跡出土遺物(1)

0 1:3 10cm

## I区



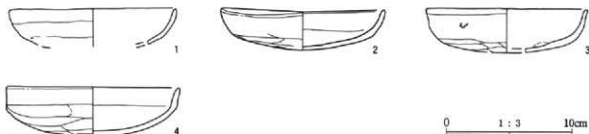
第29図 24号住居跡出土遺物(2)

## I区24号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	威・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
28-1 71	須恵器 坏	① (12.0) ②3.2	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部~胴部回転ナゲ、底部回転余切。内口縁部~底部回転ナゲ。	住居床面	口縁~底部 1/3
28-2 71	須恵器 坏	① (12.6) ②3.6 ③5.8	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部~胴部回転ナゲ、底部回転余切。内口縁部~底部回転ナゲ。	住居体面 掘り方	口縁部~底部 2/5
28-3 71	須恵器 坏	① (13.8) ②3.8 ③ (6.4)	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部~胴部回転ナゲ、底部回転余切。内口縁部~底部回転ナゲ。	住居体面 掘り方	口縁~底部 1/4
28-4 71	須恵器 坏	②2.2 ③6.0	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外・胴部回転ナゲ、底部回転余切。内・胴部~底部回転ナゲ。	掘り方	胴部~底部



28-5 71	須恵器 埴	① (13.9) ②5.5 ③7.1	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転、外口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付、内口縁部～底 部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/3
28-6 71	須恵器 埴	① (14.8) ②5.2 ③7.6	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転、外口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付、内口縁部～底 部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/2
29-7 71	須恵器 埴	①15.2 ②5.9 ③7.8	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転、外口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付、内口縁部～底 部回転ナデ。	住居床面	完形
29-8 71	須恵器 埴	① (15.6) ②5.4 ③ (7.8)	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転、外口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付、内口縁部～底 部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/3
29-9 71	須恵器 埴	① (14.3) ②4.5	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、内外面口縁部～胴部回転ナデ。	掘り方	口縁部～胴部 1/3
29-10 71	須恵器 埴	②2.3 ③7.0	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転、外胴部下回転ナデ、底 部回転糸切後高台貼付、内胴部下～底部回 転ナデ。	住居床面	胴部下～高 台部
29-11 71	須恵器 埴	① (14.3) ②2.4 ③5.9	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、外胴部下回転ナデ、底部回転 糸切後高台貼付、内胴部下～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下～高 台部
29-12 71	土師器 甕	① (21.0) ②5.0	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上横 へう削り。内口縁部横ナデ、胴部上端へう ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/6
29-13 71	土師器 甕	①20.0 ②3.8	①砂・白色鉱物・雲母 ②還元焰 ③にぶい赤褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上横 へう削り。内口縁部横ナデ、胴部上端へう ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端破片
29-14 71	土師器 甕	②3.0 ③4.0	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③にぶい赤・にぶい赤褐色	外胴部下端へう削り、底部粘土剥ぎ足し 後へう削り。内胴部下端～底部へうナデ。 外面油煙付着。	掘り方	胴部下端～底 部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
29-15 71	磨石	安山岩	①15.6 ②6.3 ③4.9 ④780	全面に摩耗痕と側面に敲打痕。	南壁寄り	完形
29-16 71	こも銅石	安山岩	①16.1 ②6.3 ③4.1 ④710	片面に磨面。	覆土	ほぼ完形

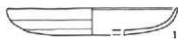


第30図 25号住居跡出土遺物

I区25号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
30-1 71	土師器 坏	① (13.0) ②2.8	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③明赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部上端へう削り。 内口縁部横ナデ、胴部～底部上端ナデ、一部 指頭痕。	覆土	口縁部～底部 上端1/4
30-2 71	土師器 坏	① (13.0) ②3.3	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③明赤褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へう削り。内 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	覆土	口縁部～底部 2/5
30-3 71	土師器 坏	① (12.6) ②3.4	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へう削り。内 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	口縁部～底部 2/5
30-4 71	土師器 坏	①13.7 ②3.8	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へう削り。内 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	ほぼ完形

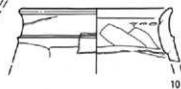
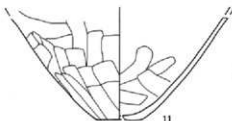
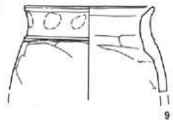
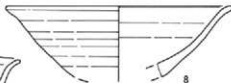
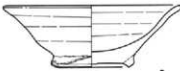
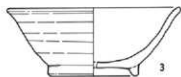
## I区



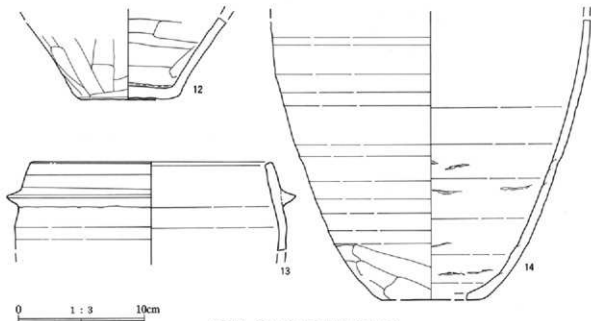
第31図 26号住居跡出土遺物

## I区26号住居跡

図番 P L	土器種別	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
31-1 71	土師器 坏	① (13.5) ② 2.1	①赤・白色紀物 ②酸化塩 ③褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部上端へナリ。 内口縁部～胴部横ナデ、底部上端ナデ。内外 面塗物付着。	住居床面	口縁部～底部 上端破片



第32図 27号住居跡出土遺物 (1)



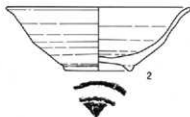
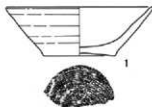
第33図 27号住居跡出土遺物(2)

1区27号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
32-1 71	土師器 坏	① (12.0) ②3.8	①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③橙色	外口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4
32-2 71	須恵器 埴	① (13.0) ②4.6 ③7.3	①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい黒・黒褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台 部3/5
32-3 71	須恵器 埴	① (13.8) ②5.4 ③ (7.2)	①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、高台部貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/5
32-4 71	須恵器 埴	① (13.5) ②5.9 ③ (7.0)	①砂・小石・白色灰物 ②半還元塩 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台 部1/4
32-5 71	須恵器 埴	① (14.1) ②4.9 ③6.4	①砂・小石・白色灰物 ②半還元塩 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド 掘り方	口縁部～高台 部2/3
32-6 71	須恵器 埴	①13.8 ②4.8 ③6.5	①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド 掘り方	口縁～底部 4/5
32-7 71	須恵器 埴	①15.2 ②5.7 ③6.4	①砂・小石・白色灰物 ②半還元塩 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部5/6
32-8 72	須恵器 埴	① (18.0) ②6.6	①砂・小石・白色灰物 ②半還元塩 ③灰黄色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。内外面に油塗付着。	住居床面 掘り方	口縁部～胴部 1/3
32-9 72	土師器 台付甕	① (10.2) ②7.4	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕。胴部上半横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上半ヘラナデ。内外面に油塗付着。	掘り方	口縁部～胴部 上半1/4
32-10 72	土師器 台付甕	① (12.0) ②4.3	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕・指頭痕、胴部上半横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上半ヘラナデ。内外面に油塗付着。	掘り方	口縁部～胴部 上端1/3
32-11 72	土師器 甕	②8.7 ③ (3.5)	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	外胴部下半横ヘラ削り。内胴部下半～底部ヘラナデ。外面油塗付着。	カマド 掘り方	胴部下半～底 部1/3
32-12 72	須恵器 甕	②6.5 ③8.0	①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③橙色	外胴部下半横ヘラ削り。内胴部下半ヘラナデ。外面油塗付着。	住居床面 カマド 掘り方	胴部下半～底 部2/3

## 1区

33-13 72	須恵器 羽蓋	① (19.0) ②7.0	①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③明赤褐色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部上端回転ナデ、 踵部貼付。内:口縁部～胴部上端回転ナデ。	カマド	口縁部～胴部 上端破片
33-14 72	須恵器 羽蓋	②22.8 ③8.2	①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外:胴部上半回転ナデ、胴部下端 へう削り。内:胴部回転ナデ、一部輪積痕。内 外面油磨付着。	住居体面 カマド	胴部～底部 1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
15 72	九石	安山岩	①5.9 ②4.5 ③3.6 ④135	摩耗痕。	家壁寄り	定形 写真のみ

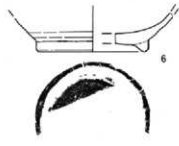
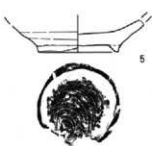
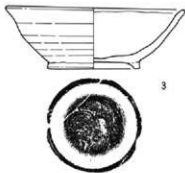
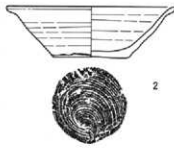
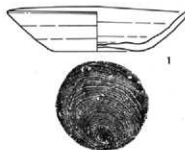


0 1:3 10cm

第34図 28号住居跡出土遺物

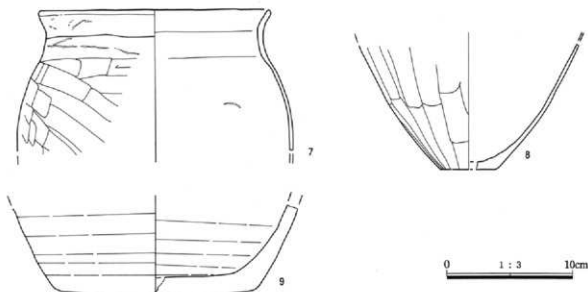
## 1区28号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
34-1 72	須恵器 坏	① (11.7) ②3.9 ③ (5.6)	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転余切。内:口縁部～底部回転 ナデ。	カマド	口縁～底部 2/5
34-2 72	須恵器 埴	① (14.1) ②5.1 ③ (5.4)	①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底 部回転余切後高台貼付。内:口縁部～底部回 転ナデ。	カマド	口縁部～高台 部1/6



0 1:3 10cm

第35図 29号住居跡出土遺物 (1)



第36図 29号住居跡出土遺物(2)

I区29号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②口径	③底径				
35-1 72	須恵器 杯	①14.2 ②3.5 ③7.2	①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰白・灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切、内口縁部～底部回転ナデ。外面磨し。	カマド	完形		
35-2 72	須恵器 杯	① (13.4) ②4.0 ③6.0	①砂・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/4		
35-3 72	須恵器 埴	①14.2 ②6.0 ③7.3	①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ。底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	ビツ7	口縁部～高台 部3/4		
35-4 72	須恵器 埴	① (14.4) ②5.0 ③ (7.6)	①砂・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面磨し。	掘り方	口縁部～高台 部2/5		
35-5 72	須恵器 埴	②2.5 ③6.4	①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外胴部下半回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内胴部下半～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下半～高 台部		
35-6 72	須恵器 埴	①3.0 ② (8.5)	①砂 ②酸化塩 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外胴部下半回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内胴部下半～底部回転ナデ。	カマド	胴部下半～高 台部1/3		
36-7 72	土師器 壺	① (18.4) ②11.2	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外口縁部横ナデ、一部輪轆痕・指痕痕、胴部上半横へく崩り。内口縁部横ナデ、胴部上半ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/5		
36-8 72	土師器 壺	②9.9 ③ (4.4)	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい赤黒褐色	外胴部下半緩へく崩り。内胴部下半～底部へくナデ。外面油糧付着。	住居床面	胴部下半～底 部1/4		
36-9 72	須恵器 壺	②7.0 ③ (16.0)	①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰青色	ロクロ整形。外胴部下半回転ナデ。内胴部下半～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下半～底 部1/4		



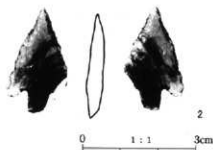
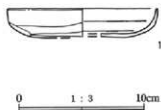
第37図 31号住居跡出土遺物

0 1:3 10cm

## I 区

## I 区31号住居跡

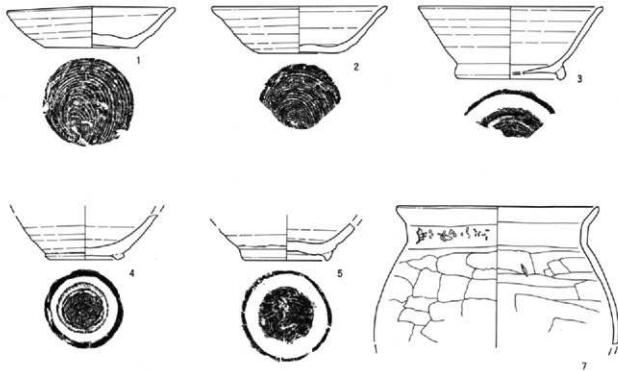
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
37-1 72	土師器 坏	① (12.4) ②4.3	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外口径部横ナデ、胴部～底部へテ削り。内: 口径部～胴部横ナデ、底部ナデ。内外面油煙 付着。	住居床面	口径部～底部 2/5
37-2 72	須恵器 坏	① (14.0) ②4.7	①砂・白色灰物・雲母 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。内外面口径部～胴部回転ナデ。	住居床面	口径部～胴部 1/6



第38図 32号住居跡出土遺物

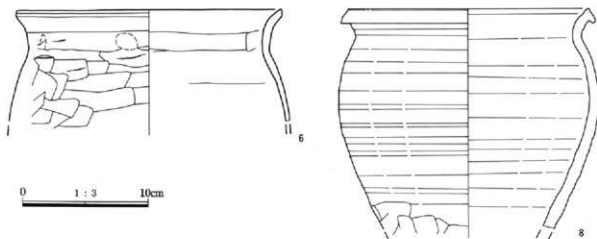
## I 区32号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
38-1 72	土師器 坏	① (12.0) ②2.3	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外口径部横ナデ、胴部～底部へテ削り。内: 口径部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指痕。	掘り方	口径部～底部 1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
38-2	石皿	黒曜石	①3.0 ②1.5 ③0.4 ④0.13		北壁寄り	一部欠損



第39図 33号住居跡出土遺物 (1)

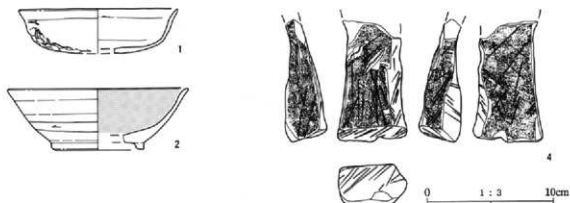
0 1:3 10cm



第40図 33号住居跡出土遺物(2)

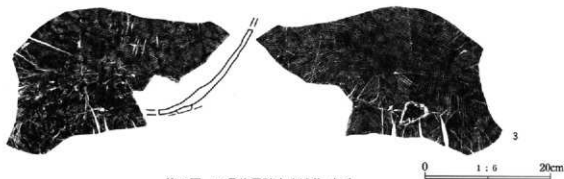
I区33号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
39-1 72	須恵器 杯	①13.4 ②3.3 ③7.2	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転余切。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	完形
39-2 72	須恵器 杯	① (13.8) ②3.8 ③ (6.4)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転余切。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4
39-3 72	須恵器 埴	① (14.6) ②5.8 ③ (8.7)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転余切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/5
39-4 72	須恵器 埴	① ②3.5 ③6.3	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外・胴部回転ナデ、底部回転余切後高台貼付。内・胴部～底部回転ナデ。	掘り方	胴部～高台 部2/3
39-5 73	須恵器 埴	① ②3.0 ③7.2	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外・胴部回転ナデ、底部回転余切後高台貼付。内・胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台 部2/3
40-6 73	土師器 甕	① (21.0) ②9.2	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕・輪轆痕、胴部上半横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上半ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/4
39-7 73	土師器 甕	① (16.0) ②10.8	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③にぶい褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上半横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上半ヘラナデ。外面油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/4
40-8 73	須恵器 甕	① (19.1) ②17.8	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、胴部下端ヘラ削り。内口縁部～底部回転ナデ。内外面油煙付着。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 1/3



第41図 34号住居跡出土遺物(1)

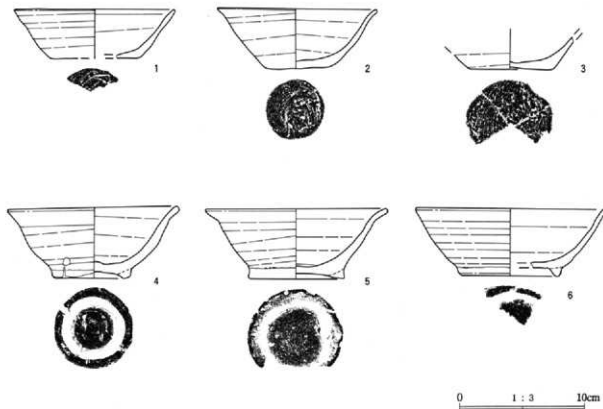
## I 区



第42図 34号住居跡出土遺物(2)

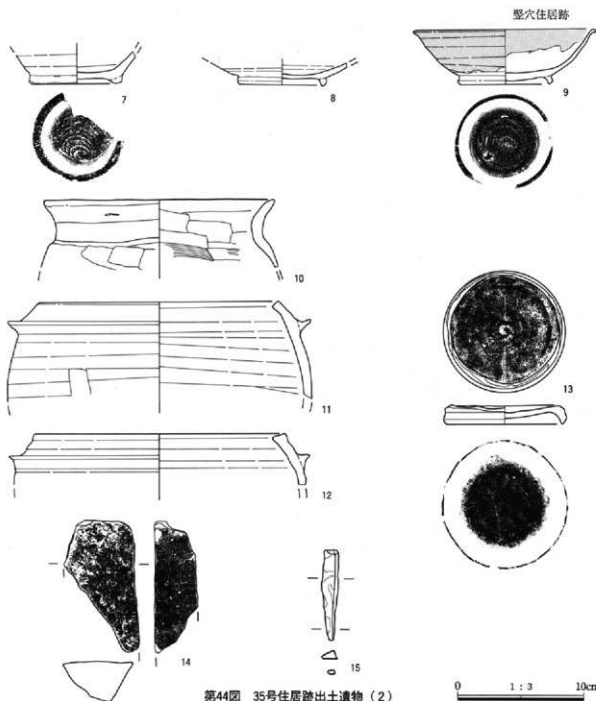
## I 区34号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
41-1 73	土師器 坏	① (12.6) ②3.5		①砂・白色胎物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部へテ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ、一部指環痕。	住居床面	口縁~底部 1/4
41-2 73	灰輪陶器 埴	① (14.4) ②4.9		①砂・白色胎物 ②還元塩 ③灰白色	ロケロ整形。外:口縁部~胴部上半回転ナデ、 胴部下半回転へテ削り、底部高台貼付。内: 口縁部~底部回転ナデ、全面地輪。	覆土	口縁部~高台 部1/6
42-3 73	須恵器 壺			①砂・小石・白色胎物 ②還元塩 ③灰色	外:胴部叩き目、一部自然輪。内:あて具痕、一 部輪痕。	住居床面	胴部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
41-4 73	砥石	砂岩	① (9.5) ②6.5 ③3.2 ④170				



第43図 35号住居跡出土遺物(1)





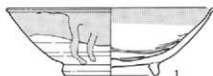
第44図 35号住居跡出土遺物(2)

I区35号住居跡

図 番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②口径高	③底径				
43-1 73	須恵器 坏	① (12.8) ②3.9 ③ (7.0)	①赤・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナテ、底部回転余切。内:口縁部~底部回転ナテ。	住居床面	口縁部~底部 1/5		
43-2 73	須恵器 坏	① (12.6) ②4.9 ③5.0	①赤・小石・白色灰物 ②還元焰 ③にぶい藍色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナテ、底部回転余切。内:口縁部~底部回転ナテ。	掘り方 覆土	口縁部~底部 2/3		
43-3 73	須恵器 坏	①2.5 ②6.4	①赤・小石・白色灰物 ②還元焰 ③にぶい藍色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナテ、底部回転余切。内:胴部~底部回転ナテ。	掘り方 覆土	胴部~底部 2/3		
43-4 73	須恵器 碗	① (13.6) ②5.7 ③6.2	①赤・小石・白色灰物 ②還元焰 ③明灰藍色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナテ、底部高台貼付。内:口縁部~底部回転ナテ。	住居床面	口縁部~高台 部2/3		

## I区

43-5 73	須恵器 埴	① (14.6) ②5.5 ③7.6	①砂・小石・白色紅物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部-胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部-底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部~高台 部1/2
43-6 73	須恵器 埴	① (15.0) ②5.3 ③ (8.0)	①砂・小石・白色紅物 ②半還元塩 ③浅黄色	ロクロ整形。外:口縁部-胴部回転ナデ、底部高台貼付。内:口縁部-底部回転ナデ。	カマド 廻り方	口縁部~高台 部1/4
44-7 73	須恵器 埴	②3.0 ③7.4	①砂・小石・白色紅物 ②半還元塩 ③にぶい藍色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部-底部回転ナデ。	住居床面	胴部~高台 部2/3
44-8 73	灰輪陶器 埴	②1.7 ③6.8	①砂・白色紅物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:胴部-底部回転ナデ。	住居床面	胴部~高台 部3/5
44-9 73	灰輪陶器 埴	①14.4 ②4.3 ③7.5	①砂・白色紅物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部-胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部-底部回転ナデ。内外面口縁部-胴部施釉。	廻り方	口縁部~高台 部1/2
4-10 73	土師器 埴	① (18.2) ②6.4	①砂・小石・白色紅物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	住居床面	口縁部~胴部 上端1/5
44-11 73	須恵器 羽釜	① (19.0) ②7.4	①砂・小石・白色紅物 ②半還元塩 ③にぶい藍色	ロクロ整形。外:口縁部-胴部上半回転ナデ、胴部貼付。内:口縁部-胴部上半回転ナデ。	住居床面 廻り方	口縁部~胴部 上半1/5
44-12 73	須恵器 羽釜	① (20.0) ②4.0	①砂・小石・白色紅物 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部-胴部上端回転ナデ、胴部貼付。内:口縁部-胴部上端回転ナデ。	廻り方	口縁部~胴部 上端破片
44-13 73	灰輪陶器 転用硯	①8.5 ②1.5 ③9.0	①砂・白色紅物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。口縁部-胴部は丁寧に除かれている。内外面底部は磨られている。転用後か。	住居床面	完形
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長②幅③厚④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
44-14 73	砥石	流紋岩	①10.3 ②5.5 ③3.1 ④150	3面を使用。	西壁寄り	1/2
16 73		アイサイト	①6.3 ②5.3 ③3.9 ④100	1面に磨面。	貯蔵穴	完形 写真のみ
17 73		安山岩	①8.3 ②5.7 ③4.8 ④150	1個の凹み穴。		中央部 完形 写真のみ
図番 P L	器種		計測値 (cm) 長さ 幅 厚 重量(g)	出土位置 残存状態	特 徴	
44-15 73	鉄製品 刀子		7.3 1.3 0.6 6	廻り方 1/2残存	基部残存	



0 1 : 3 10cm

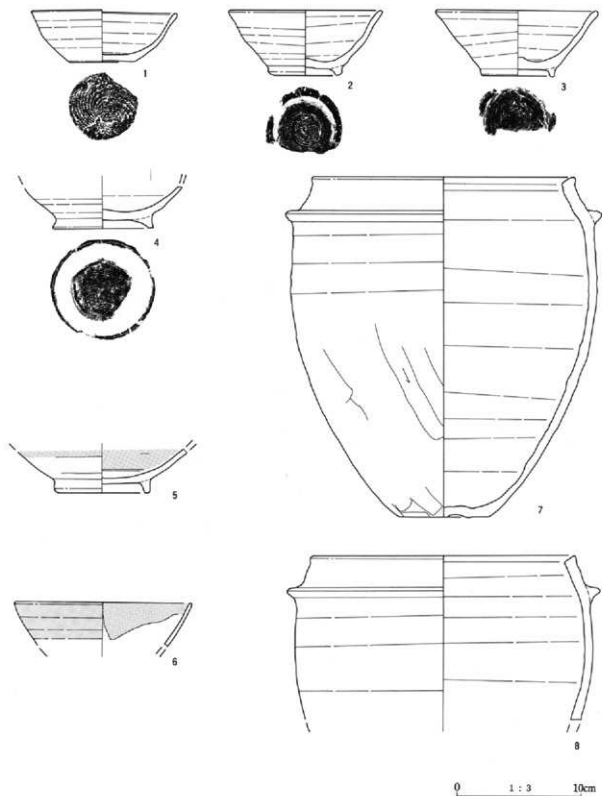


0 1 : 1 3cm

第45図 36号住居跡出土遺物

## I区36号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法 量 (cm)				①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径	④底径				
45-1	灰輪陶器 埴	① (16.5) ②6.4 ③7.6	①砂・白色紅物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部-胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部-底部回転ナデ。内外面口縁部-胴部上半施釉。	住居床面	口縁部~高台 部2/5			
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長②幅③厚④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況			
45-2	石鏡	黒曜石	①1.6 ②1.0 ③0.2 ④0.16		南西コー ナー	完形			
3 74		アイサイト	①7.8 ②8.1 ③5.8 ④180	部分的に摩耗肌。	覆土	完形 写真のみ			

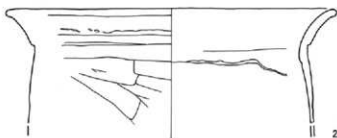


第46図 37号住居跡出土遺物

## I 区

## I 区37号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
46-1 74	須恵器 坏	①11.6 ②4.1 ③5.4	①砂・赤色鉱物 ②半還元焰 ③浅黄褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形		
46-2 74	須恵器 埴	①(12.2) ②5.2 ③(5.8)	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台部2/5		
46-3 74	須恵器 埴	①(13.0) ②5.2 ③(5.8)	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	土坑	口縁部～高台部2/5		
46-4 74	須恵器 埴	②3.2 ③(8.0)	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内胴部～底部回転ナデ。内外面通し。	土坑	胴部～高台部2/3		
46-5 74	灰輪肉器 埴	②3.5 ③(7.6)	①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外：胴部回転ナデ、底部は回転篋ナゲ後高台貼付。内：胴部～底部回転ナデ。外面口縁部、内面口縁部～胴部施軸。	住居床面	胴部～高台部1/4		
46-6 74	灰輪肉器 埴	①(14.0) ②3.5	①細砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。外面口縁部、内面口縁部～胴部施軸。	土坑 オマド	口縁部～胴部破片		
46-7 74	須恵器 羽釜	①(21.0) ②26.8 ③7.0	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部上海回転ナデ、胴部中央～胴部下半へう削り。袴部は貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面油漣付着。	土坑 オマド	口縁部～底部1/3		
46-8 74	須恵器 羽釜	①(21.1) ②13.0	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい褐色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部上海回転ナデ。袴部は貼付。	土坑 オマド	口縁部～胴部上半2/5		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量					
9 74	磨石	閃緑岩	①10.5 ②8.1 ③2.7 ④390		両面に磨面。	覆土	完形 写真のみ	

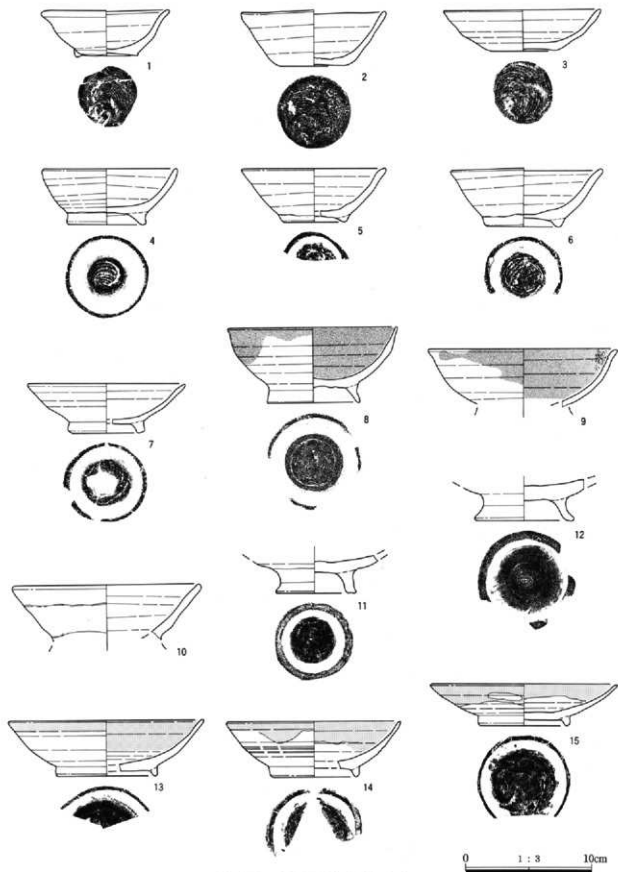


0 1:3 10cm

第47図 38号住居跡出土遺物

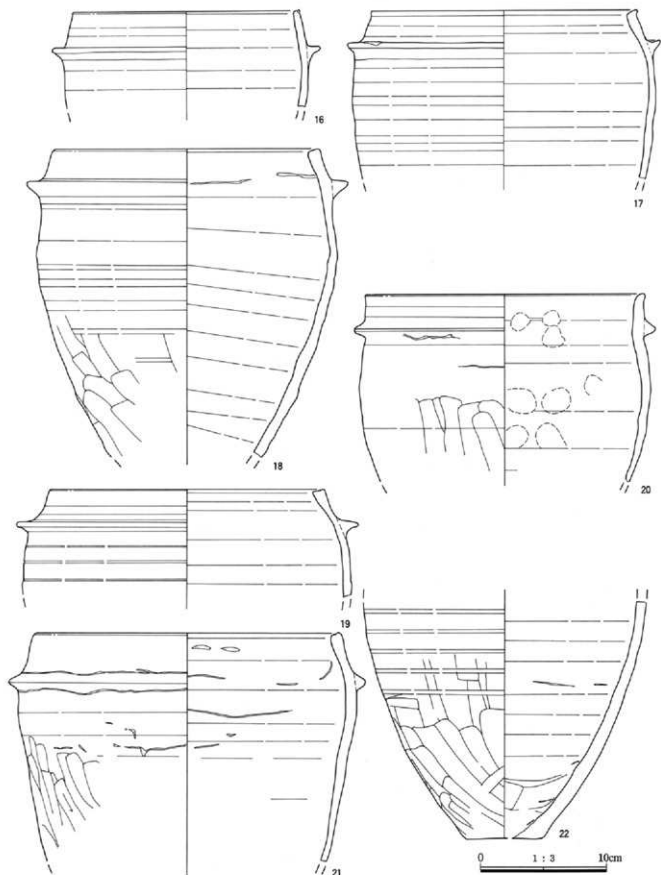
## I 区36号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
47-1 74	須恵器 坏	①(13.8) ③3.7 ④8.7	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白・黄灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後底部上端回転へう削り。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部2/5		
47-2 74	土師器 甕	①(26.2) ②9.0	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③明赤褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭痕・輪轆痕、胴部上端横へう削り。内口縁部横ナデ、胴部上端ナデ。	住居床面	口縁部～胴部上端1/6		

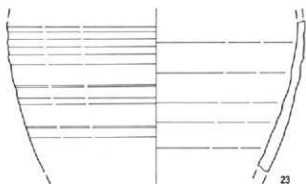


第48回 39号住居跡出土遺物(1)

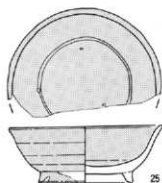
I区



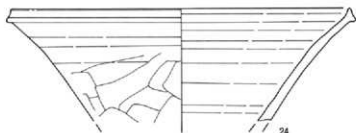
第49图 39号住居跡出土遺物(2)



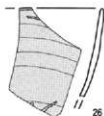
23



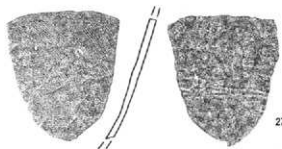
25



24



26



27



29



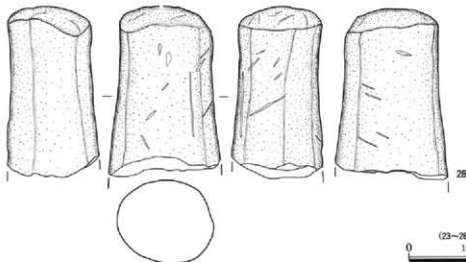
30



(27)

1 : 6

20cm



28



(23-26・28-30)

1 : 3

10cm

第50図 39号住居跡出土遺物(3)

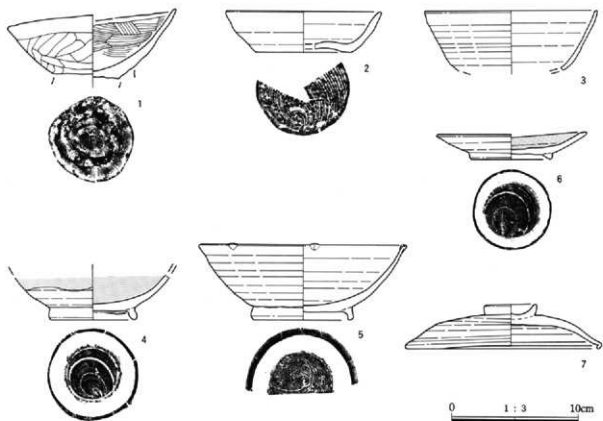
## I 区

I 区39号住居跡

図 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm)	①土質 ②構成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	発 見 状 況
48-1 74	須恵器 環	①10.2 ②3.7 ③5.0	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナダ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナダ。	掘り方 覆土	口縁部～底部 4/5
48-2 74	須恵器 環	①11.6 ②4.5 ③5.5	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナダ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナダ。	掘り方	口縁部～底部 4/5
48-3 74	須恵器 環	① (12.4) ②3.2 ③ (5.0)	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナダ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナダ。	カマド 覆土	口縁部～底部 3/5
48-4 74	須恵器 埴	①10.7 ②4.4 ③6.2	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③にふい・褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナダ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナダ。	掘り方	口縁部～高台 部3/4
48-5 74	須恵器 埴	① (11.5) ②4.2 ③ (5.0)	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナダ、底部高台貼付後ナダ。内口縁部～底部回転ナダ。	住居床面 掘り方	口縁部～高台 部1/3
48-6 74	須恵器 埴	①12.0 ②4.6 ③6.2	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナダ、底部回転糸切後、高台貼付。内口縁部～底部回転ナダ。	掘り方	口縁部～高台 部5/5
48-7 74	須恵器 埴	① (12.4) ②3.9 ③6.0	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③にふい・褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナダ、底部高台貼付後ナダ。内口縁部～底部回転ナダ。	掘り方 覆土	口縁部～高台 部1/3
48-8 74	須恵器 埴	① (13.5) ②5.9 ③7.4	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③にふい・黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナダ、底部高台貼付後回転ナダ。内口縁部～底部回転ナダ。内黒。	住居床面 カマド	口縁部～高台 部2/5
48-9 74	須恵器 埴	① (14.8) ②4.5	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③にふい・黄褐色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナダ。内黒。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 1/3
48-10 74	須恵器 埴	① (15.0) ②4.4	①砂 ②還元焰 ③にふい・黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナダ、一部輪轆痕、底部高台貼付。内口縁部～胴部回転ナダ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部上端1/3
48-11 74	須恵器 埴?	②3.0 ③6.4	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③にふい・褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナダ、底部高台貼付後ナダ。内口縁部～底部回転ナダ。	住居床面	胴部下端～高台 部
48-12 74	須恵器 埴	①砂 ②還元焰 ③にふい・褐色	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③にふい・褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナダ、底部高台貼付後ナダ。内口縁部～底部回転ナダ。	カマド	胴部下端～高台 部
48-13 74	灰土陶器 埴	① (15.5) ②4.4 ③ (8.0)	①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナダ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナダ。外面口縁部～胴部上端・内面口縁部～胴部輪轆。	住居床面	口縁部～高台 部1/4
48-14 74	灰土陶器 埴	① (13.8) ②4.4 ③ (7.0)	①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナダ、底部高台貼付後回転ナダ。内口縁部～底部回転ナダ。内外面口縁部～胴部上半輪轆。	住居床面 掘り方 覆土	口縁部～高台 部2/5
48-15 74	灰土陶器 皿	① (14.7) ②3.3 ③7.2	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナダ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナダ。内外面口縁部～胴部上半輪轆。	住居床面	口縁部～高台 部3/5
49-16 74	須恵器 羽釜	① (18.0) ②7.5	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰(一部半還元焰) ③灰色	ロクロ整形。胴部貼付。内外面口縁部～胴部上半回転ナダ。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/8
49-17 75	須恵器 羽釜	① (21.0) ②13.3	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③褐色	ロクロ整形。胴部貼付。内外面口縁部～胴部上半回転ナダ。	カマド	口縁部～胴部 上半1/5
49-18 75	須恵器 羽釜	① (20.9) ②24.5	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③にふい・横・灰白色	ロクロ整形。外口縁部貼付。口縁部～胴部上半回転ナダ。胴部下半縦へう削り。内口縁部～胴部回転ナダ。口縁部一部輪轆痕。	カマド	口縁部～胴部 1/2
49-19 75	須恵器 羽釜	① (22.0) ②8.5	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③にふい・褐色	ロクロ整形。胴部貼付。内外面口縁部～胴部上半回転ナダ。	カマド 覆土	口縁部～胴部 上半1/5
49-20 75	須恵器 羽釜	① (22.0) ②14.9	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。胴部貼付。外口縁部～胴部上半回転ナダ。胴部下半縦へう削り。内口縁部～胴部回転ナダ。一部指痕・輪轆痕。	カマド	口縁部～胴部 1/8
49-21 75	須恵器 羽釜	① (24.0) ②18.0	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。胴部貼付。外口縁部～胴部上半回転ナダ。胴部下半縦へう削り。内口縁部～胴部回転ナダ。内外面一部輪轆痕。治具行着。	住居床面	口縁部～胴部 1/3
49-22 75	須恵器 羽釜	②18.3 ③ (6.0)	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。外口縁部上半回転ナダ、胴部下半縦へう削り。内口縁部回転ナダ、一部輪轆痕、胴部下端～底部へラナダ。内外面油漬付着。	住居床面 カマド 覆土	胴部～底部 1/3

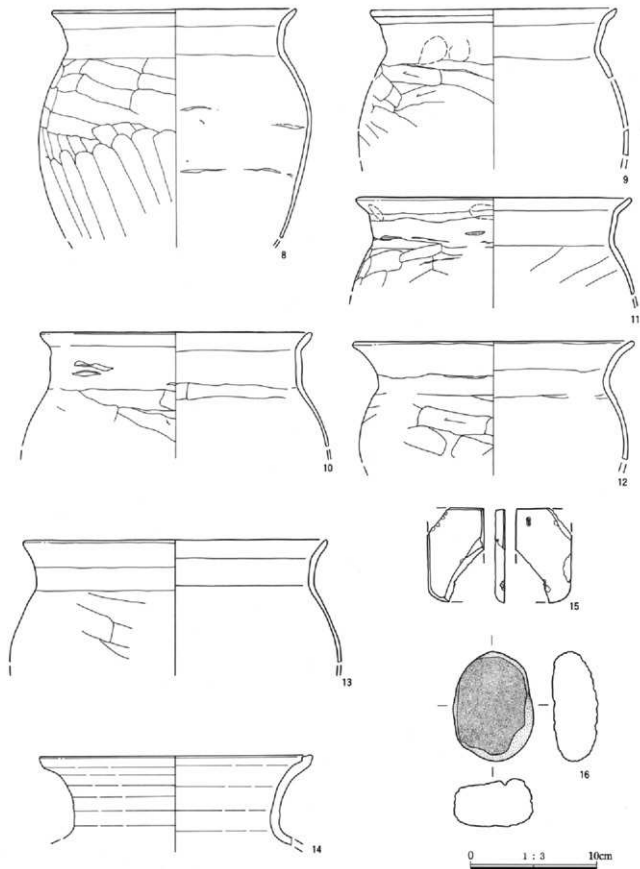


図番 P L	土器種別 器種	注 量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況						
		①口径	②器高	③底径										
50-23 75	須恵器 羽釜	②12.2			①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	ロクロ整形。内外面胴部中央回転ナデ、油煙 附着。	住居床面 カマド 覆土	胴部中央1/3						
50-24 75	須恵器 鉢	① (26.8) ②8.9			①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③褐色	ロクロ整形。外口縁部回転ナデ、頸部ヘフ ナデ。内口縁部～胴部回転ナデ。内外面油 煙附着。	カマド	口縁部～頸部 破片						
50-25 75	緑釉陶器 埴 埴	①12.1 ②4.5 ③7.3			①砂・白色灰物 ②還元塩 ③灰・オリーブ灰色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底 部高台貼付後回転ナデ。内口縁部～底部回 転ナデ。内外面全面施釉。	住居床面	口縁部～高台 部2/3						
50-26 75	緑釉陶器 皿	②8.5			①砂 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ、 全面施釉。	住居床面	口縁部～胴部 破片						
50-27 75	須恵器 大甕	②21.0			①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③暗灰色	外胴部叩き目。内胴部ナデ、一部増強痕。	住居床面	胴部片						
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)		出土位置 残存状態	特徴	図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴	
		①全長	②幅					③厚	④重量	長さ	幅			厚さ
50-28 75	砥石	安山岩	①13.4 ②7.3 ③6.5	④885										先端に鉄打痕。全面に摩耗痕。
31 75	磨石	安山岩	①8.8 ②9.3 ③6.0	④350										部分的に摩耗痕。
50-29 75	鉄製品 刀子		6.5	1.2	0.4	4	覆土	基部残存 1/2残存						
						50-30 75	鉄製品 釘	3.1	0.9	0.5	1	覆土	有釘頭。断面は ほぼ定形 四角形。	



第51図 40号住居跡出土遺物(1)

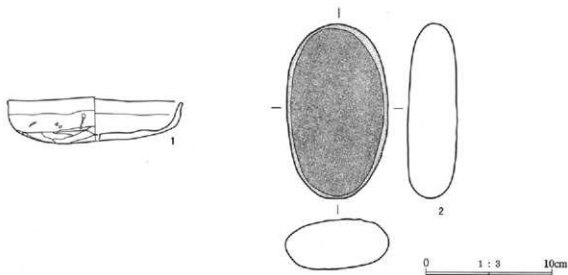
I区



第52图 40号住居跡出土遺物(2)

I区40号住居跡

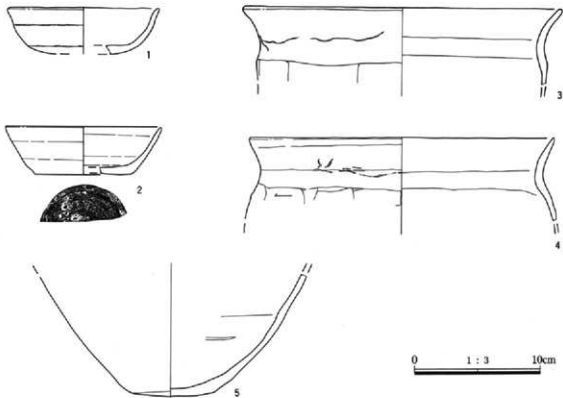
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
51-1 75	土師器 埴	①13.4 ②5.5	①砂・小石・白色灰物 ②半還元焰 ③灰褐色	外口縁部横ナデ、一部輪横直、胴部ヘラナデ、底部高台貼付後ナデ。内口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラナデ。内外面油塗付着。	住居床面	ほぼ完形 高台部欠く
51-2 75	須恵器 坏	① (12.4) ②3.3 ③7.6	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形、右回転。外口縁部～底部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド 覆土	口縁部～底部 1/2
51-3 75	須恵器 埴	① (13.6) ②4.7	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形、内外面口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 1/4
51-4 75	灰輪陶器 埴	③3.5 ③7.0	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転。外、胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内、胴部～底部回転ナデ。外面胴部上半、内面胴部～底部施釉。	住居床面	胴部～高台部 2/3
51-5 75	灰輪陶器 埴	① (16.4) ②5.9 ③8.2	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台部 1/3
51-6 76	灰輪陶器 皿	①19.8 ②2.1 ③6.5	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内面口縁部～胴部施釉。	住居床面	口縁部～高台部 5/6
51-7 76	須恵器 壺	①4.2 (横み部) ②3.5 ③15.5	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形、横み部貼付。外、天井部上半回転ヘラ削り、天井部下半～口縁部回転ナデ。内、天井部～口縁部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
52-8 76	土師器 壺	①19.4 ②18.0	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭直、胴部上半横ヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部ナデ、一部輪横直。	カマド 覆土	口縁部～胴部 3/5
52-9 76	土師器 壺	① (19.5) ②11.6	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭直、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜心ヘラ削り。内口縁部横ナデ、一部輪横直、胴部ヘラナデ。内外面油塗付着。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上半1/3
52-10 76	土師器 壺	① (20.4) ②8.5	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③明赤褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭直、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、一部指頭直、胴部上端ヘラナデ。内外面油塗付着。	住居床面 貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上端2/5
52-11 76	土師器 壺	① (21.7) ②7.7	①砂・白色灰物・雲母 ②還元焰 ③明赤褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭直、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	カマド 貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上端1/3
52-12 76	土師器 壺	①22.2 ②9.5	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭直、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上端ナデ。内外面油塗付着。	カマド 覆土	口縁部～胴部 上端3/5
52-13 76	土師器 壺	① (24.0) ②9.6	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③明赤褐色	外口縁部横ナデ、一部指頭直、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上端ナデ。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上端破片
52-14 76	須恵器 壺	①21.7 ③7.2	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形、胴部貼付。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 4/5
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
52-15 76	石製品 帯金具	ガラス質安山岩	①7.5 ②4.4 ③0.8 ④40	蛇尾と思われる。	北壁寄り	1/2
52-16 76	磨石	安山岩	①8.7 ②6.3 ③0.6 ④150	両面に磨面。	東壁寄り	完形



第53図 41号住居跡出土遺物

## I区41号住居跡

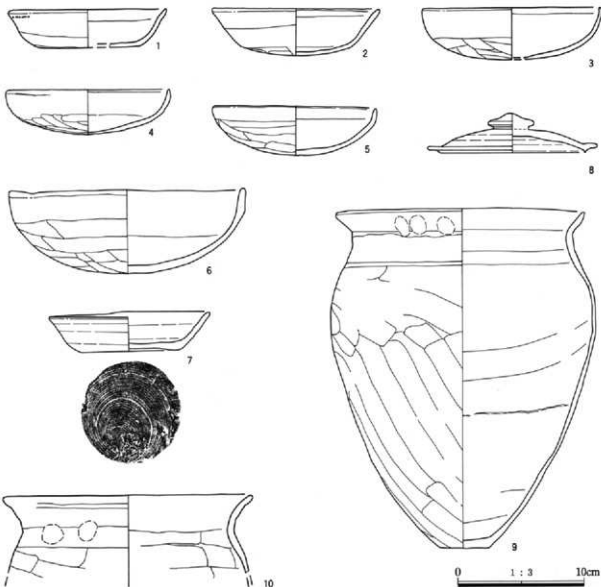
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・製形技法の特徴	出土 状況	残存状況
53-1 76	土師器 杯	①13.8 ②3.5	①砂・白色粘土 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面 掘り方	口縁部~底部 1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
53-2 76	磨石	安山岩	①13.8 ②8.0 ③3.8 ④620	両面に磨面。	覆土	完形



第54図 42号住居跡出土遺物

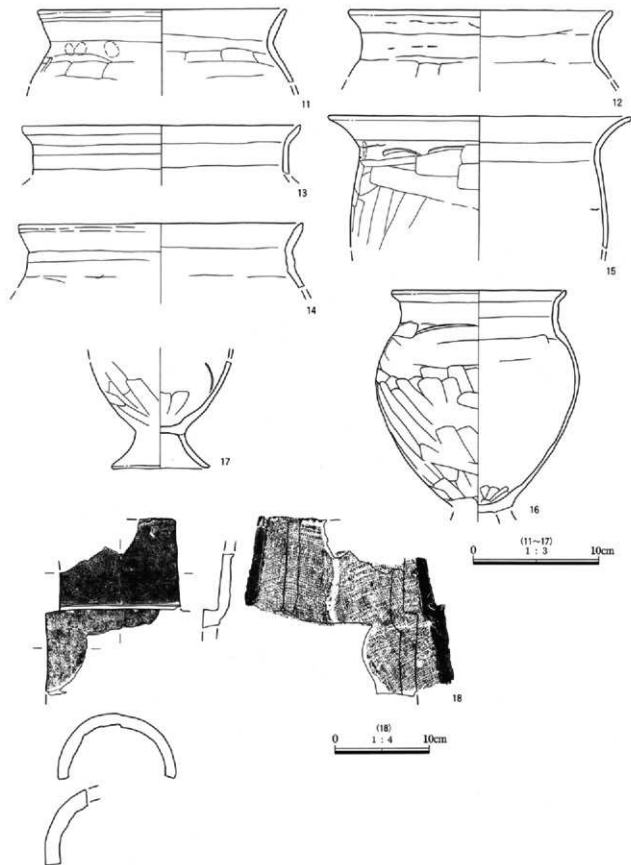
I区42号住居跡

図 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
54-1 76	土師器 坏	① (12.0) ②3.1	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③によい・褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4
54-2 76	須恵器 坏	① (12.4) ②3.8	①砂・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転ヘラナデ。内口縁部～底部回転ナデ。内外面施し。	住居床面	口縁部～底部 1/2
54-3 76	土師器 甕	① (25.3) ②6.0	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③明赤褐色	外口縁部横ナデ、一部輪横敷、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、内外面油煙付着。	住居床面 カマド	口縁部～胴部 上端1/3
54-4 76	土師器 甕	① (24.2) ②6.4	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③赤褐色	外口縁部横ナデ、一部輪横敷、指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面 カマド	口縁部～胴部 上端1/3
54-5 76	土師器 甕	②9.7 ③7.0	①砂・白色灰物 ②酸化塩 ③によい・赤褐色	外胴部下半部ヘラ削り、底部ヘラ削り。内胴部下半～底部ヘラナデ、一部輪横敷、内外面油煙付着。	住居床面 カマド	胴部下半～底部 1/3

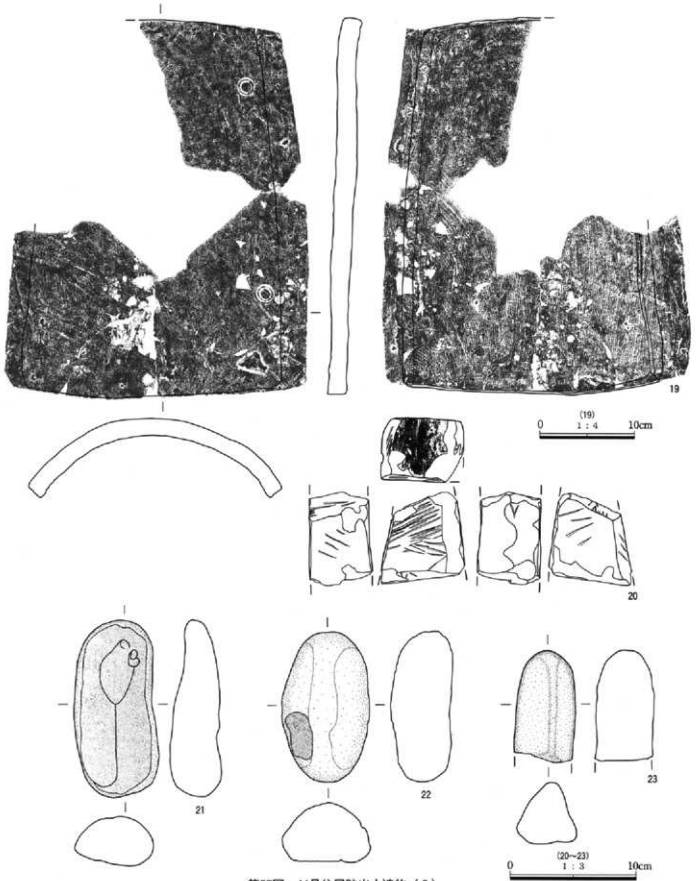


第55図 44号住居跡出土遺物(1)

I区



第56図 44号住居跡出土遺物(2)



第57図 44号住居跡出土遺物(3)

## I 区

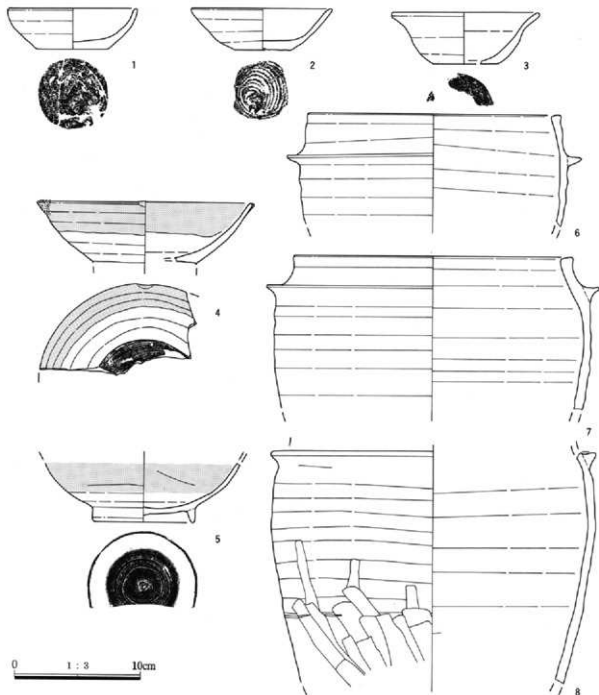
## I 区44号住居跡

図番 P L	土器種別 器 種	流量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①釉土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
55-1 77	土師器 坏	① (12.6) ②3.0 ③ (8.2)	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/3
55-2 77	土師器 坏	① (13.4) ②3.7	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指痕。	覆土	口縁部～底部 1/4
55-3 77	土師器 坏	① (13.8) ②4.0	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指痕。	住居床面 掘り方	口縁部～底部 2/5
55-4 77	土師器 坏	① (12.7) ②3.6	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	掘り方	口縁部～底部 1/2
55-5 77	土師器 坏	①12.8 ②4.9	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指痕。	住居床面	口縁部～底部 4/5
55-6 77	土師器 鉢	①18.6 ②6.7	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指痕。	住居床面	口縁部～底部 3/4
55-7 77	須恵器 坏	①12.7 ②3.1 ③8.0	①砂・小石・白色鉱物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ。底部回転糸切。内:口縁部～底部回転 ナデ。	カマド	完形
55-8 77	須恵器 蓋	①3.6 筒入部 ②3.1 ③13.5	①砂・小石・白色鉱物 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部筒入は貼付、 天井部～口縁部回転ナデ。内:天井部～底部 回転ナデ。	掘り方	完形
55-9 77	土師器 甕	①19.6 ②26.8 ③3.8	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化塩 ③褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。胴部上半横 ヘラ削り。胴部下半たてヘラ削り。内:口縁 部横ナデ、胴部ヘラナデ。内外面油塗付着。	住居床面 カマド 覆土	口縁部～胴部 3/4
55-10 77	土師器 甕	① (19.8) ②6.2	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。胴部上端横 ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラ ナデ。	カマド 掘り方	口縁部～胴部 上端破片
56-11 77	土師器 甕	① (19.8) ②5.7	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化塩 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。胴部上端横 ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラ ナデ。	住居床面 掘り方 覆土	口縁部～胴部 上端2/5
56-12 77	土師器 甕	① (20.9) ②5.4	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。指痕。胴部 上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部 上端ヘラナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端破片
56-13 77	土師器 甕	① (22.1) ②3.9	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。内:横ナデ。	住居床面 覆土	口縁片
56-14 77	土師器 甕	① (22.6) ②5.1	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。胴部上端横 ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラ ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/6
56-15 77	土師器 甕	① (24.0) ②10.4	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。胴部上端横 ヘラ削り。胴部上半斜めヘラ削り。内:口縁 部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/3
56-16 77	土師器 台付甕	①13.8 ②17.5	①砂・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、一部指痕。胴部上半横 ヘラ削り。胴部下半縦ヘラ削り。胴部足付、 内:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラナデ。内 外面油塗付着。	住居床面	口縁部～胴部 上端5/6
56-17 77	土師器 台付甕	②8.4 ③ (7.8)	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	外:胴部下半は縦ヘラ削り、胴部足付後横ナ デ。内面:胴部下半ナデ一部指痕。胴部横 ナデ。内外面油塗付着。	住居床面 床下土坑	胴部下半～胴 部1/4
56-18 77	丸瓦	長さ18.5 幅 (16.0) 厚さ1.5	①白色鉱物多い ②還元塩 ③灰色	凹面布目瓦、粘土板合わせ目。凸面丁寧な横 ナデ。	住居床面	瓦縁部
57-19 77	丸瓦	長さ39.4 幅 27.4 厚さ2.3	①砂・白色鉱物 ②還元塩 ③黄灰色	凹面布目瓦、粗い縦ナデ。四角にごく幅の狭 い面取り。凹面全面ナデ。◎の押印2ヶ所。	住居床面 カマド	2/3

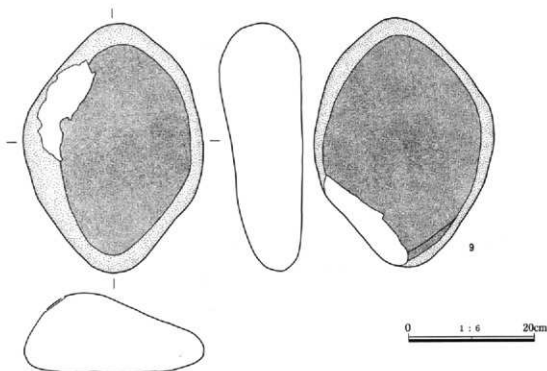


I区44号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
57-20 78	砥石	凝灰岩	①6.7 ③5.0	②6.5 ④310			掘り方	ほぼ完形?	
57-21 78	こも礫石	凝灰岩	①13.9 ③3.8	②6.4 ④500		全面に摩耗痕。	南壁下	完形	
57-22 78	こも礫石	アイサイト	①11.8 ③4.6	②6.9 ④250		片面に摩耗痕。	カマドに 接近	完形	
57-23 78	こも礫石	安山岩	①8.7 ③4.7	②4.6 ④260			中央部	1/2	



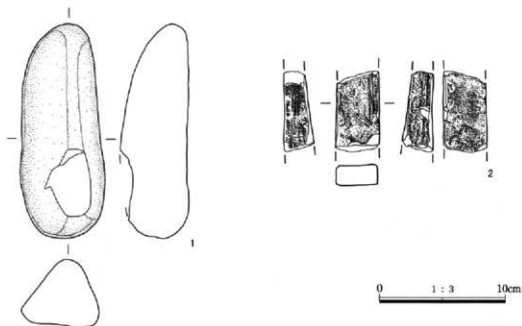
第58図 45号住居跡出土遺物(1)



第59図 45号住居跡出土遺物(2)

## I区45号住居跡

図番 P L	土器種類	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
58-1 78	須恵器 坏	① (10.0) ②3.3 ③5.8	①砂 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後ヘラナデ。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 2/3
58-2 78	須恵器 坏	① (11.2) ②3.3 ③4.4	①砂・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁部～底部 2/5
58-3 78	須恵器 坏	①11.4 ②4.1 ③ (5.0)	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後ナデ。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	口縁部～底部 1/2
58-4 78	灰軸陶器 輪花埴	① (17.0) ②4.8 ③ (8.2)	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部上半施釉。輪花は4ヶ所と想定される。	カマド	口縁～高台部 上端1/4
58-5 78	灰軸陶器 陶	②4.8 ③7.8	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、高台貼付後回転ナデ。内口縁部～底部回転ナデ。胴部上半施釉。	住居床面	胴部～高台部 1/3
58-6 78	須恵器 羽釜	① (20.0) ②8.8	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③暗灰色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部上半回転ナデ。踵部貼付け。内外面油漣付着。	カマド 掘り方	口縁部～胴部 上半1/4
58-7 78	須恵器 羽釜	① (22.0) ②12.1	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③暗灰色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部上半回転ナデ。踵部貼付け。内外面油漣付着。	住居床面 掘り方	口縁部～胴部 上半1/8
58-8 78	須恵器 羽釜	②18.4	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。踵部は貼付。外口縁部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内口縁部回転ナデ。	住居床面 掘り方	胴部～胴部 1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
59-9 78	台石	円柱岩	①38.8 ②28.2 ③12.5 ④18,500	両面に摩耗痕。	カマド	完形



第60図 46号住居跡出土遺物

I区46号住居跡

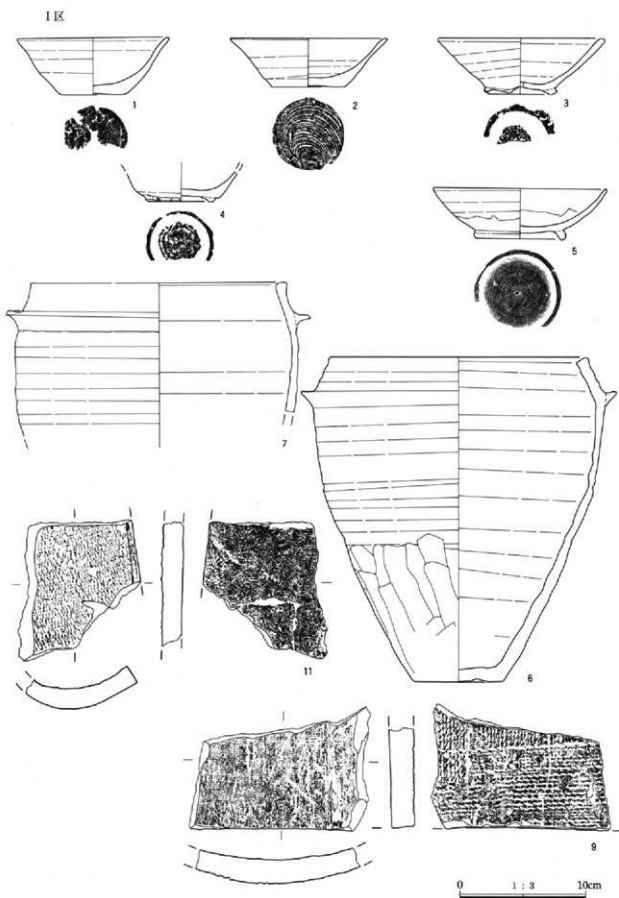
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
60-1 78	こも麻石	安山岩	①16.9	②6.7	③6.2	④760	ほぼ全面に摩耗痕。	南西コーナー	ほぼ完形
60-2 78	砥石	凝灰岩	①6.4	②3.3	③1.6~2.4	④85	4面を使用。	東壁寄り	2/3



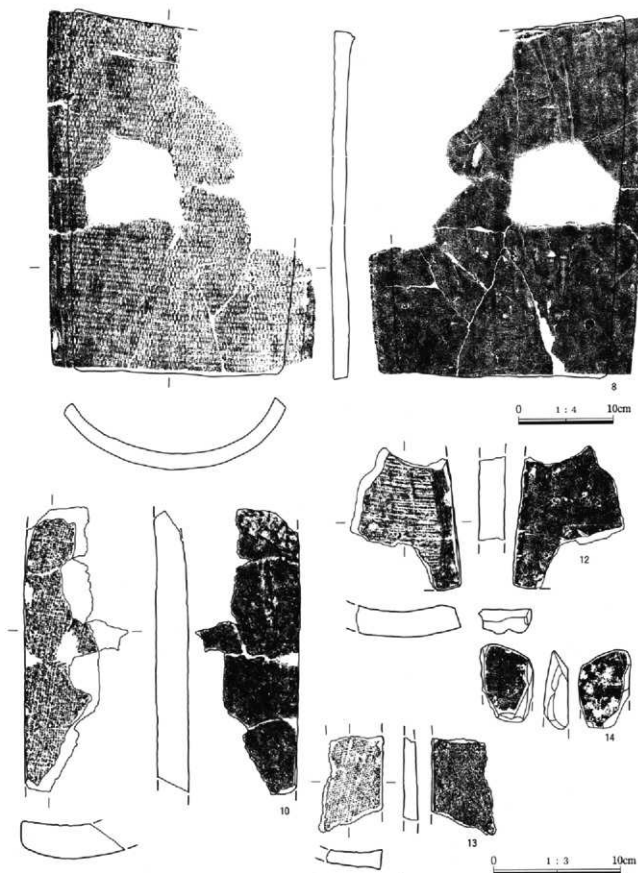
第61図 47号住居跡出土遺物

I区47号住居跡

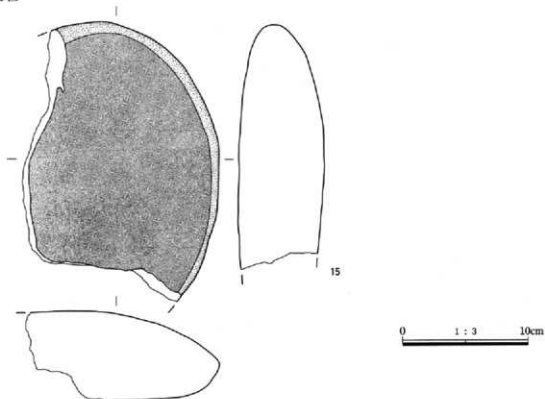
図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
61-1 78	須恵器 埴	②9.3 ③ (9.4)			①砂・小石 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ製形。外側部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内側部～底部縮転ナデ。	住居床面	胴部～高台部 1/4
61-2 78	須恵器 羽釜	① (19.1) ②5.6			①砂・小石・白色粘物 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ製形。踵部は貼付・内外面口縁部～胴部上端回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 上端破片



第62図 48号住居跡出土遺物(1)



第63図 48号住居跡出土遺物(2)



第64図 48号住居跡出土遺物(3)

## I区48号住居跡

図 番 P L	土器種別 器 種	量 重 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
62-1 78	須恵器 環	① (12.1) ②4.5 ③6.0	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ製形。右回転。外口縁部~胴部回転ナデ、底部回転未切。内口縁部~底部回転ナデ。内外面一部油煙付着。	住居床面 覆土	口縁部~底部 1/3
62-2 78	須恵器 環	① (12.5) ②4.3 ③5.8	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ製形。右回転。外口縁部~胴部回転ナデ、底部回転未切。内口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~底部 3/5
62-3 78	須恵器 埴	① (13.2) ②4.4 ③ (5.7)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ製形。右回転。外口縁部~胴部回転ナデ、底部回転未切後高台貼付。内口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台 部2/5
62-4 78	須恵器 埴	②2.4 ③5.4	①砂 ②酸化焰 ③にょい黄褐色	ロクロ製形。右回転。外側部下端回転ナデ、底部回転未切後高台貼付。内側部下端~底部回転ナデ。内外面油煙付着。	住居床面	胴部下端~高 台部2/3
62-5 78	灰釉陶器 埴	① (13.8) ②4.0 ③7.3	①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ製形。外口縁部~胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内口縁部~底部回転ナデ。内外面口縁部~胴部油煙、油煙付着。	住居床面	口縁部~高台 部3/5
62-6 78	須恵器 羽釜	① (20.6) ②25.1 ③ (7.0)	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰白・褐色	ロクロ製形。両部貼付。外口縁部~胴部上半回転ナデ、胴部下半縦へう削り。内口縁部~胴部回転ナデ、胴部下端~底部ナデ。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部~底部 1/2
62-7 78	須恵器 羽釜	① (20.3) ②12.0	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ製形。両部貼付。内外面口縁部~胴部上半回転ナデ、油煙付着。	住居床面	口縁部~胴部 上半2/3
63-8 79	平瓦	縦37.9 横23.6 厚さ1.7	①砂・小石 ②半還元焰 ③紫灰 灰にょい黄褐色	四面ムシロ状圧成。凸面全面ナデ。側部・端部とも面取りなし。広端がやや斜めに切られる。	住居床面	一部欠
62-9 79	平瓦	縦 (9.9) 横 (14.1) 厚さ1.9	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	四面未切り状。右目尻。凸面縦溝印き、端部横溝印き。	住居床面	破片
63-10 79	平瓦	縦 (22.2) 横 (8.2) 厚さ2.6	①砂・小石 ②酸化焰 ③にょい黄褐色	四面布目状。凸面ナデ、側部幅広く面取り。	住居床面	破片

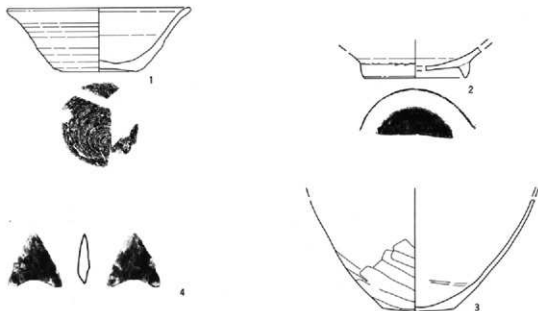
62-11 79	丸瓦	縦 (10.9) 横 (8.7) 厚さ1.6	①砂・小石・白色鉱物 ②半濃元端 ③にぶい黄橙・灰色	凹面ムシロ状圧痕。凸面縦ナデ。	住居床面	破片
63-12 79	平瓦	縦 (11.2) 横 (8.7) 厚さ2.0	①砂・小石 ②半濃元端 ③灰白・にぶい橙色	凹面糸切り痕、布目痕、側部・端部面取り。 凸面ナデ。	住居床面 掘り方 覆土	破片
63-13 79	平瓦	縦 (7.7) 横 (5.1) 厚さ1.1	①砂・小石 ②酸化塩 ③褐色	凹面布目痕。凸面ナデ。	住居床面	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
63-14 79	砥石	凝灰岩	①5.9 ②4.0 ③1.9 ④65	両面を使用。	西壁寄り	部分
64-15 79	台石	安山岩	① (22.0) ② (15.4) ③6.9 ④3,100	両面に磨耗痕。	カマド	2/3



第65図 49号住居跡出土遺物

I区49号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
65-1 79	須恵器 坏	① (13.8) ②4.5 ③ (6.2)	①砂・小石・白色鉱物 ②半濃元端 ③灰黄色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部上端ヘラナデ、内:口縁部~底部上端回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部~底部 上端1/4
65-2 79	灰釉陶器 長頸壺?	②6.0	①砂 ②濃元端 ③オリブ灰色	ロクロ整形。胴部は貼付、内外面胴部~肩部は回転ナデ、抽軸。	住居床面	胴部~肩部 1/6

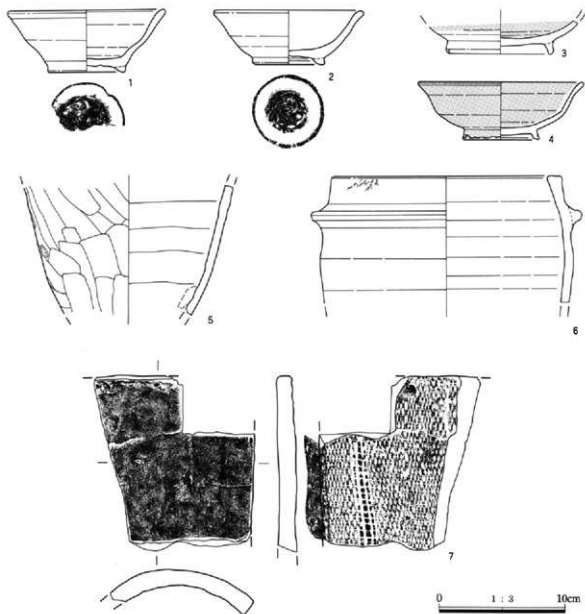


第66図 50号住居跡出土遺物

## I 区

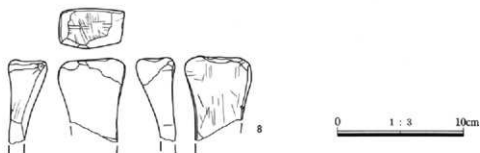
## I 区50号住居跡

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (on)	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
66-1 80	須恵器 坏	① (14.6) ② 8.0 ③ 5.0	①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転未切。内口縁部～底部回転ナデ。内面磨し。	住居床面 覆土	口縁部～底部 2/5
66-2 80	灰釉陶器 埴	②2.4 ③ (8.2)	①砂・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外・胴部下端回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内・胴部下端～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下端～高 台部1/3
66-3 80	土師器 甕	②8.7 ③5.5	①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③褐色	外:胴部下半斜めヘラ削り、底部ヘラ削り。 内:胴部下半～底部ヘラナデ。内外面油懸付着。	住居床面 掘り方 覆土	胴部下半～底 部2/3
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (on・g)	特 徴	出 土 状 況	残存状況
66-4	石炭	黒曜石	①全長 ②幅 ③厚 ④重量 ①1.5 ②1.5 ③0.3 ④0.41		掘り方	定形



第67図 51号住居跡出土遺物(1)

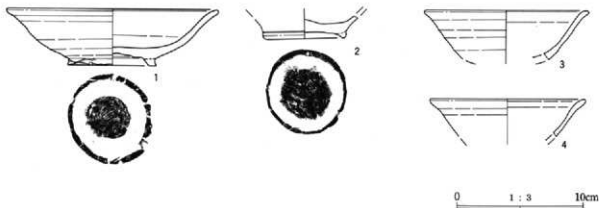




第68図 51号住居跡出土遺物(2)

I区51号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・製形技法の特徴	出土 状況	残存状況
67-1 80	須恵器 埴	① (12.6) ②4.9 ③6.2	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	掘り方 覆土	口縁部~高台部 1/4
67-2 80	須恵器 埴	① (11.8) ②5.7 ③4.3	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台部 1/4
67-3 80	灰釉陶器 埴	②2.5 ③8.5	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:胴部下端~底部回転ナデ。外:胴部上半、内:胴部~底部施釉。	住居床面	胴部下半~高台部
67-4 80	緑釉陶器 埴	① (13.2) ②4.6 ③6.1	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③緑灰・灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部上半回転ナデ、胴部下半回転ヘラ削り。高台部はヘラナデ整形。内:口縁部~底部回転ナデ。外:口縁部~高台部外面・内:口縁部~底部施釉。	ビット1	口縁部~高台部 2/5
67-5 80	須恵器 灰	②10.2 ③ (16.4)	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:胴部下半ヘラ削り。内:胴部下半回転ナデ、一部指痕。	住居床面	胴部下半 1/2
67-6 80	須恵器 羽釜	① (18.2) ②10.0	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③にぶい黄橙・灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部上半回転ナデ、踵部は貼付。内:口縁部~胴部上半回転ナデ。内外面油塗行着。	掘り方 覆土	口縁部~胴部 上半 1/8
67-7 80	丸瓦	長さ (13.6) 幅 (11.9) 厚さ1.4	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③明濁灰・灰色	四面ムシロ状圧痕。凸面緩ナデ。	住居床面 掘り方	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
68-8 80	砥石	凝灰岩	①6.7 ②5.3 ③3.1 ④120	4面を使用。	南壁寄り	1/2



第69図 54号住居跡出土遺物

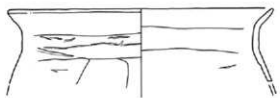
## I 区

## I 区54号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②装成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
69-1 80	須恵器 埴	① (16.8) ②4.5 ③7.0	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内面油漚付着。	住居床面	口縁部～高台部1/4
69-2 80	須恵器 埴	②1.8 ③6.5	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外胴部下端回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内胴部下端～底部回転ナデ。	住居床面	胴部下端～高台部
69-3 80	須恵器 埴	① (13.0) ③3.8	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	ホマド 掘り方	口縁部～胴部 1/3
69-4 80	須恵器 埴	① (12.2) ③3.0	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 1/6



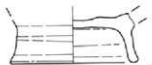
1



4



2



3



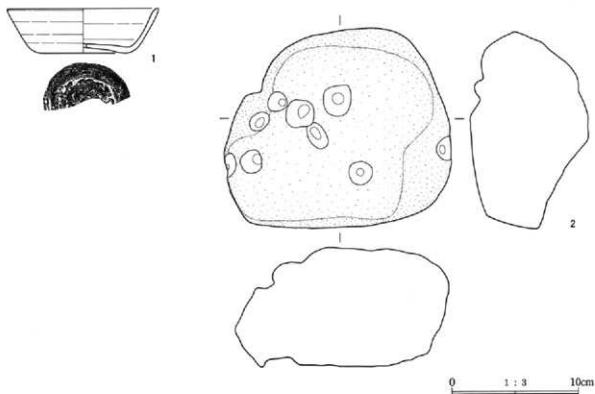
5



第70図 55号住居跡出土遺物

I区55号住居跡

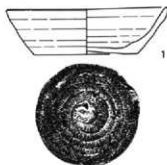
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
70-1 80	須恵器 埴	① (15.0) ②4.3	①砂・白色胎物 ②半還元焰 ③灰・にぶい橙色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ。底部高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 2/5
70-2 80	灰釉陶器 皿	① (13.1) ②2.4 ③ (7.0)	①砂・白色胎物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部回転ナデ。胴部回転ヘラ削り。底部回転ヘラ削り後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。外面口縁部・内面口縁部～胴部施釉。	住居床面	口縁部～高台 部1/2
70-3 80	須恵器 埴	②3.9 ③9.9	①砂・小石・白色胎物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部高台貼付後ナデ。内・底部回転ナデ。	住居床面	底部～高台 部
70-4 80	土師器 甕	① (21.0) ②5.8	①砂・白色胎物 ②還元焰 ③にぶい橙色	外口縁部横ナデ。一部輪轆車・指頭砥。胴部上端横ヘラ削り。内口縁部横ナデ。胴部上端ヘラナデ。内外面油塗付着。	カマド 覆土	口縁部～胴部 上端1/6
70-5 80	須恵器 羽釜	① (18.0) ②8.1 ③7.6	①砂・小石・白色胎物 ②半還元焰 ③灰白・橙色	ロクロ整形。胴部貼付。外口縁部～胴部上半回転ナデ。胴部下半縦ヘラ削り。内口縁部～胴部回転ナデ。底部ナデ。内外面油塗付着。	住居床面	口縁～底部 1/2



第71図 56号住居跡出土遺物

I区56号住居跡

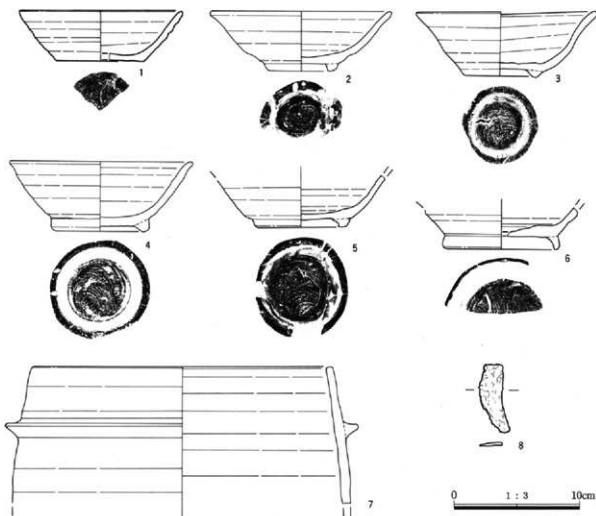
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
71-1 81	須恵器 坏	① (12.0) ②3.6 ③ (7.0)	①砂・小石・白色胎物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ。底部粘土付足し後ナデ。内口縁部～底部回転ナデ。外面一部自然釉。	住居床面	口縁部～底部 2/5
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
71-2 81	多孔石	デイスライト	①15.5 ②17.9 ③9.3 ④3,400	径15mmの凹み穴。	27号溝	完形



第72図 57号住居跡出土遺物

## I区57号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
72-1 81	須恵器 坏	①12.9 ②3.6 ③8.3	①砂-小石 ②還元焼 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転ヘラ削り。内口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形



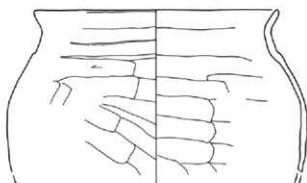
第73図 58号住居跡出土遺物

I区58号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
73-1 81	須恵器 坏	① (12.8) ②4.0 ③ (7.0)	①砂・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰白・藍色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	カマド	口縁部~底部 1/4		
73-2 81	須恵器 埴	① (14.7) ②4.8 ③ (5.8)	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰黄・にぶい赤褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	カマド 覆土	口縁部~高台 部1/3		
73-3 81	須恵器 埴	①13.9 ②5.1 ③5.7	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰白・にぶい藍色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~底部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。内外面油塗付着。	住居床面 カマド	ほぼ完形		
73-4 81	須恵器 埴	① (14.6) ②5.5 ③7.7	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。内外面油塗付着。	土坑1	口縁部~高台 部2/5		
73-5 72	須恵器 埴	②4.1 ③7.4	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい黄橙・灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部~底部回転ナデ。	住居床面	胴部~高台 部3/4		
73-6 81	須恵器 埴	③3.4 ③ (8.4)	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下端回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下端~底部回転ナデ。	住居床面	胴部下端~高 台部1/2		
73-7 81	須恵器 羽釜	① (23.8) ②10.8	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。撚部貼付。内外面口縁部~胴部上半回転ナデ。	住居床面	口縁部~胴部 上半破片		

図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴
		長さ	幅	厚さ	重さ(g)		
73-8 81	鉄製品 鎌の刃	(5.3)	2.0	0.3	3	住居床面 一部残存	鎌の刃の一部。 全面に鉄錆付着。

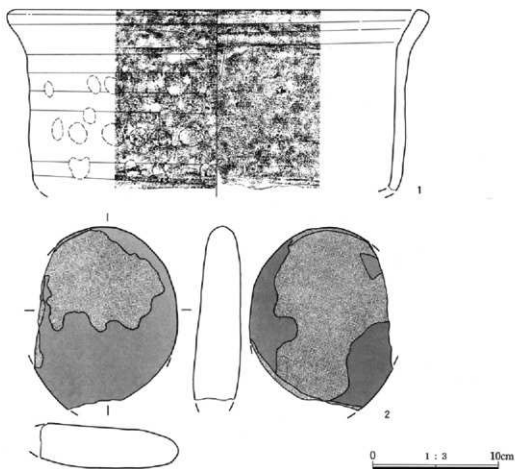


0 1 : 3 10cm

第74図 59号住居跡出土遺物

I区59号住居跡

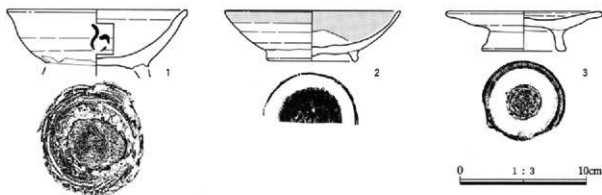
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
74-1 81	須恵器 埴	① (15.0) ②5.2 ③ (7.0)	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部~高台 部1/4		
74-2 81	土師器 甕	① (19.3) ②13.0	①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪轆痕・指痕、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半ヘラナデ、一部指痕。内外面油塗付着。	住居床面	口縁部~胴部 上半破片		



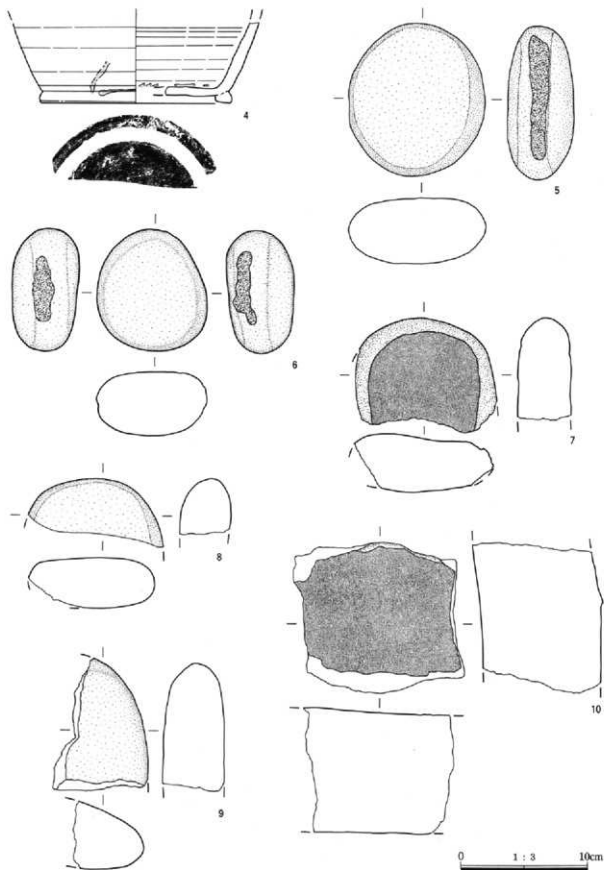
第75図 1号土坑出土遺物

## I区1号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
75-1	軟質陶器	① (33.2) ② 14.2	①砂・小石 ②酸化焙 ③にぶい黄褐色	外口縁部横ナデ、胴部ナデ、一部指頭張、 胴部下端へラ削り。内口縁部横ナデ、胴部 へラナデ。外面張付着。	覆土	口縁部～胴部 1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)	特徴	出土 状況	残存状況
75-2	磨石	安山岩	①13.6 ②10.8 ③3.6 ④920	両面に摩耗痕、張付着。	覆土	ほぼ完形



第76図 10号土坑出土遺物 (1)



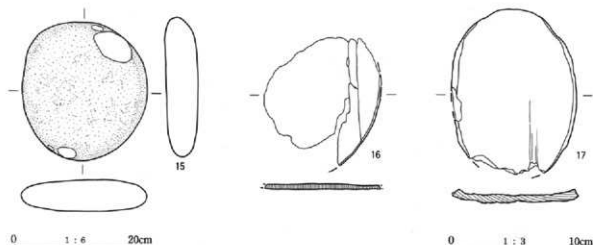
第77图 10号土坑出土遗物(2)

I区



第78図 10号土坑出土遺物(3)



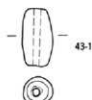
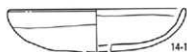


第79図 10号土坑出土遺物(4)

## I区10号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
76-1 81	須恵器 埴	①14.2 ②4.7			①砂・小石・白色灰物・雲母 ②半還元塩 ③灰黄色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。外面胴部墨書「乙」。	土坑底部	口縁部～底部
76-2 81	灰釉陶器 埴	① (13.9) ②4.0 ③7.3			①砂 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部上半回転ナデ、胴部下半回転へつ削り、底部高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。底部に重ね焼き痕あり。内外口縁部～胴部施釉。	覆土	口縁部～高台部1/4
76-3 81	須恵器 皿	① (12.3) ②3.1 ③6.5			①砂・小石・白色灰物 ②酸化塩 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～高台部1/2
76-4 81	須恵器 罌	②6.4 ③ (15.2)			①砂・小石・白色灰物 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。外胴部下端回転ナデ、底部高台貼付。内胴部下端回転ナデ、底部ナデ、内外面一部施釉。	覆土	胴部下端～高台部1/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴		出土 状況	残存状況
77-5 82	敲石	安山岩	①12.0 ②10.7 ③5.2	④2,500	両面に磨面。側面に敲打痕。		覆土	完形
77-6 82	敲石	安山岩	①9.6 ②8.7 ③5.0	④635	側面に敲打痕。深付着。		覆土	完形
77-7 82	磨石	安山岩	①8.0 ②11.0 ③4.5	④635	両面に磨面。深付着。		覆土	2/3
77-8 82	磨石	安山岩	①5.3 ②10.5 ③4.0	④285	両面に摩耗痕。		覆土	部分
77-9 82	磨石	安山岩	①10.3 ②7.3 ③4.7	④510	両面に摩耗痕。一部赤化。		覆土	部分
77-10 82	台石	安山岩	①12.8 ②11.7 ③9.6	④2,500	両面に摩耗痕。		覆土	部分
78-11 82	台石	安山岩	①33.8 ②25.6 ③22.8	④18,600	一部に摩耗痕と赤化。		覆土	完形
78-12 82	多孔石	安山岩	①18.0 ②17.0 ③14.2	④4,400	径9～15mmの凹み穴。		覆土	完形
78-13 82	台石	ダイサイト	①33.0 ②17.0 ③13.6	④4,200	一部摩耗痕。		覆土	完形
78-14 82	台石	安山岩	①27.9 ②20.8 ③12.5	④10,800	両面に摩耗痕。深付着。		覆土	一部欠損
79-15 82	台石	安山岩	①21.7 ②19.8 ③4.9	④3,450	両面に摩耗痕。深付着。		覆土	完形
図番 P L	器種	計測値 (cm)			特徴		出土 位置	残存状況
79-16 82	曲物底板	①12.9 ②6.7 ③0.7	④スギ	板目。表裏両面平坦に調整。楕円形状で、縁を曲線状に調整。		第一分層 第53816	一部破損	
79-17 82	曲物側板	①10.1 ②0.5	③スギ ④ヒノキ	板目。側板の内面に縦に割み痕。縦じり穴が2ヶ所あり。板の樹皮残存。		第一分層 第53817	一部残存	

## I区



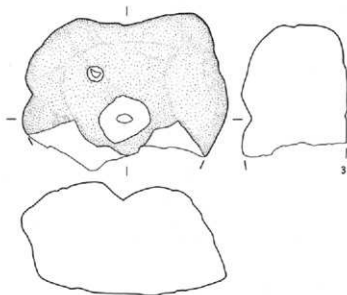
0 1 : 3 10cm

0 1 : 2 5cm

第80図 14・43号土坑出土遺物

## I区1443号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
80-14-1 82	土師器 杯	① (14.2) ②3.4	①砂・白色胎物 ②酸化塩 ③褐色	外口縁部横ナデ、胴部～底部へテ削り。内口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	土坑底部	口縁部～底部 1/4
80-43-1 82	土師 鉢	長さ3.0 孔径0.5 幅1.5 重量8g 厚み1.5	①白色胎物 ②酸化塩 ③灰褐色	両端及び表面はナデ。	土坑底部	完形

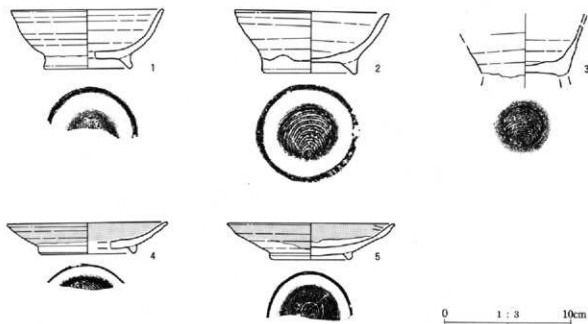


0 1 : 3 10cm

第81図 53号土坑出土遺物

## I区53号土坑

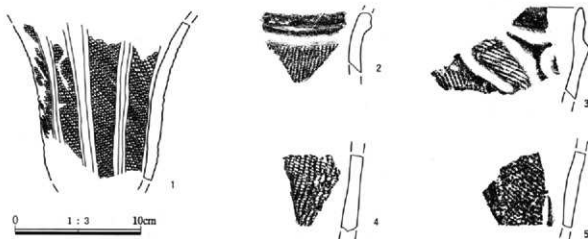
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
81-1 83	灰釉陶器 碗	① (15.4) ②5.3 ③8.2	①砂・小石・白色胎物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転余切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部上半地輪。	土坑底部	口縁部～高台部 3/4
81-2 83	須恵器 杯	①11.0 ②4.4 ③3.5	①砂 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ。底部回転余切。内口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部 覆土	口縁部～底部 1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
81-3 83	凹石	安山岩	①12.3 ②16.0 ③8.8 ④1,790	径3.5cmの凹み穴。	覆土	2/3
4 83	磨石	安山岩	①7.8 ②6.5 ③2.9 ④215	両面に磨面と側面に兼打痕。	覆土	完形 写真のみ



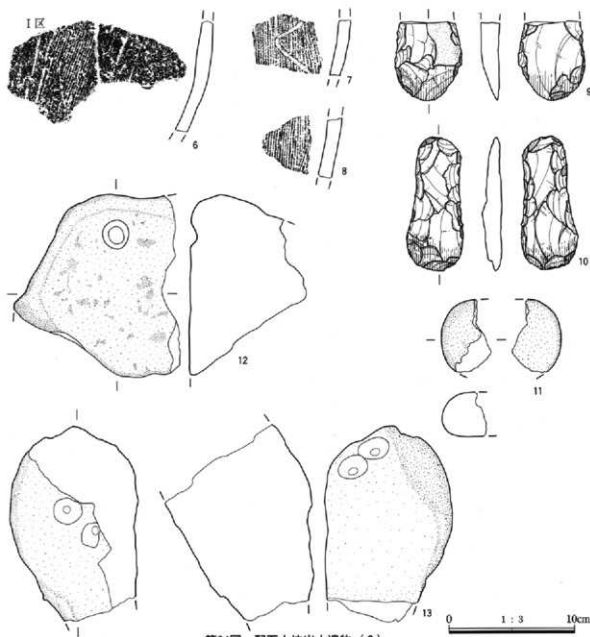
第82図 55号土坑出土遺物

## I区95号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	底・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
82-1 83	須恵器 埴	① (12.0) ② 5.7 ③ (6.6)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～高台部1/3
82-2 83	須恵器 埴	①12.2 ②5.0 ③7.2	①砂・小石・白色灰物 ②還元焼 ③灰白・黒色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面施し。	土坑底部	口縁部～高台部5/6
82-3 83	須恵器 埴	②4.1 ③ (6.8)	①砂・白色灰物 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内胴部下半～底部回転ナデ。	土坑底部	胴部下半～高台部上半
82-4 83	灰輪陶器 皿	① (12.8) ②2.5 ③ (7.2)	①砂 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部施釉。	覆土	口縁部～高台部1/4
82-5 83	灰輪陶器 皿	① (13.4) ②2.9 ③6.0	①砂・白色灰物 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転ヘラ削り後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部施釉。	土坑底部	口縁部～高台部1/4



第83図 配石土坑出土遺物 (1)

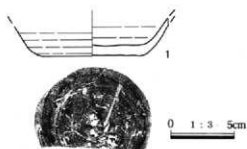


第84図 配石土坑出土遺物(2)

I区1号配石土坑

図番 P L	部位	①赤色薬物 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	文様(その他)	出土状況
83-1 83	縄文土器 胴部	①赤色薬物・白色薬物 ②やや良 ③明赤褐色	内面は丁寧なナデ。	縄文施文。原体はL区①沈澱を垂下。	第一分冊 第60図1
83-2 83	縄文土器 胴部	①縞砂粒 ②やや良 ③明赤褐色	内面は丁寧なナデ。	横帯の隆帯。以下縄文施文。原体はR区①。	第一分冊 第60図2
83-3 83	縄文土器 口縁部片	①赤色薬物 ②やや良 ③にぶい褐色	内面は丁寧なナデ。	隆帯による区画。縄文施文。原体はL区①。	第一分冊 第60図3
83-4 83	縄文土器 胴部片	①赤色薬物 ②良 ③にぶい褐色	内面はミガキ。	縄文施文。原体はL区①。	第一分冊 第60図4
83-5 83	縄文土器 胴部片	①赤色薬物 ②やや良 ③にぶい褐色	内面は丁寧なナデ。	縄文施文。原体は不明瞭。沈澱垂下。	第一分冊 第60図5
84-6 83	縄文土器 胴部片	①赤色薬物・白色薬物 ②やや良 ③にぶい褐色	内面はナデ。幅狭み面 残る。	条線。 中期後半。	第一分冊 第60図6
84-7 83	縄文土器 胴部片	①白色薬物 ②やや良 ③明赤褐色	内面はナデ。	条線と蛇行する沈澱。	第一分冊 第60図7
84-8 83	縄文土器 胴部片	①赤色薬物 ②やや良 ③にぶい褐色	内面は丁寧なナデ。	条線。 中期後半。	第一分冊 第60図8

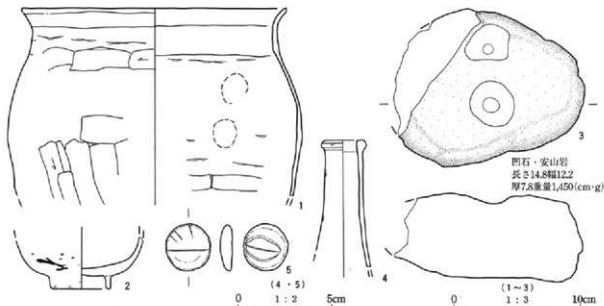
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
84-9 83	打製石芥	安山岩	①6.2	②5.2	③1.5	④65	楕型	土坑周辺	1/3
84-10 83	打製石芥	ガラス質安山岩	①10.5	②4.5	③1.5	④80	楕型・刃部摩耗痕。	覆土	完形
84-11 83	磨石	砂岩	① (5.6)	② (3.7)	③3.5	④80	全面に摩耗痕。	土坑周辺	1/2
84-12 83	多孔石	デイスイト	①14.2	②12.1	③9.1	④1,600	径1cmの凹み穴。部分的に赤化。	覆土	部分
84-13 83	多孔石	デイスイト	①15.3	②10.0	③11.3	④1,640	径2.4cmの凹み穴。	覆土	部分
14 83		安山岩	①17.0	②16.6	③10.3	④2,400	一部赤化。	覆土	部分 写真のみ



I区51号ビット

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高				
85-1 83	須恵器 坏	②9.0	③8.0	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部回転ヘラ削り。内:胴部～底部回転ナデ。						土坑底部	胴部～底部 2/3

第85図 51号ビット出土遺物

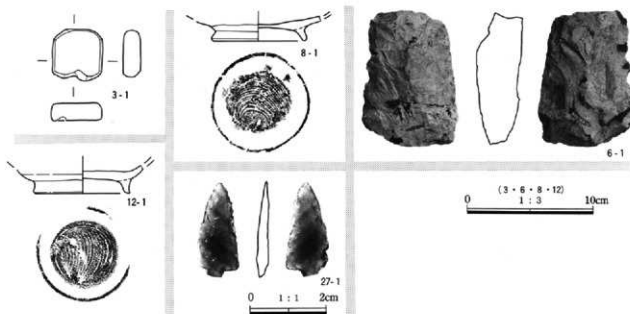


第86図 1号溝出土遺物

I区1号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
86-1 84	土師器 甕	① (21.0)	②14.9	③4.8	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	外:口縁部横ナデ、一部輪横直・指頭直、胴部上半横ヘラ削り、胴部中央縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半～下半ヘラナデ。一部指頭直・輪横直。	覆土	口縁部～胴部 中央1/4
86-2 84	陶器 碗	②4.1	③4.8		③灰色	肥前陶器調。陶胎染付。胴部に、青で何読不明の文字あるいは模様あり。18世紀。	覆土	胴部～底部片
86-4 84	ガラス製品 瓶	②2.5	③6.8		③薄緑色	ガラス製の瓶。製造社名等の情報は記されていない。近現代。	覆土	口縁～胴部片
86-6 84	ガラス製品 おぼしき	長さ2.5 幅2.3 厚さ0.6			③薄緑色	多数の気泡あり。裏面の中央部に楕円形凹み。	覆土	完形

## I 区



第87図 3・6・8・12・27号溝出土遺物

## I 区3・8・12号溝

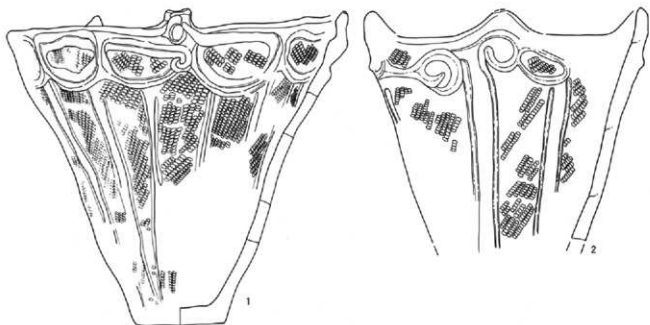
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
87-3-1 84	須恵器 転用砥石	長さ4.1 幅 4.0 厚さ1.5	①砂・白色磁物 ②還元焼 ③灰色	一边に窪みが有り。全体が磨られている。須恵器を転用して、砥石に使用したものであるか?	覆土	完形?
87-8-1 84	須恵器 埴	②2.0 ③7.5	①砂・白色磁物 ②還元焼 ③灰白色	ロク口整形。右回転。外胴部下層回転ナデ。底部回転糸切後高台貼付。内胴部下層～底部回転ナデ。	溝底部	胴部下層～高台部
87-12-1 84	須恵器 埴	②2.1 ③7.3	①砂・小石・白色磁物 ②還元焼 ③灰色	ロク口整形。右回転。外胴部下層回転ナデ。底部回転糸切後高台貼付。内胴部下層～底部回転ナデ。	溝底部	胴部下層～高台部

## I 区6・27号溝

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
87-6-1	打製石斧	ガクサ貫安山岩	①10.3 ②7.5 ③3.6 ④0.60	擬型	覆土	一部欠損
87-27-1	石鏃	黒曜石	①2.5 ②1.1 ③0.3 ④0.87		覆土	舌部欠損

## I 区縄文

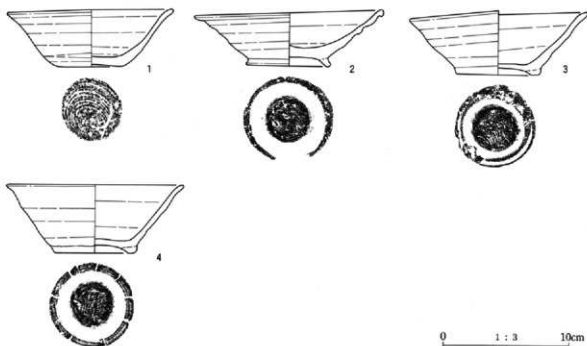
図番 P L	部位	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	文様 (その他)	出土位置
88-1 86	縄文土器 漆鉢	①赤色磁物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面はナデ。 輪縁のみ残存。	口唇部に突起、口縁部は隆帯による渦巻き、口縁27.0 高さ27.9	Rk-81グリッ F4面
88-2 86	縄文土器 漆鉢	①赤色磁物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面はナデ。	口唇部に突起、口縁部は隆帯と沈線による渦 巻き、槽内区画、R付、施文。	Rk-81グリッ F4面
88-3 86	縄文土器 口縁部片	①白色磁物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面は丁寧なナデ。	口唇部は内湾し、口唇部に突起。隆帯と沈線 による渦巻き。縄文原体はR付。	Kc-75グリッ F4面
88-4 86	縄文土器 口縁部片	①赤色・白色磁物 ②やや良 ③にぶい灰色	内面はナデ。	口縁部は隆帯による槽内区画、縄文施文。原 体はR付か。	Rk-76グリッ F4面
88-5 86	縄文土器 口縁部片	①白色磁物 ②やや良 ③にぶい灰色	内面はナデ。	口縁部はやや内湾、隆帯による渦巻き、縄文 施文。原体はL付。	Rk-78グリッ F4面
88-6 86	縄文土器 口縁部片	①白色磁物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面は丁寧なナデ。	口唇部に突起、沈線による渦巻き、縄文施文 原体はR付。	中期後半平 F5号土坑
88-7 86	縄文土器 口縁部片	①赤色磁物 ②やや良 ③明赤褐色	内面はナデ。	口唇部に突起、隆帯による渦巻き。	中期後半平
88-8 86	縄文土器 口縁部片	①白色磁物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面はナデ。	口縁部は隆帯と沈線による区画、縄文は不鮮	中期後半平
88-9 86	縄文土器 口縁部片	①赤色・白色磁物 ②やや良 ③灰褐色	内面はナデ。	口縁部は隆帯と沈線による区画、縄文は不鮮	中期後半平
88-10 86	縄文土器 口縁部片	①赤色磁物 ②やや良 ③にぶい灰色	内面はナデ。	口縁部は隆帯と沈線による渦巻き、槽内区画 染縁。	中期後半平
88-11 86	縄文土器 口縁部片	①白色磁物 ②やや良 ③にぶい灰色	内面はナデ。	口縁部は内湾。縄文施文。原体はR付。	中期後半平 F4面



0 1:3 10cm

第88図 縄文土器出土遺物

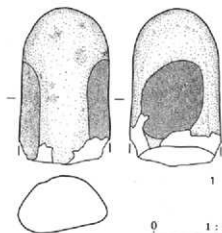
## 0区



第89図 60号住居跡出土遺物

## 0区60号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②口径	③底径				
89-1 100	須恵器 杯	①13.2 ②4.5 ③5.0			①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後ヘラナデ。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	ほぼ完形
89-2 100	須恵器 埴	①15.0 ②4.5 ③6.7			①砂・小石・白色灰物 ②還元焰(一部半還元焰) ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台部4/5
89-3 100	須恵器 埴	①14.0 ②5.4 ③6.5			①砂・小石 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台部3/5
89-4 100	須恵器 埴	①14.0 ②5.4 ③6.5			①砂・小石・白色灰物 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内面横シ。	カマド 覆土	口縁部～高台部3/4

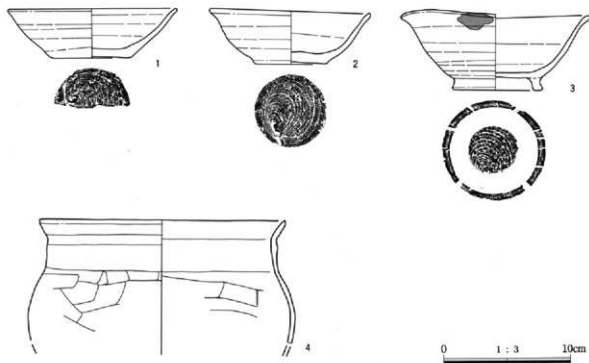


## 0区63号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量		
90-1 100	こも礫石	安山岩	①12.3	②6.9	③4.6	④620	床直	2/3
特 徴								
側面と片面に磨耗痕。								

第90図 63号住居跡出土遺物



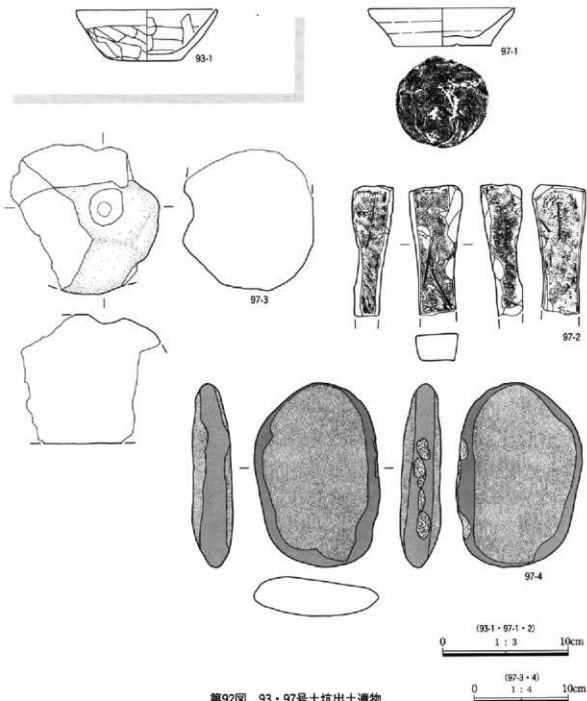


第91図 64号住居跡出土遺物

0区64号住居跡

図 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
91-1 100	須恵器 坏	① (13.4) ②4.9 ③ (6.0)	①砂・小石・白色磁物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～底部 1/2
91-2 100	須恵器 坏	①12.8 ②4.4 ③5.6	①砂・小石・白色磁物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～底部 1/2
91-3 100	須恵器 埴	①15.0 ②6.2 ③7.1	①砂・白色磁物 ②還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	ほぼ完形 (口縁部を一部欠く)
91-4 100	土師器 甕	① (19.5) ② (9.6)	①砂・白色磁物 ②還元焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭焼、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	カマド 覆土	口縁部～胴部 1/6

0区



第92図 93・97号土坑出土遺物

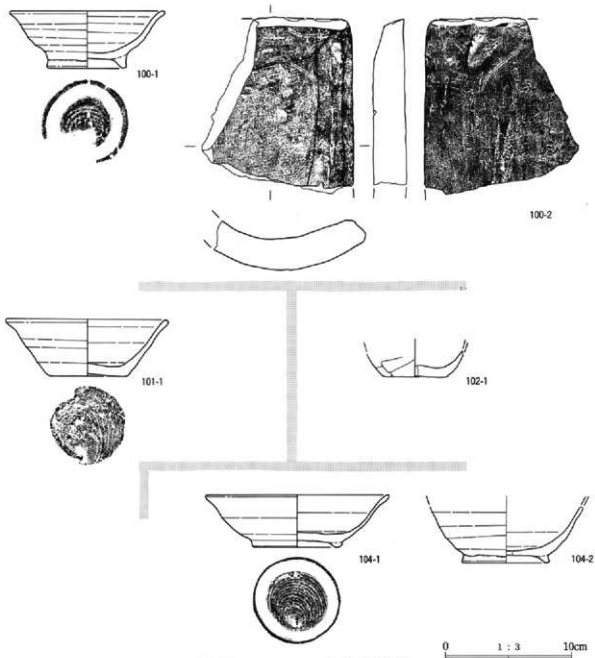
## 0区93号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
92-93-1 100	土師器 坏	①(11.2) ②4.0 ③5.5	①砂、小石、白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部へテ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ。	土坑底部	口縁部~底部 1/2

## 0区97号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
92-97-1 100	須恵器 坏	①11.6 ②3.0 ③7.7	①砂・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロケロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転 ナデ。	土坑底部	①12完形

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
92-97-2 100	砥石	流紋岩	①10.0 ③3.1	②4.1 ④150	4面を使用。		覆土	ほぼ完形	
92-97-3 100	凹石	安山岩	①15.7 ③13.5	②15.6 ④3,600	径3.5cmの凹み穴。		覆土	部分	
92-97-4 100	台石	安山岩	①19.3 ③4.1	②13.0 ④1,640	両面に摩耗痕。裏面に敲打痕。膠付着。		覆土	完形	
92-97-5 100	台石	安山岩	①16.0 ③13.2	②10.9 ④2,070	片面に摩耗痕。膠付着。		覆土	部分	
92-97-6 100	磨石	安山岩	①16.5 ③3.2	②9.5 ④860	両面に摩耗痕。		覆土	部分 写真のみ	

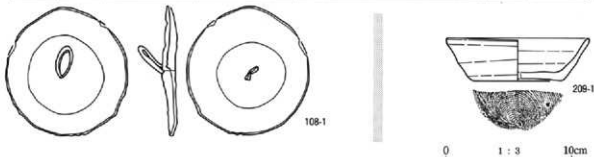


第93図 100～102・104号土坑出土遺物

## 0区

## 0区100・101・102・104号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
93-100-1 101	須恵器 埴	① (12.3) ②4.5 ③6.3	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～底部回転ナデ後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～底部 1/2
93-100-2 101	平瓦	縦 (14.0) 横 (12.0) 厚2.6	①形脱・小埋 ②還元焰 ③灰白色	四面糸切り痕。布目痕。端部、端部幅広い面取り。凸部線ナデ。側部幅狭い面取り。	土坑底部	塊壊隣破片
93-101-1 101	須恵器 坏	① (12.9) ②4.5 ③6.0	①砂・小石・白色灰物 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。外口縁部～底部回転ナデ後底部回転糸切り。内口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～底部 1/3
93-102-1 101	須恵器 坏	②2.1 ③ (5.0)	①砂・白色灰物 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外・胴部～底部回転ナデ。底部回転糸切り。内・胴部～底部回転ナデ。内面、保付着。	覆土	胴部～底部 1/4
93-104-1 101	須恵器 埴	① (14.5) ②4.1 ③6.6	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ。底部回転糸切り後高台貼付。内口縁部～底部回転ナデ。内外に油塗付着。	土坑底部 覆土	口縁部～高台 部2/5
93-104-2 101	須恵器 埴	②4.4 ③ (6.9)	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外・胴部～底部回転ナデ。底部回転ナデ後高台貼付。	土坑底部	胴部～胴部 1/2



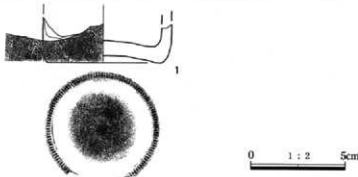
第94図 108号土坑・209号ピット出土遺物

## 0区108号土坑・209号ピット

図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置	特徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)		
94-108-1 101	鉄製品 差	10.1	9.5	0.3	61	覆土	上部に納あり ほぼ完成

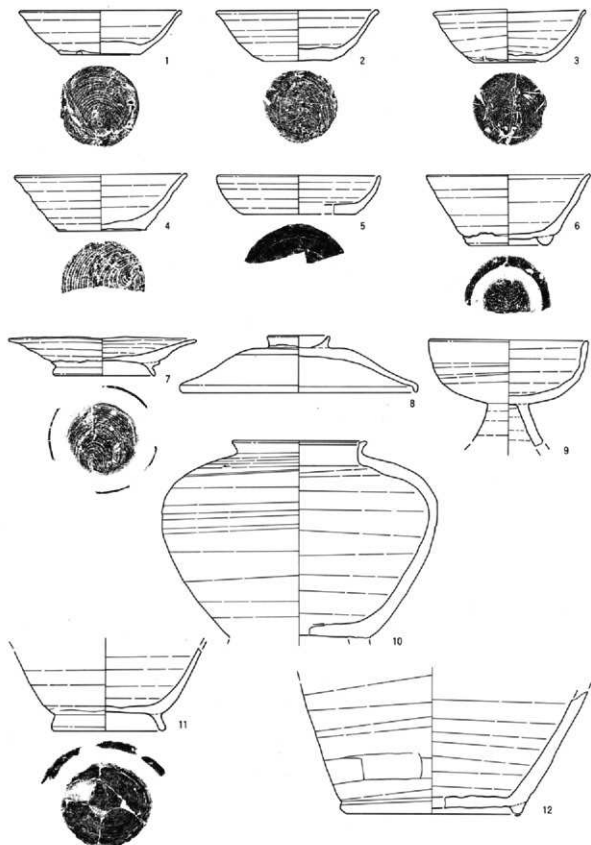
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
94-209-1 101	須恵器 坏	① (11.2) ②3.3 ③ (7.0)	①砂・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外口縁部～胴部回転ナデ。底部回転糸切り。内口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/2



第95図 48号溝出土遺物

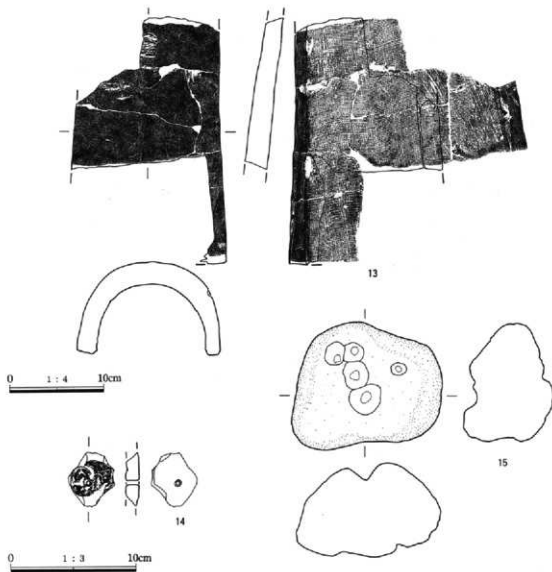
## 0区48号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
95-1 102	ガラス製品 瓶	②2.4 ③6.0	③透明	底部横に「J47」・「N」・「K 118」の文字が透視してあり。底部には滑り止めのためのぎざぎざ模様。近代。	覆土	底部



0 1 : 3 10cm

第96図 47号清出土遺物(1)



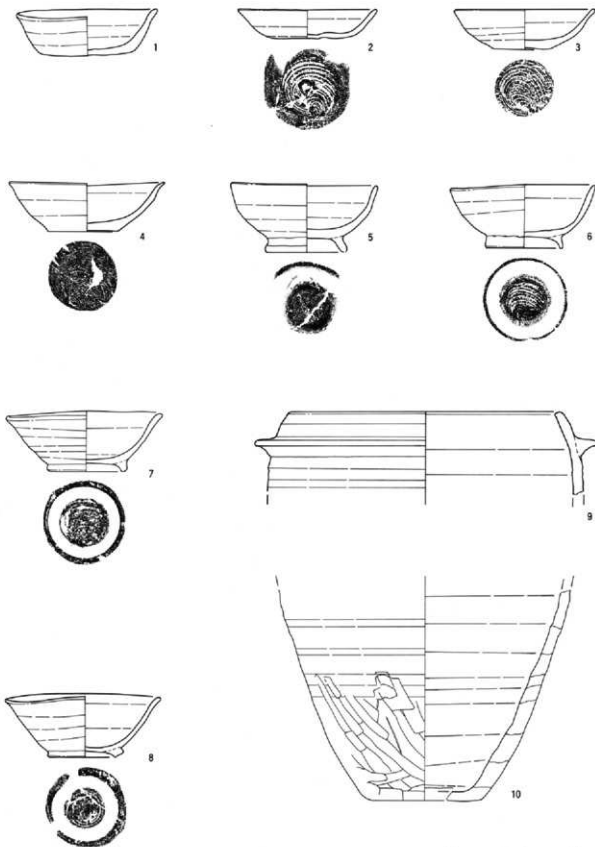
第97図 47号溝出土遺物(2)

0区47号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
96-1 101	須恵器 坏	① (12.9) ②3.4 ③6.5	①砂・黒色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	覆土	口縁部~底部 3/4		
96-2 101	須恵器 坏	① (13.0) ②4.0 ③5.5	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	覆土	口縁部~底部 3/4		
96-3 101	須恵器 坏	①12.0 ②4.2 ③5.6	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	覆土	口縁部~底部 4/5		
96-4 101	須恵器 坏	① (13.8) ②4.4 ③ (7.0)	①砂・小石・白色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	覆土	口縁部~底部 1/3		
96-5 101	須恵器 坏	① (13.0) ②3.1 ③ (9.0)	①砂・黒色灰物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部~底部回転ナデ。内:口縁部~底部回転ナデ。	覆土	口縁部~底部 1/4		

96-6 101	須恵器 埴	① (12.9) ②5.6 ③ (6.5)	①砂・白色灰物 ②還元燧 ③におい・黄緑・黒褐色	ロクロ整形。右回転。口縁部～胴部回転ナ デ。底部回転未切後高台貼付。 内口縁部～底部ナデ。	覆土	口縁部～高台 部2/5
96-7 101	須恵器 皿	① (14.9) ②3.1 ③8.1	①砂・小石 ②還元燧 ③灰白色	ロクロ整形。口縁部～胴部回転ナデ、底部回 転未切後高台貼付。内口縁部～底部回転ナ デ。	覆土	口縁部～高台 部4/5
96-8 101	須恵器 蓋	① (18.8) ②4.4 ③4.9 (積み部)	①砂・黒色灰物 ②半還元燧 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～天井部下半回転ナ デ。天井部上半回転ヘラ削り。積みは貼付。 内口縁部～天井部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/5
96-9 102	須恵器 高坏	① (12.5) ②8.3	①砂・白色灰物 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～底部回転ナデ。底 部高坏貼付後回転ナデ。内口縁部～底部回 転ナデ。	覆土	口縁部～高台 部1/5
96-10 102	須恵器 短頸密	① (10.8) ②15.5 ③ (11.2)	①砂・白色灰物 ②還元燧 ③灰色	ロクロ整形。外口縁部～底部回転ナデ。底 部回転ナデ後、高台貼付後あり。	覆土	口縁～底部 3/5。高台部 欠。
96-11 102	須恵器 埴	②6.5 ③ (8.6)	①砂・黒色灰物 ②還元燧 ③灰黄色	ロクロ整形。外側部～底部回転ナデ、高台 貼付。内側部～底部回転ナデ。	覆土	胴部～高台部 3/5
96-12 102	須恵器 甕	②9.7 ③ (14.5)	①砂・小石・白色灰物 ②還元燧 ③灰白色	ロクロ整形。外側部～底部回転ナデ、底部 下手横ヘラ削り。高台部貼付。内側部～底 部回転ナデ。	覆土	胴部～高台部
97-13 102	丸瓦	長さ (25.0) 幅 15.5 厚さ1.3～2.3	①砂粒 ②氧化燧 ③におい・橙色	凹面未切り。布目肌、側面幅広い面取り。 凸面縦ナデ。	覆土	破片
97-14 102	須恵器 転用紡錘車	長さ 8.42 幅 3.6 厚み1.0	①砂・白色灰物 ②還元燧 ③灰白色	ロクロ整形し底部回転未切した須恵器底部を 紡錘車に転用。穿孔は焼成後。	覆土	破片
図 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
97-15 102	多孔石	安山岩	①9.6 ②11.6 ③7.3 ④677	径1.5～2cmの凹み穴。	覆土	完形
16 102	こも織石	安山岩	①10.7 ②5.5 ③3.9 ④358	両面に摩耗痕。	覆土	完形 写真のみ
17 102	麻石	安山岩	①13.2 ②10.5 ③8.4 ④1,253	片面に磨打痕と摩耗痕。	覆土	一部欠損 写真のみ
18 102	白石	安山岩	①8.7 ②10.1 ③7.0 ④732	両面に摩耗痕。一部赤化。	覆土	部分 写真のみ

Ⅱ区



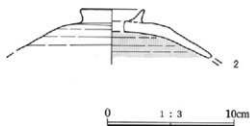
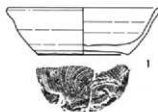
0 1:3 10cm

第96图 52号住居跡出土遺物



II区52号住居跡

図 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
98-1 114	須恵器 坏	①11.2 ②3.2 ③7.3	①砂・小石・白色磁物・黒色磁物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 底部削り調整。	土坑1 掘り方	ほぼ完形
98-2 114	須恵器 坏	①11.0 ②2.4 ③5.0	①砂・白色磁物・黒色磁物 ②還元塩 ③褐色色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	土坑2 掘り方	3/4
98-3 114	須恵器 坏	①11.2 ②3.2 ③4.7	①砂・白色磁物・黒色磁物 ②酸化塩 ③にぶい赤褐・黒褐色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	土坑1 掘り方	ほぼ完形
98-4 114	須恵器 坏	①12.4 ②3.9 ③5.4	①砂・黒色磁物 ②半還元塩 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	掘り方	4/5
98-5 114	須恵器 埴	①11.6 ②5.4 ③ (6.4)	①砂・白色磁物・黒色磁物 ②半還元塩 ③にぶい黄褐色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	土坑1 掘り方	1/2
98-6 114	須恵器 埴	①11.3 ②5.1 ③6.1	①砂・小石・白色磁物・黒色磁物 ②還元塩 ③黒褐色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	掘り方	1/2
98-7 114	須恵器 埴	①12.4 ②4.8 ③6.3	①砂・小石・白色磁物・黒色磁物 ②酸化塩 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	土坑2 掘り方 覆土	4/5
98-8 114	須恵器 埴	①12.3 ②4.8 ③6.0	①砂・小石・白色磁物・黒色磁物 ②還元塩 ③灰色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	掘り方	3/4
98-9 114	須恵器 羽釜	① (21.4) ②6.4	①砂・白色磁物・黒色磁物 ②半還元塩 ③にぶい褐・黒褐色	右回転ロクロ整形。 胴部は貼付。	土坑 掘り方	口縁片
98-10 114	須恵器 羽釜	②16.7 ③ (9.0)	①砂・小石・白色磁物・黒色磁物 ②半還元塩 ③にぶい褐色	胴部下半外面へく削り、内面輪積み痕、胴部 上半は回転ロクロ整形。	土坑1 掘り方	胴部～底部

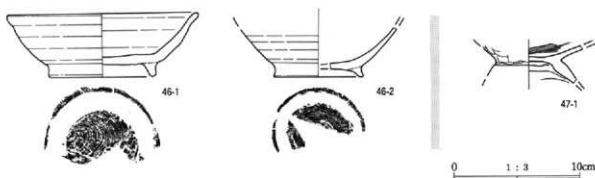


第99図 53号住居跡出土遺物

II区53号住居跡

図 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
99-1 114	須恵器 坏	①12.2 ②3.7 ③7.4	①黒色磁物 ②還元塩 ③灰色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	床下土坑	1/5
99-2 114	須恵器 釜	②3.7 柄み (5.0)	①砂・小石・白色磁物・黒色磁物 ②還元塩 ③灰色	右回転ロクロ整形。 天井部回転へく削り。内面輪軸。	床下土坑	破片

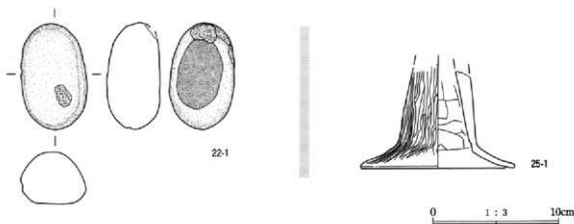
II区



第100図 46・47号土坑出土遺物

II区46・47号土坑

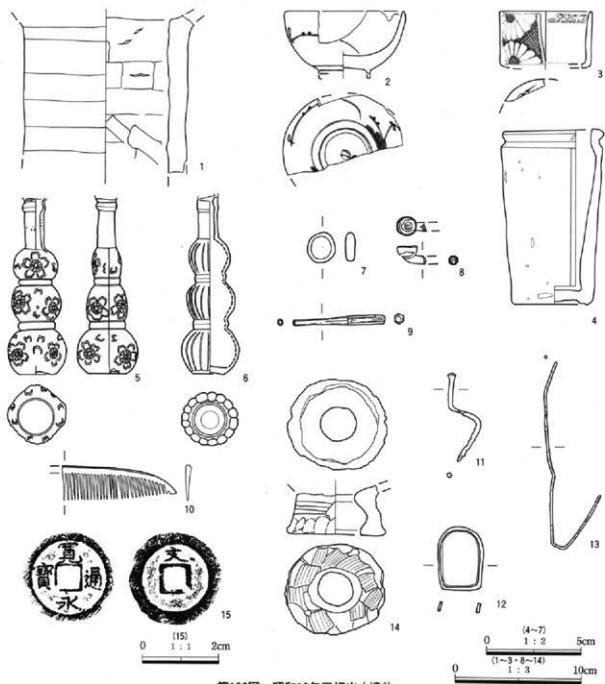
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
100-46-1 114	須志器 壺	① (15.2) ②5.0 ③8.2	①砂・小石・黒色灰物 ②還元焰 ③灰白色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	土坑底面	口縁～底部 1/4
100-46-2 114	須志器 埴	①3.9 ② (7.1)	①砂・小石・黒色灰物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 高台貼付後周辺ナデ。	土坑底面	底部～体部片
100-47-1 114	土師器 台付壺	②3.0	①砂・白色灰物・黒色灰物 ②還元焰 ③灰褐色・にぶい橙色	胴部へツ削り。 脚接合部・脚外圍ナデ。	覆土	くびれ部



第101図 22・25号溝出土遺物

II区22・25号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
101-25-1 114	土師器 高坏	②8.0 ③ (12.2)	①小石・白色灰物・黒色灰物 ②還元焰 ③にぶい橙色	胴部外面磨き。裾部ナデ。 内面磨削り。	溝覆土	脚部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
101-22-1 114	敷石	安山岩	①8.3 ②5.2 ③4.2 ④290	端部に敷打痕。片面に草痕。	覆土	完形



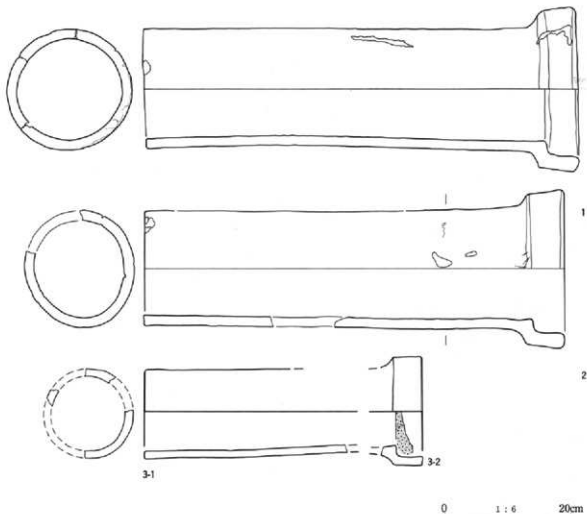
第102図 昭和18年田畑出土遺物

II区昭和18年田畑

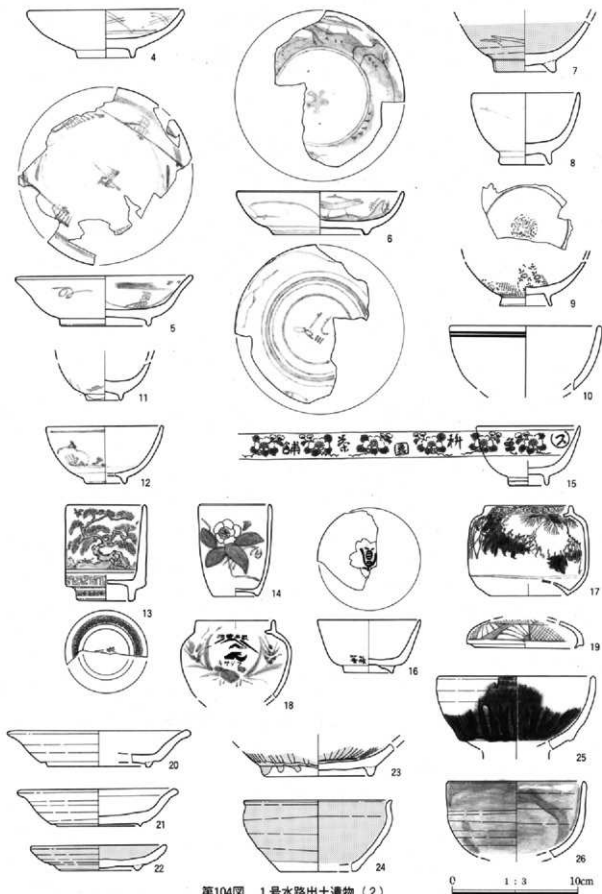
図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
102-1 114	土管	②12.4 最大径 (13.0)	①細砂・赤色胎物 ②良好 ③明赤陶	外面丁寧な調整, 内面紐つくり成形後, ナデ。	昭和18年 田畑③畦	破片
102-2 114	陶磁器 碗	① (9.3) ②5.0 ③ (4.1)	①砂・白色胎物 ②還元釉 ③白色	波佐見系碗。外: 青で下絵付き。雪輪樹文。 18世紀中葉~後葉。	覆土	口縁部~高台 部1/2
102-3 114	陶磁器 碗	① (7.3) ②4.4	①砂 ②還元釉 ③白色	波佐見系? 筒型碗。内外: 青で下絵付き。 18世紀末~19世紀初葉。	覆土	口縁部~底部 破片。

II区

102-4 114	ガラス製品 瓶	①3.0 ②9.3 ③4.3厚さ0.4~0.7	③緑灰	気泡が多数入っており雑な作り。	昭和18年 田畑③	口縁一部欠									
102-5 114	ガラス製品 瓶	①(1.1) ②9.3 ③3.2 厚0.1~0.2	③透明	3段構造で、上二段は断面が楕円形で下は四角形。外面に五弁花の模様の横線入り。ニッキ水容器。近代。	昭和18年 田畑②畦	ほぼ完形									
102-6 114	ガラス製品 瓶	②9.4 ③3.0 厚0.2~0.25	③透明	3段構造で、3段とも円形。外面に上下の溝がある。ニッキ水容器。近代。	昭和18年 田畑	ほぼ完形									
102-7 115	石 おはじき	長さ1.5 幅1.5 厚0.5 重さ2g	③暗緑	河原で採取した石をおはじきか砕石に転用したものか?	覆土	完形									
102-14 114	土師器 器台?	②3.9 ③7.9	①砂・小石・白色灰物 ②酸化 ③)にぶい焼	器台本体は、底部製作後、貼付。内部は中空。底部に尾付着。	焼土範囲	器台部完形									
図番 P L	器種	計測値 (cm)			出土位置	特徴	図番 P L	器種	計測値 (cm)			出土位置	特徴		
		長さ	幅	厚さ	重量(g)				長さ	幅	厚さ	重量(g)			
102-8 115	金属製品 キセル	2.4	0.7	0.7	1	覆土 壘首部	緑青が付着。真鍮製か?	102-9 115	金属製品 キセル	7.2	0.4~0.1~0.7	0.1~0.2	5	覆土	吸口部で、何部の断面は六角形
102-10 115	合成樹脂製品 壺	(9.0)	2.7	0.4	4	水田面 約1/2	黒茶色~黄土色	102-11 115	鉄製品 釘	8.2	4.0	3.5	4	覆土	折れ曲がっている
102-12 115	金属製品 金具?	5.1	3.5	0.8	14	覆土	馬具の一部の金具か?	102-13 115	鉄製品 針金	21.0	0.2	0.2	5	覆土	瓦を止めた瓦釘 ほぼ完形か?
図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考											
102-15 115	覆土 完形	寛永通寶	1668~1683	文銭											

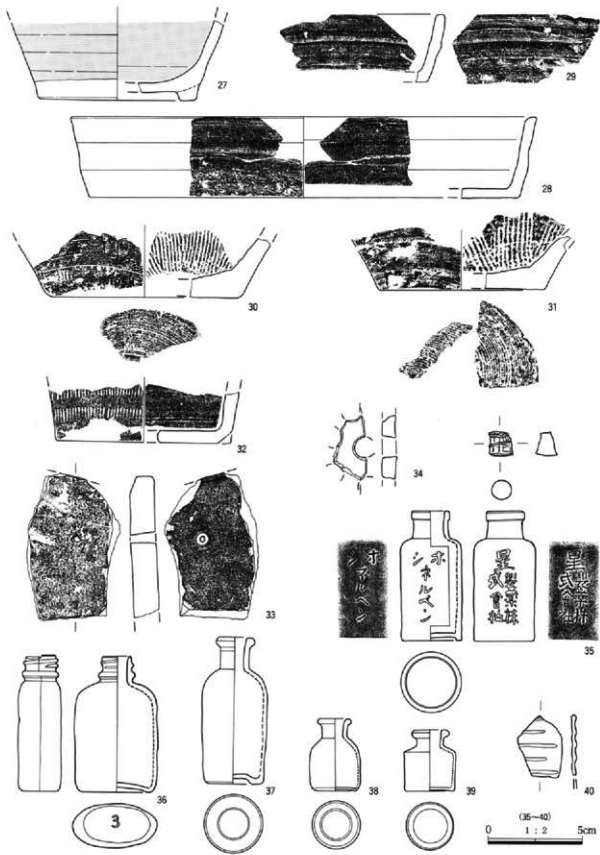


第103図 1号水路出土遺物(1)

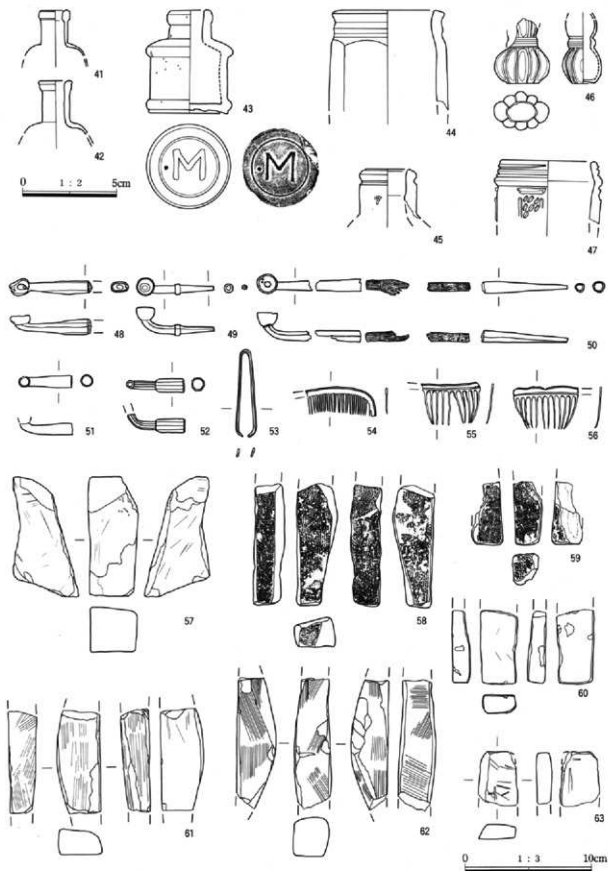


第104图 1号水路出土遺物(2)

Ⅱ区

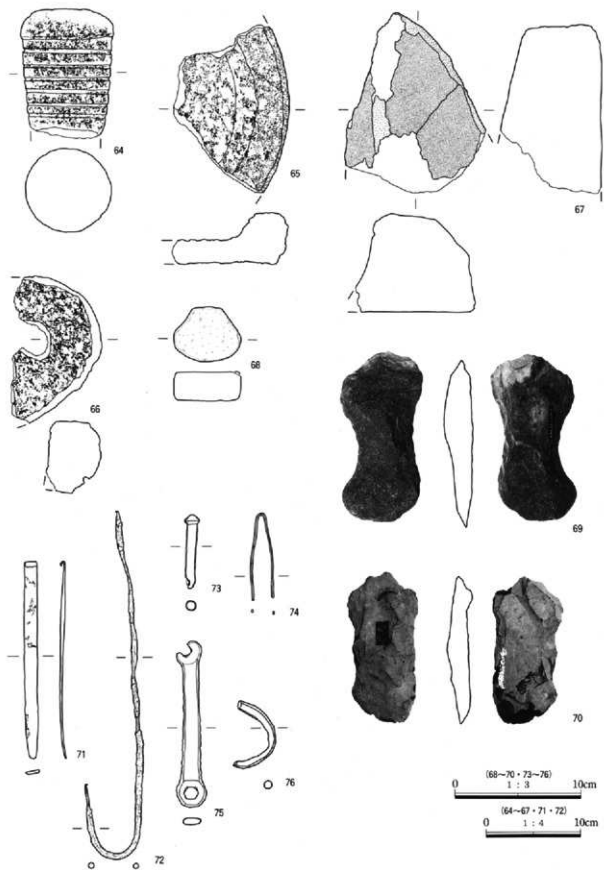


第105図 1号水路出土遺物(3)



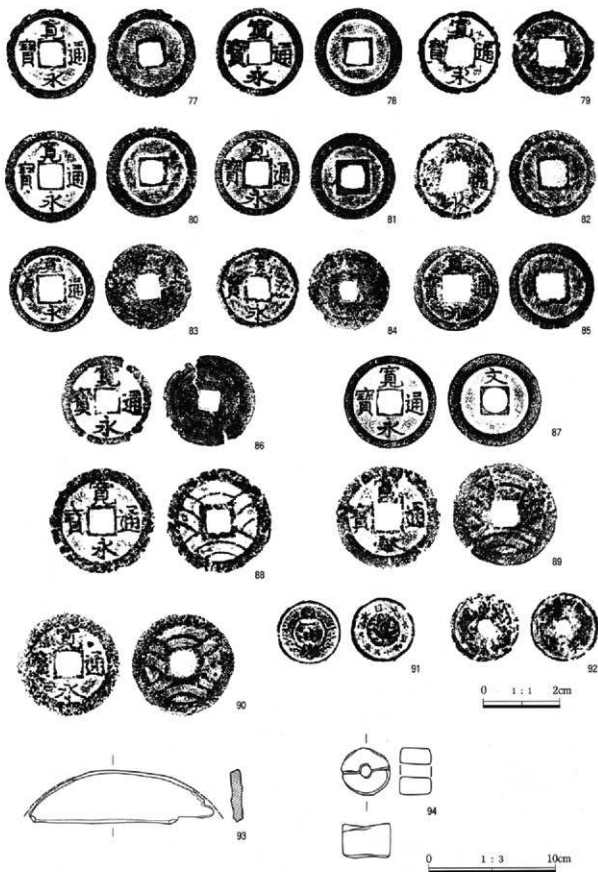
第106图 1号水路出土遗物(4)

II区



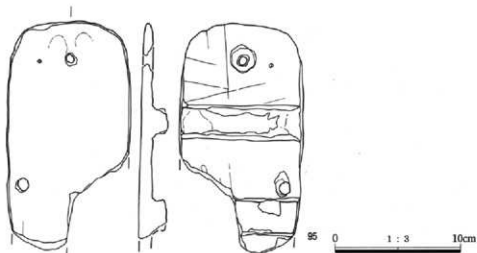
第107图 1号水路出土遗物(5)





第108圖 1号水路出土遺物(6)

## II区



第109図 1号水路出土遺物(7)

## II区1号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
103-1 115	土管	①25.5 ②68.1 ③18.8			①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	外面やや強な調整, 内面やや丁寧な調整, 軸溝。	3号水路との接点	完形
103-2 115	土管	①23.0 ②65.3 ③17.7			①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	外面やや強な調整, 内面やや丁寧な調整, 軸溝。	3号水路との接点	1/2
103-3-1 115	土管	②32.8 ③14.4			①細砂粒 ②良好 ③暗赤灰色	内外面とも丁寧な調整, 軸溝。		下層 1/2
103-3-2	土管	① (18.6) ②6.7 ③			①細砂粒 ②良好 ③暗赤灰色	内外面とも丁寧な調整, 内面にジャリ付着, 軸溝。		下層 口縁片
104-4 115	陶磁器 皿	① (12.4) ②4.6 ③3.8			①灰白色	波佐見系磁器皿。内: 青の下絵付き, 見込蛇の目輪紋。17世紀後半~18世紀前半。	覆土	口縁部~高台部 1/4
104-5 115	陶磁器 皿	①14.0 ②7.3 ③4.0			①灰白色	瀬戸・美濃陶器皿。内外: 青の下絵付き, 18世紀中葉~19世紀。	覆土下層	口縁部~高台部 1/3
104-6 115	陶磁器 皿	① (13.3) ②7.6 ③3.5			①灰白色	波佐見系磁器皿, 内外底: 青の下絵付き, 見込み五弁花コンキヤ版使用, 18世紀前半~中葉。	覆土下層	口縁部~底部 1/2
104-7 115	陶磁器 碗	②3.9 ③ (5.0)			③オリーブ灰色	肥前陶器碗, 内野山諸産, 内外: 胴部~高台部施釉。17世紀~18世紀。	覆土下層	胴部~高台部 破片
104-8 115	陶磁器 碗	① (8.6) ②5.7 ③ (4.2)			①灰白色	波佐見系磁器碗。外: 青の下絵付き, 18世紀中葉~後半。	水路底面	口縁部~高台部 1/2
104-9 115	陶磁器 碗	②3.5 ③ (4.2)			①砂 ②還元結 ③灰白色	製作地不詳。内外: 青の型紙覆りの下絵付き。明治期~大正期。	覆土	胴部~底部片
104-10 115	陶磁器 碗	① (12.2) ②5.0			①砂 ②還元結 ③灰白色	製作地不詳磁器。外: 口縁部に緑線2本を入れる。「國民食器」。昭和期。	覆土	口縁部~胴部 1/5
104-11 115	陶磁器 湯飲み碗	②3.0 ③2.8			①灰白色	波佐見系磁器。小碗, 外: 青の下絵付き, 18世紀中葉~後半。	覆土	胴部~底部片
104-12 115	陶磁器 湯飲み碗	① (9.4) ②4.5 ③ (3.2)			①灰白色	瀬戸・美濃陶器。碗。内外: 青の下絵付き, 19世紀前半~中葉。	覆土下層	口縁部~高台部 1/2
104-13 115	陶磁器 湯飲み碗	① (6.3) ②7.5 ③ (4.6)			①砂 ②還元結 ③灰白色	製作地不詳磁器。外: 青の銅斑転写下絵付き。底部に「房」と記載。明治期~大正期。	水路底面	口縁部~高台部 1/2

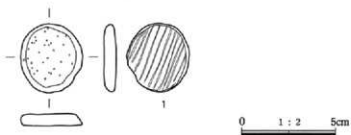
104-14 116	陶磁器 湯飲み碗	① (5.8) ②7.2 ③3.5	①砂 ②還元釉 ③灰白色	製作地不詳。黒・赤・緑の下絵付き。明治期～昭和期。	水路表面	口縁部～底部 1/3
104-15 116	陶磁器 湯飲み碗	①8.2 ②3.2 ③4.7	①砂 ②還元釉 ③灰白色	製作地不詳。小碗。外：口縁部～胴部に、銅版プリント。「亀村園茶種」の記載。明治期～昭和期。	水路表面 覆土下層	ほぼ定形
104-16 116	陶磁器 湯飲み碗	① (8.2) ②4.2 ③3.8	①砂 ②還元釉 ③灰白色	製作地不詳磁器小碗。内：底部に青の五弁花と「賞」の下絵付き。外：胴部に青の「…樓…會」の文字。明治期～昭和期。	覆土下層	口縁部～底部 1/3
104-17 116	陶磁器 土瓶	① (7.0) ②7.1 ③ (6.0)	①砂 ②還元釉 ③灰白色	製作地不詳。口縁部～胴部外面に青の下絵付き。明治期。	覆土下層	口縁部～胴部 1/2
104-18 116	陶磁器 急須?	①3.2 ②6.1		益子・笠原産。口縁部～胴部外面に緑・鉄絵具の下絵付き。青の、「最上醬油」・「フジヤキ」と記載。大正期～昭和期。	水路表面	口縁部～胴部 1/2
104-19 116	陶磁器 蓋	① (8.0) ②2.2	③灰白色	肥前磁器。鉢・段重蓋。外：青の下絵付き。口縁端部無軸。18世紀代。	覆土	破片
104-20 116	陶磁器 皿	① (16.6) ②2.8 ③ (8.1)	③灰黄色	美濃陶器皿。灰釉。内外：口縁部～高台部施軸。17世紀。	覆土下層	口縁部～高台部 1/5
104-21 116	陶磁器 皿	① (12.8) ②2.9 ③6.6	③灰黄色	美濃陶器皿。灰釉。見込み目度2ヶ所あり。17世紀。	覆土下層	口縁部～底部 1/2
104-22 116	陶磁器 皿	① (5.4) ②2.0 ③ (3.0)	③灰黄色	瀬戸・美濃陶器。長石軸。内外：口縁部～底部施軸。17世紀代。	覆土下層	口縁部～底部 1/2
104-23 116	陶磁器 皿	②2.5 ③ (8.8)	③灰黄色	瀬戸・美濃陶器。菊皿。内外：灰軸施軸。17世紀～18世紀。	覆土下層	胴部～高台部 破片
104-24 116	陶磁器 碗	① (11.8) ②5.6 ③ (6.0)		瀬戸・美濃陶器。天目碗。内外：口縁部～胴部下施軸。胴部下部に無軸。17世紀。	覆土下層	口縁部～底部片 1/3
104-25 116	陶磁器 碗	① (12.4) ②5.8	③黒褐色	瀬戸・美濃陶器。天目碗。内外：口縁部～胴部施軸。高台部以下、鉄化粧。江戸時代。	覆土	口縁部～体部 1/3
104-26 116	陶磁器 碗	①10.9 ②6.0	③灰白・灰オリーブ色	瀬戸・美濃陶器碗。尾島茶碗。口縁部灰軸。内外：胴部施軸。胎物使用。18世紀中葉～後葉。	覆土下層	口縁部～胴部 1/3
105-27 116	軟質陶器 培塔	②6.5 ③ (12.6)	③浅黄褐色	瀬戸・美濃陶器。壺?内外：胴部底部施軸。高台部無軸。江戸期～近代。	覆土下層	胴部～高台部 破片
105-28 116	軟質陶器 培塔	① (38.0) ②6.4 ③ (34.0)	①砂・白色磁物 ②酸化釉 ③灰青黒・黒褐色	在地系培塔。江戸時代。	覆土下層	口縁部～底部片
105-29 116	軟質陶器 培塔	②5.3	①砂・白色・黒色磁物 ②還元釉 ③黒褐色	在地系培塔。江戸時代。	覆土下層	口縁部～胴部 破片
105-30 116	陶器 すり鉢	②4.6 ③ (14.8)	③にぶい黄褐色	瀬戸・美濃陶器。すり鉢。錆軸。江戸期。	覆土	胴部～底部片
105-31 116	陶器 すり鉢	②4.2 ③ (13.0)	③にぶい黄褐色	瀬戸・美濃陶器。すり鉢。錆軸。江戸期。	覆土下層	胴部～底部片
105-32 116	土器 椀木鉢	②4.1 ③ (14.0)	①砂・白色磁物 ②酸化釉 ③にぶい黄褐色	在地系土器。椀木鉢。底面中央に穴の痕跡あり。江戸以降。	水路表面	胴部～底部片
105-33 116	平瓦	縦11.6 横7.3 厚2.0	③灰色	釘によると思われる貫穴1ヶ所あり。近世～近代。	水路表面	破片
105-34 116	さな	縦5.1 横2.6 厚1.1	①砂・黒色磁物 ②酸化釉 ③浅黄褐色	片面は、火熱を受けた痕跡あり。	覆土下層	破片
105-35 116	ガラス製品 瓶	②2.0 ②6.9 ③3.0	③透明	気泡が入っている。「ホシネルペン」と「星製薬株式会社」の文字。蓋のコルクが残る。近代。	底面	定形

Ⅱ区

105-36 116	ガラス製品 小瓶	①(16.0) ②7.2 ③5.6 厚さ0.2~0.3	③茶色	底面に「3」。器表面に無数のヒビが入る。薬ビンか。近代。	中央部	ほぼ定形
105-37 116	ガラス製品 小瓶	①2.0 ②7.7 ③3.1 厚さ0.2~0.3	③茶色	気泡がわずかに入っている。薬ビンか。近代。	覆土	定形
105-38 116	ガラス製品 小瓶	①1.7 ②3.8 ③2.0 厚さ0.2	③透明	気泡がかなり入っている。近代。	北側	定形
105-39 116	ガラス製品 小瓶	①2.0 ②3.2 ③2.6 厚さ0.2	③透明	気泡がかなり入っている。近代。	覆土	定形
105-40 116	ガラス製品 瓶	長さ3.2 幅2.3 厚さ0.1~0.2	③透明	器表面に目盛り。気泡が入っている。薬ビン。近代。	覆土	破片
106-41 116	ガラス製品 瓶	①1.6 ②2.5 厚さ0.1~0.3	③透明	気泡が入っている。薬ビンか。近代。	覆土	口縁片
106-42 117	ガラス製品 瓶	①(1.7) ②1.8 厚さ0.1~0.3	③明緑灰色	気泡が入っている。薬ビンか。近代。	覆土	口縁片
106-43 117	ガラス製品 インク瓶	①1.8 ②5.5 ③4.2 厚さ0.3~0.5	③明緑灰色	気泡が入っている。底面に「M」近代。	覆土	定形
106-44 117	ガラス製品 瓶	①(6.0) ②5.2 厚さ0.5~0.6	③明緑灰色	気泡が少し入っている。近代。	覆土	口縁~体部片
106-45 117	ガラス製品 瓶	①2.3 ②2.6 厚さ0.4~0.7	③明青灰色	気泡が少し入っている。先端から近代。	覆土	口縁部片
106-46 117	ガラス製品 小瓶	②3.4 ③1.6 厚さ0.1~0.2	③明緑灰色	気泡が入っている。香水入れか。近代。	覆土	口縁部欠
106-47 117	ガラス製品 瓶	①(5.0) ②3.3	③白色	クリーム瓶。近代。	覆土下層	口縁部~胴部破片
96 117	ガラス製品 ビー玉	長さ1.6 幅1.6 厚さ1.6	③明緑灰色	気泡が無数に入っている。近代。	覆土	定形 写真のみ
97 117	ガラス製品 ビー玉	長さ2.6 幅2.6 厚さ2.3	③褐色	気泡が無数に入っている。近代。	覆土	定形 写真のみ
関 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
106-57 117	砥石	凝灰岩	①9.4 ②3.9 ③4.8 ④210	4面を使用。	覆土	一部欠損
106-58 117	砥石	凝灰岩	①9.6 ②3.2 ③2.3 ④96	5面を使用。	覆土	定形
106-59 117	砥石	凝灰岩	①5.0 ②2.4 ③2.4 ④22	4面を使用。	覆土下層	部分
106-60 117	砥石	凝灰岩	①5.8 ②2.9 ③1.4 ④38	5面を使用。	覆土下層	一部欠損
106-61 117	砥石	安山岩	①8.1 ②3.4 ③2.2 ④100	4面を使用。	覆土	両端欠損
106-62 117	砥石	凝灰岩	①10.3 ②3.0 ③3.0 ④120	4面を使用。	覆土	両端欠損
106-63 117	砥石	凝灰岩	①4.3 ②3.0 ③1.2 ④22	4面を使用。	覆土下層	部分
107-64 117	粗輪	安山岩	①10.1 ②7.4 ③6.6 ④610		覆土下層	一部欠損
107-65 117	石皿	凝灰角礫岩	①17.5 ②12.2 ③2.5~5.2 ④1,080		覆土下層	破片
107-66 117	臼	安山岩	①13.5 ②7.9 ③7.8 ④1,000		覆土下層	部分
107-67 117	台石	安山岩	①18.5 ②14.5 ③10.5 ④3,500	摩耗痕あり。	覆土下層	一部欠損
107-68 117		凝灰角礫岩	①4.3 ②5.3 ③2.2 ④72		覆土	一部欠損
107-69	打製石斧	安山岩	①13.0 ②6.1 ③2.3 ④220	分銅型。	覆土	ほぼ定形
107-70	打製石斧	ガラス質安山岩	①11.6 ②6.5 ③1.7 ④128	短冊型。	覆土	一部欠損

図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴	図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)					長さ	幅	厚さ	重量(g)		
106-48 117	金属製品 キセル	6.4	0.6	0.2	8	下層 火皿径1.3~1.6	火皿径は変形。	106-49 17	金属製品 キセル	6.2	0.4	0.1	8	下層 火皿径1.4	一部緑青付着。
106-50 117	金属製品 キセル	21.3	0.4	0.05	9	水路覆土 ほぼ完形	火皿径1.5。全 面に緑青付着。	106-51 117	金属製品 キセル	4.1	0.9	0.05	4	下層 雁首部	雁首部で火皿を 欠く。緑青付着
106-52 117	金属製品 キセル	4.5	1	0.2	7	下層 雁首部	雁首部で火皿を 欠く。緑青付着	106-53 117	金属製品 毛抜き	6.8	0.8	0.2	6	水路覆土 完形	全面に緑青付着 真鍮製か?
106-54 117	合成樹脂製品 壺	5.0	1.9	0.2	1	覆土 1/2	黒色。雨が30本 残存。	106-55 117	合成樹脂製品 壺	4.5	3.1	0.1	1	覆土 破片	黄土色。雨が10 本残存。
106-56 117	合成樹脂製品 壺	5.0	3.1	0.1	1	覆土 破片	黄土色。雨が12 本残存。	107-71 117	鉄製品 釘?	20.8	1.4	0.4	54	覆土 完形	頭部を折り返し たきっぱ釘?
107-72 117	鉄製品 留め金具?	46.6	0.3	0.2	64	覆土 ほぼ完形	頭部を折り返し た留め金具?	107-73 117	鉄製品 釘	5.8	1.2	0.8	17	覆土 ほぼ完形	有頭釘。全面に 鉄錆付着。
107-74 117	金属製品 針金	6.9	0.2	0.2	2	覆土 完形	瓦を留めた瓦釘 か? 緑青付着	107-75 117	鉄製品 スパナ	13.1	2.3	0.5	48	覆土 完形	片目片口スパナ 全面に鉄錆付着
107-76 117	金属製品 装飾金具?	8.1	0.7	0.6	17	覆土 一部破損	全面に緑青付着 真鍮製か?								
図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考	図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考						
106-77 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降		106-78 118	水路底面 完形	寛永通寶	1636~1690年							
106-79 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降		106-80 118	完形	寛永通寶	1697年以降							
106-81 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降		106-82 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降							
106-83 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降		106-84 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降							
106-85 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降		106-86 118	水路底面 完形	寛永通寶	1636~1690年							
106-87 118	覆土 完形	寛永通寶	1668~1683年	文銭	106-88 118	水路底面 完形	寛永通寶	1768年以降	西文銭 11枚						
106-89 118	水路底面 完形	寛永通寶	1768年以降	西文銭 11枚	106-90 118	覆土 完形	寛永通寶	1768年以降	西文銭 11枚						
106-91 118	水路底面 完形	一銭	1940昭和15年	クラス一銭 アルミ貨	106-92 118	水路底面 完形	五銭 白銅貨	1921大正10年							
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)				特徴				出土 状況	残存状況				
106-93 117	畜物底版	①長さ	②幅	③厚さ	④樹種	板目。表裏両面平坦に調整。線を曲線状 に調整。				水路覆土	一部残存				
106-94 117	滑車?	①3.8	②高さ2.7	③ナヤキ		板目目が互い違いに2ヶ所あり。滑車と して使用か?				水路覆土	ほぼ完形				
106-95 117	下駄	①18.0	②0.8	③2.2	④ハンノキ属ハンノキ近属	板目。前面・後面共に削り出し。鼻緒の 貫穴2ヶ所残存。女性の右足用。				水路覆土	一部欠損				

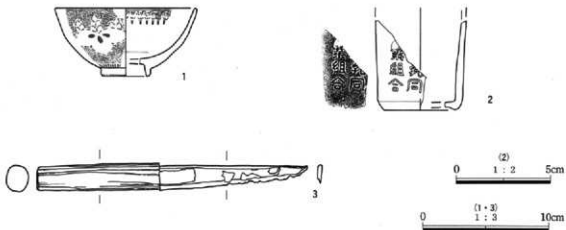
Ⅲ区



第110図 2号排水路出土遺物

Ⅲ区2号排水路

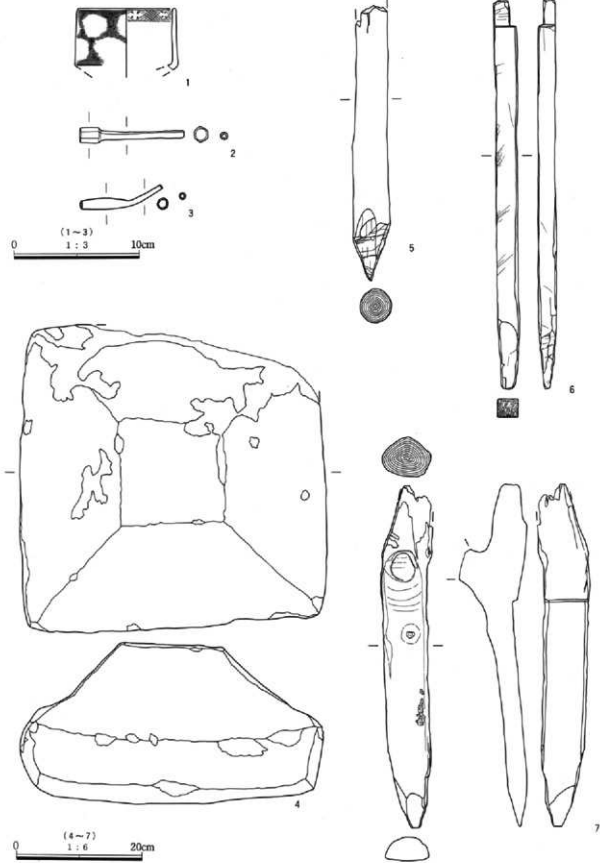
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
110-1	ガラス製品	縦3.6		透明ガラス製。気泡が無数に入っている。片面に細い溝が10本入る。	覆土	定形
136	石けり	横3.2 厚さ0.6	③薄青色			



第111図 3号水路出土遺物

Ⅲ区3号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
111-1	磁器 碗	① (11.2) ②5.3 ③ (4.0)	③灰白色	瀬戸・美濃磁器碗。型紙張り。明治期～大正期。	覆土	口縁部～高白部破片
111-2	ガラス製品 瓶	②4.6 ③ (3.8)	③透明	透明ガラス製品。「・・・乳同業組合」の文字。牛乳瓶。近代。	覆土	胴部～底部片
図番 P L	器種	計測値 (cm)		出土位置	特徴	
		長さ	幅	厚さ	重量(g)	残存状態
111-3	鉄製品	21.4	刃1.5	0.3	40	水路覆土 鞘を欠く。刃部
136	刀子	柄1.9	1.7			ほぼ定形 全面に鉄錆付着

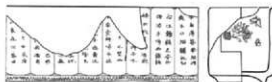
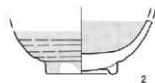
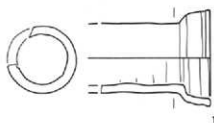


第112図 4号水路出土遺物

Ⅲ区

Ⅲ区4号水路

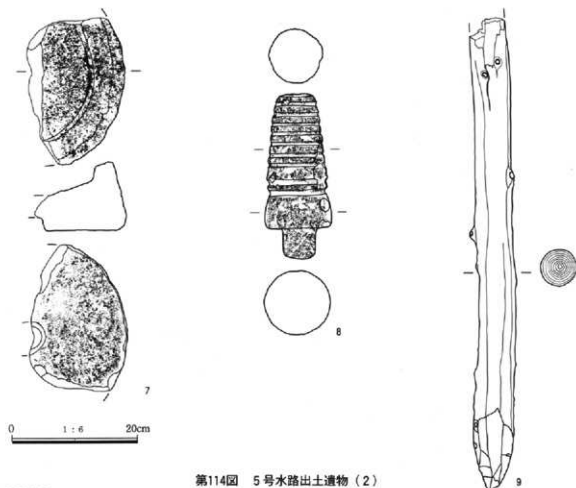
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況			
112-1 136	磁器 碗	①(7.8) ②5.0	③灰白色	肥前磁器・筒型碗。内外：青の下絵付き。 18世紀後半。	覆土	1/4			
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況			
112-4 136	五輪塔	角閃石安山岩	①48.0 ②48.0 ③24.1 ④47,000	火輪	覆土	ほぼ定形			
図番 P L	器種	計測値 (cm) 長さ 幅 厚さ 重量(g)	出土位置 残存状態	特徴	図番 P L	器種	計測値 (cm) 長さ 幅 厚さ 重量(g)	出土位置 残存状態	特徴
112-2 136	金属製品 キセル	8.2 1.5 1 9	覆土 定形	吸口部。肩部の 断面は六角形。	112-2 136	金属製品 キセル	6.7 0.9 0.8 5	覆土 定形	吸口部。一部縁 青付き。
図番 P L	器種	法量 (cm・g) ①長さ ②幅 ③厚さ ④樹種	特徴	出土 状況	残存状況				
112-5 136	杖	①43.9 ②6.0 ③5.5 ④マツ属復縁菅束草属	丸木。細端部折れ。太端部先端を細く削り調整痕が5面あり。	第一分冊 第136B45	ほぼ定形				
112-6 136	杖	①62.4 ②3.8 ③2.8 ④アサゲ	加工角材。四角形に調整。太端部の一部切り取り。細端部削り調整。	第一分冊 第138B6	定形				
112-7 136	杖	①53.5 ②7.8 ③9.6 ④クリ	丸木平肌。副痕あり。太端部折れ。細端部、削り調整。枝払い済み。	第一分冊 第138B7	ほぼ定形				



0 1 : 3 10cm

第113図 5号水路出土遺物(1)



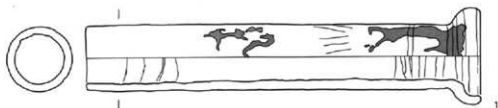


第114図 5号水路出土遺物(2)

## 川区5号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
113-1 137	土器	① (15.4) ② 17.6	①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③にぶい褐色	外面丁寧な調整, 内面種つくり成形後、ナデ。	覆土	口縁～胴上半	
113-2 137	陶器 碗	② 4.1 ③ 5.6	③黒黒・にぶい褐色	瀬戸・美濃陶器類, 彩繪使用, 高台内部～高台縁に鉄化粒, 17世紀後半～18世紀中葉。	覆土	底部～胴部	
113-3 137	兩面器 碗	① 7.8 ② 4.0 ③ 4.2	①砂 ②還元焼 ③灰白色	製作地不詳, 小碗, 銅版転写, 外面に青の下絵付き。明治期～昭和期。	覆土	口縁部～高台部3/4	
113-4 137	磁器 湯飲み	① 5.2 ② 6.1 ③ 3.7	③灰白色	瀬戸・美濃磁器, 湯飲み, 銅版転写, 胴部外面に漢詩, 内面に梅と花, 底部外面に「九重精製」と記載。	覆土	口縁部～高台部3/4	
113-5 137	磁器 湯飲み	① (5.2) ② 6.1 ③ 3.5	③灰白色	瀬戸・美濃磁器, 湯飲み, 銅版転写, 胴部外面に漢詩, 内面に梅と花, 底部外面に「九重精製」と記載。	覆土	口縁部～高台部2/3	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)	特 徴	出土 状況	残存状況	
114-7 137	石上白	安山岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量 ①23.0 ②15.3 ③5.6～11.96 ④4,750	目は摩滅。	覆土	破片	
114-8 137	相輪	安山岩	①25.8 ②10.5 ③10.2 ④2,300		覆土	ほぼ完整	
図番 P L	器種	計測値 (cm)			出土位置 特徴		
113-6 137	合成陶磁製品 碗	長さ	幅	厚さ 重量[g]	残存状態		
		10.0	2.6	0.1 1.6	水路覆土	約1/2 本残存。	
図番 P L	器種	計測値 (cm)			特 徴		
114-9 137	杖	① 73.9 ② 6.7 ③ 6.7 ④ ケリ				丸材, 太端部割れ, 細端部先端を細く削り調整, 枝払い済み。	出土 状況
						水路覆土 一部破損	

Ⅲ区

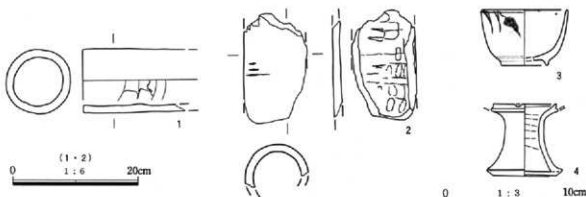


第115図 5号排水路出土遺物

0 1:6 20cm

Ⅲ区5号排水路

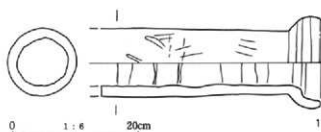
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
115-1 137	土管	①15.0 ②62.0 ③ (10.0)	①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面やや緩な調整, 内面紐作り成形後、ナデ。	3号水路との 接点	ほぼ完形



第116図 6号排水路出土遺物

Ⅲ区6号排水路

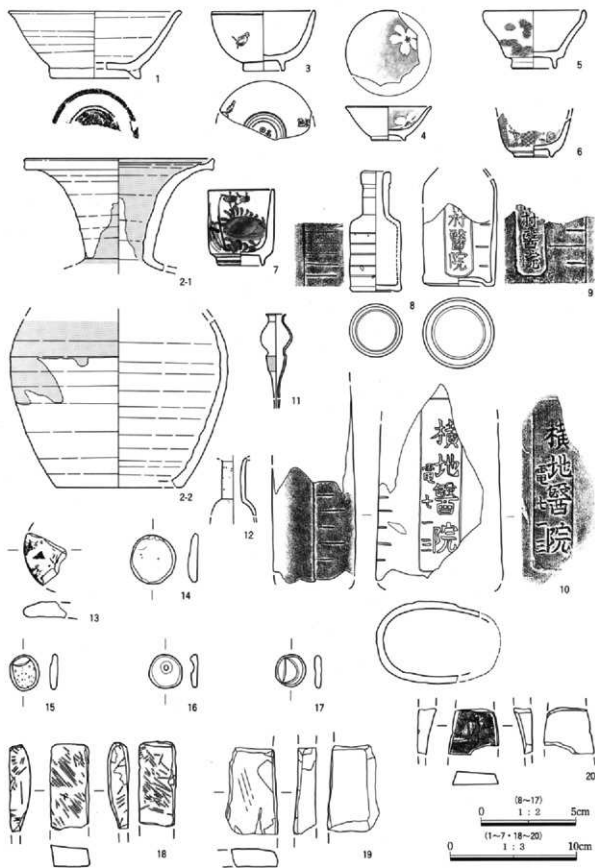
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
116-1 137	土管	②16.5 ③10.3	①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面丁寧な調整, 内面紐作り成形後、ナデ。	3号水路との 接点	底部のみ
116-2 137	土管	②17.6 ③ (10.3)	①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面丁寧な調整, 内面紐作り成形後、ナデ。	3号水路との 接点	破片
116-3 137	陶磁器 碗	① (6.9) ②4.4 ③ (3.7)	④灰白色	瀬戸・美濃磁器。小碗。幕末期～明治期。	覆土	口径部～高台 部破片。
116-4 137	陶磁器 灯明受台	①5.0 ②5.7 ③5.1	①砂・白色灰物 ②還元焼 ③にぶい黄褐色	製作地不詳陶器。灯明受台。口径部欠損後、 内縁磨り。幕末期～明治期。	土管周辺	ほぼ完形



第117図 7号排水路出土遺物

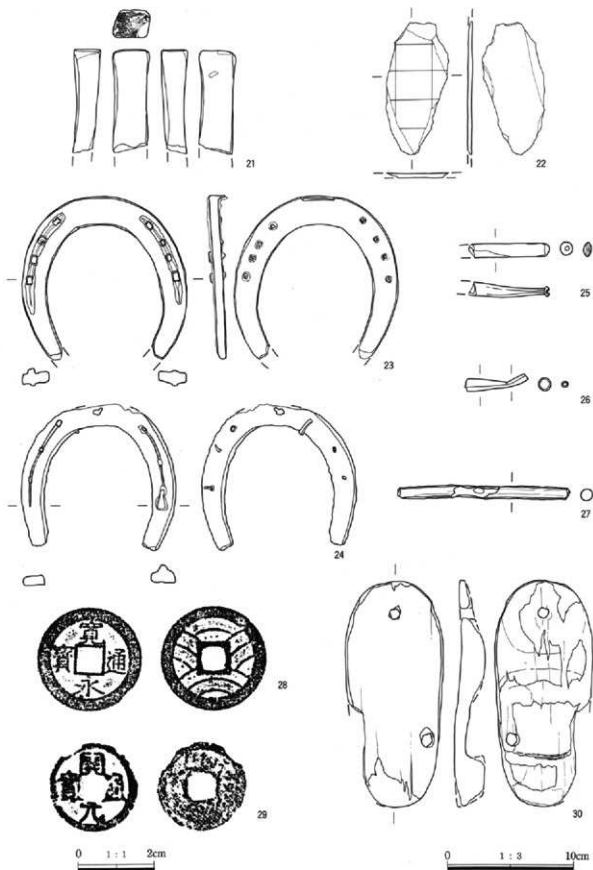
Ⅲ区7号排水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
117-1 137	土管	①13.5 ②34.8	①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面丁寧な調整, 内面紐作り成形後、ナ デ。	3号水路との 接点	1/2?



第118図 2面出土遺物(1)

Ⅲ区

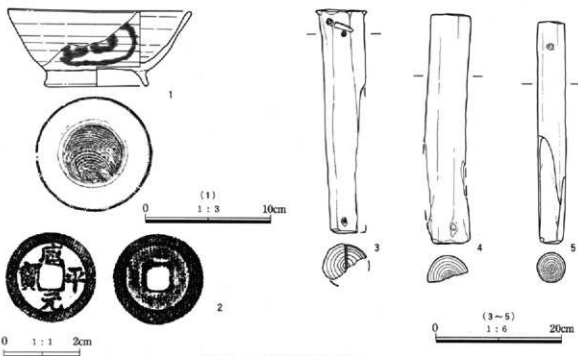


第119图 2面出土遺物(2)

■区2面

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況								
118-1 137	須恵器 埴輪	① (13.6) ②5.3 ③ (7.0)	①砂、白色紅物、小石 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁部～底部、回転ナデ。底部糸切り後、高台貼付。内口縁部～底部、回転ナデ。	2面	口縁部～底部 1/4								
118-2 137	須恵器 長頸壺 胴部	① (15.0) ②9.0	①砂、白色紅物 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。外口縁～胴部、回転ナデ。内口縁～底部、回転ナデ。内外面一部粘輪。	2面	口縁～胴部 4/5								
118-2 137	須恵器 長頸壺 胴部	①13.9 ② (10.0)	①砂、白色紅物 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。外胴部～底部、回転ナデ。内胴部～底部、回転ナデ。内外面一部粘輪。	2面	胴部～底部 1/4								
118-3 137	陶磁器 碗	① (8.2) ②4.7 ③ (3.2)	③灰白色	瀬戸・美濃磁器。湯飲み。外胴部口縁部に青で線取り線。胴部に「林園」の文字。底部に「高田」の文字。明治以降。	2面	口縁部～底部 1/3								
118-4 137	陶磁器 碗(狭口)	① (6.8) ②2.7 ③2.7	③灰白色	瀬戸・美濃磁器。蓋。内板の模様。大正～昭和期。	2面	口縁部～底部 2/3								
118-5 138	陶磁器 小鉢	① (7.8) ②4.6 ③3.6	①砂 ②還元焼 ③灰白色	製作地不詳。外胴部に木の模様あり。明治以降。	2面	口縁部～底部 1/5								
118-6 138	陶磁器 碗	②3.7 ③3.0	①砂 ②還元焼 ③灰白色	製作地不詳。外青で模様あり。明治期以降。	2面	胴部～底部 1/4								
118-7 138	陶磁器 湯飲み茶碗	① (5.2) ②6.1 ③3.5	③灰白色	瀬戸・美濃磁器。湯飲み。口縁部青で線取り。外胴部～高台部。青で模様あり。明治以降。	2面	口縁部～底部 2/3								
118-8 138	ガラス製品 薬瓶	①1.6 ②6.4 ③2.7 厚さ0.2～0.3	③褐色	気泡が無数に入っている。目盛りが付く。近代。	2面	完形								
118-9 138	ガラス製品 薬瓶	①2.7 ③3.8 厚さ0.1～0.3	③透明	「村醫院」の文字。裏面に目盛り。気泡が入る。近代。	2面	1/2								
118-10 138	ガラス製品 薬瓶	長さ11.0 幅4.4 厚さ0.3～0.4	③透明	「横濱醫院 電一三」の文字。裏面に目盛り。気泡が入る。近代。	2面	破片								
118-11 138	ガラス製品 スゴボト	長さ4.5 幅1.5 厚さ0.1	③透明	気泡が入っている。近代。	2面	一部欠損								
118-12 138	ガラス製品 瓶	長さ3.2 幅2.4 厚さ0.1～0.3	③透明	気泡が入っている。近代。	2面	破片								
118-13 138	ガラス製品 石けり	長さ2.7 幅2.2 厚さ0.7	③緑灰色	気泡が無数に入っている。片面に文様。近代。	2面	破片								
118-14 138	ガラス製品 おはじき	長さ2.6 幅2.4 厚さ0.5	③透明	気泡が入っている。近代。	2面	完形								
118-15 138	ガラス製品 おはじき	長さ1.5 幅1.5 厚さ0.3	③明緑灰色	気泡が無数に入っている。近代。	2面	完形								
118-16 138	ガラス製品 おはじき	長さ1.7 幅1.7 厚さ0.3	③明青灰色	気泡が入っている。近代。	2面	完形								
118-17 138	ガラス製品 おはじき	長さ1.8 幅1.6 厚さ0.3	③褐色	気泡が入っている。近代。	2面	完形								
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況								
118-18 138	砥石	凝灰岩	①6.8 ②3.0 ③1.6 ④30	4面を使用。	覆土	一部欠損								
118-19 138	砥石	凝灰岩	①6.7 ②4.0 ③1.8 ④47	2面を使用。	覆土	四隅欠損								
118-20 138	砥石	凝灰岩	①3.7 ②3.8 ③1.5 ④19	2面を使用。	覆土	部分								
119-21 138	砥石	凝灰岩	①8.0 ②2.5 ③2.2 ④66	5面を使用。	覆土	一部欠損								
119-22 138	石版	凝灰岩	①10.3 ②4.8 ③0.3 ④22	覆刷。	覆土	破片								
図番 P L	器 種	計測値 (cm)			出土位置 P L	特 徴	図番 P L	器 種	計測値 (cm)			出土位置 P L	特 徴	
119-23 138	鉄製品 蹄鉄	長さ	幅	厚さ 重量(g)	残存状態	前狀用。打ち込み釘7本残存。	119-24 138	鉄製品 蹄鉄	11.5	12.2	0.6～0.9	19.3	覆土	前狀用。打ち込み釘5本残存。
119-25 138	ペークライト パイプ	(6.4)	1.1	0.9	4	覆土 吸口部	119-26 138	金属製品 キセル	5.0	1.0	1.0	4	覆土	吸口部。一部緑青付着。
119-27 138	鉄製品 鉄棒	13.6	0.9	0.9	48	覆土 完形?								
図番 P L	出土位置 P L	種 類	発行年	備 考	図番 P L	出土位置 P L	種 類	発行年	備 考					
119-28 139	2面 完形	寛永通寶	1768年以降	西文銭	119-29 139	ほぼ完形	寛永通寶	621年						
図番 P L	器 種	計測値 (cm)			特 徴				出 土 状 況	残存状況				
119-30 139	下駄	①17.9 ②7.7 ③2.4 ④スギ	縦目。後前削りだし。表裏両面を平組に調整。鼻縁の貫穴2ヶ所残存。				2面	覆土	一部破損					

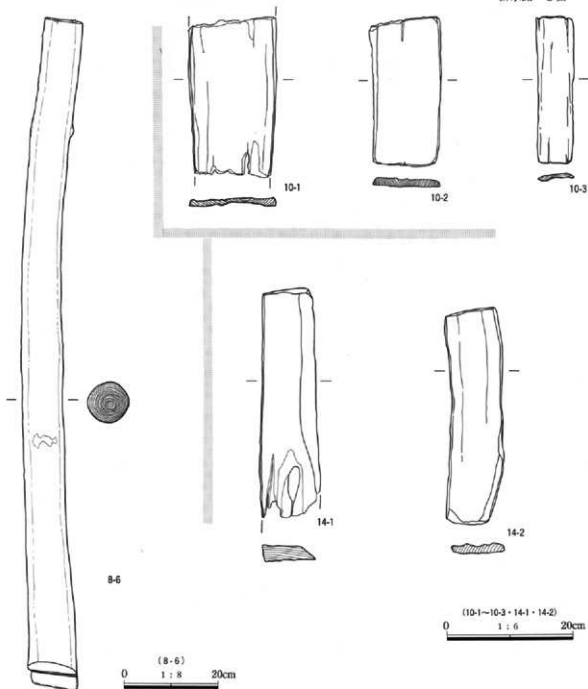
Ⅲ区



第120図 8号排水路出土遺物

Ⅲ区8号排水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)				成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径	④胎土 ⑤施成 ⑥色調			
120-1 139	須恵器 埴	①14.6 ②6.1 ③8.3			①砂、白色胎物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。内外面回転ナデ。底部半切り後、高台貼付。外面胴部に、靱説不明意書あり。	3面	口縁部～高台部2/3
図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考				
120-2 139	覆土 完形	成平元寶	北宋998年	大門				
図番 P L	器種	計測値 (cm)				特徴	出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④樹種			
120-3 139	蓋	①35.9 ②8.2 ③6.3			丸木半截。両端切断。1面に削り調整。両端部に、釘の貫穴あり。	排水路覆土	ほぼ完形	
120-4 139	蓋	①36.9 ②7.3 ③4.3			丸材半截。両端切断。1面に削り調整。	排水路覆土	ほぼ完形	
120-5 139	蓋	①35.6 ②4.7 ③4.6			丸木。粗端部に2面削り調整痕あり。	排水路覆土	ほぼ完形	
121-8-6 139	葎葉の用材?	①140.6 ②10.5 ③9.8			丸木。両端切断痕あり。粗端部に流さすつけた加工痕あり。	排水路覆土	ほぼ完形	



第121図 8・10・14号排水路出土遺物

## Ⅲ区10号排水路

図番 P L	器種	計測値 (cm) ①長さ ②幅 ③厚さ ④樹種	特徴	出土位置	残存状況
121-10-1 139	蓋	①25.7 ②14.1 ③1.9 ④クワ	板材。板目。表裏両面を平皿に調整。	排水路覆土	一部欠損
121-10-2 139	蓋	①34.0 ②10.4 ③1.4 ④クワ	板材。板目。表裏両面を平皿に調整。	排水路覆土	ほぼ完形
121-10-3 139	蓋	①22.4 ②6.1 ③1.5 ④クワ	板材。板目。表裏両面を平皿に調整。	排水路覆土	ほぼ完形

## Ⅲ区14号排水路

図番 P L	器種	計測値 (cm) ①長さ ②幅 ③厚さ ④樹種	特徴	出土位置	残存状況
121-14-1 139	蓋	①36.8 ②9.7 ③2.7	板材。板目。表裏両面を平皿に調整。	排水路覆土	一部破損
121-14-2 139	蓋	①34.8 ②9.3 ③3.0	板材。板目。表裏両面を平皿に調整。	排水路覆土	ほぼ完形



第122図 1号土坑出土遺物

III区1号土坑

図番 P L	器種	計測値 (cm)				特徴	出土 位置	残存状況
		①長さ	②幅	③厚さ	④樹種			
122-1 140	板	①83.3 ②2.9	③24.4			板材。柱目。両端に、切断痕あり。表裏両面を平削に調整。	土坑覆土	一部破損
122-2 140	板	①157.7 ②2.0	③28.6 ④クリ			板材。柱目。表裏両面を平削に調整。	土坑覆土	一部破損
122-3 140	板	①66.7 ③1.6	②25.9 ④マツ属楡總管束型属			板材。板目。割でひいた痕跡あり。等間隔で釘による貫穴あり。	土坑覆土	ほぼ完形
122-4 140	板	①123.2 ③1.9	②27.4 ④クリ			板材。板目。片端は、切断。表裏両面を平削に調整。	土坑覆土	ほぼ完形

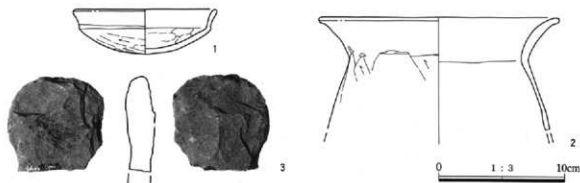




第123図 1号住居跡出土遺物

Ⅵ区1号住居跡

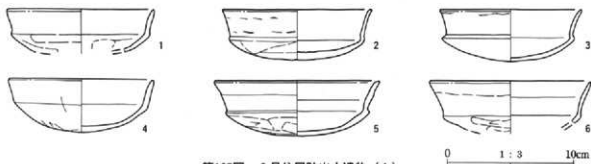
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	底・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
123-1 198	土師器 坏	①11.2 ②5.2			①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部は器面磨耗のため不明。	床面	3/4
123-2 198	須恵器 埴	②2.4 ③6.0			①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	高台は貼付。	覆土	底部片



第124図 2号住居跡出土遺物

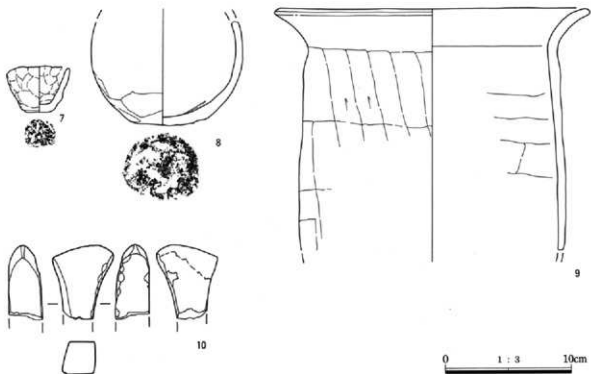
Ⅵ区2号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	底・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
124-1 198	土師器 坏	①(11.2) ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り。	覆土	1/2
124-2 198	土師器 类	①19.0 ②8.8			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 胴部外面へラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴		出土 状況	残存状況
124-3	打製石斧	安山岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量			分刺型。	覆土	1/2
			①7.6 ②7.5 ③2.1 ④177					

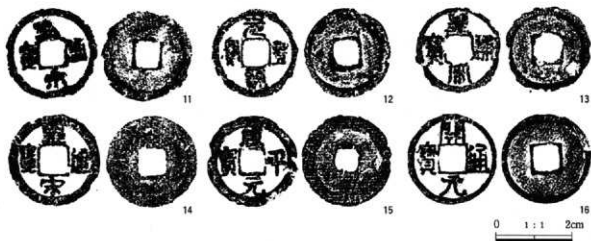


第125図 3号住居跡出土遺物 (1)

Ⅷ区



0 1:3 10cm

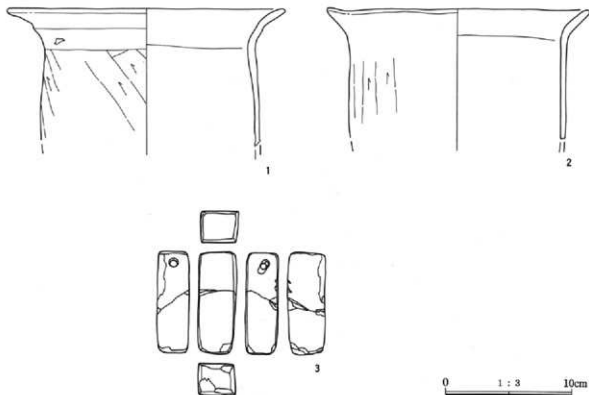


第126図 3号住居跡出土遺物(2)

Ⅷ区3号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
125-1 196	土師器 坏	①(11.4) ②3.5	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	葺土	1/4		
125-2 196	土師器 坏	①11.6 ②4.0	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁下	1/2		
125-3 196	土師器 坏	①11.0 ②4.1	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁寄り	一部欠損		
125-4 196	土師器 坏	①11.3 ②4.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	葺土	ほぼ完形		

125-5 198	土師器 坏	①12.9 ②4.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。底面へラ削り。 器面荒れている。	南壁下	一部欠損			
125-6 198	土師器 坏	①12.6 ②4.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り不明瞭。	貯蔵穴周 辺	底部欠損			
126-7 198	手捏ね	①5.0 ②4.2 ③2.4	①細砂粒 ②良好 ③褐灰色	内外面ナデ 指頭圧痕。	覆土	定形			
126-8 198	土師器 壺	②8.2 ③5.0	①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい橙色	外面荒れている。 内面ナデ。	貯蔵穴周 辺	底部			
126-9 198	土師器 壺	① (25.0) ②19.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へラ削り。	貯蔵穴	口縁～胴上半 1/3			
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状 況	残存状況			
126-10 198	砥石	流紋岩	①5.8 ②2.6 ③2.5 ④80	4面を使用。	覆土	1/2			
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態	図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態
126-11 198	覆土	泉宋通寶	北宋 1038年	不良	126-14 198	覆土	泉宋通寶	北宋 1038年	文字不鮮明
126-12 198	覆土	元豊通寶	北宋 1078年	不良	126-15 198	覆土	咸平元寶	北宋 998年	一部欠損
126-13 198	覆土	泉宋通寶	北宋 1038年	不良	126-16 198	覆土	開元通寶	北宋 845年	やや良好

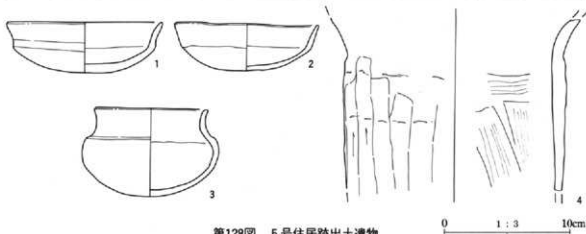


第127図 4号住居跡出土遺物

Ⅵ区

Ⅵ区4号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②地成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
127-1 198	土師器 甕	①22.0 ②10.9	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	口縁部ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド袖	剩下半部欠損	
127-2 198	土師器 甕	①20.8 ②10.2	①粗砂粒・赤色疵物 ②やや良好 ③にぶい黄褐色	口縁部ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。荒れている。		カマド袖	剩下半部欠損	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況
127-3 198	砥石	武蔵岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量	①8.0 ②3.0 ③2.6 ④120	全面使用。 径7mmの孔。			



第128図 5号住居跡出土遺物

Ⅵ区5号住居跡

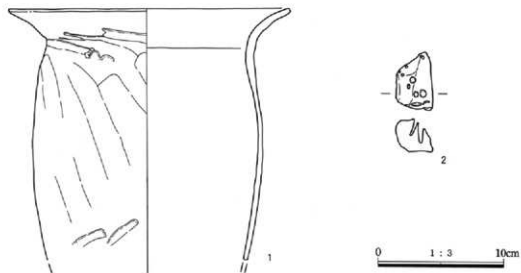
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②地成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
128-1 198	土師器 坏	①(11.6) ②4.7	①細砂粒・赤色疵物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3	
128-2 198	土師器 坏	①11.4 ②3.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	一部欠損	
128-3 198	土師器 小型甕	①9.0 ②7.0	①細砂粒・赤色疵物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	一部欠損	
128-4 198	土師器 甕	②13.5	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	口縁～胴上平 1/3	



第129図 6号住居跡出土遺物

Ⅵ区6号住居跡

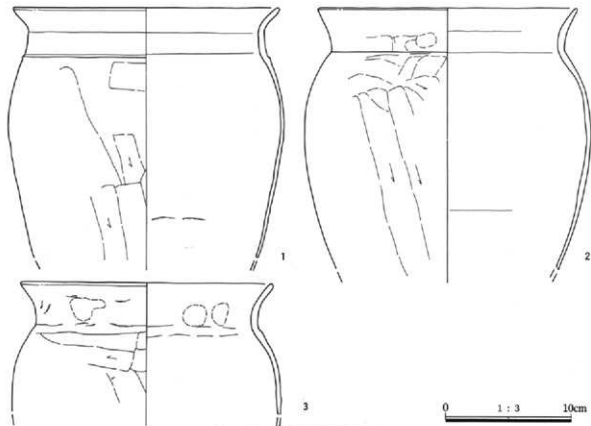
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②地成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
129-1 199	土師器 坏	①10.4 ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面ヘラ削り。	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面ヘラ削り。	北壁寄り	一部欠損	
129-2 199	土師器 坏	①10.75 ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	完形	



第130図 7号住居跡出土遺物

Ⅵ区7号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
130-1 199	土師器 壺	①22.2 ②19.7			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へら削り。カマド粘土付着。	床面	口縁～胴下平	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特徴	出土 状況	残存状況	
130-2 199	石製品	不明	①全長 ②幅 ③厚 ④重量			①4.6 ②2.9 ③2.6 ④20	9個の孔。貫通はしていない。	覆土	一部欠損

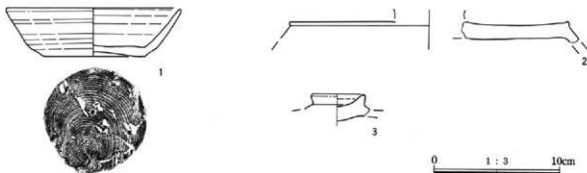


第131図 8号住居跡出土遺物

Ⅵ区

Ⅵ区8号住居跡

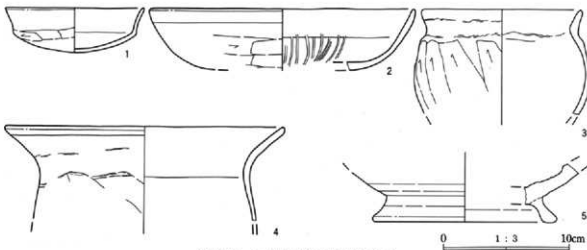
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
131-1 199	土師器 甕	① (21.0) ②19.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁~胴下半
131-2 199	土師器 甕	① (20.2) ②20.5	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。指頭圧痕。 内面丁寧なナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁~胴下半
131-3 199	土師器 甕	①19.6 ②10.3	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部横ナデ。指頭圧痕 内面丁寧なナデ 外面ヘラ削り。	覆土	口縁~胴上半



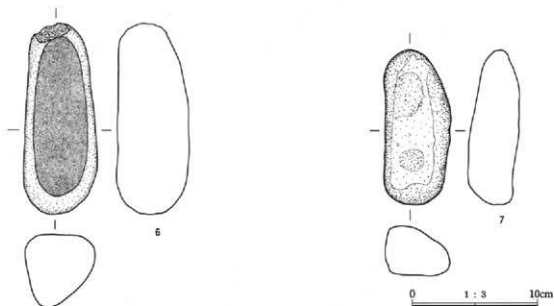
第132図 9号住居跡出土遺物

Ⅵ区9号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
132-1 199	須恵器 坏	①13.8 ②3.8 ③8.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底部回転未切り。	覆土	一部欠損
132-2 199	須恵器 壺	②1.7	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	部分
132-3 199	須恵器 壺	②2.1 横み部径4.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 横み部回転ナデ。	覆土	横み部



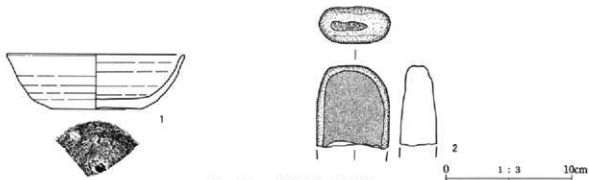
第133図 10号住居跡出土遺物 (1)



第134図 10号住居跡出土遺物(2)

Ⅵ区10号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①粘土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
133-1 199	土師器 坏	①11.0 ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	北壁寄り	1/2
133-2 199	土師器 坏	①(21.0) ②4.8			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 外面ヘラ削り。	覆土	1/4
133-3 199	土師器 类	①12.4 ②8.2			①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部ナデ。輪轆み痕残る。 内面丁寧なナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	貯蔵穴	1/3
133-4 199	土師器 类	①22.0 ②7.4			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド周 辺	口縁部1/2
133-5 199	埴形器 壺	①4.6 ②(14.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロタロ整形。 高台貼付。	覆土	底部1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚			
134-6 199	こも礫石	閃緑岩	①15.1 ②5.7	③6.8 ④780		全面に磨耗痕と先端に敲打痕。	北壁寄り	完形
134-7 199	こも礫石	安山岩	①12.2 ③3.9	②6.2 ④380		全面に磨耗痕。	北壁	完形

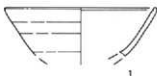


第135図 11号住居跡出土遺物

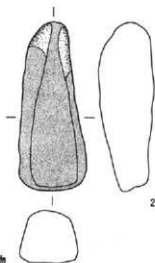
Ⅷ区

Ⅷ区11号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
135-1 199	須恵器 環	①13.6 ②4.4 ③7.2	①粗砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底部ヘラ切り。	覆土	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
135-2 199	こも礫石	閃緑岩	①6.6 ②5.7 ③2.9 ④180	全面に磨耗痕と先端に敲打痕。 深付着。	覆土	1/2



1



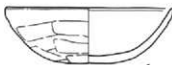
2

0 1:3 10cm

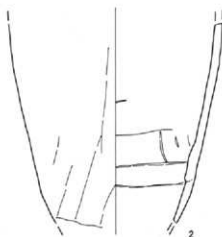
第136図 12号住居跡出土遺物

Ⅷ区12号住居跡

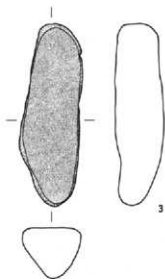
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
136-1 199	須恵器 環	①11.6 ②3.8	①細砂粒 ②還元焰 ③褐色	ロクロ整形。回転方向不明。	覆土	底部欠損
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
136-2 199	こも礫石	安山岩	①13.3 ②5.3 ③4.4 ④115	全面に磨耗痕。	床面	定形



1



2



3

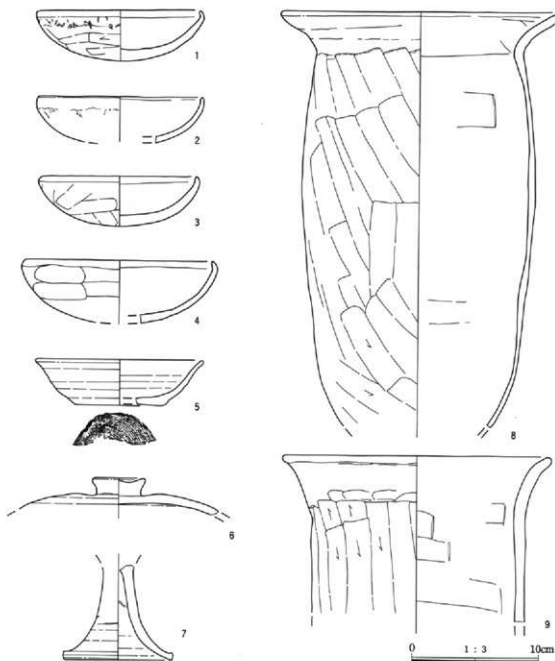
0 1:3 10cm

第137図 13号住居跡出土遺物

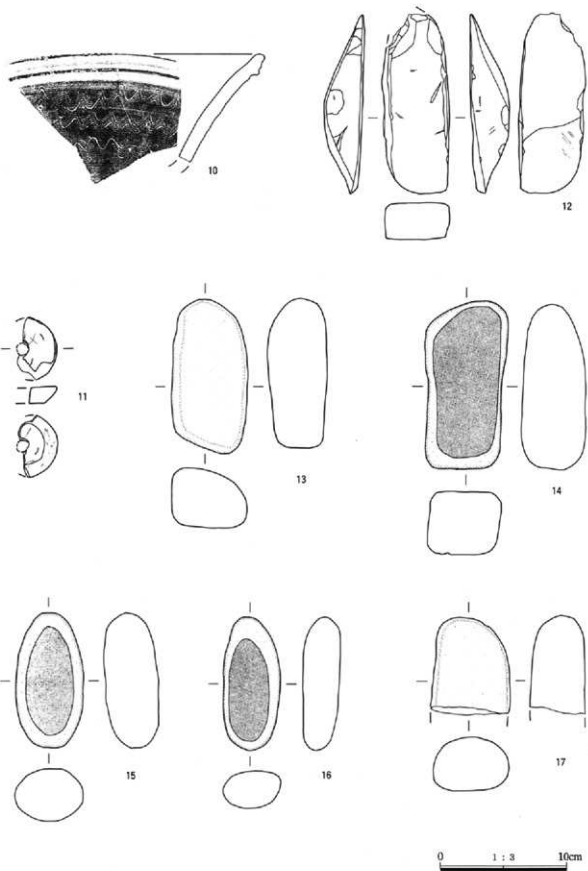


Ⅵ区13号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
137-1 199	土師器 坏	① (13.0) ②4.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へう削り不明瞭。	覆土	1/4
137-2 199	土師器 甕	②16.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③褐色	内面に輪痕が残る。 外面へう削り。荒れている。	南側寄り	胴下半部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
137-3 199	こも幅石	安山岩	①14.4 ②4.7 ③0.8 ④360	全面に磨耗痕。	南側寄り	定形



第138図 14号住居跡出土遺物(1)



第139图 14号住居跡出土遺物(2)

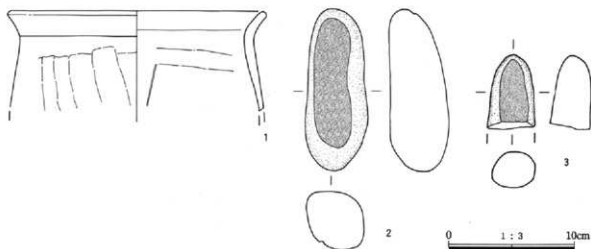


第140図 14号住居跡出土遺物(3)

## Ⅷ区

## Ⅷ区14号住居跡

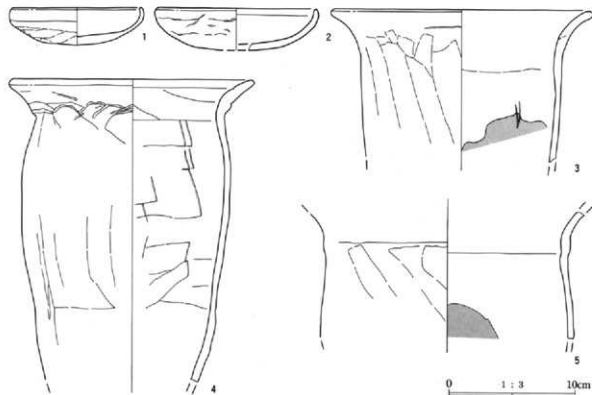
図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
138-1 200	土師器 坏	①13.0 ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘタ削り不明瞭。	南壁下	一部欠損
138-2 200	土師器 坏	① (13.0) ②3.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘタ削り不明瞭。	南壁寄り	1/4
138-3 200	土師器 坏	①12.2 ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘタ削り不明瞭。	東南コー ナー	一部欠損
138-4 200	土師器 坏	① (14.8) ②5.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘタ削り。	覆土	1/3
138-5 200	須恵器 坏	① (13.2) ②3.6 ③ (7.0)	①粗砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。 底部回転未切り。	覆土	1/4
138-6 200	須恵器 蓋	②2.3 横み部径4.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。 横み部貼り付け。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/3
138-7 200	須恵器 高坏	②7.5 ③8.4	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。	覆土	脚部
138-8 200	土師器 壺	①22.0 ②32.5	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘタ削り。	カマド袖	胴下半一部欠 損
138-9 200	土師器 壺	①21.1 ②13.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘタ削り。荒れている。	カマド	口縁～胴上半 2/3
139-10 200	須恵器 壺	②8.4	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	口縁部に佛積波状文。	北壁下	口縁部片
139-11 200	土製品 紡錘車	孔径1.0 厚さ1.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	断面の一部にミガキ。	北西コー ナー	1/2
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
139-12 200	磁石	流紋岩	①14.1 ②5.2 ③2.9 ④270	4面を使用。	西壁下	ほぼ完形
139-13 200	こも磁石	閃緑岩	①11.8 ②6.0 ③4.5 ④610	全面に磨耗痕。	東壁下	完形
139-14 200	こも磁石	閃緑岩	①13.0 ②5.8 ③5.0 ④820	全面に磨耗痕。	南壁下	完形
139-15 200	こも磁石	安山岩	①10.6 ②5.3 ③4.1 ④350	一部に敲打痕。	南壁下	完形
139-16 200	こも磁石	閃緑岩	①10.4 ②4.5 ③3.0 ④220	全面に磨耗痕。	南壁寄り	完形
139-17 200	こも磁石	閃緑岩	①7.7 ②6.3 ③4.3 ④345	全面に磨耗痕。	北壁下	1/2
140-18 200	こも磁石	閃緑岩	①11.9 ②6.1 ③3.7 ④380	磨耗痕と敲打痕。	南壁下	一部欠損
140-19 200	こも磁石	閃緑岩	①11.5 ②5.3 ③3.7 ④280	ほぼ全面に敲打痕。	南壁下	完形
140-20 200	凹石	安山岩	①14.7 ②10.7 ③7.1 ④880	部分的に敲打痕。	覆土	完形
140-21 200	磁石	角閃石安山岩	①6.3 ②5.1 ③4.0 ④380		覆土	完形
140-22 200	台石	安山岩	①11.1 ②17.8 ③5.0 ④1,500	両面に磨耗痕。一部に敲打痕。	覆土	1/2
140-23 200	台石	閃緑岩	①10.4 ②12.5 ③10.1 ④2,800	両端欠損。	覆土	破片



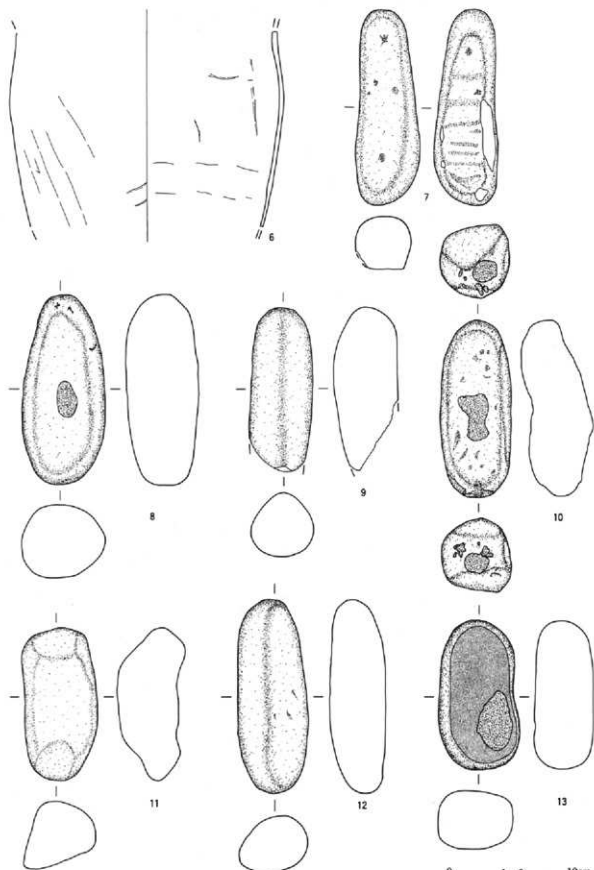
第141図 15号住居跡出土遺物

W区15号住居跡

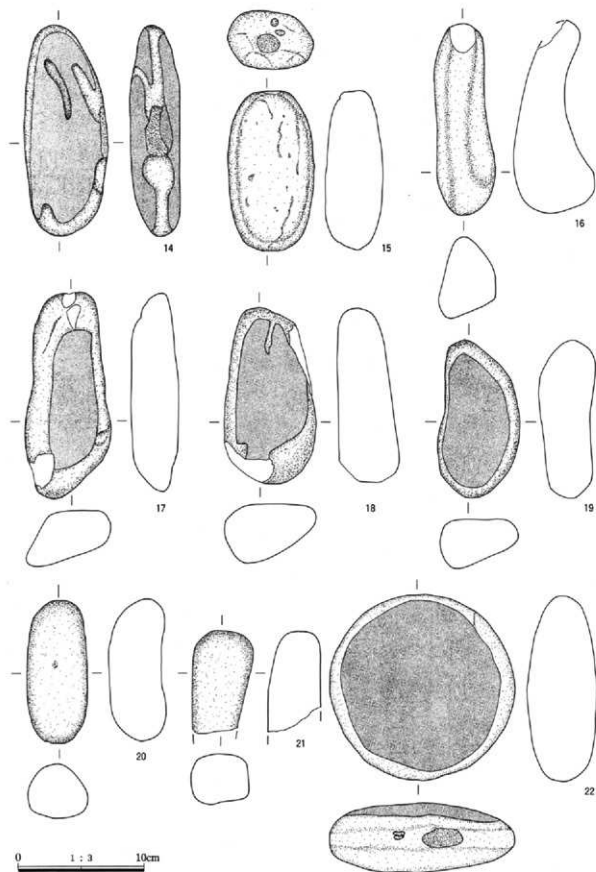
図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
141-1 200	土師器 甕	① (20.2) ②7.9	①細砂粒 ②良好 ③暗褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	南壁寄り	口縁部1/3
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
141-2 200	こも礪石	安山岩	①12.8 ②4.7 ③4.5 ④60	全面に磨耗痕。	覆土	完形
141-3 200	こも礪石	安山岩	①5.9 ②3.8 ③2.9 ④100	全面に磨耗痕。	覆土	1/2



第142図 17号住居跡出土遺物 (1)



第143图 17号住居跡出土遺物(2)



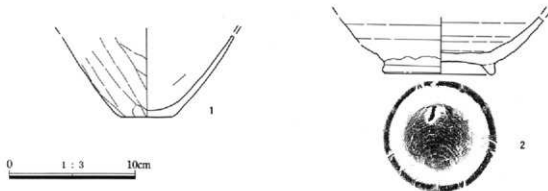
第144图 17号住居跡出土遺物(3)

## Ⅵ区

## Ⅵ区17号住居跡

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②肌色 ③色調	成・製形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
142-1 200	土師器 杯	①10.4 ②2.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面ヘラ削り。	カマド	完形
142-2 200	土師器 杯	①12.6 ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
142-3 201	土師器 壺	① (20.4) ②12.0	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。煤付着。 外面ヘラ削り。	カマド	破片
142-4 201	土師器 壺	①19.8 ②23.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。カマド粘土付着。	北壁寄り	底部欠損
142-5 201	土師器 壺	②10.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。煤付着。 外面ヘラ削り。	カマド	破片
143-6 201	土師器 壺	②15.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	内面ナデ。輪痕みの痕跡。 外面ヘラ削り。	カマド周辺	破片
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
143-7 201	こも礫石	閃緑岩	①15.4 ②4.5 ③4.2 ④480	部分的に磨耗痕。	南壁下	完形
143-8 201	こも礫石	安山岩	①14.9②6.5 ③5.7 ④860	全面に磨耗痕と一部敲打痕。	南壁下	完形
143-9 201	こも礫石	閃緑岩	①12.9 ②4.9 ③5.0 ④450	部分的に磨耗痕。	南壁下	一部欠損
143-10 201	こも礫石	安山岩	①13.9 ②5.5 ③5.8 ④540	磨耗痕と敲打痕。	南壁下	完形
143-11 201	こも礫石	安山岩	①12.1 ②5.3 ③5.7 ④500	部分的に敲打痕。	南壁下	完形
143-12 201	こも礫石	閃緑岩	①15.7 ②5.5 ③4.4 ④580	全面的に磨耗痕。	南壁下	完形
143-13 201	こも礫石	安山岩	①11.8 ②5.9 ③4.5 ④300	全面に磨耗痕と一部に敲打痕。	南壁下	完形
144-14 201	こも礫石	安山岩	①16.7 ②6.7 ③3.9 ④650	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。	南壁下	完形
144-15 201	こも礫石	安山岩	①12.6 ②6.8 ③4.5 ④570	先端に敲打痕。	南壁下	完形
144-16 201	こも礫石	安山岩	①15.2 ②4.6 ③6.4 ④510	全面に磨耗痕。	南壁下	一部欠損
144-17 201	こも礫石	安山岩	①15.6 ②6.7 ③3.9 ④630	全面に磨耗痕。	南壁下	完形
144-18 201	こも礫石	閃緑岩	①13.8 ②7.2 ③4.6 ④660	全面に磨耗痕と先端に敲打痕。	南壁下	完形
144-19 201	こも礫石	安山岩	①12.4 ②6.4 ③4.0 ④530	全面に磨耗痕。	南壁下	完形
144-20 201	こも礫石	安山岩	①11.2 ②4.7 ③4.5 ④340		南壁下	完形
144-21 201	こも礫石	閃緑岩	①8.0 ②4.7 ③4.2 ④200	一部に磨耗痕。	カマド周辺	1/2
144-22 201	台石	安山岩	①14.8 ②14.5 ③6.5 ④1,780	両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	完形

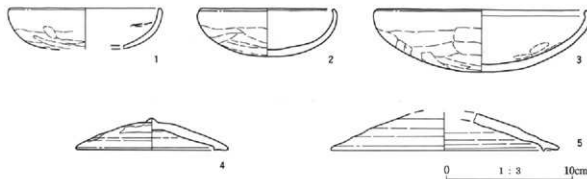




第145図 19号住居跡出土遺物

Ⅷ区19号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
145-1 201	土師器 甕	②6.4 ③4.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ、ヘラの工具痕。窪付着。 外面・底面ヘラ削り。	覆土	底部	
145-2 201	須恵器 埴	②4.5 ③8.6	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。 内外面回転ナデ。 高台貼付。	北壁寄り	口縁部欠損	

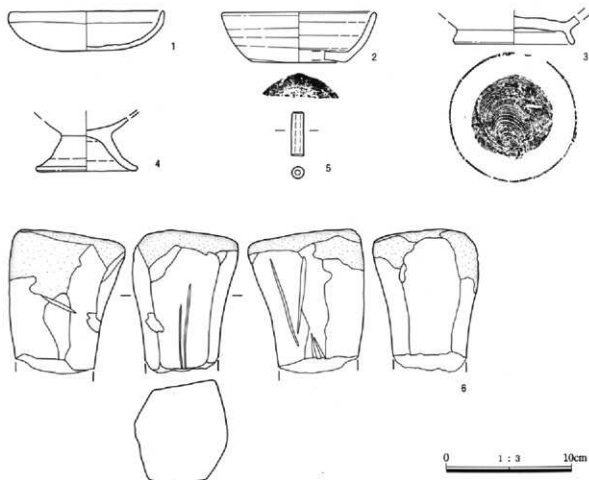


第146図 20号住居跡出土遺物

Ⅷ区20号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
146-1 201	土師器 坏	①11.9 ③3.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3	
146-2 201	土師器 坏	①10.5 ③3.8	①細砂粒 ②良好 ③浅橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形	
146-3 201	土師器 坏	①16.4 ②4.9	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。指頭圧痕。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	ほぼ完形	
146-4 201	須恵器 蓋	①12.0 ②2.5	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。積み部貼り付け。 天井部回転ヘラ削り。	カマド	1/2	
146-5 201	須恵器 蓋	①18.0 ②2.9	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。	南壁寄り	1/2	

Ⅵ区



第147図 22号住居跡出土遺物

Ⅵ区22号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
147-1 202	土師器 坏	① (12.0) ②3.1		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/2
147-2 202	須恵器 坏	① (12.0) ②3.9 ③ (7.2)		①細砂粒 ②還元焼 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底面回転ヘラ切り後、ナデ。	覆土	1/2
147-3 202	須恵器 埴	①2.2 ②9.3		①細砂粒 ②還元焼 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底面回転糸切り後、高台貼付。	覆土	底部
147-4 202	土師器 台付壺	③4.2 ④7.8		①細砂粒 ②良好 ③褐色	台部横ナデ。 内面ヘラの工具痕。	覆土	台部2/3
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
		①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特徴			
147-5 202	碧玉	蛇紋岩		①3.4 ②0.9 ③0.9 ④5	孔径は3.5mm。 色調は緑黒色。	床下土坑	完形
147-6 202	砥石	安山岩		①11.3 ②7.3 ③7.9 ④760	4面を使用。	覆土	1/2

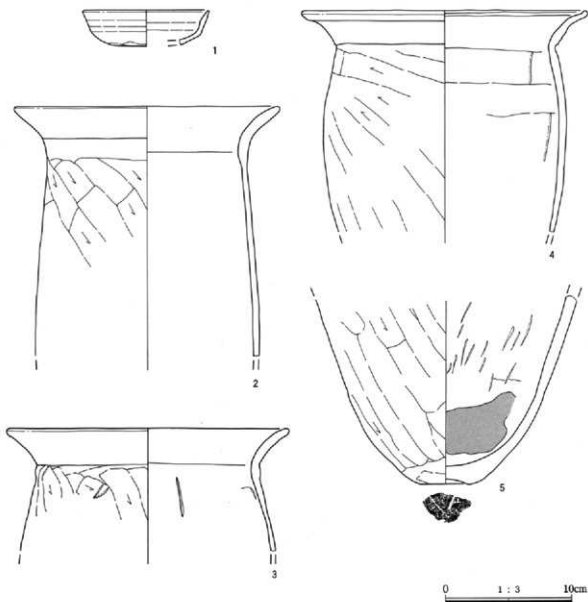


0 1 : 3 10cm

第148図 23号住居跡出土遺物

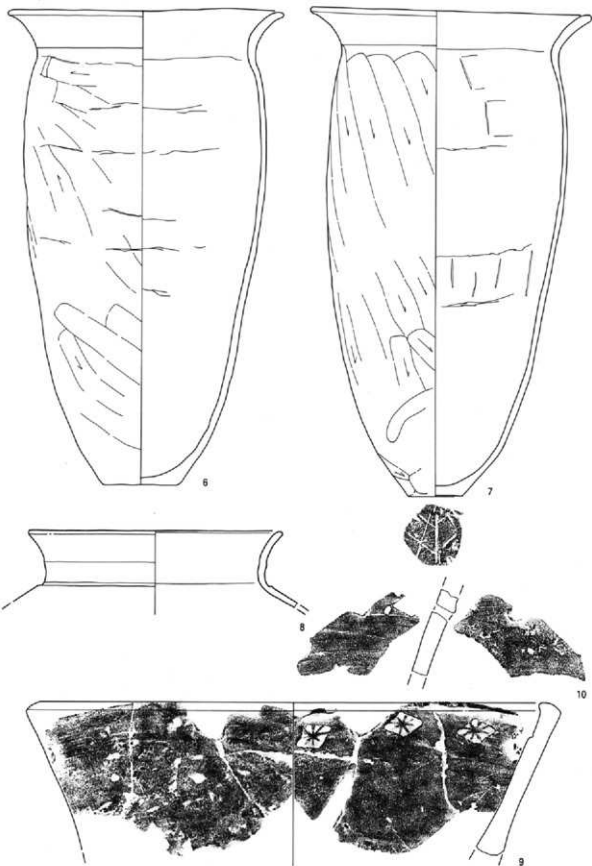
Ⅷ区23号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
148-1 202	土師器 坏	①12.3 ②3.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい棕色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	3/4



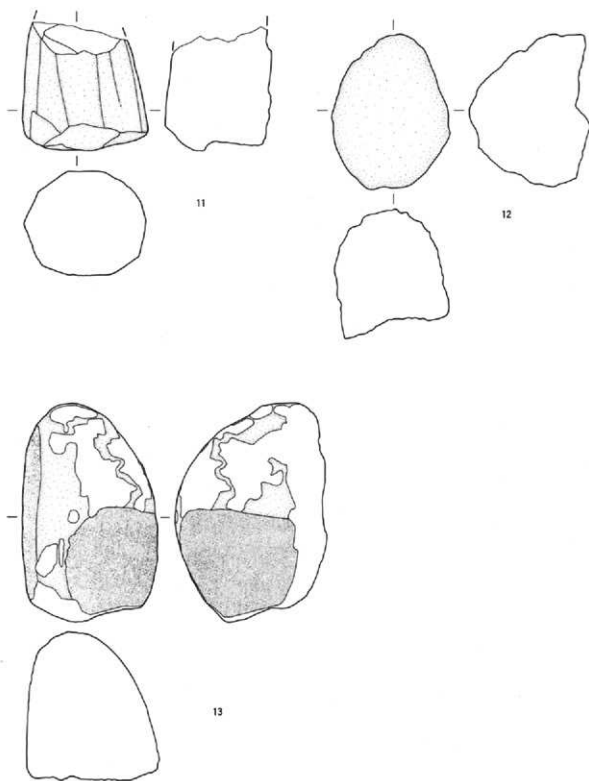
第149図 24号住居跡出土遺物 (1)

Ⅷ区



第150图 24号住居跡出土遺物(2)

0 1:3 10cm



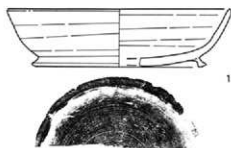
第151図 24号住居跡出土遺物(3)

0 1 : 4 10cm

## VII区

## VII区24号住居跡

図番 P L	土師器 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
149-1 202	須恵器 坏	① (10.0) ②2.7	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	口クロ整形。口縁部回転ナデ。 底面は回転ヘラ切り。	覆土	1/4
149-2 202	土師器 甕	①21.0 ②19.7	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/4
149-3 202	土師器 甕	① (22.0) ②9.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁～胴上半 1/4
149-4 202	土師器 甕	①22.6 ②17.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。ヘラの工具痕残る。 外面ヘラ削り。荒れている。	覆土	胴下半欠損
149-5 202	土師器 甕	②14.8 ③ (4.0)	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。 底面に木葉痕。	カマド周 辺	胴下半1/3
150-6 202	土師器 甕	① (21.6) ②37.3 ③5.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。底面ヘラ削り。	カマド	口縁一部欠損
150-7 202	土師器 甕	①22.2 ②38.7 ③4.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ヘラの工具痕と輪積み痕。 外面ヘラ削り。底面に木葉痕。	カマド	口縁一部欠損
150-8 202	土師器 甕	① (20.0) ②6.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁1/4
150-9 202	軟質陶器 火鉢	① (40.0) ②12.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面に菱形の押印。 内面横ナデ。 円孔あり。	覆土 (16号溝)	1/6
150-10 202	軟質陶器 火鉢	②6.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面に菱形の押印。 内面横ナデ。 円孔あり。	覆土 (16号溝)	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
151-11 202	埴石	角閃石安山岩	①13.0 ②13.2 ③11.0 ④1,090		カマド	一部欠損
151-12 203	石製品	角閃石安山岩	①16.0 ②12.3 ③11.5 ④1,260		カマド	一部欠損
151-13 203	台石	安山岩	①23.0 ②14.3 ③15.8 ④7,200	一部赤化。	カマド周 辺	一部欠損



1



2



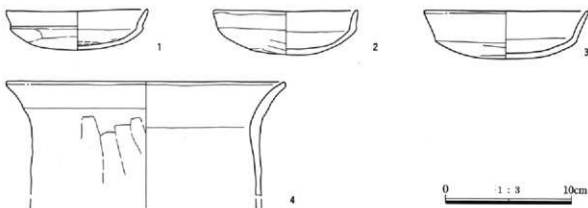
3

0 1 : 3 10cm

第152図 36 (37) 号住居跡出土遺物

Ⅵ区36 (37) 号住居跡

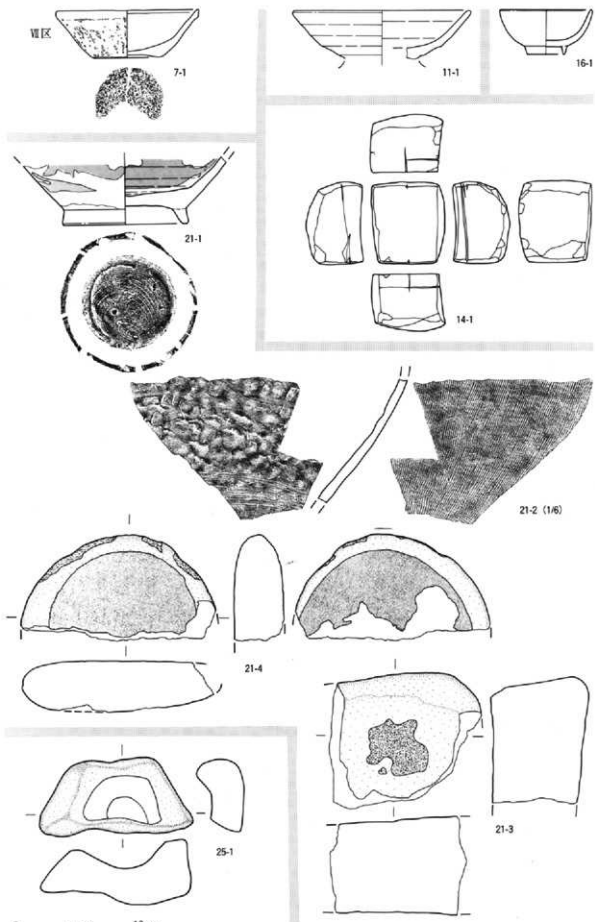
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
152-1 203	須恵器 埴	①17.8 ②4.6 ③14.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。高台貼付。 内外面回転ナデ。 底部回転ヘラ切り。	貯蔵穴	1/2
152-2 203	土師器 坏	① (17.0) ②5.2			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り後、ナデ。	覆土	1/3
152-3 203	土師器 坏	① (15.0) ②6.0			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り後、ナデ。	覆土	1/2



第153図 40号住居跡出土遺物

Ⅵ区40号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
153-1 203	土師器 坏	①11.2 ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り後、ナデ。	覆土	ほぼ完形
153-2 203	土師器 坏	①11.4 ②3.5			①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り後、ナデ。	カマド周 辺	ほぼ完形
153-3 203	土師器 坏	① (12.8) ②3.8			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り後、ナデ。	カマド周 辺	1/4
153-4 203	土師器 甕	① (22.0) ②8.9			①粗砂粒 ②良好 ③淡褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	破片

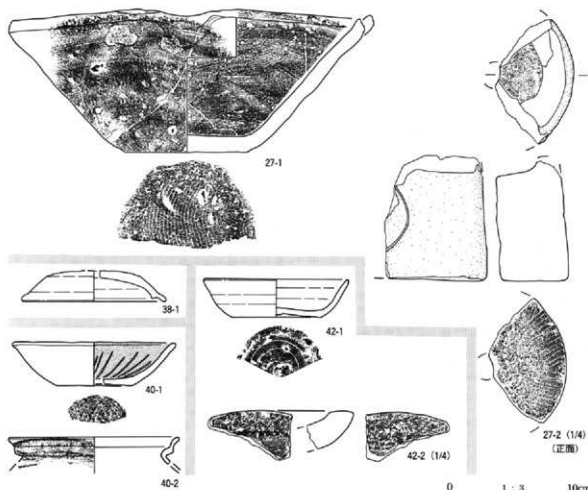


第154图 7・11・14・16・21・25号土坑出土遺物



W区7・11・16・21・25号土坑

図番 P L	土器種別 器種	容量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
154-7-1 203	土師器 坏	①11.4 ②4.3 ③5.2	①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	外面ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 底面荒れている。	覆土	1/2
154-11-1 203	須恵器 埴	① (15.8) ②3.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁→体部回転ナデ。	覆土	1/4
154-16-1 203	磁器 小瓶	① (7.2) ②3.5 ③ (2.8)	③明緑灰色	瀬戸か。近世。	覆土	1/2
154-21-1 203	須恵器 埴	②4.7 ③9.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	口縁部欠損
154-21-2 203	須恵器 甕	②17.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	外面平行叩き。	覆土	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
154-14-1 203	砥石	流紋岩	①6.4 ②5.7 ③4.5 ④270	5面を使用。	覆土	部分
154-21-3 203	台石	安山岩	①10.9 ②10.7 ③7.7 ④1,400	片面に敲打痕。扉付着。	覆土	部分
154-21-4 203	磨石	石英燧岩	①8.3 ②15.2 ③3.9 ④750	両面に磨面と裏面に敲打痕。	覆土	1/2
154-25-1 203	西石	頁岩	①12.1 ②5.9 ③4.5 ④420	長径6cm、短径3.5cmの凹み穴。	覆土	完形



第155図 27・38・40・42号土坑出土遺物

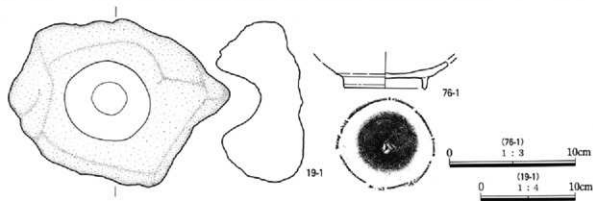
Ⅷ区



第156図 53号土坑出土遺物

Ⅷ区27・38・40・42・53号土坑

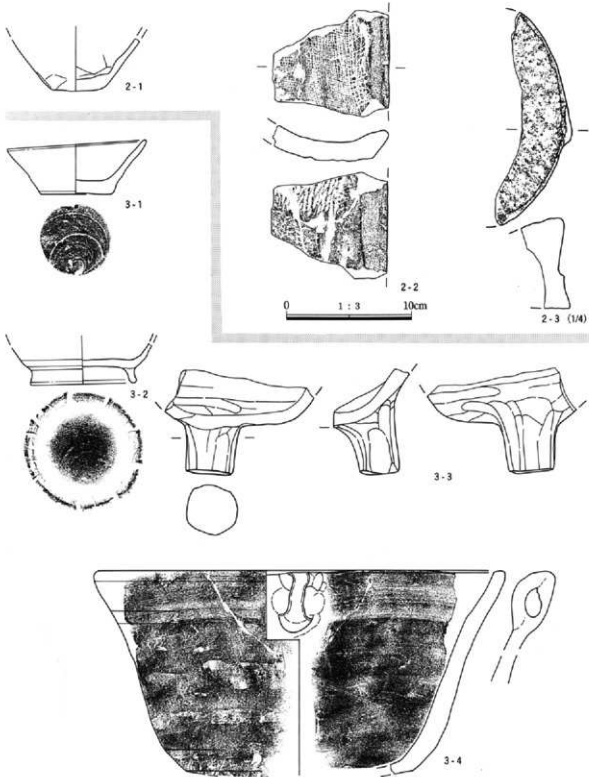
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
155-27-1 204	灰質陶器 環り鉢	① (28.4) ② 9.8 ③ 11.3	①細砂粒 ②中性塩 ③灰色	横作り伎、ロタロ成形。 内面磨減。	覆土	1/2
155-38-1 203	灰質器 蓋	① (11.3) ② 2.4	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	ロタロ整形。右回転。 天井部回転ヘク削り。 体部～口縁回転ナデ。	覆土	1/4
155-40-1 204	灰質器 坏	① (13.0) ② 3.5 ③ (6.0)	①細砂粒 ②酸化塩 ③浅黄褐色	ロタロ整形。 内面黒色処理。 底径回転承切り。	覆土	1/4
155-40-2 204	土胎器 台付樊	① (6.7) ② 1.8	①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
155-42-1 204	灰質器 坏	① (11.5) ② 3.0 ③ (7.0)	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	ロタロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘク削り。	覆土	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
155-27-2 203	茶上白	安山岩	①13.1 ②8.3 ③12.7 ④1,230	目は磨減。	覆土	部分
155-42-2 204	茶白	安山岩	①5.0 ②8.9 ③2.8 ④125	口縁、内面磨耗。	覆土	部分
156-1 204	古石	安山岩	①16.6 ②9.4 ③9.8 ④2,230	片面磨耗。	覆土	部分



第157図 19・76号ピット出土遺物

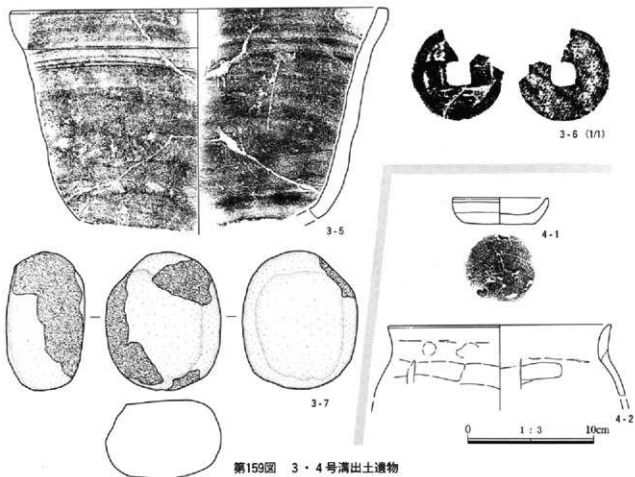
Ⅷ区19・76号ピット

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
157-76-1 204	灰胎陶器 埴	② 2.1 ③ 6.2	①細砂粒 ②還元塩 ③灰白色	ロタロ整形。 体部回転ナデ。 高台貼付。	覆土	底部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
157-19-1 204	凹石	安山岩	①23.2 ②17.6 ③9.5 ④2,760	径8cmの凹み。	覆土	完形



第158図 2・3号溝出土遺物

## Ⅳ区

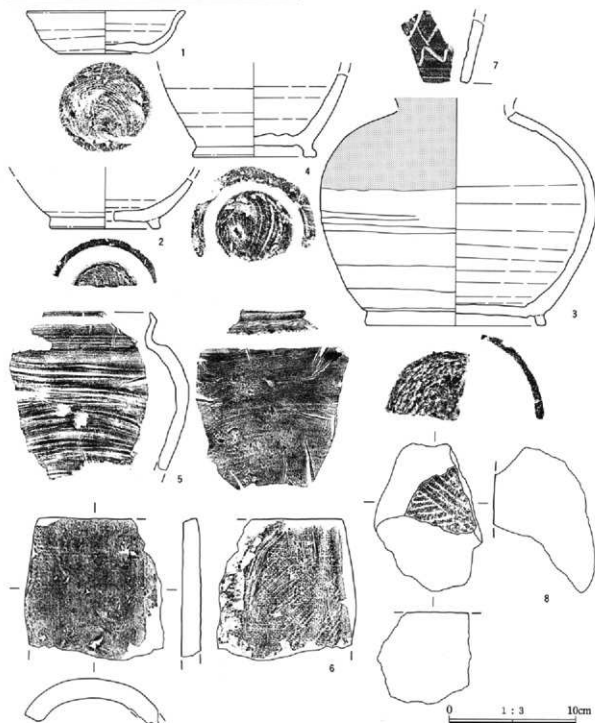


第159図 3・4号清出土遺物

## Ⅳ区2・3・4号清

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
158-2-1 204	土師器 甕	②4.2 ③3.8		①粗砂粒・赤色泥物 ②やや良好 ③にぶい褐色	外面へう削り。 内面へう削り。	覆土	底部片
158-2-2 204	平瓦	長8.3 幅9.2 厚1.8		①粗砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄褐色	凸面縁辺部面取り。 凹面専目圧痕。	覆土	部分
158-3-1 204	カワラケ	①11.2 ②4.0 ③5.6		①細砂粒・赤色泥物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り。	覆土	3/4
158-3-2 204	須恵器 罎	②3.4 ③8.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	底部
158-3-3 204	軟質陶器 火鉢	②8.2		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	内外面ナデ。	覆土	脚部
158-3-4 204	軟質陶器 内耳鍋	① (32.6) ②16.1 ③ (18.0)		①細砂粒 ②良好 ③灰色	内外面横ナデ。	覆土	1/4
159-3-5 204	軟質陶器 内耳鍋	① (30.0) ②16.6		①細砂粒 ②やや良好 ③褐色	内外面横ナデ。	覆土	1/3
159-4-1 205	カワラケ	①7.4 ②2.1 ③5.6		①細砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り。	覆土	完形
159-4-2 205	土師器 甕	① (17.4) ②5.6		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へう削り。	覆土	口縁部1/4

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
158-2-3 204	臼	安山岩	①22.5 ②6.2			覆土	部分
159-3-7 204	磨石	安山岩	①9.2 ②800		両面に前面と側面に磨打痕。	覆土	定形
159-3-7 204			①10.9 ②9.1				
			③6.2 ④900				
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態			
159-3-6 204	3号溝	泉宋通寶	北宋 1038年	一部欠損			

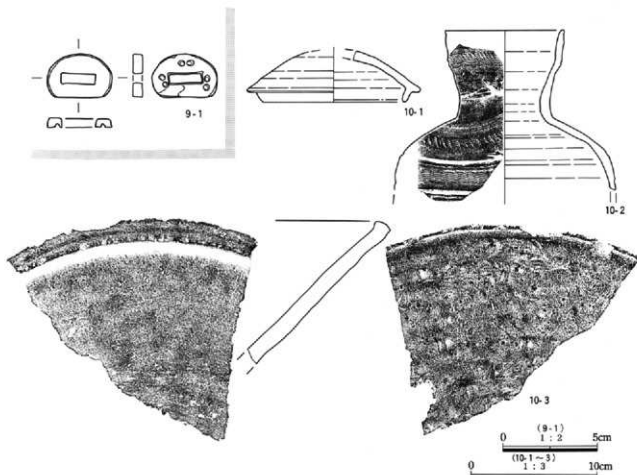


第160図 8号溝出土遺物

Ⅷ区

Ⅷ区8号溝

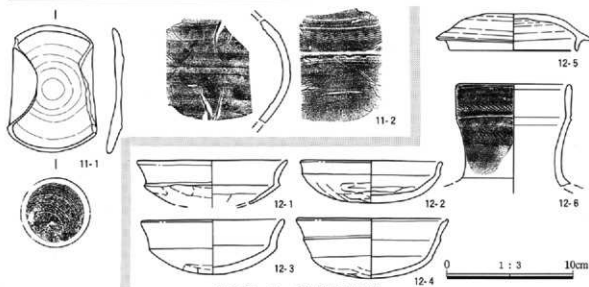
図番 P L	土器種別 器種	決量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
160-1 205	須恵器 坏	① (12.3) ②0.4 ③7.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	3/4
160-2 205	須恵器 埴	②4.0 ③8.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	1/3
160-3 205	須恵器 壺	②16.9 ③ (14.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。 底部ナデ後、高台貼付。	覆土	口縁部欠損 胴部1/2
160-4 205	須恵器 壺	②6.6 ③9.7	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。 底部ナデ後、高台貼付。	覆土	底部1/3
160-5 205	須恵器 壺	②12.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。	覆土	口縁～胴部 1/4
160-6 205	丸瓦	長11.2 幅11.0 厚1.5	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	凸面研布。 西面布目瓦痕。	覆土	部分
160-7 205	軟質陶器 鉢		①細砂粒 ②やや良好 ③によい橙色	近世の鉢に類似。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
160-8 205	臼	安山岩	①11.4 ②7.3 ③7.3 ④520	目は磨滅。	覆土	部分



第161図 9・10号溝出土遺物

## Ⅷ区9・10号溝

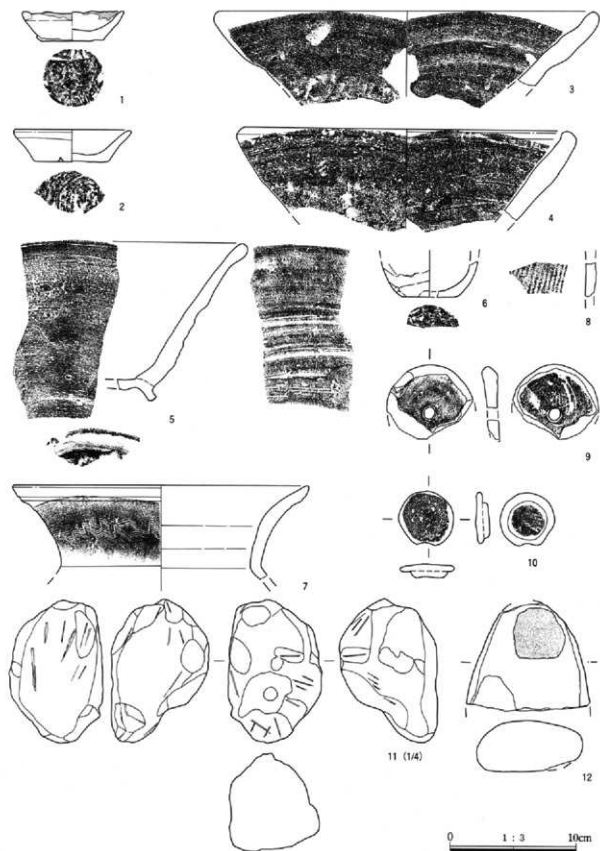
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
161-10-1 205	須恵器 甕	① (13.8) ②4.1	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。 口縁部回転ナデ。	覆土	1/4
161-10-2 205	須恵器 短頸甕	① (9.4) ②12.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部と胴部に襷指波状文。 肩部に利点刺突。	覆土	口縁一面上半 1/3
161-10-3 205	軟質陶器 すり鉢	②10.3	①細砂粒・赤色鉱物 ②酸化焰 ③褐色	外面ナデ。 内面磨減。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
161-9-1 205	丸斬	蛇紋岩	①3.4 ②2.3 ③0.5 ④10	裏面に一對の穴が3ヶ所。	覆土	完形



第162図 11・12号溝出土遺物

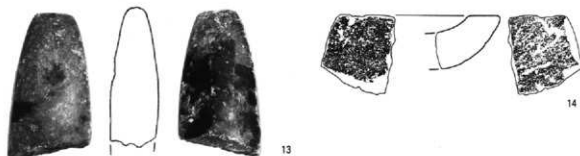
## Ⅷ区11・12号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
162-11-1 205	須恵器 耳皿	①10.0 ②2.3 ③5.4	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	一部欠損
162-11-2 205	須恵器 短頸甕	②8.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 肩部に利点刺突。 胴部に襷指波状文。	覆土	胴部1/4
162-12-1 205	土師器 坏	① (12.0) ②3.5	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 表面ナデ不明瞭。	覆土	1/4
162-12-2 205	土師器 坏	① (11.1) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 表面ヘラ削り。吸脱。	覆土	1/3
162-12-3 205	土師器 坏	① (11.2) ②4.3	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 表面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
162-12-4 205	土師器 坏	①12.0 ②4.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 表面ヘラ削り。	覆土	1/2
162-12-5 205	須恵器 甕	①12.2 ②2.9	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/2
162-12-6 205	須恵器 甕	① (8.6) ②7.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	口縁部に襷指波状文。	覆土	口縁部片



第163图 14号清出土遺物 (1)



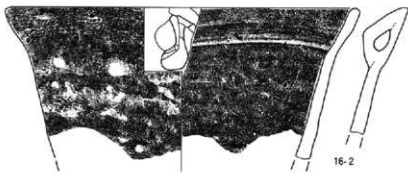
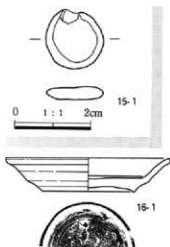


第164図 14号溝出土遺物(2)

## Ⅷ区14号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
163-1 205	灯明皿	①8.0 ②2.4 ③4.8	①細砂粒 ②酸化塩 ③灰白色	口縁部煤付着。 ロクロ整形。底部回転糸切り。	覆土	口縁一部欠損
163-2 205	カワラケ	① (9.2) ②2.5 ③ (5.8)	①細砂粒 ②酸化塩 ③灰白色	紐作り後ロクロ整形。 底部回転糸切り。	覆土	1/4
163-3 205	軟質陶器 振り鉢	① (29.8) ②5.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②酸化塩 (焼し焼成) ③黒色	紐作り後ロクロ整形。 外面ナデ。内面磨減。	覆土	口縁部1/4
163-4 205	軟質陶器 振り鉢	① (27.0) ②7.1	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 外面ナデ。内面磨減。	覆土	口縁部1/4
163-5 205	軟質陶器 振り鉢	②12.7	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 底部貼付高台。 内面研磨。	覆土	口縁～ 底部部分
163-6 205	須恵器 壺	②2.8 ③ (4.4)	①細砂粒 ②還元塩 ③褐灰色	ロクロ整形。	覆土	底部1/2
163-7 205	須恵器 壺	① (23.4) ②7.4	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	口縁部に掲指波状文。	覆土	口縁部片
163-8 205	縄文土器	厚さ0.6	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	縄文施文。原形はL型と思われる。	覆土	胴部片
163-9 206	紡錘車?	厚さ1.0 孔径1.0	①細砂粒 ②酸化塩 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り。 カワラケを転用。	覆土	2/3
163-10 206	土製品	①4.3 厚さ1.0	①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	蓋と思われる。	覆土	一部欠損
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
163-11 206	石製品	角閃石安山岩	①15.2 ②9.8 ③10.1 ④1,230	全面に押痕。	覆土	完形
163-12 206	磨石	頁岩	①8.3 ②9.8 ③4.0 ④460	両面に磨鈍痕。	覆土	1/2
164-13 206	磨製石斧	カンラン岩	①11.6 ②6.5 ③3.8 ④492		覆土	2/3
164-14 206	茶臼	安山岩	① (6.2) ② (5.9) ③ (2.9) ④115	受皿部	覆土	部分

Ⅵ区



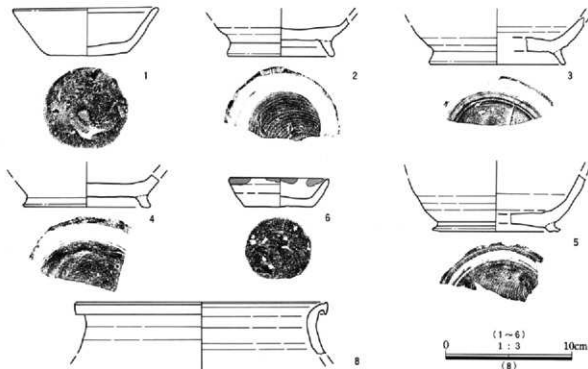
第165図 15・16号清出土遺物

Ⅵ区15号溝

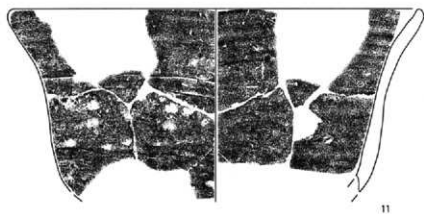
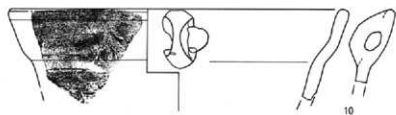
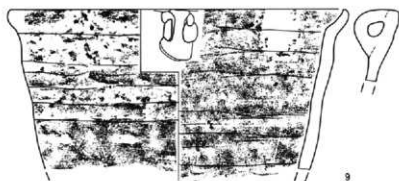
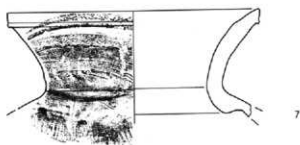
図番 P L	器種別 種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
165-15-1 206	ガラス製品 おぼしき	①1.6 厚さ0.3	③青色	気泡が入っている。 近代。	覆土	一部欠損

Ⅵ区16号溝

図番 P L	器種別 種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
165-16-1 206	灰釉陶器 皿	①(13.0) ②2.6 ③7.2	①細砂粒 ②良好 ③灰白色	瀬戸灰釉陶器。 高合部削り出し。	覆土	1/2
165-16-2 206	軟質陶器 内耳鍋	①28.0 ②11.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	紐作り後ロクロ整形後、内外面ナデ。	覆土	口縁～体部片

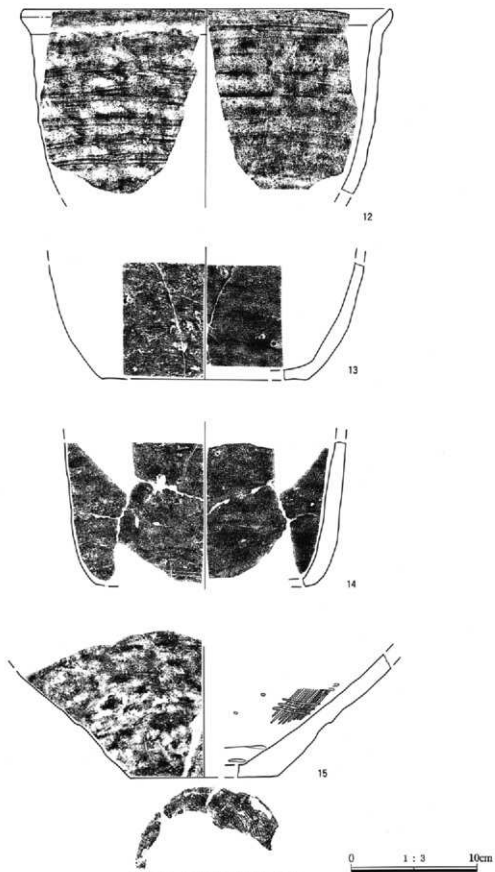


第166図 19号清出土遺物 (1)

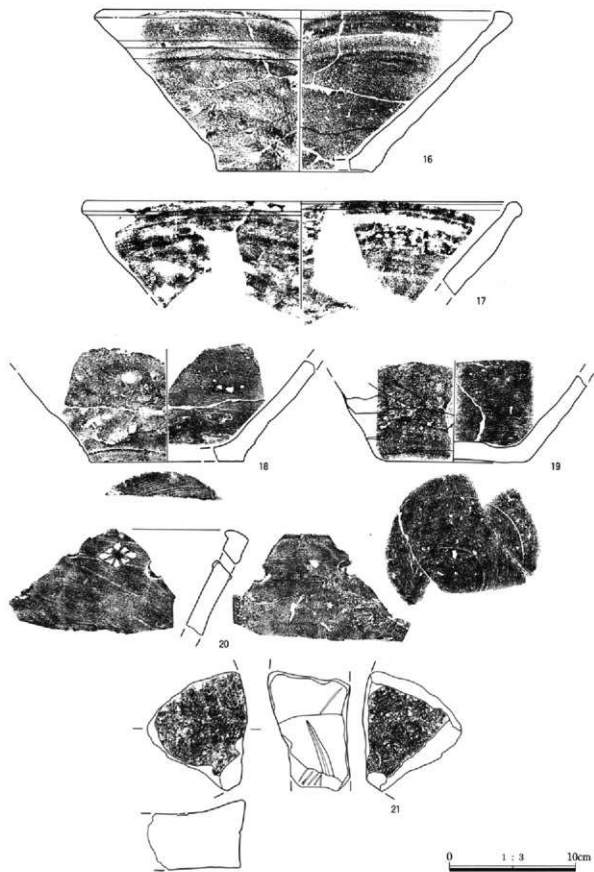


0 1 : 3 10cm

第167圖 19号溝出土遺物(2)

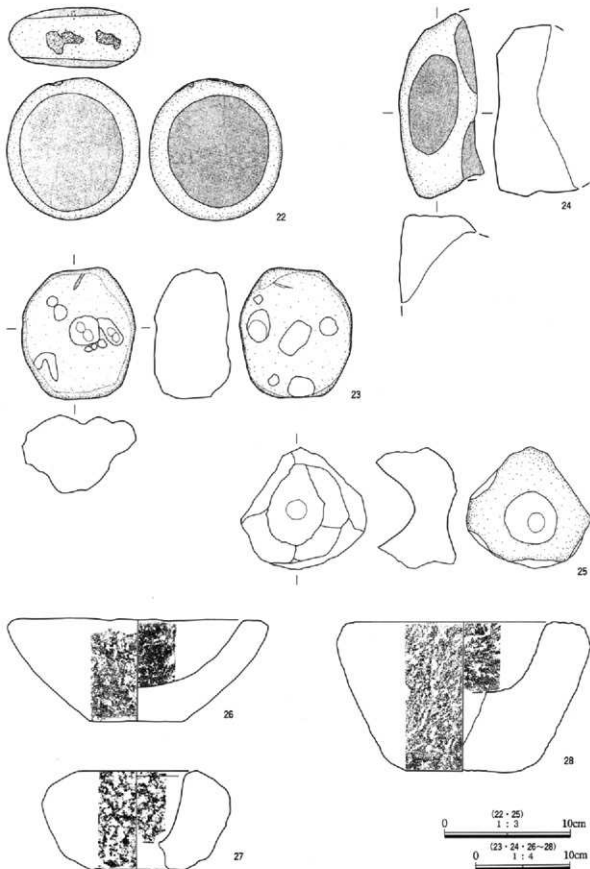


第168图 19号清出土遺物(3)

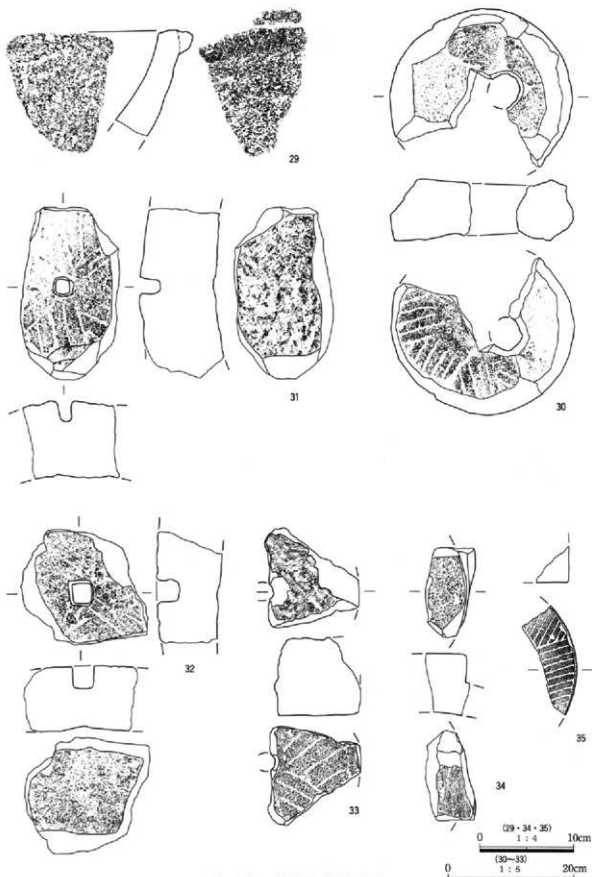


第169图 19号清出土遺物(4)

Ⅵ区



第170図 19号溝出土遺物（5）



第171図 19号溝出土遺物(6)

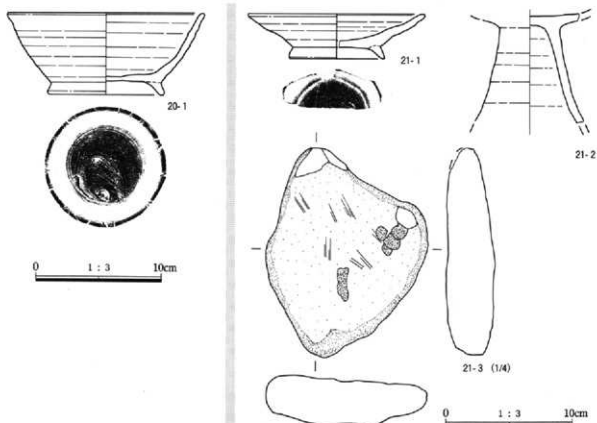
## Ⅷ区

## Ⅷ区19号溝

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①細砂粒 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
166-1 206	カワラケ	① (11.4) ②3.9 ③6.2	①細砂粒 ②酸化塩 ③灰黄色	外面削り調整後ナデ。 内面ナデ。	覆土	1/3
166-2 206	須恵器 埴	②3.0 ③8.2	①細砂粒 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	北西部	1/3
166-3 206	須恵器 埴	②3.7 ③ (10.4)	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り後、高台貼付。	北東部	1/4
166-4 206	須恵器 埴	②2.5 ③ (10.0)	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部ヘラナデ。高台貼付。	覆土	1/4
166-5 206	須恵器 壺	②4.2 ③ (9.8)	①細砂粒 ②還元塩 ③暗青灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後高台貼付。	覆土	1/3
166-6 206	灯明皿	①7.8 ②2.3 ③5.4	①細砂粒 ②酸化塩 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部に架付着。	北部	3/4
167-7 206	須恵器 甕	① (20.0) ②8.5	①細砂粒 ②還元塩 ③灰白色	口縁部に帯掛湯状文。 外面に平行叩き。	北部	口縁部片
166-8 206	陶器 甕	① (20.6) ②8.2	①細砂粒 ②良好 ③灰褐色	常滑。 口縁部、肩に袖がかかる。	北東部	口縁部片
167-9 206	軟質陶器 内耳鍋	① (27.0) ②12.7	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内外面横ナデ。	北部	口縁～体部片
167-10 206	軟質陶器 内耳鍋	① (27.0) ②7.1	①細砂粒 ②中性塩 ③にぶい黄褐色	内外面横ナデ。	覆土	口縁部片
167-11 206	軟質陶器 内耳鍋	① (32.0) ②14.3	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。	北部中央	口縁～体部片 1/3
168-12 206	軟質陶器 内耳鍋	① (29.0) ②14.5	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。	北東部	口縁～体部片
168-13 206	軟質陶器 内耳鍋	②9.0	①細砂粒 ②還元塩 ③灰黄褐色	紐作り後ロクロ整形。	北部	体部
168-14 206	軟質陶器 内耳鍋	②11.4	①細砂粒 ②酸化塩 ③褐色	紐作り後ロクロ整形。 (爐し焼成)	北部	体部片
168-15 206	軟質陶器 鐏り鉢	②9.7 ③ (11.6)	①細砂粒 ②中性塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。	北東部 北部	体部～ 底部1/3
169-16 206	軟質陶器 鐏り鉢	① (32.2) ②12.7 ③12.1	①細砂粒 ②還元塩 ③黄灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。	北西部	口縁～ 底部2/3
169-17 206	軟質陶器 鐏り鉢	① (34.2) ②7.3	①細砂粒 ②酸化塩 ③灰色	内外面回転横ナデ。 内面磨減。	北西部	口縁部片
169-18 207	軟質陶器 鐏り鉢	②7.9 ③ (12.0)	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。	北東部	底部片
169-19 207	軟質陶器 鐏り鉢	②6.3 ③11.2	①細砂粒 ②中性塩 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。	北西部	底部
169-20 207	軟質陶器 火鉢	②8.6	①細砂粒 ②酸化塩 ③褐色	紐作り後ロクロ整形。	北部	口縁部片



図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特 徴	出土 状 況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
169-21 207	紙石	安山岩	①9.3	②7.7			3面を使用。	覆土	一部欠損
170-22 207	磨石	安山岩	①11.2	②10.0			両面に磨面と側面に敲打痕。	北側の溝 覆土	定形
170-23 207	多孔石	安山岩	①13.6	②12.0			両面に12個の凹み穴。	北側の溝 覆土	定形
170-24 207	台石	安山岩	①19.4	②8.0			片面に磨面。	北側の溝 覆土	部分
170-25 207	凹石	安山岩	①9.9	②9.7			両面に2個の凹み穴。	覆土	2/3
170-26 207	石鉢	安山岩	口径27.6 高10.8 底10.0 ④960				口縁と内面磨耗。	北側の溝 覆土	部分
170-27 207	石鉢	安山岩	口径10.0 高10.4 ④1,400				内面やや凹凸がある。	覆土	1/2
170-28 207	石鉢	安山岩	口径24.8 高15.7 底12.0 ④3,450				内面磨耗。	北側の溝 覆土	1/3
171-29 207	石鉢	安山岩	③2.5-3.8 ④440				内面磨耗。	覆土	部分
171-30 208	上白	安山岩	①24.7 ②28.6 ③9.7 ④4,610				上縁欠。8分画。	北側の溝 覆土	3/4
171-31 207	下白	安山岩	①28.9 ②15.1 ③12.0 ④6,500				目はあまり磨滅していない。 6分画。	北側の溝 覆土	1/2
171-32 207	下白	安山岩	①18.3 ②19.8 ③10.4 ④4,700				目は磨滅。	北側の溝 覆土	部分
171-33 207	上白	安山岩	①14.8 ②15.7 ③12.0 ④2,850				目は磨滅。	覆土	部分
171-34 208	赤白	安山岩	①9.5 ②4.2 ③6.7 ④320				受皿部欠。目は磨滅。	北側の溝 覆土	部分
171-35 208	石白	安山岩	①11.5 ②3.9 ③3.8 ④150				6分画。	覆土	部分



第172図 20・21号清出土遺物(1)

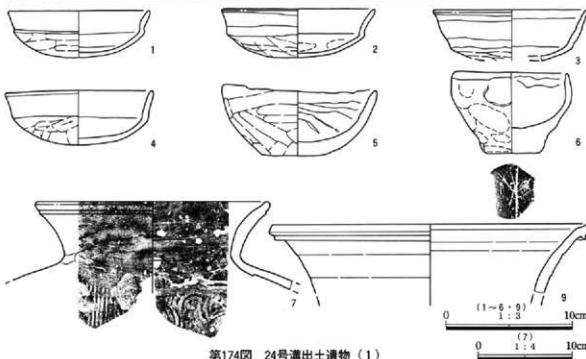
Ⅶ区



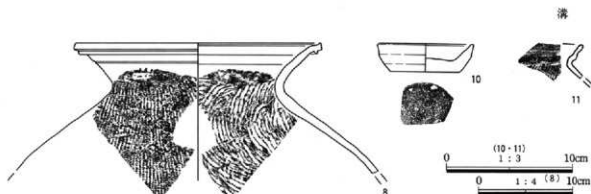
第173図 21号溝出土遺物(2)

Ⅶ区20・21号溝

図番 P L	土器種類	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
			貯測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量			
172-20-1 208	須恵器 埴	① (15.6) ②6.5 ③9.2	①細砂粒 ②還元褐 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底面回転糸切り後、高台貼付。	覆土	1/3
172-21-1 208	須恵器 皿	① (14.0) ②3.5 ③7.6	①細砂粒 ②還元褐 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底面回転糸切り後、高台貼付。	覆土	1/3
172-21-2 208	須恵器 高坏	②9.0	①細砂粒 ②還元褐 ③灰白色	ロクロ整形。 脚部回転ナデ。	覆土	脚部
図番 P L	器種	石材	貯測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
172-21-3 208	台石	安山岩	①22.0 ②17.2 ③4.8 ④2,000	片面に磨耗痕と取付痕。	覆土	完形
173-21-4	打製石斧	片岩	①11.5 ②7.3 ③3.3 ④364	撚型。	覆土	2/3
173-21-5 208	砥石	安山岩	①9.5 ②7.2 ③7.7 ④660	3面を使用。	覆土	1/2



第174図 24号溝出土遺物(1)



第175図 24号溝出土遺物(2)

Ⅵ区24号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
174-1 206	土師器 坏	①11.0 ②3.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	完形
174-2 206	土師器 坏	①12.0 ②3.9	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	西部	完形
174-3 206	土師器 坏	①12.2 ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	西部	3/4
174-4 206	土師器 坏	①11.7 ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	西部	完形
174-5 206	土師器 坏	①12.0 ②5.6 ③5.0	①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底部、底面へう削り。	西部	口縁部欠損
174-6 206	土師器 手捏	①8.8 ②6.5 ③4.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	体部ナデ。指痕残存。 内面ナデ。 底面木重痕。	東部	3/4
174-7 206	須恵器 甕	① (24.8) ②9.4	①細砂粒・赤色灰物。 ②酸化塩 ③灰色	外面平行叩き。 内面青海波文。	東部	口縁部1/3
175-8 206	須恵器 甕	①26.2 ②13.5	①細砂粒 ②還元塩 ③灰色	外面平行叩き。 内面青海波文。	東部	口縁部・胴上平
174-9 206	須恵器 甕	① (25.2) ②5.4	①細砂粒 ②還元塩 ③黄灰色	内外面横ナデ。	東部	口縁部片
175-10 206	灯明皿	① (7.6) ②2.2 ③ (5.4)	①細砂粒 ②酸化塩 ③外蓋・灰白色 内面・黒色	ロクロ整形、内面煤付着。 底部回転糸切り。	覆土	1/3
175-11 206	土師器 台付甕	②2.6	①細砂粒 ②良好 ③灰白色	口縁部ハケメ。	覆土	口縁部片

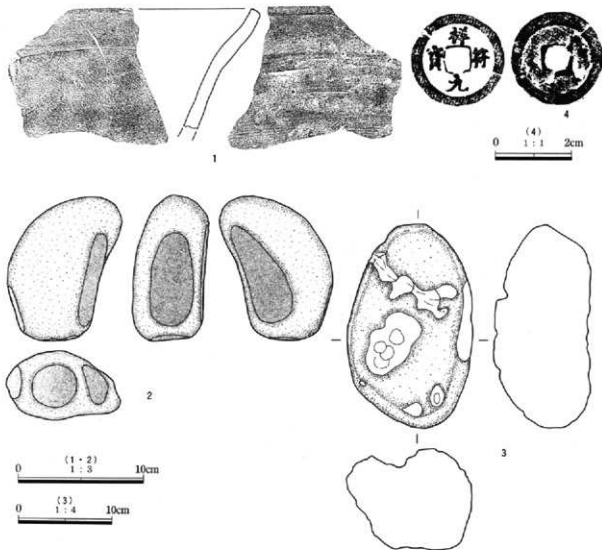


第176図 26号溝出土遺物

Ⅵ区26号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
176-1 206	土師器 坏	①12.0 ②4.0	①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	西部	完形
176-2 206	土師器 坏	①11.2 ②3.7	①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。漆付着か。 底面へう削り。	西部	ほぼ完形

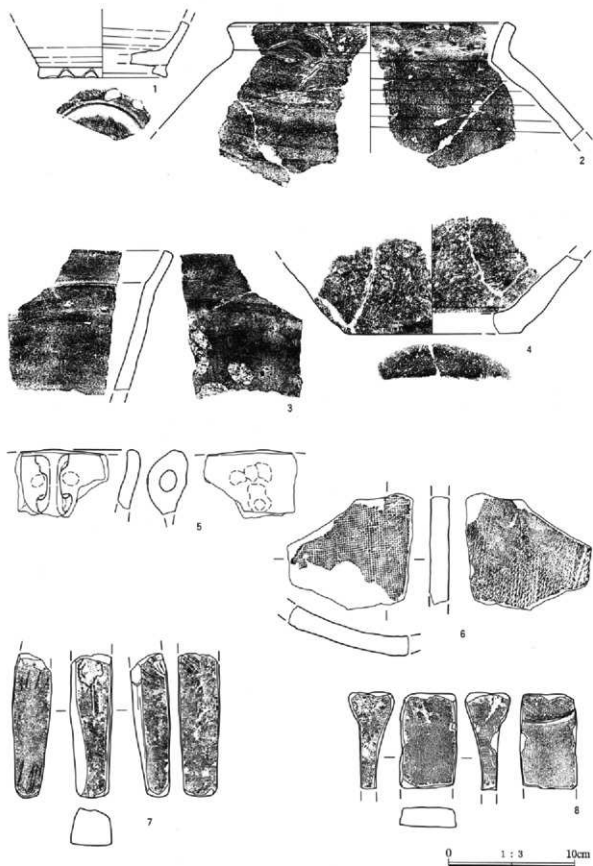
Ⅳ区



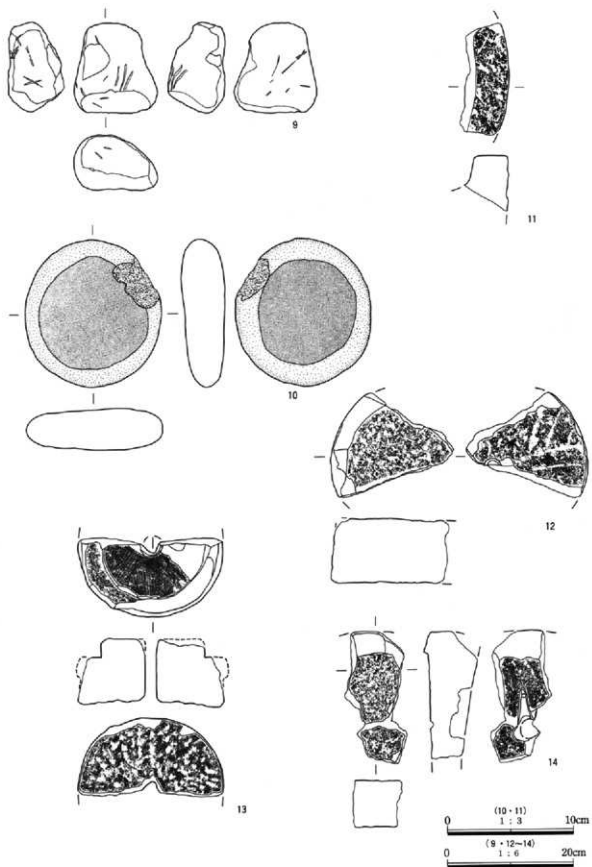
第177図 38号溝出土遺物

Ⅳ区38号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①熟土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径						
177-1 209	軟質陶器 内耳鍋	②9.2			①細砂粒 ②濃光色 ③褐灰色	積作り後、ロクロ整形。 内外面横ナデ。	東部	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量					
177-2 209	煎石	安山岩	①10.9 ②7.7 ③5.5 ④630			肩部に敲打痕。両面に磨耗痕。	覆土	定形
177-3 209	凹石	安山岩	①21.5 ②13.2 ③10.7 ④2,350			片面に凹み穴。	東側の溝	定形
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態				
177-4 209	覆土	祥符元寶	北宋 1009年	一部欠損				



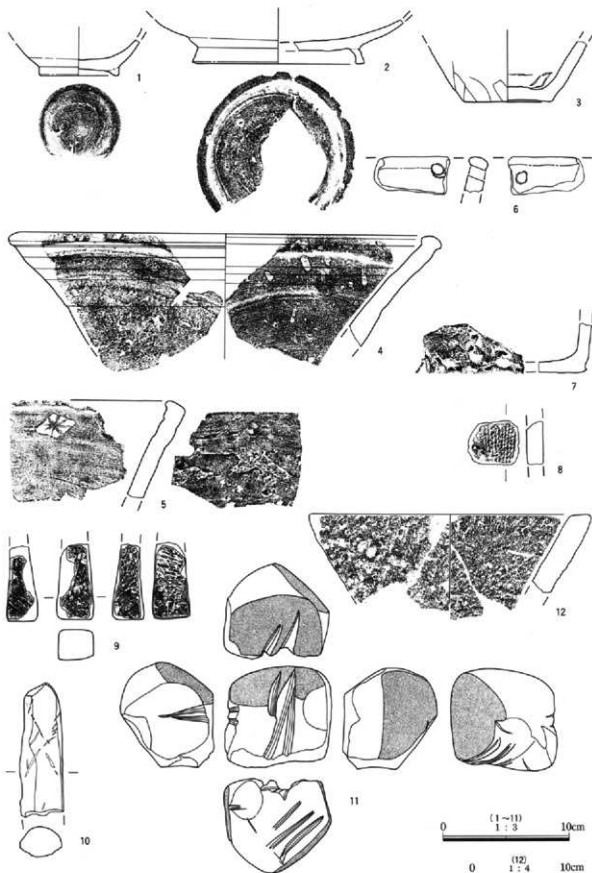
第178図 1号溜池出土遺物(1)



第179図 1号瀬池出土遺物(2)

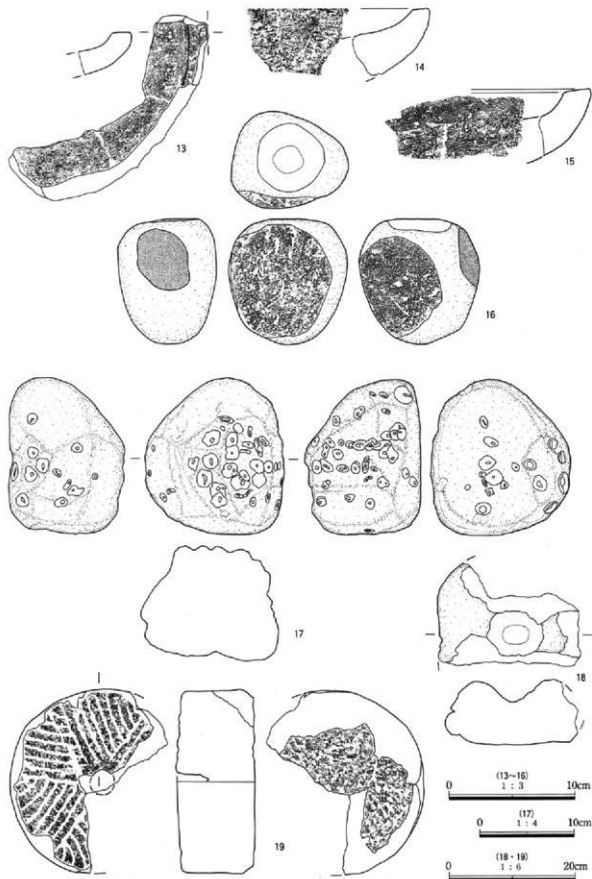
M区1号溜池

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
178-1 209	須臾器 壺	②4.1 ③ (10.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転未切り後、高台貼付。	北部	底部1/3
178-2 209	軟質陶器 甕	① (21.4) ②8.3			①細砂粒・赤色鉱物 ②還元焰 (やや良好) ③灰色	ロクロ整形。 内外面ナデ。	南部	口縁部片
178-3 209	軟質陶器 鍋	②11.0			①細砂粒 ②良好 ③外黒色 内灰白色	外面に塚付着。	中央部	口縁部片
178-4 209	軟質陶器 鍋	②5.7 ③ (14.0)			①細砂粒 ②還元焰 (良好) ③灰色	内外面やや荒れている。	覆土	底部片
178-5 209	軟質陶器 内耳鍋	②5.3			①細砂粒 ②良好 ③黄灰色	内外面横ナデ。	覆土	口縁部片
178-6 209	平瓦	長9.2 幅9.5 厚1.5			①細砂粒 ③灰色	凸面襷叩き。ナデ。 凹面布目。	覆土	部分
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)			①胎土 ②焼成 ③色調	特 徴	出土 状況	残存状況
	石材	①全長	②幅	③厚				
178-7 209	砥石	流紋岩	①11.3 ③3.0	②3.2 ④190		4面を使用。	北西部	完形
178-8 209	砥石	流紋岩	①7.5 ③3.6	②4.5 ④130		4面を使用。	中央部	2/3
179-9 209	砥石	安山岩	①14.3 ③9.0	②13.1 ④1,400		磨耗痕と擦痕。	中央部	完形
179-10 209	磨石	安山岩	①11.6 ③3.3	②10.7 ④650		両面に磨面と側面に敲打痕。	東端部	完形
179-11 209	上臼	安山岩	①8.8 ③4.4	②3.4 ④140			覆土	部分
179-12 209	上臼	安山岩	①16.4 ③10.2	②19.2 ④3,100		上縁欠。	北西端部	部分
179-13 209	茶下臼	安山岩	①22.7 ③10.8	②22.3 ④3,000		受皿部欠。日は磨減。底に放射状、溝状ノミ痕。	中央部	1/2
179-14 209	上臼	安山岩	①19.7 ③7.6	②9.3 ④1,520		日は磨減。	南端部	部分

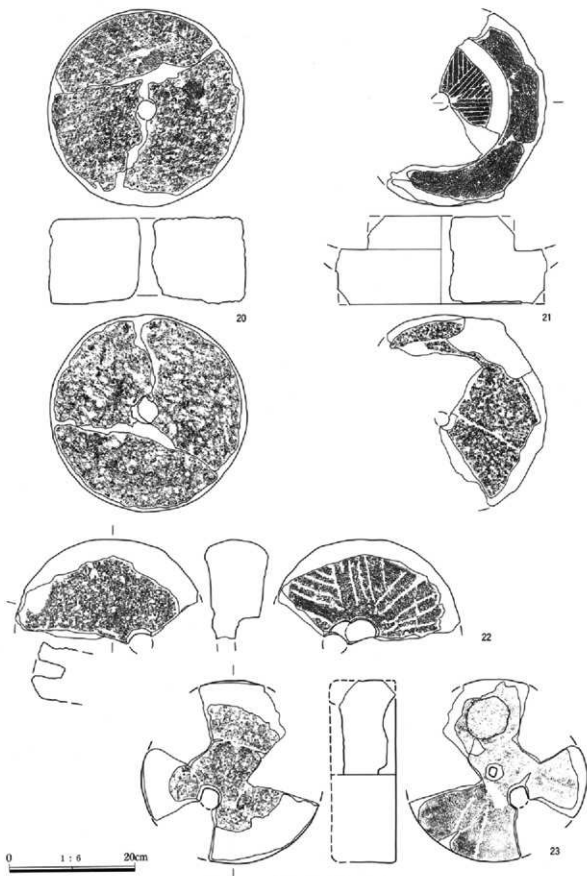


第180図 2号溜池出土遺物(1)

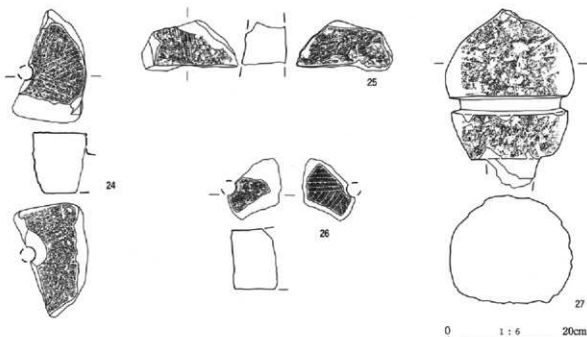




第181图 2号溜池出土遺物(2)



第182図 2号溜池出土遺物(3)



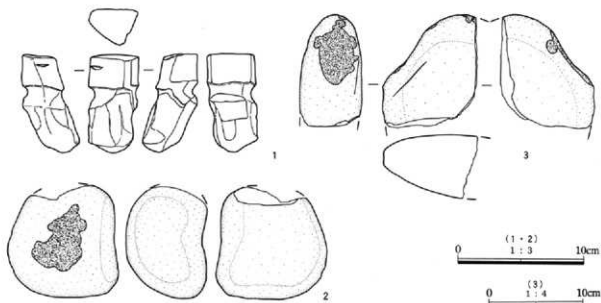
第183図 2号溜池出土遺物(4)

## Ⅷ区2号溜池

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
180-1 210	須恵器 埴	②2.8 ③3.1	①細砂粒 ②還元焰 ③灰にぶい黄褐色	ロタロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部高台貼付ナデ。	東部	底部
180-2 210	須恵器 壺	②3.4 ③13.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロタロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部高台貼付ナデ。	南部	底部
180-3 210	土師器 甕	②4.3 ③7.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面削り、ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 底面ナデ。	覆土	底部
180-4 210	軟質陶器 振り鉢	①32.8 ②8.7	①細砂粒 ②良好 ③灰色	ロタロ整形。 内外面横ナデ。	覆土	口縁部片
180-5 210	軟質陶器 火鉢	③8.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内外面横ナデ。 内面に変形の押印。	南部	口縁部片
180-6 210	軟質陶器 火鉢	③3.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	径7mmの円孔。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
180-7 210	軟質陶器 焙烙	③3.8	①細砂粒 ②良好 ③濃褐色	体部ヘラナデ。 底部輪縁状。	覆土	底部片
180-8 210	縄文土器	厚1.3	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	熟糸紋。中期。	覆土	胴部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
180-9 210	砥石	凝灰岩	①5.9 ②2.8 ③2.3 ④60	4面を使用。	覆土	2/3
180-10 210		頁岩	①10.6 ②3.6 ③2.4 ④125	擦痕が認められる。	覆土	2/3
180-11 210	砥石	安山岩	①8.0 ②8.4 ③7.3 ④540	5面を使用。1面に磨耗痕。	北部	完形
180-12 210	石鉢	安山岩	口径29.6 高8.2	口縁と内面に磨耗。	覆土	部分
181-13 210	茶臼	安山岩	①24.0 ②5.8 ③2.4 ④590	口縁と内面磨耗。	覆土	受風部

Ⅳ区

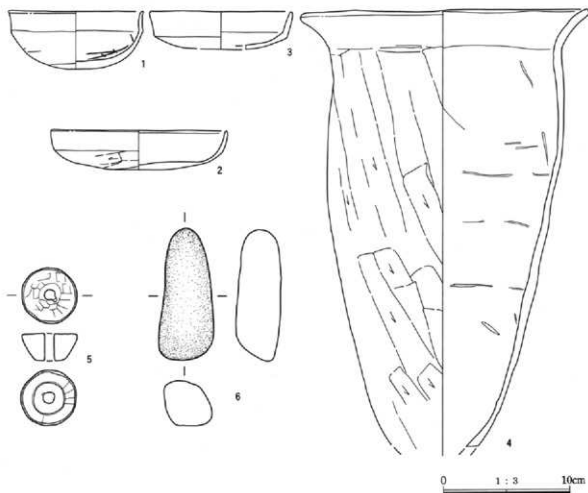
図番 P L	部 種	石 材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
181-14 210	茶白	安山岩	①17.8 ②19.6 ③3.9 ④200			覆土	受皿部
181-15 210	茶白	安山岩	①2.4 ④900		口縁部磨耗。	中央部	受皿部
181-16 210	凹石	安山岩	①9.9 ②9.3 ③7.2 ④800		径5cmの凹み穴。	東部	完形
181-17 210	多孔石	安山岩	①16.5 ②13.8 ③12.2 ④3,200		全面に凹み穴。	北東部	完形
181-18 210	凹石	安山岩	①16.2 ②22.5 ③9.9 ④3,700		径8cmの凹み。一部に磨耗痕。	中央部	2/3
181-19 210	下白	安山岩	①24.8 ②28.9 ③12.4 ④7,900		8分画。	東部と西 部で接合	1/2
182-20 210	下白	安山岩	①11.6 ②10.7 ③3.3 ④650		目は磨減。	中央部	完形
182-21 210	茶下白	安山岩	①30.1 ②25.2 ③13.7 ④6,160		受皿部欠。8分画。底にノミ痕。	北東部	1/2
182-22 210	上白	安山岩	①28.5 ②16.6 ③9.9 ④4,700		上縁欠。横打込。6分画。	北部	1/2
182-23 211	上白	安山岩	①27.4 ②28.9 ③9.0 ④4,300		目は磨減。	北部と西 部で接合	2/3
183-24 211	茶下白	安山岩	①11.2 ②17.7 ③9.5 ④2,000		受皿部欠。目は磨減。	北部	部分
183-25 211	石白	安山岩	①15.0 ②7.9 ③6.7 ④800			南部	部分
183-26 211	上白	安山岩	①8.1 ②7.4 ③9.5 ④900			北部	部分
183-27 211	五輪塔	角閃石安山岩	①20.2 ②28.0 ③17.0 ④6,050		空風輪。	北東部	一部欠損



第184図 配石遺構出土遺物

Ⅳ区配石遺構

図番 P L	部 種	石 材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
184-1 211	不明	安山岩	①7.8 ②3.8 ③2.8 ④150		2/3程加工痕がある。	覆土	部分
184-2 211	礫石	緑泥片岩	①8.8 ②4.8 ③8.4 ④400		磨耗痕と一部に敲打痕。	南西部	一部欠損
184-3 211	台石	安山岩	①12.0 ②10.0 ③6.5 ④950		両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	西部	部分

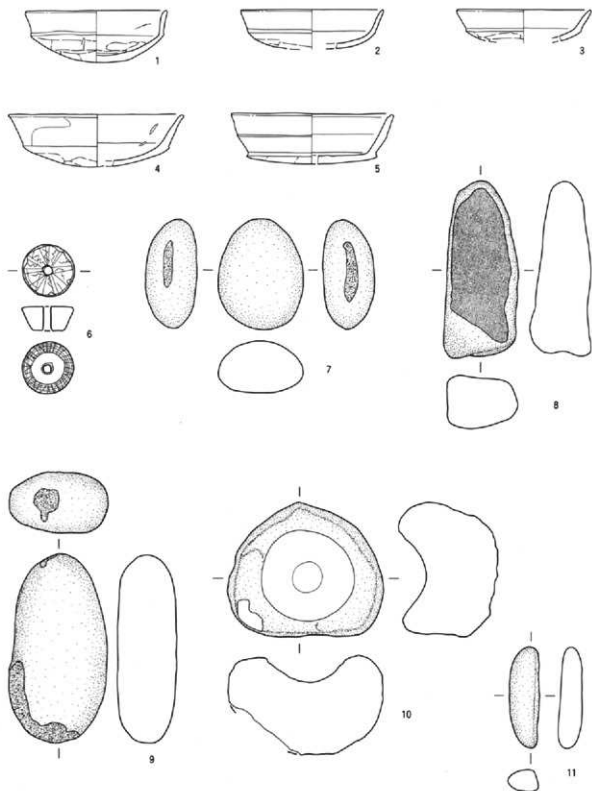


第185図 25号住居跡出土遺物

Ⅳ区25号住居跡

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③口径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
185-1 277	土師器 杯	①10.1 ②4.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面へら削り。	野籠穴周囲	一部欠損
185-2 277	土師器 杯	① (14.0) ②3.1	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り。	覆土	1/3
185-3 277	土師器 杯	① (11.0) ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り不明瞭。	覆土	1/4
185-4 277	土師器 甕	①22.8 ②34.4	①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕とヘラの工具痕。 外面へら削り。	カマド	胴部一部欠損
185-5 277	紡錘車	純砂岩	①4.3 ②4.3 ③2.2 ④54	表面全体にミオキ。 断面に一部放射状の筋み。	北壁寄り	定形
185-6 277	こも羅石	閃緑岩	①10.3 ②4.3 ③3.6 ④250	全面に磨耗痕。	南壁下	定形

Ⅵ区

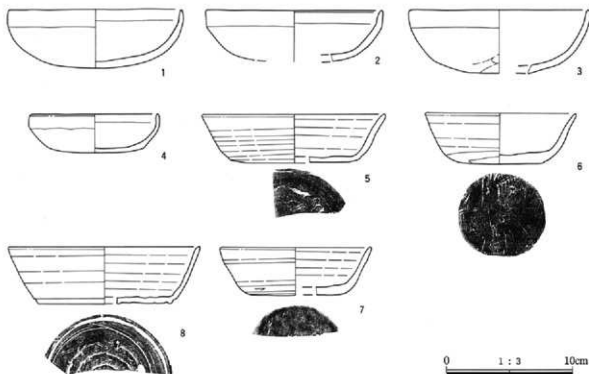


第186図 26号住居跡出土遺物

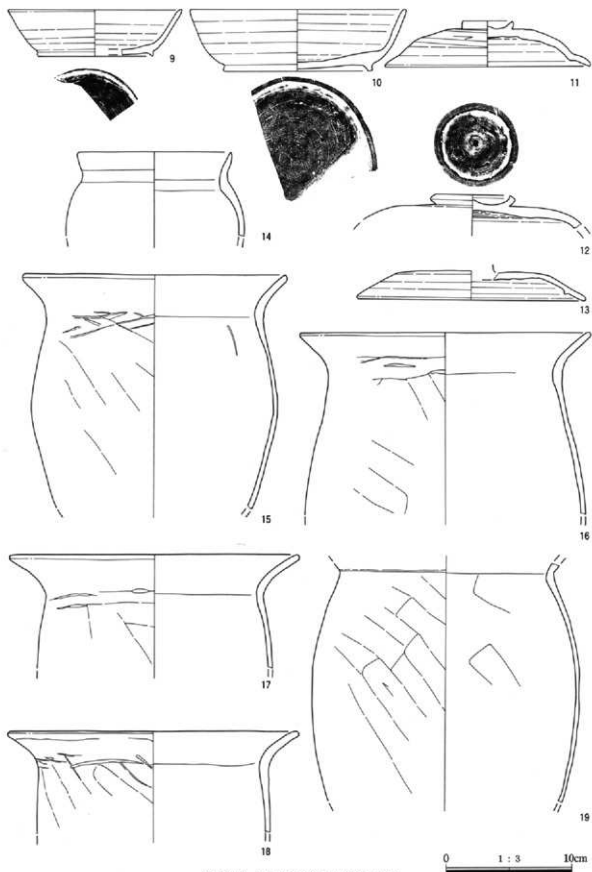
0 1:3 10cm

V区26号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①粘土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
186-1 277	土師器 坏	①11.1 ②4.0			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。指頭圧痕。 底面ヘラ削り。	覆土	ほぼ完形
186-2 277	土師器 坏	① (11.2) ②3.0			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁下	1/3
186-3 277	土師器 坏	① (10.5) ②2.5			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
186-4 277	土師器 坏	①13.8 ②4.1			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。口縁、内面に漆の痕跡。 底面ヘラ削り。	南壁下	ほぼ完形
186-5 277	土師器 坏	① (12.8) ②4.0 ③ (10.2)			①細砂粒 ②やや良好 ③洗白色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴		出土 状況	残存状況
186-6 277	紡錘草	蛇紋岩	①4.0 ②4.0 ③1.9 ④46			表面に線刻。	北壁寄り	完形
186-7 277	こも礫石	安山岩	①8.6 ②6.6 ③4.1 ④290			一部に敲打痕。	覆土	完形
186-8 277	こも礫石	石英斑岩	①13.9 ②5.9 ③4.2 ④50			一部に磨耗痕。	東壁下	完形
186-9 277	こも礫石	閃緑岩	①14.8 ②7.8 ③4.8 ④900			両面に敲打痕。	東壁下	完形
186-10 277	凹石	安山岩	①10.6 ②12.2 ③7.8 ④1,040			径7cmの凹み。	北壁寄り	完形
186-11 277	磨石	安山岩	①7.9 ②2.4 ③1.7 ④50			全面的に磨耗痕。	南壁	完形

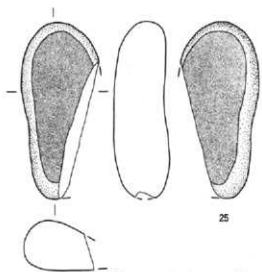
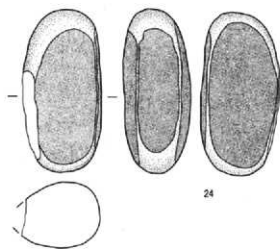
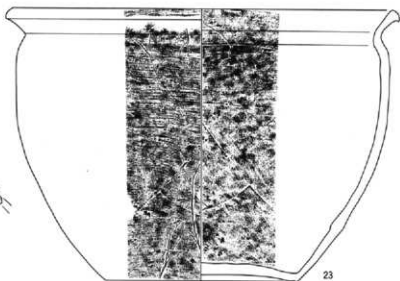
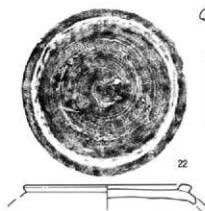
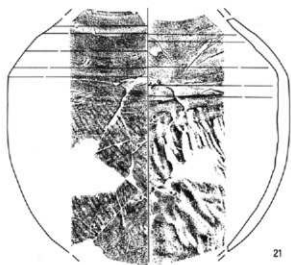
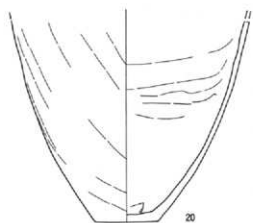


第187図 27号住居跡出土遺物 (1)



第188图 27号住居跡出土遺物(2)

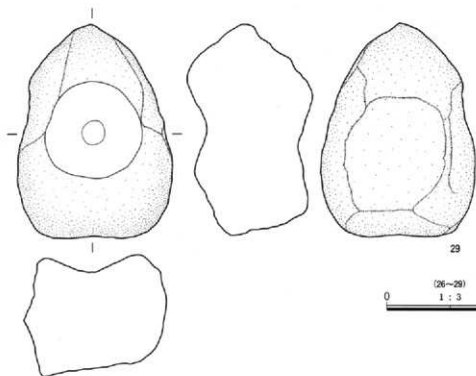
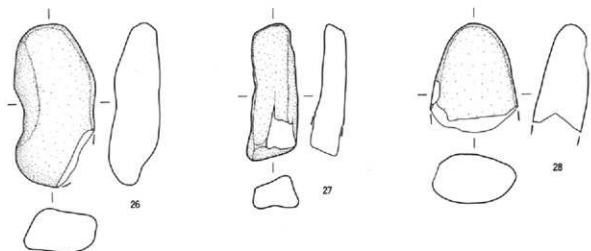




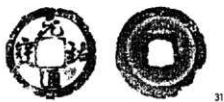
0 1:3 10cm

第189图 27号住居跡出土遺物(3)

Ⅵ区



(26-28)  
1 : 3  
0 10cm



(30-31)  
1 : 1  
0 2cm

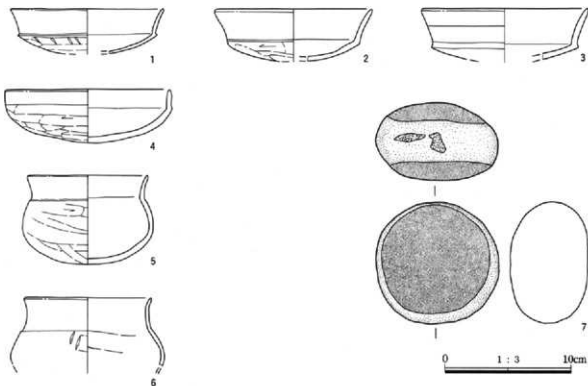
第190図 27号住居跡出土遺物(4)

V区27号住居跡

図 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
187-1 277	土師器 坏	① (13.6) ②4.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	2/3
187-2 277	土師器 坏	① (13.8) ②4.0	①細砂粒 ②やや良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁寄り	1/3
187-3 277	土師器 坏	① (14.0) ②6.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄棕色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。体部ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
187-4 277	土師器 坏	① (10.0) ②3.0 ③ (7.0)	①粗砂粒 ②やや良好 ③ ②	口縁部横ナデ。 内面ナデ 底面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	1/2
187-5 277	須恵器 坏	① (14.4) ②3.8 ③ (10.2)	①細砂粒 ②還元焼 ③浅黄色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	北壁寄り	1/3
187-6 277	須恵器 坏	① (11.8) ②4.0 ③6.6	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。回転方向不明。 体部～底部回転ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	3/4
187-7 277	須恵器 坏	① (12.0) ②3.8 ③ (7.6)	①細砂粒 ②還元焼 ③灰色	ロクロ整形。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
187-8 277	須恵器 坏	① (15.0) ②4.5 ③ (10.6)	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	西壁寄り	1/2
188-9 277	須恵器 埴	① (13.6) ②3.7 ③ (9.0)	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。 体部～底部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。削り出し高台。	覆土	1/4
188-10 277	須恵器 埴	① (16.8) ②4.9 ③ (11.6)	①細砂粒 ②還元焼 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～底部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。削り出し高台。	西壁寄り	1/3
188-11 277	須恵器 蓋	①16.0 ②3.6 横み部径3.8	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 横み部貼り付け。天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	カマド	完形
188-12 277	須恵器 蓋	②2.4 横み部径5.8	①細砂粒 ②還元焼 ③灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。	カマド	1/3
188-13 278	須恵器 蓋	① (17.8) ②2.2	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/4
188-14 278	土師器 甕	① (12.0) ②6.6	①粗砂粒 ②やや良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。器面荒れている。	西壁寄り	口縁～胴上半 1/2
188-15 278	土師器 甕	① (20.6) ②18.6	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/4
188-16 278	土師器 甕	① (22.8) ②14.3	①粗砂粒 ②やや良好 ③褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕残る。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	口縁～胴上半 1/4
188-17 278	土師器 甕	① (22.6) ②9.0	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	口縁～胴上半 1/3
188-18 278	土師器 甕	① (22.8) ②8.1	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/4
188-19 278	土師器 甕	②19.0 最大径 (21.0)	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	胴上半1/4
189-20 278	土師器 甕	②15.8 ③4.9	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴	胴下半部

## VI区

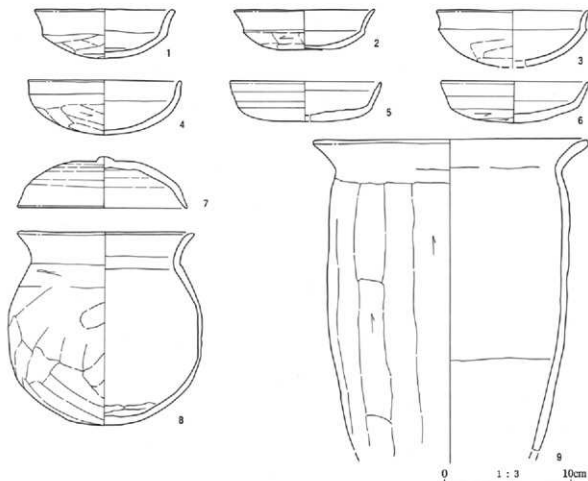
189-21 278	須恵器 壺	②18.4 最大径 (22.2)	①細砂粒 ②還元磁 ③灰白色	胴部平行印目。 内面青褐色文。	覆土	1/4
189-22 278	須恵器 転用甕	①13.0 ②1.6	①細砂粒 ②還元磁 ③灰色	埴の底部を転用。	西壁寄り	底部
189-23 278	須恵器 甕	① (28.0) ②21.5 ③15.0	①細砂粒 ②還元磁 ③黒褐色	底部へつ削り。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状 況	残存状況
189-24 278	こも羅石	安山岩	①128 ②6.2 ③5.2 ④610	全面に磨耗痕。	覆土	一部欠損
189-25 278	こも羅石	安山岩	①139 ②6.0 ③4.2 ④460	全面に磨耗痕。	覆土	2/3
190-26 278	こも羅石	石英斑岩	①12.7 ②5.7 ③3.5 ④390	全面に磨耗痕。	覆土	一部欠損
190-27 278	こも羅石	石英斑岩	①10.9 ②3.6 ③2.5 ④150		覆土	ほぼ完形
190-28 278	こも羅石	緑色岩	①8.5 ②6.5 ③3.9 ④320	全面に磨耗痕。	覆土	1/2
190-29 278	凹石	安山岩	①16.8 ②12.1 ③9.8 ④2,180	径7cmの凹み。	南壁下	完形
190-30	石鏡	チャート	①1.8 ②1.5 ③0.3 ④0.67	基部は湾曲。	覆土	完形
図番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態		
190-31 278	覆土	元祐通寶	北宋 1086年	やや良好		



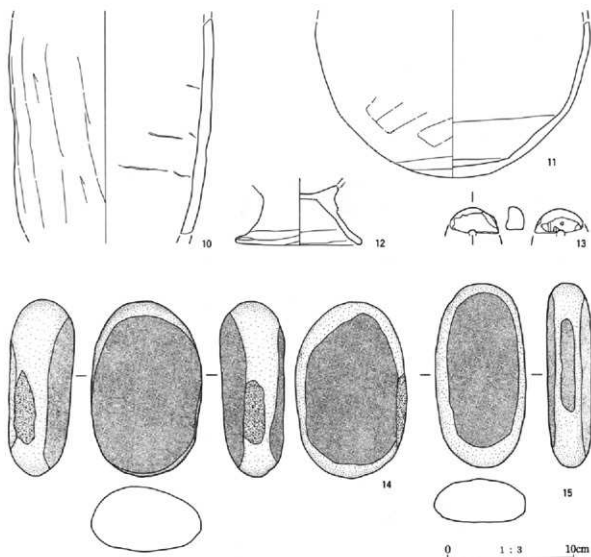
第191図 28号住居跡出土遺物

Ⅵ区29号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
191-1 279	土師器 坏	①12.0 ②3.6			①瀬砂粒・赤色灰物 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	1/2
191-2 279	土師器 坏	① (12.4) ②4.1			①瀬砂粒・赤色灰物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	住居内 土坑	1/2
191-3 279	土師器 坏	① (13.0) ②4.0			①瀬砂粒 ②良好 ③にぶい褐色・黒色	口縁部横ナデ。 内面黒色処理。 底面へう削り不明瞭。	覆土	1/3
191-4 279	土師器 坏	①13.0 ②4.2			①瀬砂粒 ②良好 ③浅黄褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	西壁寄り	完形
191-5 279	土師器 鉢	①9.6 ②7.0			①瀬砂粒・赤色灰物 ②良好 ③浅黄褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部へう削り。	カマド	1/2
191-6 279	土師器 鉢	① (10.0) ②5.4			①瀬砂粒・赤色灰物 ②良好 ③浅黄褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部へう削り。	覆土	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出 土 状 況	残存状況
191-7 279	磨石	安山岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量	①8.5 ②9.6 ③6.1 ④880		裏面に最打痕。	覆土	完形



第192図 29号住居跡出土遺物(1)

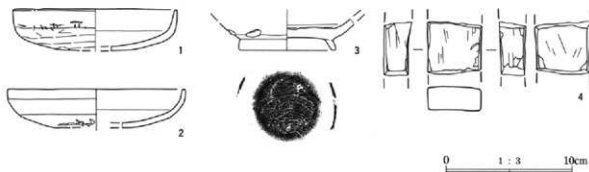


第193図 29号住居跡出土遺物(2)

## VI区29号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
192-1 279	土師器 坏	①10.8 ②3.8		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	コマド周辺 4とセット で出土	完形
192-2 279	土師器 坏	① (11.2) ②3.2		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
192-3 279	土師器 坏	① (11.8) ②4.4		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
192-4 279	土師器 坏	①12.0 ②4.3		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	コマド周辺 1とセット で出土	完形
192-5 279	須恵器 坏	① (12.0) ②3.2		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 底面ナデ。	南境寄り	1/2

192-6 279	須恵器 坏	①11.5 ②3.3	①粗砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 底部ヘラ削り。	西壁寄り	3/4
192-7 279	須恵器 蓋	①13.3 ②4.0	①粗砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 底部へ口縁部回転ナデ	カマド周 辺	3/4
192-8 279	土師器 小型壺	①14.0 ②15.3	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	ほぼ完形
192-9 279	土師器 壺	①21.5 ②24.6	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪襷み痕。 外面ヘラ削り。	カマド周 辺	口縁～胴下半
193-10 279	土師器 壺	②17.0 最大径16.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③褐色	内面ナデ。輪襷み痕。 外面ヘラ削り。口縁部と胴下半部欠損。	カマド	胴部
193-11 279	土師器 壺	②12.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面ナデ。輪襷み痕。 外面ヘラ削り不可辨。	北東部	胴下半
193-12 279	土師器 台付壺	③4.7 ④9.9	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	脚部横ナデ。	覆土	脚部
193-13 279	紡錘車	最大径(4.0) 厚1.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	両面にミダキ。 側面剥落。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
193-14 279	磨石 (磨石)	安山岩	①13.8 ②8.6 ③5.6 ④940	両面に磨面と側面に敲打痕。	床直上	完形
193-15 279	こも磨石	安山岩	①14.4 ②7.1 ③3.4 ④570	側面に磨面痕。	床直上	完形

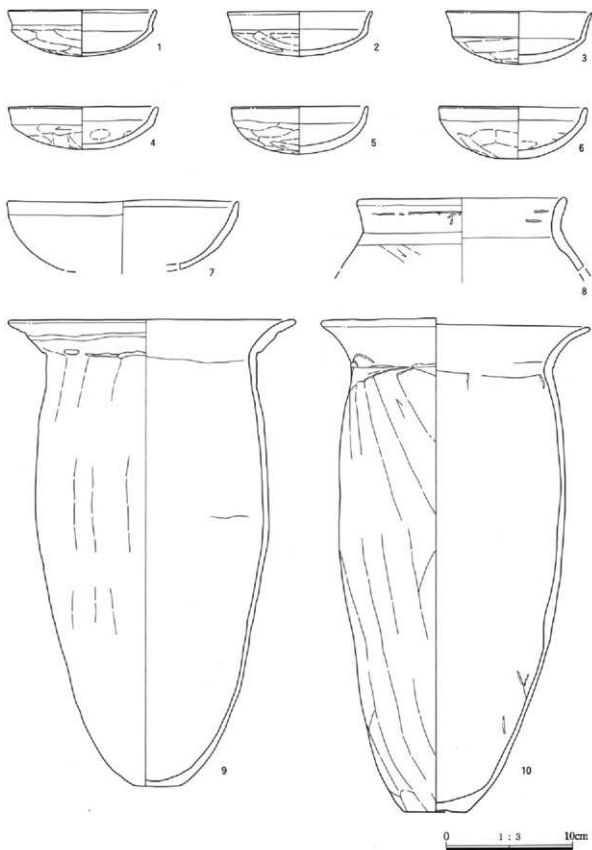


第194図 30号住居跡出土遺物

Ⅳ区30号住居跡

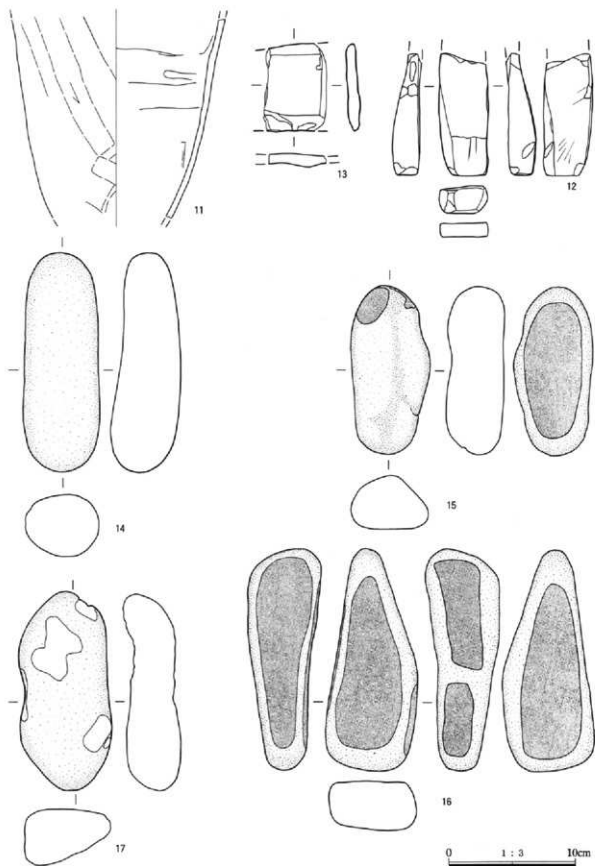
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
194-1 279	土師器 坏	① (12.7) ②3.3	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り。吸炭。	カマド	1/3
194-2 279	土師器 坏	① (13.8) ②3.0	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り。	覆土	1/3
194-3 279	須恵器 埴	②2.1 ③ (7.4)	①粗砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	底部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
194-4 279	砥石	流紋岩	①4.1 ②4.3 ③1.8 ④70	4面を使用。	覆土	部分

Ⅵ区



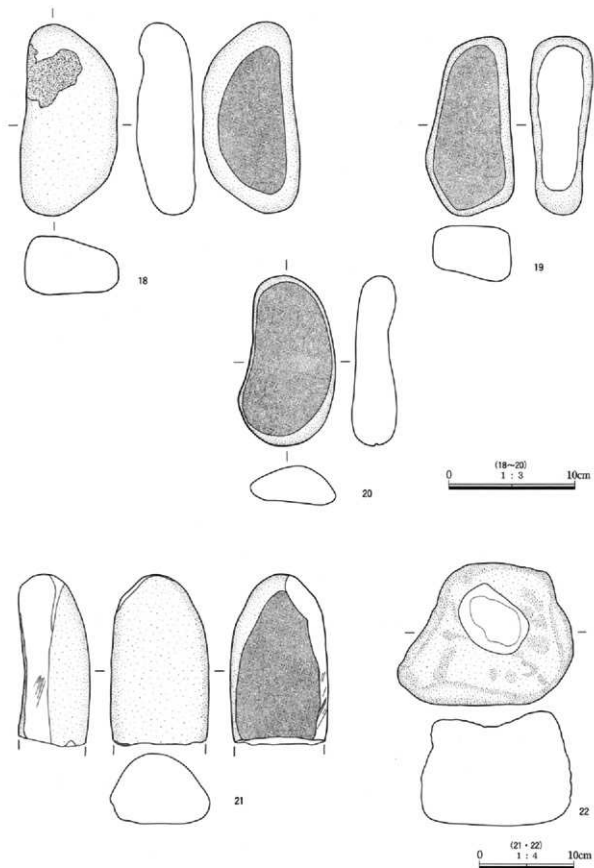
第195图 31号住居跡出土遺物(1)





第196図 31号住居跡出土遺物(2)

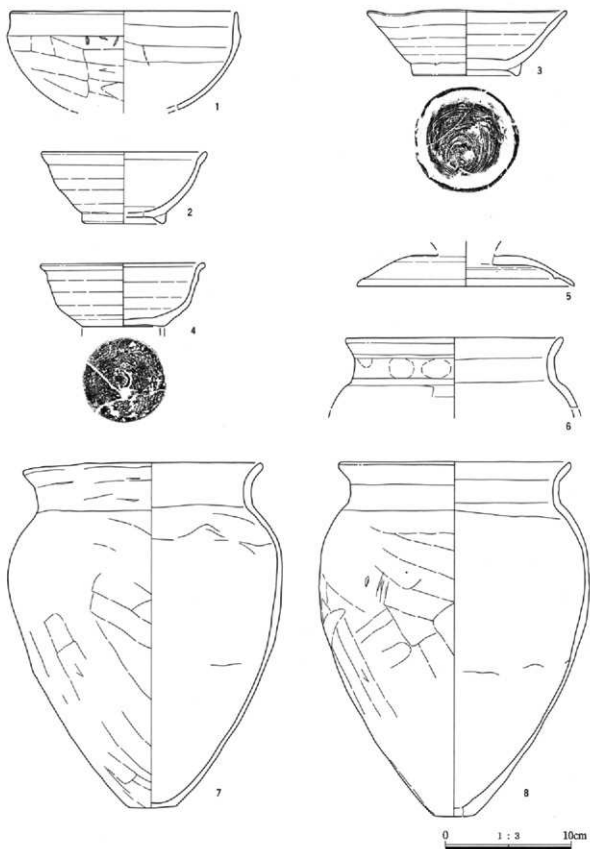
VIK



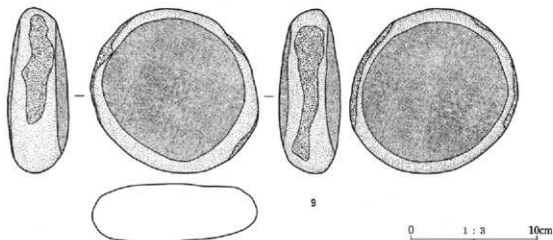
第197図 31号住居跡出土遺物（3）

Ⅳ区31号住居跡

国 番 P L	土師器 器 種	流 量 (ml)			①土質 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
195-1 280	土師器 坏	①11.8 ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘウ削り。	カマド周 辺	3/4	
195-2 280	土師器 坏	①(11.4) ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘウ削り。	覆土	1/2	
195-3 280	土師器 坏	①(11.4) ②4.1			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色・底面黒色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘウ削り。外面吸炭。	覆土	3/4	
195-4 280	土師器 坏	①11.7 ②3.3			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘウ削り。	南壁下	ほぼ完形	
195-5 280	土師器 坏	①(10.6) ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘウ削り。	覆土	1/4	
195-6 280	土師器 坏	①11.5 ②4.1			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘウ削り。	カマド周 辺	ほぼ完形	
195-7 280	土師器 坏	①(18.0) ②5.4			①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘウ削り不明瞭。	覆土	1/4	
195-8 280	土師器 甕	①(16.0) ②5.5			①細砂粒 ②やや良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。輪轆み痕。 内面ナデ。 外面ヘウ削り	南壁寄り	口縁部1/3	
195-9 280	土師器 甕	①(22.7) ②36.6 ③3.8			①粗砂粒 ②やや良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘウ削り。	床直上	口縁部一部 欠損	
195-10 280	土師器 甕	①21.1 ②39.0 ③5.0			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘウ削り。	カマド	ほぼ完形	
195-11 280	土師器 甕	②15.7			①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面ナデ。輪轆み痕。 外面ヘウ削り。	カマド	胴部	
国 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況		
			①全長	②幅				③重量	
196-12 280	碓石	流紋岩	①10.5	②3.9	③2.2	④106	5面を使用。	覆土	一部欠損
196-13 280	碓石	砂岩	①6.9	②4.9	③1.0	④50	両面使用。	覆土	一部欠損
196-14 280	こも礫石	安山岩	①17.2	②6.0	③3.2	④830	全面的に磨耗痕。	床直上	完形
196-15 280	こも礫石	安山岩	①13.2	②6.1	③4.2	④510	全面的に磨耗痕。	カマド周 辺	完形
196-16 280	こも礫石	安山岩	①17.5	②7.0	③3.7	④900	全面に磨耗痕と先端に敲打痕。	床直上	完形
196-17 280	こも礫石	火山凝灰岩	①15.7	②7.2	③4.3	④770	部分的に磨耗痕。	覆土	完形
197-18 280	こも礫石	安山岩	①15.0	②7.7	③4.6	④800	全面的に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	一部欠損
197-19 280	こも礫石	安山岩	①14.2	②6.8	③4.4	④660	側面に磨耗痕。	床直上	完形
197-20 280	こも礫石	安山岩	①13.3	②6.7	③3.3	④460	部分的に磨耗痕。	南壁寄り	完形
197-21 280		安山岩	①18.0	②10.4	③7.4	④2,290	全面的に磨耗痕。	カマド	2/3
197-22 280	凹石	安山岩	①15.0	②18.5	③12.0	④4,680	径5～7cmの凹み。	覆土	完形



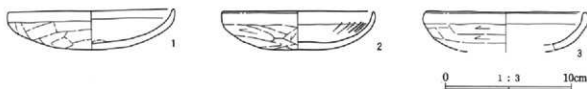
第198图 32号住居跡出土遺物(1)



第199図 32号住居跡出土遺物(2)

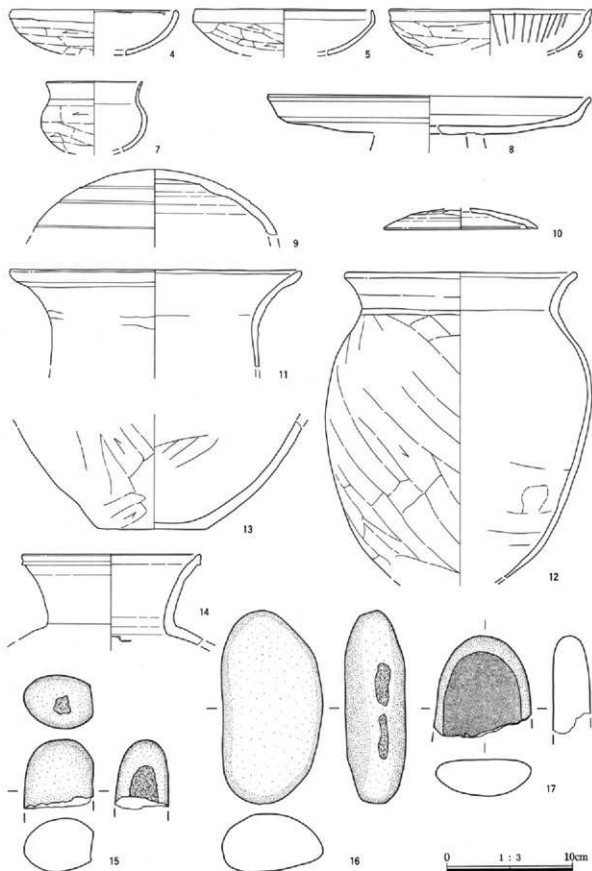
Ⅵ区32号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
198-1 281	土師器 坏	① (18.0) ②7.7			①粗砂粒・赤色胎物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り。	覆土	1/4
198-2 281	須恵器 埴	① (13.0) ②5.7 ③ (6.0)			①粗砂粒 ②酸化塩 ③によい褐色	ロクロ整形。 高台貼付。	東壁寄り	1/4
198-3 281	須恵器 埴	①15.8 ②5.1 ③8.4			①粗砂粒 ②酸化塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。 高台貼付。	東壁寄り	3/4
198-4 281	須恵器 埴	① (13.0) ②5.0 ③6.4			①粗砂粒 ②酸化塩 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。 高台削落。	東壁寄り	1/2
198-5 281	須恵器 蓋	① (17.2) ②2.4			①粗砂粒 ②還元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部-口縁部回転ナデ。	北東隅	1/4
198-6 281	土師器 甕	① (17.0) ②5.5			①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。指頭圧痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部1/3
198-7 281	土師器 甕	①18.8 ②3.8 ③27.2			①粗砂粒・赤色胎物 ②良好 ③によい赤褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。底面ヘラ削り。	東壁	ほぼ完形
198-8 281	土師器 甕	①18.2 ②27.7 ③ (3.2)			①粗砂粒・赤色胎物 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	東壁	3/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴		出土 状況	残存状況
199-9 281	磨石	閃緑岩	①全長	②幅	③厚	④重量	床直上	完形
			①12.9	②13.1	③4.5	④1,230		



第200図 33号住居跡出土遺物(1)

Ⅵ区

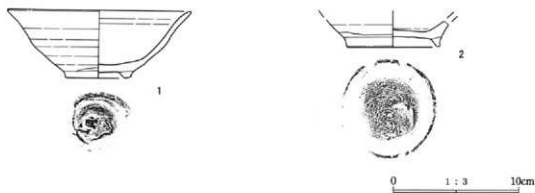


第201图 33号住居跡出土遺物(2)

W区33号住居跡

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土④焼成 ⑤色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
200-1 281	土師器 杯	① (13.0) ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り不明瞭。	カマド周 辺	1/4
200-2 281	土師器 杯	① (12.0) ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状のミガキ。 底面へう削り。	覆土	1/4
200-3 281	土師器 杯	① (12.4) ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	1/3
201-4 281	土師器 杯	① (13.0) ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	1/4
201-5 281	土師器 杯	① (14.0) ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	1/4
201-6 281	土師器 杯	① (16.0) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状のミガキ。 底面へう削り。	覆土	1/3
201-7 281	土師器 小型甕	① (7.6) ②6.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部へう削り。	東壁寄り	1/3
201-8 281	須恵器 釜	① (25.3) ②3.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 胴部～底部回転へう削り後ナデ。	東壁寄り	1/4
201-9 281	須恵器 釜	②5.1 最大径 (19.4)	①細砂粒・赤色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部回転ナデ。	覆土	1/4
201-10 281	須恵器 釜	①12.1 ②1.7	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 天井部～口縁部回転ナデ。	覆土	一部欠損
201-11 281	土師器 甕	① (23.0) ②7.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へう削り。	カマド周 辺	口縁部1/2
201-12 281	土師器 甕	①18.4 ②24.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面へう削り。	カマド	胴下半欠
201-13 281	土師器 甕	②8.5 ③6.7	①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい黄褐色	内面ナデ。 外面へう削り。 底面へう削り。	覆土	底部
201-14 281	須恵器 甕	① (14.0) ②7.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部回転ナデ。	覆土	口縁部1/4
図 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
201-15 281	磨石	安山岩	①5.5 ②5.4 ③4.1 ④194	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	1/2
201-16 281	こも礫石	安山岩	①15.4 ②7.9 ③4.5 ④870	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。 僅付着。	西壁下	完形
201-17 281	磨石	安山岩	①7.7 ②7.4 ③2.9 ④250	片面に磨耗痕。	覆土	1/2

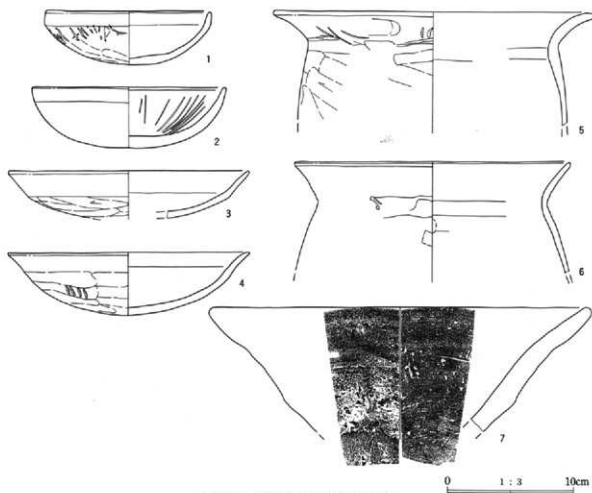
## M区



第202図 34号住居跡出土遺物

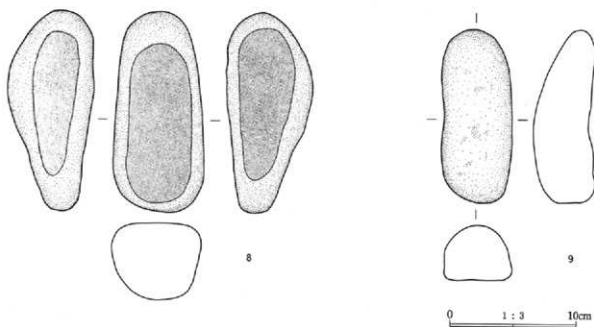
## M区34号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高					③底径
202-1 282	須恵器 埴	① (14.4)	② 5.4	③ (5.2)	①細砂粒 ②酸化褐 ③にふい黄褐色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	1/2
202-2 282	須恵器 埴	②2.2	③7.2		①細砂粒 ②酸化褐 ③暗赤灰色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。高台貼付。	土壁寄り	底部



第203図 38号住居跡出土遺物 (1)



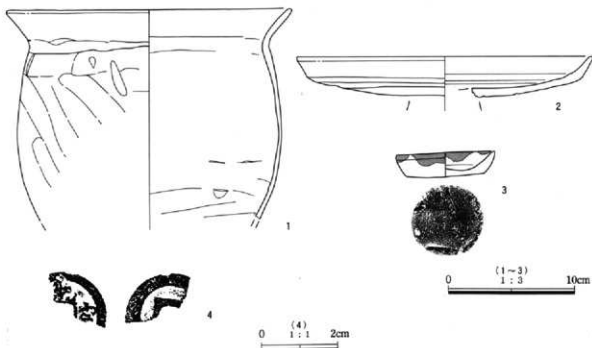


第204図 38号住居跡出土遺物(2)

M区38号住居跡

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
203-1 282	土師器 坏	①12.9 ②4.2		①細砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	貯蔵穴	3/4
203-2 282	土師器 坏	①15.2 ②4.8		①細砂粒・赤色泥物 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 体部一底面ヘラ削り後ナデ。	東壁寄り	1/2
203-3 282	土師器 坏	① (19.0) ②3.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	1/3
203-4 282	土師器 坏	① (19.0) ②5.0		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	中央部	1/4
203-5 282	土師器 甕	① (25.8) ②8.9		①細砂粒・赤色泥物 ②良好 ③にぶい藍色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	口縁部1/4
203-6 282	土師器 甕	① (21.8) ②8.7		①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積A直。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁部1/4
203-7 282	鉄質陶器 鉢	① (29.4) ②9.8		①細砂粒・赤色泥物 ②良好 ③黄灰色	体部ヘラナデ。 内面横ナデ。	42号溝	口縁部1/4
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
204-8 282	磨石	安山岩	①15.7 ②17.2 ③16.8 ④1,100		全面的に磨耗面。	東壁下	完形
204-9 282	こも磨石	安山岩	①13.6 ②5.3 ③4.3 ④590		部分的に磨耗面。	覆土	完形

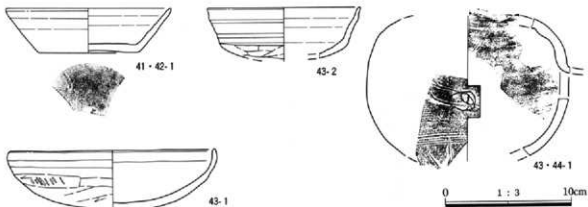
## VI区



第205図 39号住居跡出土遺物

## VI区39号住居跡

図番 P L	土器種類 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
205-1 282	土師器 盃	①22.2		①細砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。	カマド周辺 近南壁寄り	口縁～胴下牛
		②16.7					
205-2 282	須恵器 盤	① (23.0)		①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。	カマド	口縁部1/4
		②3.1					
205-3 282	土師質 灯明皿	①7.6		①細砂粒 ②良好 ③灰白色	ロクロ整形。口縁～胴部回転ナデ。 底部回転未切り後、ヘラナデ。 口縁部に油煙。	南西コー ナー	一部欠損
		②2.1					
		③6.0					
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態			
205-4 282	覆土	磁家元寶	北宋 1068年	破片			



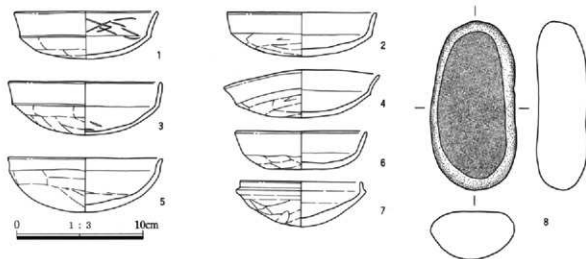
第206図 41・42号住居跡・43号住居跡・43・44号住居跡出土遺物

VI区41・42号住居跡、43・44号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
206- 41-42-1 282	須恵器 坏	①(13.0) ②3.5 ③(8.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	口縁部横ナデ。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	覆土	1/4
206- 43-44-1 282	須恵器 瓶	②10.7 最大径 (16.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	部分

VI区43号住居跡

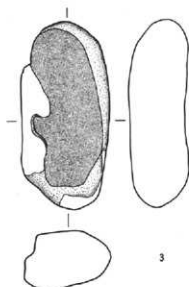
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
206-43-1 282	土師器 坏	①18.1 ②4.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	3/4
206-43-2 282	須恵器 坏	①(12.0) ②4.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4



第207図 44号住居跡出土遺物

VI区44号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
207-1 282	土師器 坏	①11.3 ②3.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	東南部	完形
207-2 282	土師器 坏	①11.7 ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	完形
207-3 282	土師器 坏	①12.0 ②4.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁一部欠損
207-4 282	土師器 坏	①12.3 ②3.8	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁一部欠損
207-5 282	土師器 坏	①12.0 ②4.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁一部欠損
207-6 282	土師器 坏	①10.4 ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
207-7 282	須恵器 坏	①8.6 ②4.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部ヘラ削り。	覆土	完形
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
207-8 282	こもろ石	安山岩	①13.2 ②6.5 ③0.8 ④540	全的に磨耗痕。	覆土	完形



0 1 : 3 10cm

第208図 45号住居跡出土遺物

## VI区45号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
208-1 282	土師器 平	① (12.0) ②3.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り不明瞭。	覆土	1/4
208-2 282	土師器 高平	②9.7 最大径4.6	①粗砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	内面ナデ。 外面へラ削り。	カマド	脚部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
208-3 282	こも礫石	安山岩	①14.7 ②6.8 ③4.6 ④690	部分的に磨耗痕。	カマド	一部欠損



46-1



47-1



48-1



0 1 : 3 10cm

第209図 46号住居跡・47号住居跡・48号住居跡出土遺物

## VI区46号住居跡

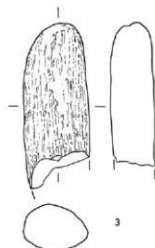
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
209-46-1 282	土師器 平	① (13.0) ②2.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り。	覆土	1/3

## VI区47号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
209-47-1 282	須恵器 埴	②3.1 ③ (12.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③明焼灰色	ロクロ整形。 底部回転へラ削り。高台貼付。	覆土	1/4

## VI区48号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
209-48-1 282	土師器 平	① (12.7) ③3.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り。	カマド	3/4



0 1 : 3 10cm

第210図 49号住居跡出土遺物

W区49号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
210-1 283	土師器 平	① (11.8)			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へつ削り。	南壁下	1/4
210-2 283	須恵器 高平	①10.6 ②12.4			①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロクロ整形。 脚部回転ナデ。	覆土	脚部
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
210-3 283	こもろ石	石英片岩			①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴		
					①13.0 ②6.2 ③3.6 ④940			



51-1

0 1 : 3 10cm

第211図 50号住居跡・51号住居跡出土遺物

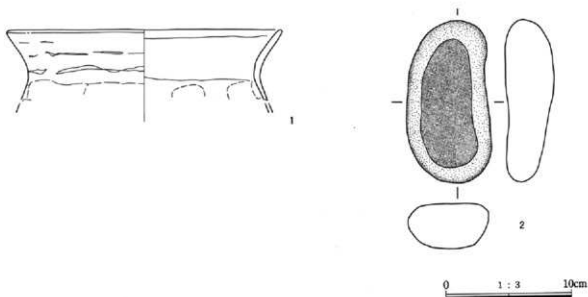
W区50号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
211-50-1 283	土師器 甕	②10.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明褐色	内面ナデ。 外面へつ削り。 カマド粘土付着。	カマド	胴部

W区51号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
211-51-1 283	土師器 平	①12.0 ②3.6			①粗砂粒 ②やや良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へつ削り。	覆土	完形

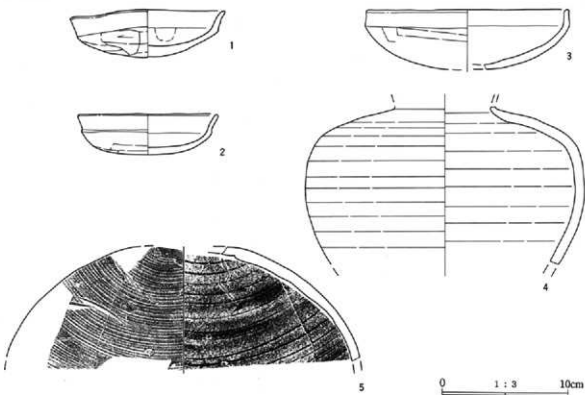
## VI区



第212図 52号住居跡出土遺物

## VI区52号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
			計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量			
212-1 283	土師器 罌	① (21.7) ② 5.6	①細砂粒 ②良好 ③によい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へつ削り。	カマド	口縁部1/3
212-2 283	とも麻石 器種	閃緑岩	①12.7 ②6.3 ③3.6 ④500	特徴 全面的に磨耗痕。	床面上	完形



第213図 53号住居跡出土遺物

V区53号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
213-1 283	土師器 坏	①12.2 ②3.7			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	西壁寄り	3/4
213-2 283	土師器 坏	①11.2 ②3.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	南西部	口縁一部欠損
213-3 283	土師器 坏	① (15.7) ②4.7			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	1/3
213-4 283	須恵器 甕	②12.5			①細砂粒 ②還元焰 ③緑灰色	口縁部横ナデ。 底面へう削り。 ロクロ整形。	覆土	部分
213-5 283	須恵器 瓶	②9.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	部分



1



2

0 1:3 10cm

第214図 54号住居跡出土土遺物

V区54号住居跡

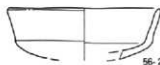
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
214-1 283	土師器 坏	①11.4 ②3.4			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	南壁寄り	口縁一部欠損
214-2 283	土師器 坏	① (14.0) ②4.9			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部へう削り。	覆土	1/2



55-1



56-1



56-2

0 1:3 10cm

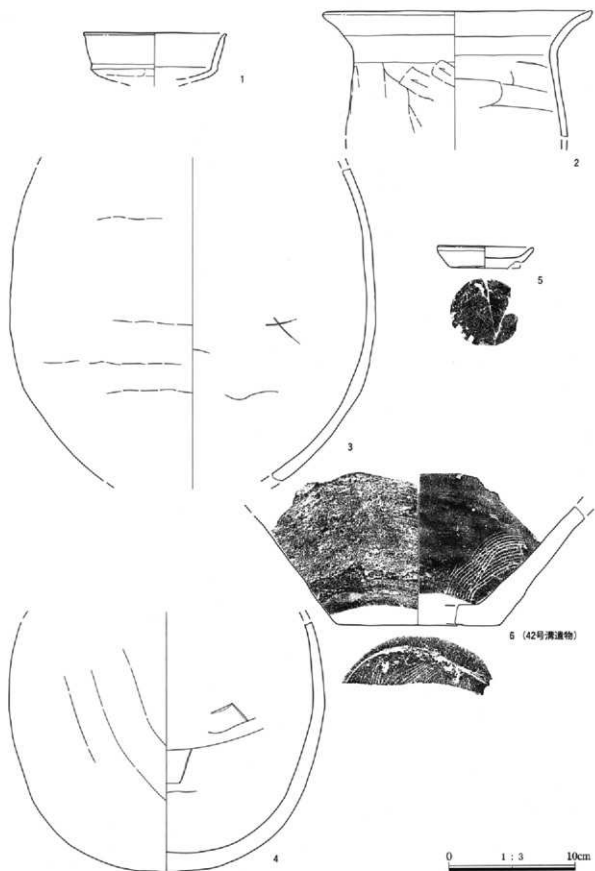
第215図 55号住居跡・56号住居跡出土土遺物

V区55号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
215-55-1 283	須恵器 埴	②2.1 ③7.2			①細砂粒・赤色鉱物 ②還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り後、高台貼付。	カマド	底部

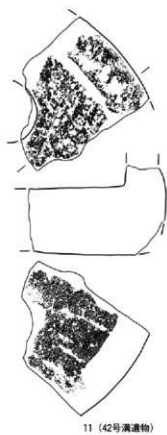
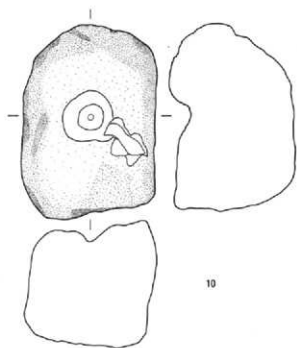
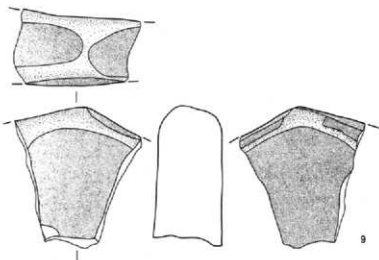
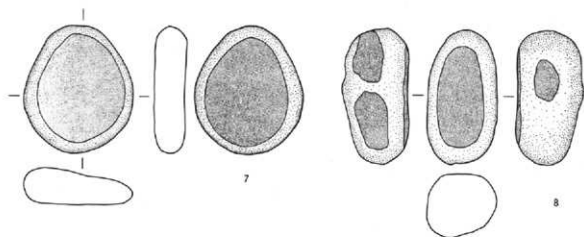
V区56号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
215-56-1 283	土師器 坏	①12.4 ②4.4			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	口縁一部欠損
215-56-2 283	土師器 坏	① (11.8) ②4.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	南壁寄り	1/3



第216図 57号住居跡出土遺物(1)





11 (42号清遺物)

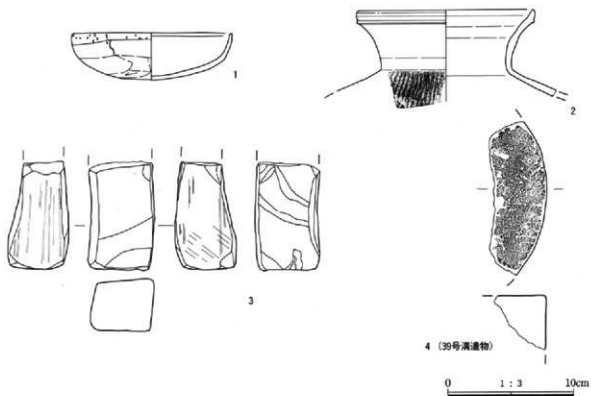
0 1:3 10cm

第217図 57号住居跡出土遺物(2)

Ⅳ区

Ⅳ区57号住居跡

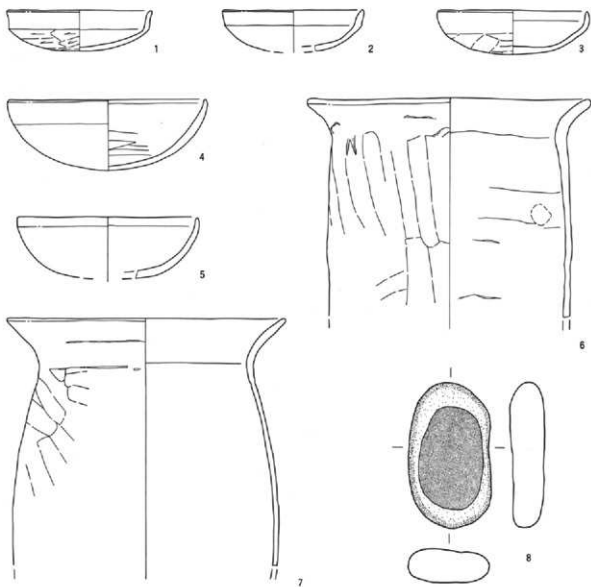
図番 P L	土師器 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
216-1 283	土師器 杯	①(11.2) ②3.9	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘテ削り。	東壁下	1/3
216-2 283	土師器 壺	①21.0 ②9.9	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘテ削り。	カマド周辺	口縁～胴上半
216-3 283	土師器 壺	②24.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘテ削り後、ナデ。	覆土	胴部1/2
216-4 283	土師器 壺	②19.6 最大径 (25.0)	①粗砂粒 ②やや良好 ③黒灰色	内面ナデ。 外面ヘテ削り。	覆土	胴下半～ 底部1/3
216-5 283	土師器 皿	①7.5 ②1.7 ③5.4	①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄褐色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。	覆土 (42号溝)	口縁部欠損
216-6 283	軟質陶器 指鉢	②9.5 ③(13.0)	①粗砂粒 ②良好 ③黒灰色	体部横ナデ。 内面横ナデ。	42号溝	底部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残 存 状 況
217-7 283	磨石	閃緑岩	①10.0 ②8.5 ③2.8 ④390	両面に磨面。	覆土	完形
217-8 283	こも磨石	安山岩	①10.4 ②5.4 ③4.9 ④3510	部分的に磨耗痕。	覆土	完形
217-9 283	白石	安山岩	①11.0 ②9.8 ③5.8 ④790	両面と側面に磨耗痕。 塚付着。	覆土	部分
217-10 283	凹石	角閃石安山岩	①15.3 ②10.5 ③10.0 ④1,420	径3cmの凹み。	覆土	完形
217-11 283	上臼	安山岩	①10.8 ②8.5 ③7.1 ④790	目は磨滅。	42号溝	部分



第218図 58号住居跡出土遺物

Ⅵ区59号住居跡

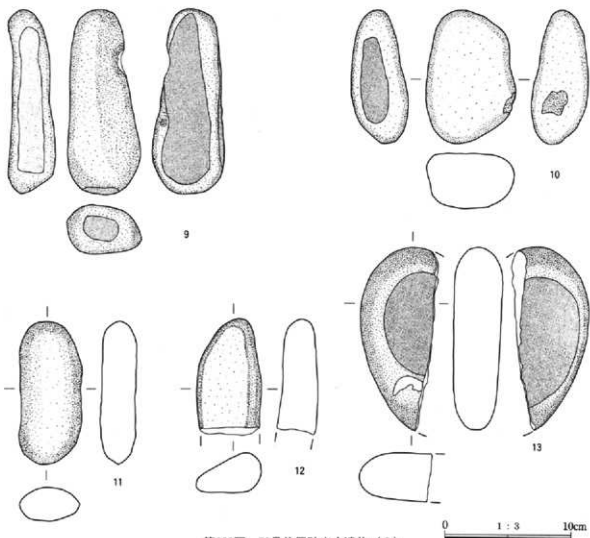
図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm)		①粘土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
218-1 284	土師器 坏	①12.6 ②3.7		①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面へラ削り。	カマド	3/4
218-2 284	須恵器 甍	①(13.8) ②6.9		①粗砂粒 ②還元焼 ③灰色	ロクロ整形。 外面平行印き。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
218-3 284	紙石	片麻岩	①8.4 ②5.0 ③4.1 ④300		4面使用。	東壁下 (39号溝)	2/3
218-4 284	下白	安山岩	①12.1 ②4.2 ③4.3 ④185		目は磨減。	東壁下 (39号溝)	部分



0 1:3 10cm

第219図 59号住居跡出土遺物(1)

## VI区

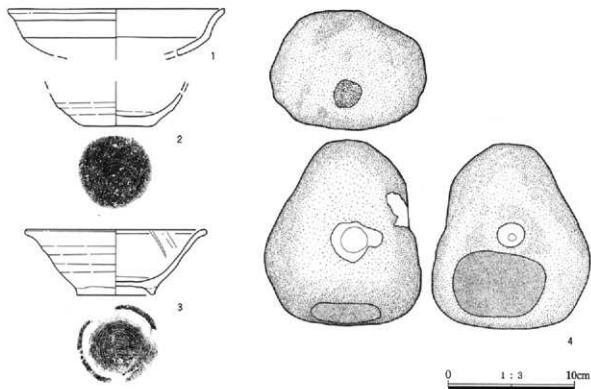


第220図 59号住居跡出土遺物(2)

VI区59号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
219-1 284	土師器 坏	①11.2 ②3.2		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
219-2 284	土師器 坏	① (11.0) ②3.2		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
219-3 284	土師器 坏	①11.6 ②3.4		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	2/3
219-4 284	土師器 坏	①15.4 ②5.6		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部・底面ヘラ削り。	南壁寄り	1/2
219-5 284	土師器 坏	① (14.0) ②4.8		①細砂粒・赤色泥物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
219-6 284	土師器 麦	① (22.0) ②17.4		①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	東壁寄り	口縁・胴上平 1/3
219-7 284	土師器 麦	① (22.0) ②19.5		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁・胴部 1/3

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
219-8 284	磨石	安山岩	①11.4	②6.3	③2.8	④330	両面に磨面。	北壁寄り	完形
220-9 284	こも礪石	安山岩	①14.4	②5.7	③3.8	④450	全面に磨耗痕。	覆土	完形
220-10 284	磨石	安山岩	①10.4	②6.8	③4.3	④450	全面的に磨耗痕と側面に磨打痕。	覆土	完形
220-11 284	こも礪石	石英雑岩	①11.2	②4.7	③2.7	④260		覆土	完形
220-12 284	こも礪石	安山岩	①9.0	②5.2	③3.3	④210		覆土	2/3
220-13 284	台石	砂岩	①14.3	②5.7	③3.8	④460	両面に磨耗痕。	覆土	部分

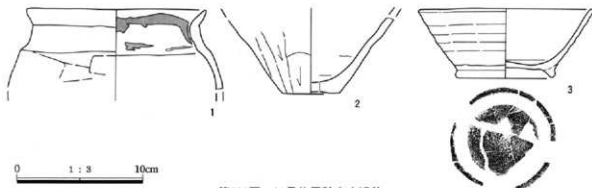


第221図 60号住居跡出土遺物

VI区60号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①土質 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
221-1 284	土師器 杯	① (17.0)	②3.7		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	1/3	
221-2 284	須恵器 杯	②2.6	③5.5		①細砂粒 ②還元焰 ③にぶい・黄褐色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	口縁部欠損	
221-3 284	須恵器 埴	①14.1	②6.2	③6.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	3/4	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
221-4 284	凹石	安山岩	①14.6	②12.3	③9.3	④1,800	凹みは浅い。	覆土	完形

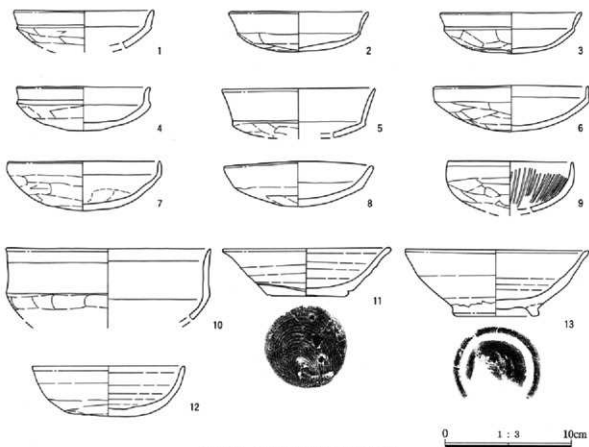
## VI区



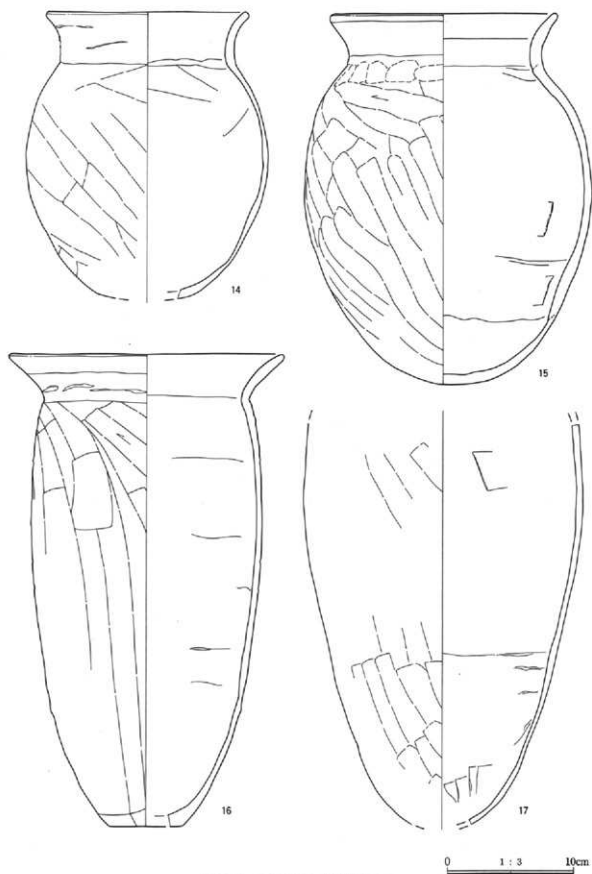
第222図 61号住居跡出土遺物

## VI区61号住居跡

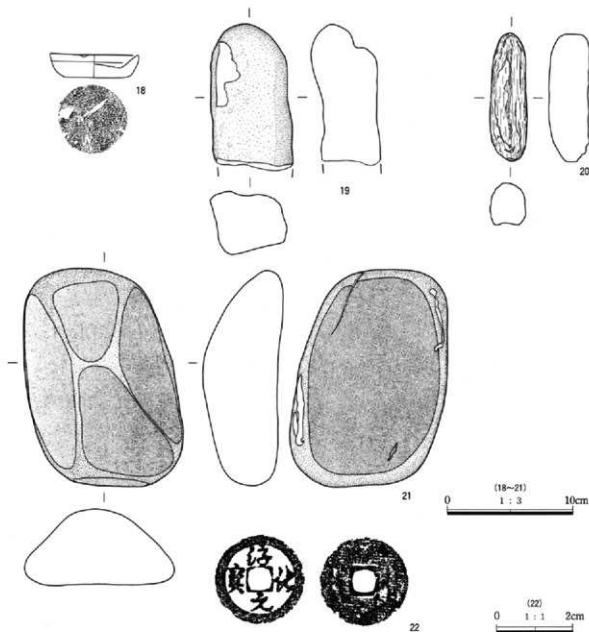
図 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
222-1 284	土師器 甕	① (14.0) ②6.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。煤付着。輪積み痕。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁1/4
222-2 284	土師器 甕	②6.9 ③ (4.4)			①粗砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底面ヘラ削り。	覆土	底部
222-3 284	須恵器 埴	① (13.8) ②5.4 ③7.8			①細砂粒・赤色底物 ②澱化塩 ③灰白色	ロタロ整形。 体部回転ナデ。 高台貼付。	覆土	口縁部欠損



第223図 63号住居跡出土遺物 (1)



第224図 63号住居跡出土遺物(2)



第225図 63号住居跡出土遺物(3)

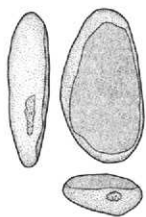
## VI区63号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高				
223-1 285	土師器 坏	①(11.0)	②3.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
223-2 285	土師器 坏	①11.0	②3.1	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	3/4
223-3 285	土師器 坏	①11.1	②3.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	東壁寄り	口縁一部欠損
223-4 285	土師器 坏	①10.4	②3.5	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴	完形

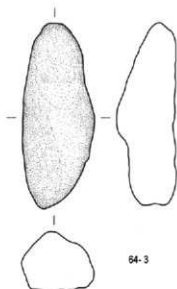


223-5 285	土師器 坏	①(12.0) ②4.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	1/3
223-6 285	土師器 坏	①12.2 ②3.6	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	中央部	定形
223-7 285	土師器 坏	①12.0 ②3.9	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	貯蔵穴周 辺	ほぼ定形
223-8 285	土師器 坏	①11.7 ②3.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	貯蔵穴周 辺	定形
223-9 285	土師器 坏	①(10.0) ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 底面へう削り。	貯蔵穴	1/4
223-10 285	土師器 坏	①(16.0) ②5.6	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう削り。	覆土	1/3
223-11 285	須恵器 坏	①13.0 ②3.9 ③6.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転へう削り。	覆土	3/4
223-12 285	須恵器 坏	①12.0 ②4.0	①細砂粒・白色鉱物 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底面へう削り。	貯蔵穴周 辺	定形
223-13 285	須恵器 埴	①(14.4) ②5.1 ③6.4	①細砂粒 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底面へう削り。高台貼付。	覆土	1/2
224-14 285	土師器 甕	①(15.6) ②22.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へう削り不明瞭。	南壁寄り	2/3
224-15 285	土師器 甕	①18.0 ②29.1	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪轆み痕。 外面へう削り。丸底。	南壁下	ほぼ定形
224-16 285	土師器 甕	①(21.6) ②37.1 ③5.8	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。輪轆み痕。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面へう削り。器面荒れている。	カマド周 辺	3/4
224-17 285	土師器 甕	①31.9	①細砂粒 ②やや良好 ③橙色	内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面へう削り。	貯蔵穴周 辺	胴部1/3
225-18 285	土師質 皿	①7.0 ②1.9 ③4.8	①細砂粒 ②還元焰 ③淡黄橙色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。口縁部に油漚。 底部回転糸切り後ナデ。	42号溝	ほぼ定形
図 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
225-19 285	こも礫石	安山岩	①11.3 ②6.3 ③4.9 ④520	側面に敲打痕。	西壁寄り	2/3
225-20 285	こも礫石	石英片岩	①10.0 ②3.0 ③3.2 ④145		覆土	定形
225-21 285	白石	閃緑岩	①16.8 ②11.8 ③5.9 ④1,960	全面に磨耗痕。	西壁寄り	定形
図 番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態		
225-22 285	覆土	浮化元質	北宋 990年	やや良好		

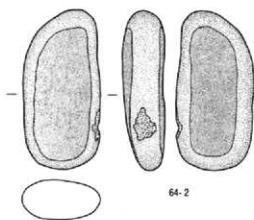
Ⅴ区



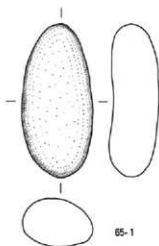
64-1



64-3



64-2



65-1



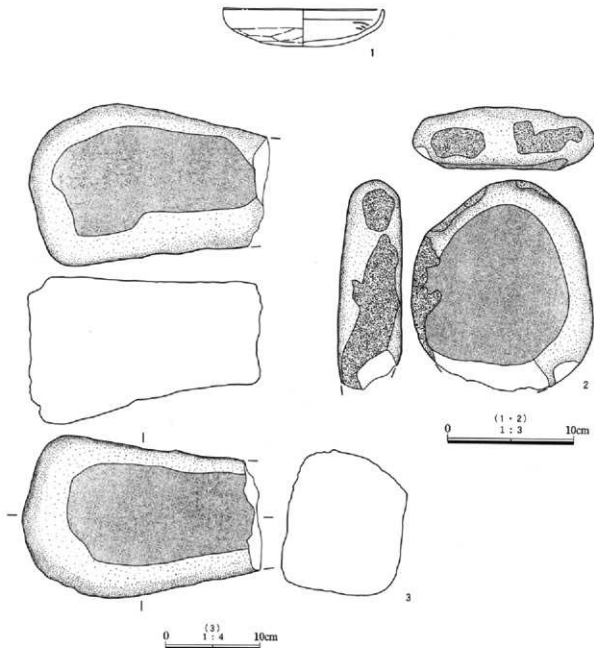
第226図 64号住居跡・65号住居跡出土遺物

Ⅴ区64号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚			
226-64-1 286	こも編石	石英雑岩	①12.1 ③2.3	②6.2 ④460		全面に磨耗痕。	覆土	完形
226-64-2 286	こも編石	安山岩	①12.5 ③3.3	②6.0 ④380		両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	完形
226-64-3 286	こも編石	石英雑岩	①14.2 ③4.7	②5.6 ④460			覆土	完形

Ⅴ区65号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚			
226-65-1 286	こも編石	安山岩	①12.0 ③4.0	②5.5 ④390		煤付着。	覆土	完形

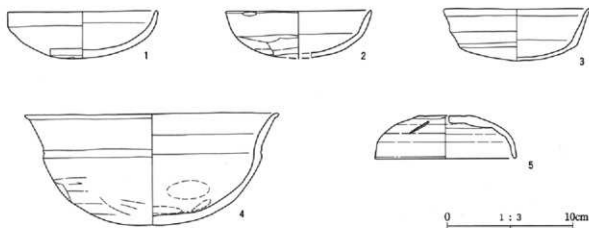


第227図 66号住居跡出土遺物

Ⅵ区66号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②縁高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
227-1 286	土師器 坏	①12.8 ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③にふい・橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	ほぼ完形
227-2 286	台石 閃緑岩		①16.6 ②14.1 ③4.8 ④1,820	両面に磨耗痕と舞面に敲打痕。	覆土	一部欠損
227-3 286	台石 角閃岩安山岩		①25.1 ②17.0 ③15.3 ④7,000	両面に磨耗痕。	覆土	2/3

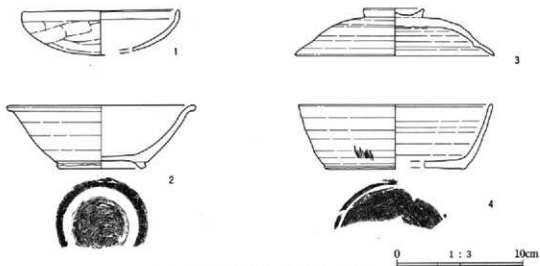
## VI区



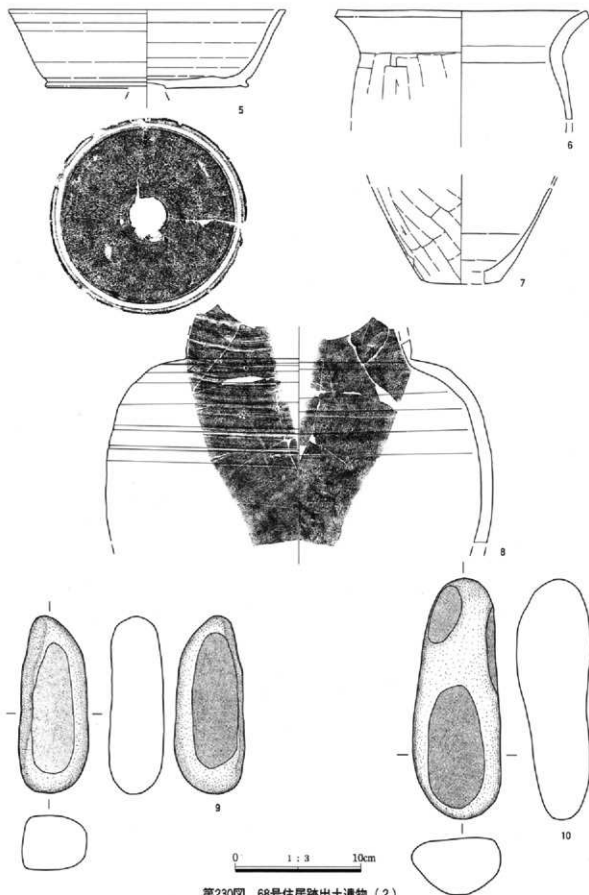
第228図 67号住居跡出土遺物

## VI区67号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
228-1 286	土師器 坏	①11.8 ②3.7		①細砂粒 ②良好 ③によい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。吸炭。	覆土	口縁一部欠損
228-2 286	土師器 坏	① (11.4) ②3.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
228-3 286	土師器 坏	①11.4 ②4.1		①細砂粒 ②不良 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。内外面荒れている。	覆土	3/4
228-4 286	土師器 鉢	① (20.0) ②8.8		①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。指頭圧痕。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	1/3
228-5 286	須恵器 蓋	① (11.2) ②3.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/4



第229図 68号住居跡出土遺物 (1)

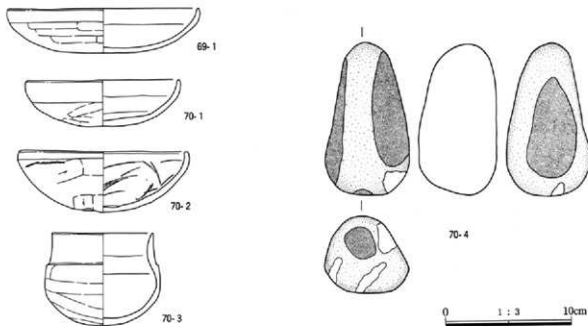


第230図 68号住居跡出土遺物(2)

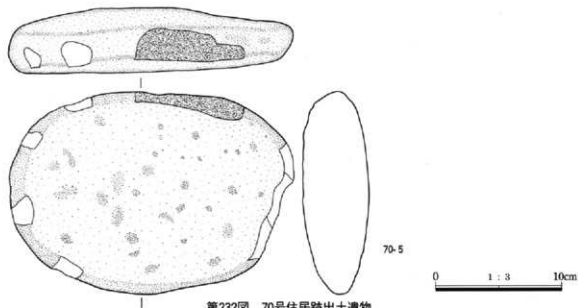
## VI区

## VI区68号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	質量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
229-1 286	土師器 坏	① (12.6) ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へツ張り。	覆土	1/3
229-2 286	須恵器 埴	① (15.0) ②5.0 ③7.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③黒灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	1/2
229-3 286	須恵器 查	①15.6 ②3.7 柄み部径4.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転へツ削り。体部～口縁部 回転ナデ。柄み部貼付。	南壁寄り	口縁一部欠損
229-4 286	須恵器 埴	① (15.2) ②6.1 ③ (11.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転へツ削り。削り出し高台。	カマド周 辺	1/3
230-5 286	須恵器 高坏	①21.8 ②6.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。	カマド周 辺	脚部欠損
230-6 286	土師器 甕	① (20.0) ②8.5	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へツ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/2
230-7 286	土師器 甕	②7.5 ③ (3.0)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	内面ナデ。 外面へツ削り。	カマド	底部1/2
230-8 286	須恵器 查	②15.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	中央部	胴部1/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
230-9 286	こも層石	安山岩	①13.9 ②5.0 ③4.3 ④580	両面に磨耗痕。	南壁下	完形
230-10 286	磨石	閃緑岩	①18.9 ②6.8 ③4.5 ④1,080	部分的に磨耗痕と煤付着。	覆土	完形



第231図 69号住居跡・70号住居跡出土遺物



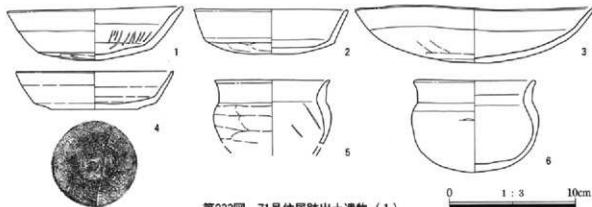
第232図 70号住居跡出土遺物

W区99号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
231-69-1 287	土師器 坏	① (15.2) ②3.5	①粗砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	1/3

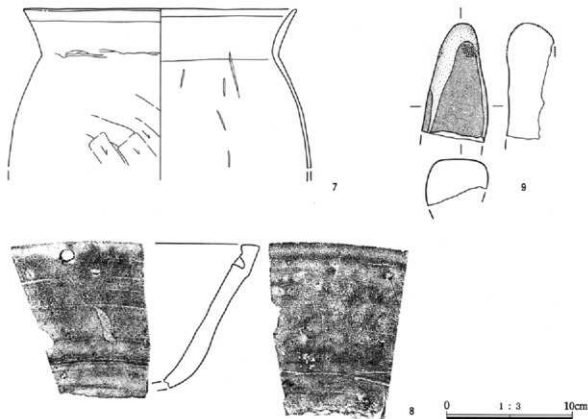
W区70号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
231-70-1 287	土師器 坏	①12.0 ②3.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	西壁下	口縁一部欠損
231-70-2 287	土師器 坏	①13.2 ②4.8	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 体部～底面ヘラ削り。	西壁寄り	完形
231-70-3 287	土師器 小型壺	①8.0 ②7.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り不明瞭。	東壁寄り	3/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
231-70-4 287	磨石	安山岩	①12.0 ②6.6 ③6.1 ④570	3面と端部に磨面。	覆土	完形
232-70-5 287	台石	安山岩	①22.4 ②16.0 ③6.2 ④2,730	両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	一部欠損



第233図 71号住居跡出土遺物 (1)

## M区

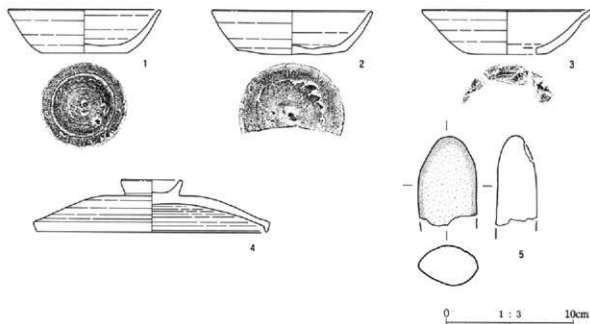


第234図 71号住居跡出土遺物(2)

## M区71号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
233-1 287	土師器 坏	①13.8 ②4.2		①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状増文。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形
233-2 287	土師器 坏	①12.0 ②3.5		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド	3/4
233-3 287	土師器 坏	①18.6 ②4.3		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド	2/3
233-4 287	須恵器 坏	①12.4 ②3.0 ③7.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ製形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底面回転ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形
233-5 287	土師器 小型甕	① (9.0) ②5.0		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り。	覆土	口縁～胴部
233-6 287	土師器 小型甕	① (9.4) ②7.3		①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③によい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り	覆土	1/2
234-7 287	土師器 甕	① (21.6) ②12.5		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③によい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	中央部	口縁～ 胴上半1/3
234-8 287	軟質陶器 罎	②11.2		①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面横ナデ。径8mmの内孔は貫通していな い。体部下半ヘラ削り。	覆土	口縁部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
234-9 287	こも福石	安山岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量				

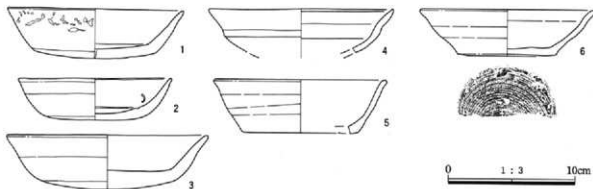




第235図 72号住居跡出土遺物

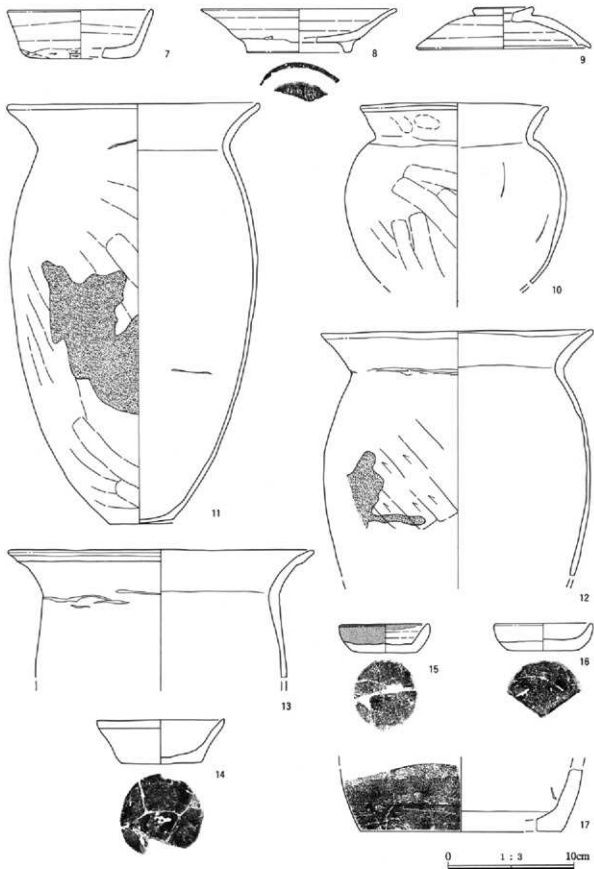
Ⅳ区72号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	注 量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
235-1 287	須恵器 坏	①12.0	②3.9 ③6.8	①細砂粒 ②還元塩 ③褐灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	カマド周 辺	完形	
		①12.6						
		②3.5 ③8.4						
235-2 287	須恵器 坏	①(13.2)	②3.5 ③(5.8)	①細砂粒 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り後ナデ。	カマド	1/2	
		①(18.6)						
		②4.1 横み部径(4.8)						
235-3 287	須恵器 坏	①(13.2)	②3.5 ③(5.8)	①細砂粒 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	中央部	1/3	
		①(18.6)						
		②4.1 横み部径(4.8)						
235-4 287	須恵器 蓋	①(13.2)	②3.5 ③(5.8)	①細砂粒 ②還元塩 ③灰白色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	2/3	
		①(18.6)						
		②4.1 横み部径(4.8)						
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g)			特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長	②幅	③厚			
235-5 287	こもろ石	安山岩	①7.0	②4.6	③8.1	④140	全面的に磨耗痕。	
			②4.1	③140				

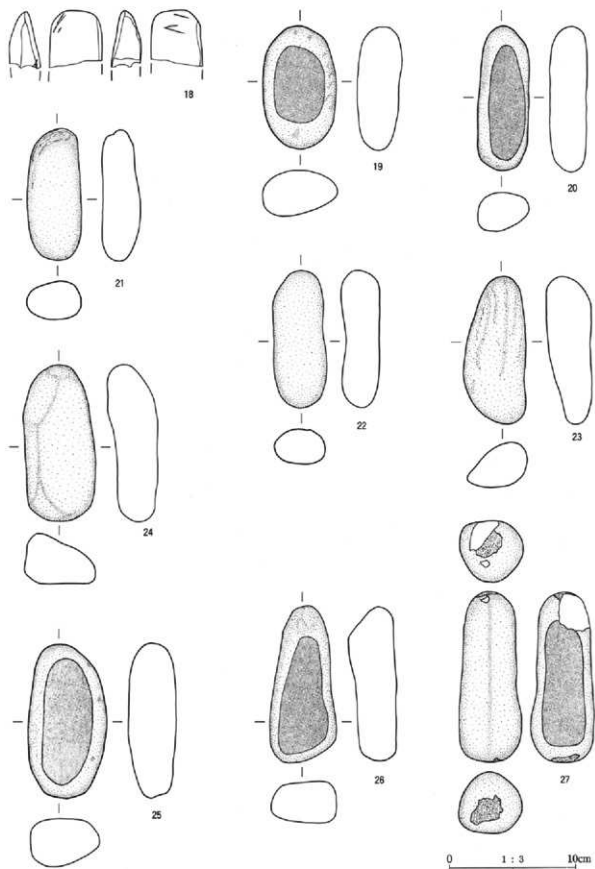


第236図 74号住居跡出土遺物(1)

Ⅵ区

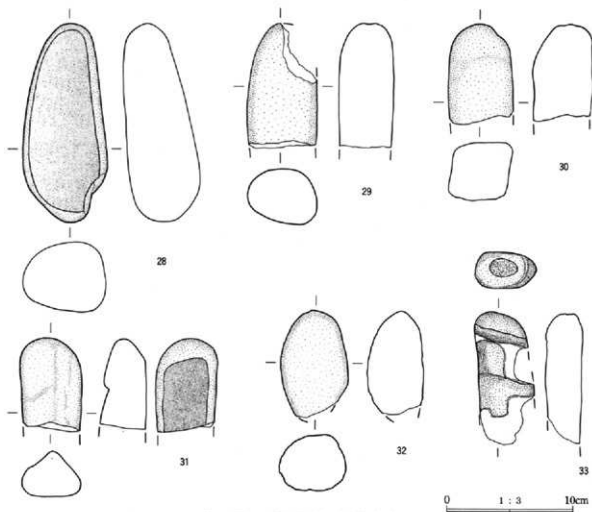


第237图 74号住居跡出土遺物(2)



第238図 74号住居跡出土遺物(3)

## VI区



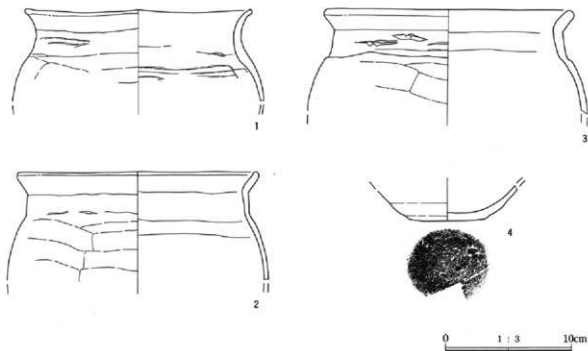
第239図 74号住居跡出土遺物(4)

## VI区74号住居跡

回 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
236-1 287	土師器 坏	① (13.8) ②3.9 ③ (9.6)	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁～体部傾ナデ。 内面ナデ。 底面不明瞭。	中央部	1/2		
236-2 287	土師器 坏	① (12.0) ②3.3	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	中央部	1/2		
236-3 287	土師器 坏	① (15.7) ②4.3	①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。底面ヘラ削り。	中央部	1/3		
236-4 287	土師器 坏	① (14.4) ②3.3	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4		
236-5 287	須恵器 坏	① (13.5) ②4.2 ③ (9.2)	①粗砂粒 ②薄元塩 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	1/2		
236-6 287	須恵器 坏	① (13.4) ②3.7 ③7.6	①粗砂粒 ②薄元塩 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	1/3		
237-7 287	須恵器 坏	① (11.3) ②3.6 ③ (8.2)	①粗砂粒・赤色底物 ②薄元塩 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。	覆土	1/4		

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
237-8 287	須恵器 皿	① (15.4) ②3.45 ③ (8.2)	①細砂粒 ②濃光緒 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	1/4
237-9 288	須恵器 蓋	① (13.7) ②3.3 柄み部径 (4.6)	①細砂粒 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。積み貼付。	覆土	1/2
237-10 288	土師器 小型甕	① (15.0) ②14.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	樹下半部欠損
237-11 288	土師器 甕	① (19.6) ②33.1 ③5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。カマド粘土付着。	カマド	口縁～胴部 一部欠損
237-12 288	土師器 甕	①21.4 ②19.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。カマド粘土付着。	カマド	樹下半部欠損
237-13 288	土師器 甕	①24.2 ②10.1	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半
237-14 288	土師器 坏	①10.0 ②3.4 ③6.4	①細砂粒 ②酸化塩 ③浅黄褐色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。	50号溝	3/4
237-15 288	土師器 皿	①6.9 ②2.3 ③4.9	①細砂粒 ②酸化塩 ③外面・灰色 内面・黒色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。内外面油滲。	50号溝	ほぼ定形
237-16 288	土師器 皿	① (7.6) ②2.1 ③ (5.6)	①細砂粒 ②酸化塩 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。	50号溝	3/4
237-17 288	軟質陶器 鉢	①4.9 ③ (15.6)	①細砂粒 ②良好 ③暗赤灰色	内面横ナデ。 外側底部近くヘラ削り。	50号溝	底部1/3
図番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
238-18 288	砥石	流紋岩	①4.5 ②4.2 ③2.4 ④95	4面を使用。	覆土	部分
238-19 288	磨石	安山岩	①9.7 ②6.9 ③3.6 ④280	全面に磨耗痕。	覆土	定形
238-20 288	こも礫石	閃緑岩	①11.4 ②3.9 ③3.1 ④240	全面に磨耗痕。	覆土	定形
238-21 288	こも礫石	ホルンフェルス	①10.3 ②4.2 ③3.0 ④210	全面に磨耗痕。	覆土	定形
238-22 288	こも礫石	斑れい岩	①10.8 ②4.0 ③2.8 ④250	全面に磨耗痕。	カマド周辺	定形
238-23 288	こも礫石	安山岩	①11.7 ②4.2 ③3.5 ④280	全面に磨耗痕。	覆土	定形
238-24 288	こも礫石	流紋岩	①12.3 ②5.5 ③3.9 ④365	全面に磨耗痕。	覆土	定形
238-25 288	こも礫石	閃緑岩	①12.1 ②5.5 ③3.8 ④450	全面に磨耗痕。	南壁	定形
238-26 288	こも礫石	閃緑岩	①12.3 ②5.3 ③3.3 ④360	全面に磨耗痕。	西壁下	定形
238-27 288	敲石	石英英岩	①13.4 ②4.9 ③4.8 ④460	全面に磨耗痕と両端に敲打痕。 擦付着。	東壁下	一部欠損
239-28 288	こも礫石	流紋岩	①15.6 ②6.6 ③5.5 ④780	全面に磨耗痕。	東壁下	定形
239-29 288	こも礫石	閃緑岩	①9.8 ②5.5 ③4.3 ④350		東壁下	1/2
239-30 288	こも礫石	角閃石安山岩	①7.6 ②5.0 ③4.7 ④310		覆土	1/2
239-31 288	こも礫石	砂岩	①7.1 ②4.6 ③3.5 ④180		覆土	1/2
239-32 288	こも礫石	安山岩	①8.4 ②5.3 ③4.4 ④210		覆土	ほぼ定形
239-33 288	石製品	頁岩	①10.4 ②4.3 ③2.9 ④180	先端部に敲打痕。	覆土	一部欠損

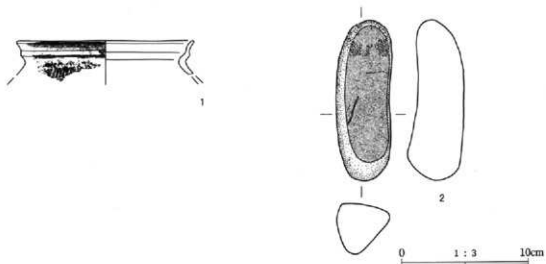
Ⅵ区



第240図 75号住居跡出土遺物

Ⅵ区75号住居跡

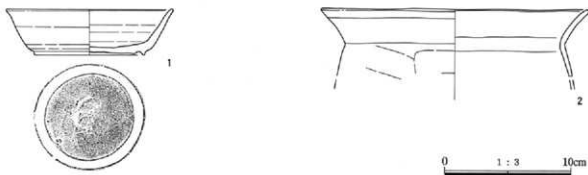
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②構成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
240-1 289	土師器 甕	① (17.6)	②7.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁1/3
240-2 289	土師器 甕	① (19.0)	②8.5	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁1/4
240-3 289	土師器 甕	① (19.0)	②8.1	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁1/4
240-4 289	須恵器 坏	②2.6	③6.0	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロケロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部不明瞭。	カマド	口縁部欠損



第241図 77号住居跡出土遺物

M区77号住居跡

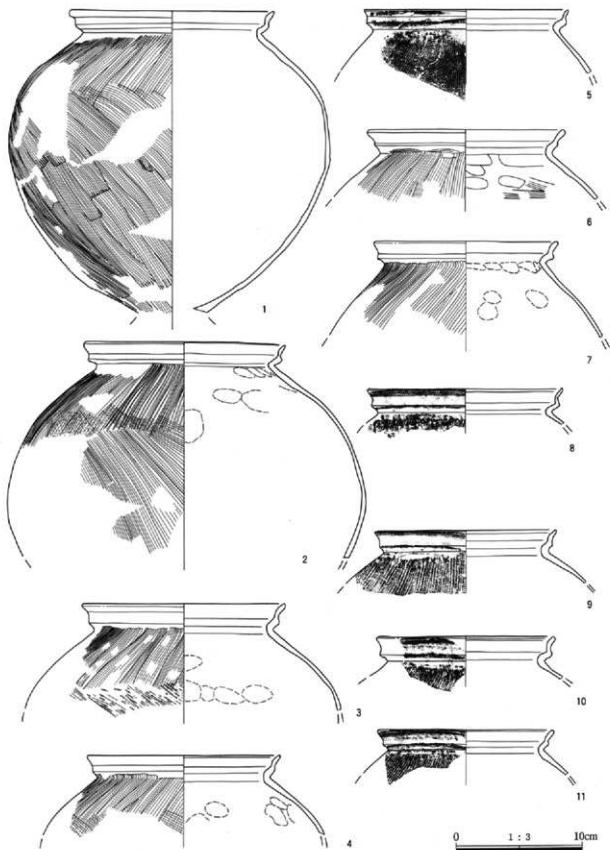
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
241-1 289	土師器 台付甕	① (14.0) ②2.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
241-2 289	こも編石	砂岩	①12.7 ②4.1 ③4.3 ④320	全面に磨耗痕。	覆土	完形



第242図 78号住居跡出土遺物

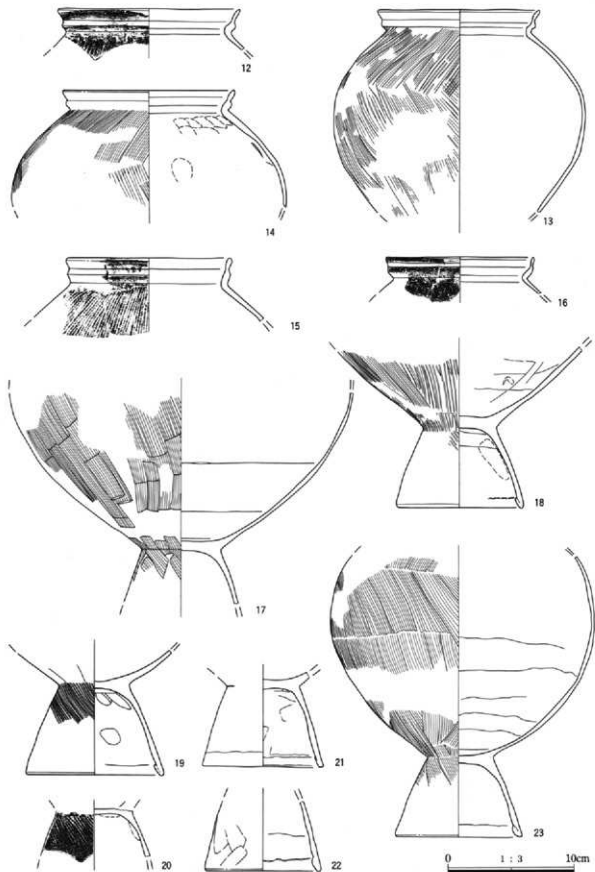
M区78号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
242-1 289	須恵器 埴	①13.2 ②3.6 ③8.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロケロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。削り出し高台。	東南部	完形
242-2 289	土師器 甕	① (21.0) ②5.3	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁1/3

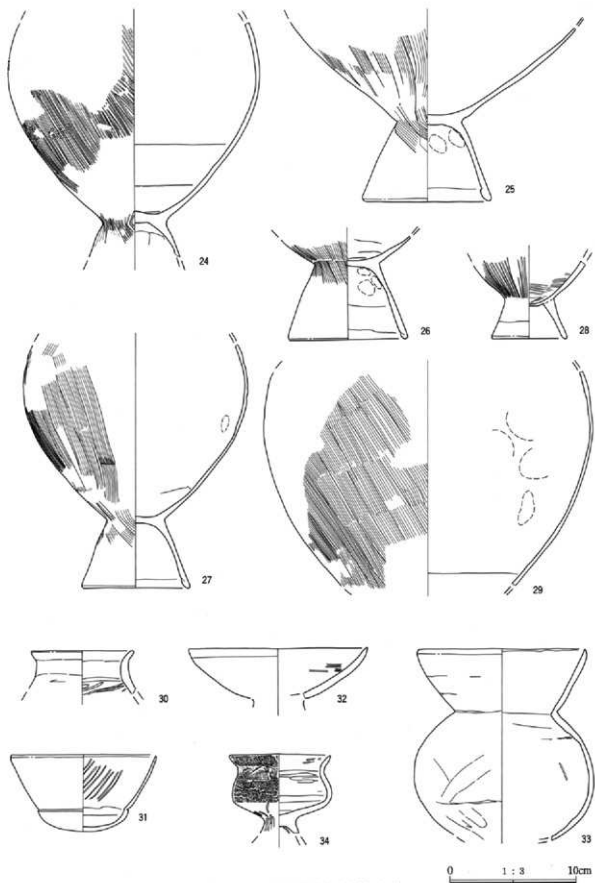


第243图 79号住居跡出土遺物(1)

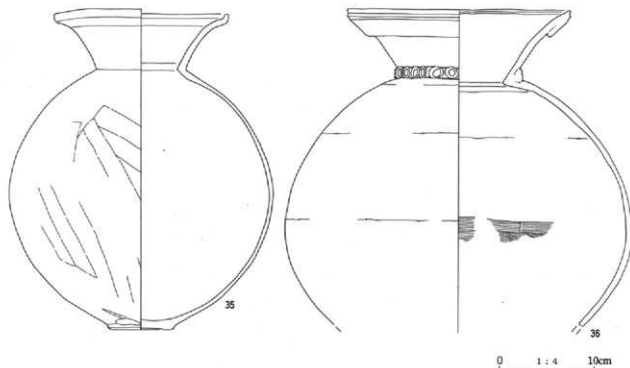




第244图 79号住居跡出土遺物(2)



第245图 79号住居跡出土遺物(3)



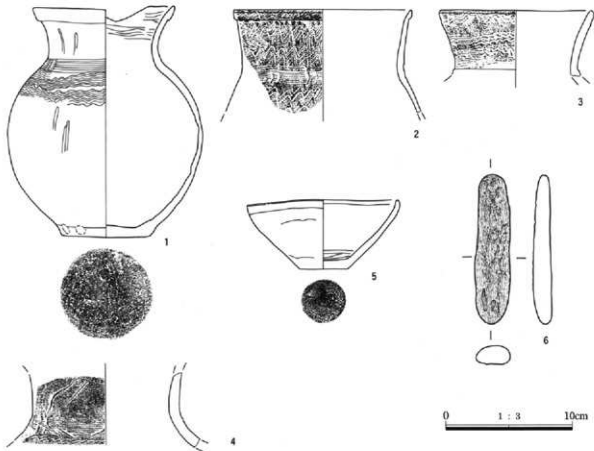
第246図 79号住居跡出土遺物(4)

V区79号住居跡

図 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
243-1 289	土師器 台付甕	①16.0 ②23.8		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 胴部欠損 参照	
243-2 289	土師器 台付甕	①15.8 ②17.0		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁～胴部 参照	
243-3 289	土師器 台付甕	① (16.0) ②8.3		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁～ 参照 胴上半1/3	
243-4 289	土師器 台付甕	① (15.0) ②6.2		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁～ 参照 胴上半1/2	
243-5 289	土師器 台付甕	① (16.0) ②6.0		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土 口縁部片	
243-6 289	土師器 台付甕	① (15.2) ②5.3		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③残黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁部1/4 参照	
243-7 289	土師器 台付甕	①14.4 ②7.6		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁部3/4 参照	
243-8 289	土師器 台付甕	① (15.2) ②2.8		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁部1/4 参照	
243-9 289	土師器 台付甕	① (14.2) ②4.2		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。底部内面ヘラナデ。	覆土 口縁部1/4	
243-10 289	土師器 台付甕	① (14.0) ②3.3		①細砂粒 ②良好 ③灰褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土 口縁部片	
243-11 289	土師器 台付甕	① (13.8) ②3.5		①細砂粒 ②良好 ③残黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁部片 参照	
244-12 289	土師器 台付甕	①14.4 ②0.2		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土 口縁部片	
244-13 289	土師器 台付甕	①12.6 ②16.0		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁～ 参照 胴下半1/2	
244-14 289	土師器 台付甕	①13.4 ②9.2		①細砂粒・赤色臍物 ②良好 ③残黄褐色	口縁部横子デ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 口縁～胴上半 参照	

## VI区

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径②高さ③底径	①胎土②焼成③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
244-15 289	土師器 台付甕	①(13.0) ②5.1	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③淡黄色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区	口縁部片
244-16 289	土師器 台付甕	①11.6 ②2.8	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
244-17 290	土師器 台付甕	②16.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区	胴下半～脚部 参照
244-18 289	土師器 台付甕	②12.7 ③(10.0)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253区	胴下半～脚部 参照
244-19 289	土師器 台付甕	②9.8 ③(11.0)	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。ヘラナデ。 脚部折り返し。	①第253区	脚部片 参照
244-20 290	土師器 台付甕	②3.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。ヘラナデ。	覆土	脚部片
244-21 290	土師器 台付甕	②7.5 ③9.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ナデ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253区	脚部 参照
244-22 290	土師器 台付甕	②5.5 ③(8.8)	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ナデ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253区	脚部片 参照
244-23 290	土師器 台付甕	②22.2 ③(9.8)	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253区	口縁部片 参照
245-24 290	土師器 台付甕	②18.5	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③淡黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区	胴上半～脚部 参照
245-25 290	土師器 台付甕	②13.5 ③9.6	①細砂粒 ②良好 ③明黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253区	胴下半～脚部 参照
245-26 290	土師器 台付甕	②8.1 ③(9.3)	①細砂粒 ②良好 ③淡黄色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	覆土	胴下半～脚部 参照
245-27 290	土師器 台付甕	②19.2 ③8.6	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③明黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253区	胴～脚部 参照
245-28 290	土師器 台付甕	②6.1 ③(6.0)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。ハケメ。	①第253区	脚部 参照
245-29 290	土師器 台付甕	②16.8	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③にぶい黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区	胴部片 参照
245-30 290	弥生土器 小型甕	①(8.0) ②3.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁外面ナデ。 外面一部ナズリ。 内面ミガキ。	①第253区	口縁部片 参照
245-31 290	土師器 埴	①11.6 ②6.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内外面ミガキ。	①第253区	3/4 参照
245-32 290	土師器 高坏	①14.0 ②3.9	①細砂粒 ②良好 ③淡黄色	口縁部横ナデ。 内外面ナデ。ミガキ。	①第253区	胴部欠損 参照
245-33 290	土師器 壺	①(13.2) ②15.1	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部ナデ。ミガキ。 胴部上半ナデ。ミガキ。下半ナズリ。	①第253区	胴部一部欠損 参照
245-34 290	弥生土器 台付甕	①8.0 ②6.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部波状文。 頸部2連止め兼状文。波状文。 内面ミガキ。	覆土	胴部一部欠損 参照
246-35 290	土師器 壺	①18.2 ②33.5 ③6.8	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③橙色	口縁部ナデ。 外面ヘラナデ。ナデ。 内面ナデ。輪轆み痕。	①第253区	胴部一部欠損 参照
246-36 290	土師器 壺	①(23.4) ②33.0	①細砂粒・赤色紅物 ②良好 ③にぶい橙色	頸部尖帯状。外面胴部ヘラナデ。ミガキ。 内面ナデ。輪轆み痕。	①第253区	底部・口縁 部欠損 参照

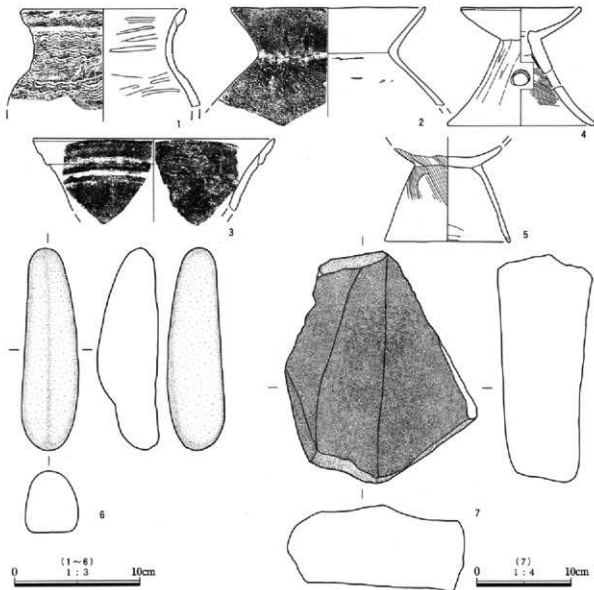


第247図 81号住居跡出土遺物

W区81号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
247-1 291	弥生土器 甕	①11.2 ②18.3 ③7.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	外面頂部は縷状文3連止め。波状文。 内面ミガキ。	東壁下	ほぼ完形
247-2 291	弥生土器 甕	①(14.0) ②8.0	①細砂粒・赤色黏物 ②良好 ③こぶい橙色	外面波状文。 頸部は2連止の縷状文。波状文。 内面ナデ。	南壁寄り	口縁部片
247-3 291	弥生土器 甕	①(11.2) ②6.7	①細砂粒・赤色黏物 ②良好 ③灰褐色	外面波状文。 内面ミガキ。	覆土	口縁部片
247-4 291	弥生土器 甕	②6.9	①細砂粒・赤色黏物 ②良好 ③橙色	外面頂部は3連止の縷状文。 内面ナデ。ミガキ。	東壁寄り	頸部片
247-5 291	弥生土器 鉢	①12.0 ②5.5 ③3.6	①細砂粒 ②良好 ③浅黄褐色	外面ナデ。輪襷み直。 内面ナデ。ミガキ。	北西部	口縁一部欠損
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
247-6 291		石英片岩	①11.7 ②2.7 ③1.4 ④70		覆土	完形

## VI区



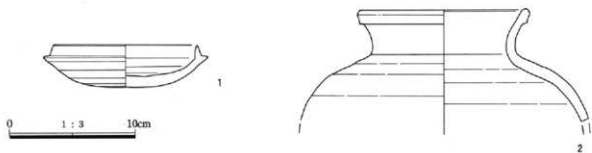
第248図 82号住居跡出土遺物

## VI区82号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高				
248-1 291	弥生土器 甕	① (13.0)	②7.6	①細砂粒 ②やや良好 ③淡褐色	外面波状文。 内面ミガキ。	住居内 土坑覆土	口縁部片
248-2 291	弥生土器 甕	① (15.4)	②7.7	①細砂粒 ②やや良好 ③によい赤褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。輪積み痕	北壁寄り	口縁部片
248-3 291	弥生土器 甕	① (19.0)	②5.7	①細砂粒・赤色紅物 ②やや良好 ③淡褐色	外面折り返し口縁。 内面ナデ。	南壁寄り	口縁部片
248-4 291	土師器 器台	①9.6 ②9.3 ③ (11.6)		①細砂粒 ②やや良好 ③淡黄褐色	兩部外方に開く。円孔3個。 器受部内面ナデ。	中央部	瓶一部分損
248-5 291	土師器 台付甕	②7.6 ③ (10.0)		①細砂粒・赤色紅物 ②やや良好 ③淡褐色	脚外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	脚部

W区82号住居跡

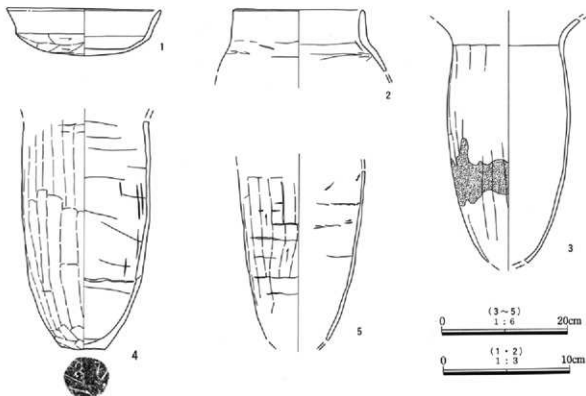
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
248-6 291	磨石	角閃石安山岩	①15.9	②4.4			両面に磨耗痕と煤付着。	覆土	変形
248-7 291	白石	安山岩	①24.4	②19.7			磨面と煤付着。	覆土	一部欠損



第249図 85号住居跡出土遺物

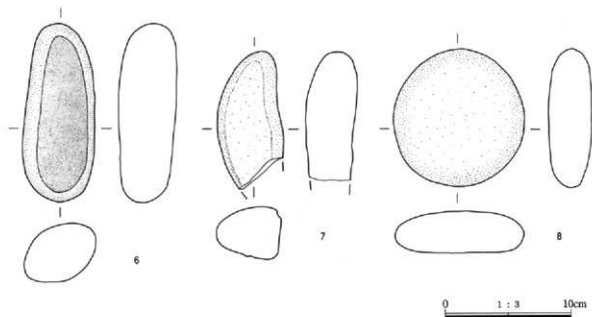
W区85号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
249-1 291	須恵器 坏	① (11.4) ②3.3	①細砂粒 ②還元焼 ③にぶい黄色	ロクロ整形。右回転。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/4
249-2 291	須恵器 壺	① (13.6) ②8.7	①細砂粒 ②還元焼 ③濁灰色	ロクロ整形。 口縁部～胴上半回転ナデ。	覆土	口縁～ 胴上半1/4



第250図 86号住居跡出土遺物 (1)

## VI区



第251図 86号住居跡出土遺物(2)

## VI区86号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
250-1 291	土師器 坏	①12.2 ②3.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へう割り。	カマド	ほぼ完形
250-2 291	土師器 小型甕	①10.2 ②4.9	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へう割り不明瞭。	カマド	胴下半部欠損
250-3 291	土師器 甕	①38.3	①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい褐色	内面ナデ。 外面へう割り。カマド粘土付着。	カマド	口縁部欠損
250-4 291	土師器 甕	①36.0 ②7.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③明赤褐色	内面ナデ。輪積み痕。 外面へう割り。カマド粘土付着。 底面へう割り。	カマド	口縁部欠損
250-5 291	土師器 甕	①36.7	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	内面ナデ。輪積み痕。 外面へう割り。	カマド	口縁部 底部欠損
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
251-6 292	こも備石	閃緑岩	①14.1 ②5.2 ③4.5 ④600	全面に磨耗痕。	置土	完形
251-7 292	こも備石	閃緑岩	①10.7 ②5.3 ③5.1 ④310	全面に磨耗痕。	置土	1/2
251-8 292	磨石	緑色岩	①10.8 ②10.3 ③3.4 ④600		東壁下	完形

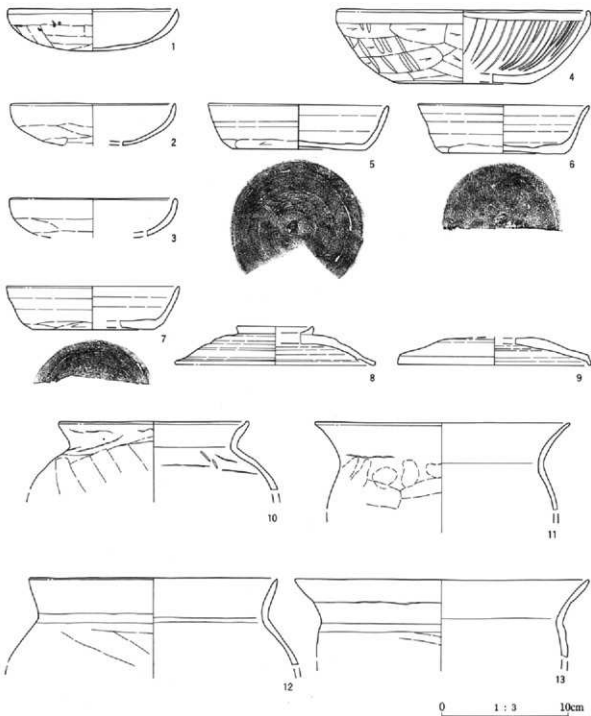


第252図 87号住居跡出土遺物



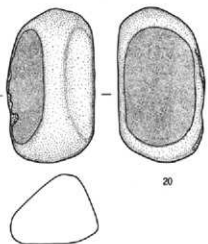
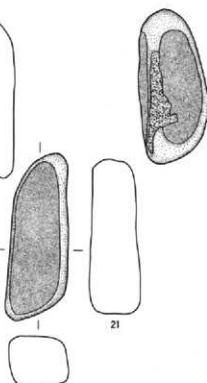
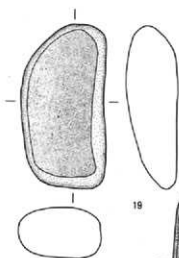
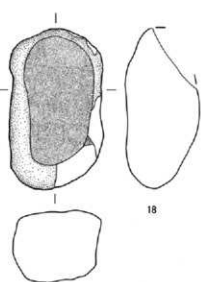
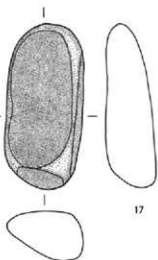
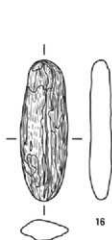
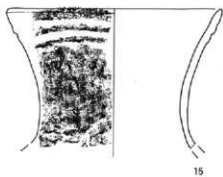
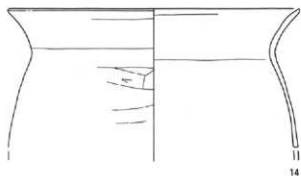
Ⅵ区87号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
252-1 292	土師器 坏	①12.5 ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り。	カマド周 辺	完形
252-2 292	土師器 甕	②8.0 ③(5.0)	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	底部



第253図 88号住居跡出土遺物(1)

Ⅵ区



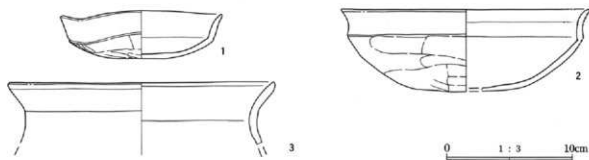
0 1:3 10cm

第254图 88号住居跡出土遺物(2)

Ⅵ区89号住居跡

回 番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③直径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
253-1 292	土師器 坏	① (13.4) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	北壁寄り	1/2
253-2 292	土師器 坏	① (13.0) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
253-3 292	土師器 坏	① (13.0) ②2.9	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	中央部	1/4
253-4 292	土師器 坏	① (19.6) ②5.8 ③ (11.0)	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 体部～底面ヘラ削り。	北壁寄り	1/3
253-5 292	須恵器 坏	①14.3 ②3.6 ③10.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	中央部	3/4
253-6 292	須恵器 坏	① (13.2) ②4.8 ③ (9.4)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	中央部	1/2
253-7 292	須恵器 坏	① (13.6) ②3.4 ③ (9.8)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	中央部	1/2
253-8 292	須恵器 蓋	① (15.8) ②3.0 柄み部径 (6.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/3
253-9 292	須恵器 蓋	① (15.0) ②2.1	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/3
253-10 292	土師器 甕	① (14.8) ②5.4	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	口縁部
253-11 292	土師器 甕	① (20.0) ②6.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り不明瞭。	カマド	口縁部
253-12 292	土師器 甕	① (19.6) ②6.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部
253-13 292	土師器 甕	① (23.0) ②6.2	①細砂粒 ②やや良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部
254-14 292	土師器 甕	① (23.0) ②10.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁～胴上半
254-15 292	弥生土器 甕	① (17.0) ②10.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③淡黄褐色	頸部に3道止め帯状文。	覆土	口縁部
回 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
254-16 292	こも瀬石	石英片岩	①11.0 ②3.7 ③1.7 ④90		覆土	完形
254-17 292	こも瀬石	緑色岩	①13.0 ②6.0 ③3.9 ④500	全面に磨耗痕。	東壁寄り	完形
254-18 292	こも瀬石	角閃石安山岩	①12.6 ②7.4 ③5.5 ④680	部分的に磨耗痕。	東壁寄り	一部欠損
254-19 292	こも瀬石	緑色岩	①12.8 ②6.5 ④4.0 ④560	全面に磨耗痕。	貯蔵穴	完形
254-20 292	こも瀬石	角閃石安山岩	①12.1 ②6.8 ③5.5 ④600	全面に磨耗痕と背面に敲打痕。 傷付き。	東壁下	完形
254-21 292	こも瀬石	安山岩	①12.2 ②4.7 ③3.8 ④450	全面に磨耗痕。	掘り方覆 土	完形

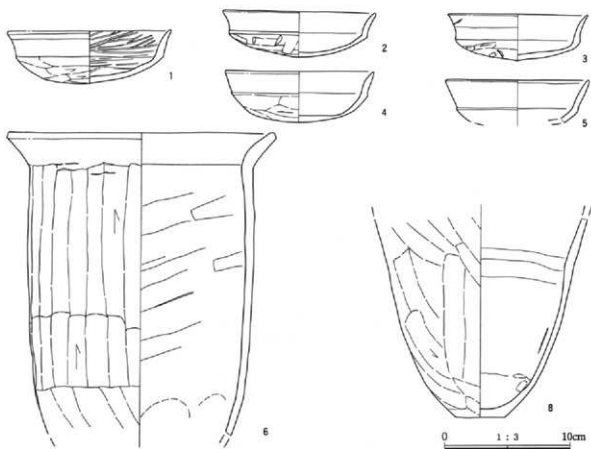
## VI区



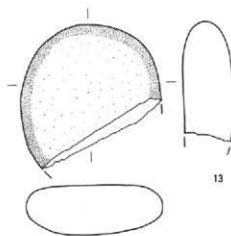
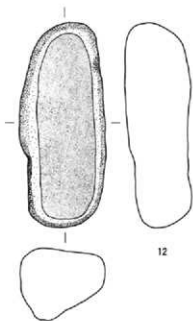
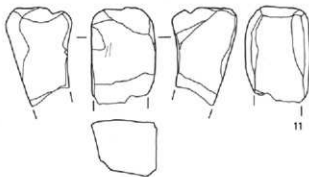
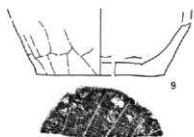
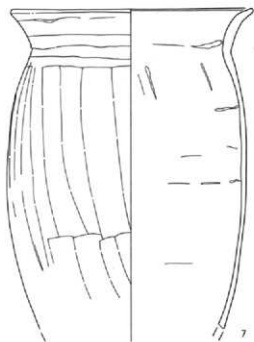
第255図 89号住居跡出土遺物

## VI区89号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	流量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
255-1 292	土師器 坏	①12.8	②3.6		①細砂粒・赤色灰物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西壁寄り	2/3
255-2 292	土師器 坏	①(19.6)	②6.5		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	中央部	1/2
255-3 292	土師器 甕	①(21.0)	②4.3		①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	西壁寄り	口縁部1/3



第256図 90号住居跡出土遺物(1)



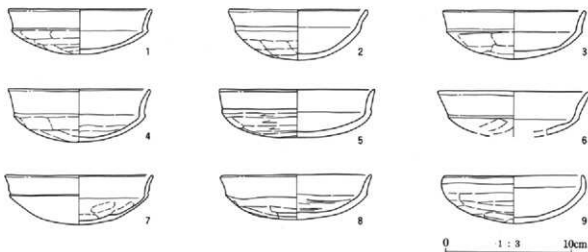
0 1 : 3 10cm

第257図 90号住居跡出土遺物(2)

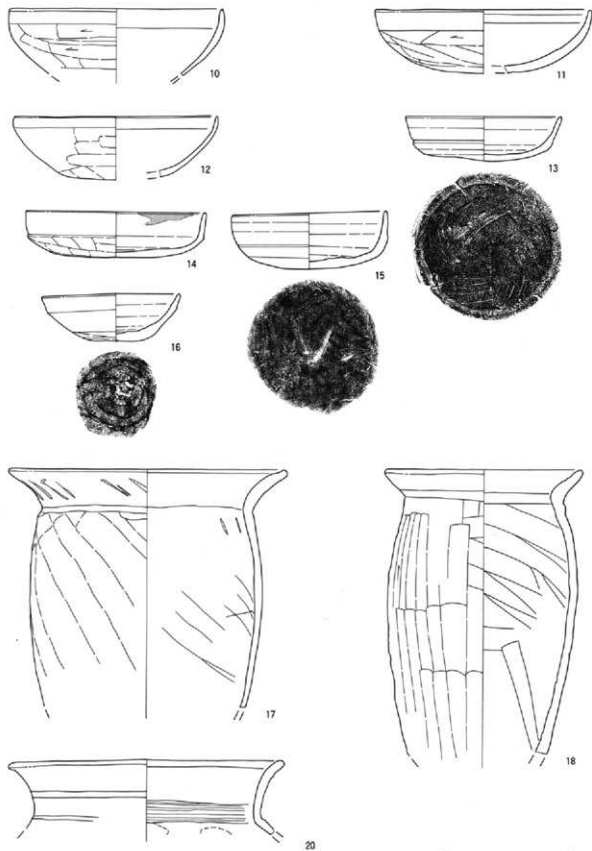
## VI区

## M区90号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
256-1 292	土師器 坏	①13.0 ②4.1	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ、ミガキ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	完形	
256-2 292	土師器 坏	①12.0 ②4.5	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形	
256-3 292	土師器 坏	① (11.0) ②3.5	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周辺	1/2	
256-4 292	土師器 坏	① (11.8) ②4.0	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	東壁寄り	1/2	
256-5 292	土師器 坏	① (11.4) ②3.3	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3	
256-6 293	土師器 甕	① (21.0) ②23.7	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁へ 胴下半1/2	
257-7 293	土師器 甕	①19.0 ②25.2	①細砂粒・赤色底物 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	カマド	底部欠損	
256-8 293	土師器 甕	②15.6 ③ (3.7)	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	胴下半1/2	
257-9 293	土師器 甕	②4.3 ③10.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底部木蓋痕。	北東部	底部1/2	
257-10 293	須恵器 壺	②6.8	①細砂粒 ②還元焼 ③灰白色	ロウコ型。 胴部回転ナデ。 内面ナデ。	カマド周辺	胴下半	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特徴	出土 状況	残存状況
257-11 293	砥石	流紋岩	① (7.6) ②5.0 ③4.2 ④230		4面使用。	覆土	1/2
257-12 293	こも礫石	安山岩	①16.1 ②6.8 ③5.7 ④910			南壁寄り	完形
257-13 293	磨石	閃緑岩	① (11.6) ②10.7 ③3.9 ④690		両面にも磨耗痕。	覆土	1/3



第258図 91号住居跡出土遺物(1)



第259図 91号住居跡出土遺物(2)